

A 町民アンケート

<目次>

調査の概要.....	A-1
回答者の属性.....	A-2
あなた自身のことについておたずねします。.....	A-3
蟹江町の暮らしの満足度などについておたずねします。.....	A-8
蟹江町のまちづくりについておたずねします。.....	A-64
普段の情報の入手方法についておたずねします。.....	A-75
蟹江町の観光についておたずねします。.....	A-79
地域コミュニティ活動やボランティア活動についておたずねします。	A-113
これからの蟹江町についておたずねします。.....	A-141
調査票	A-149

調査の概要

(1) 調査の趣旨

蟹江町では、平成 23 年度からスタートした第 4 次蟹江町総合計画（おおむね 10 年間のまちづくりの指針を示すもの）に基づいてまちづくりを進めている。

一方で、平成 33 年度からスタートする第 5 次蟹江町総合計画に向けて、町民の意見を計画づくりに反映することが求められる。

そこで、町民 3,000 人を対象に蟹江町の住みやすさや定住意向、施策項目ごとの評価などをたずねるとともに、今後のまちづくりの方向性についての考えを把握するためにアンケート調査を実施した。

(2) 調査対象

平成 30 年 12 月 1 日現在の住民基本台帳において、18 歳以上の住民の中から、無作為に 3,000 人を調査対象とした。

(3) 調査方法

調査票は、住民基本台帳の登録住所宛に郵送配布し、蟹江町役場宛で郵送回収した。

調査票は、大半を選択式とし、各設問 1 つあるいは複数の○をつける形式とした。

(4) 調査時期

調査票の発送：2018 年 12 月 13 日（木）

投函の締切日：2018 年 12 月 26 日（火）

※2019 年 1 月 15 日（火）到着分までを回収数に入れ、集計した。

(5) 配布数・回収数

発送数	3,000 通（うち 15 通が宛名不明で返送）
回収数	1,197 通
有効回答数	40.1%

調査結果

<結果分析の条件等>

- 本調査は母集団 28,289 に対して標本数は 1,197 であることから、信頼度 95%において、回答の誤差は概ね±5%と想定される。
- 各設問の分析においては、必要に応じて下記の要素におけるクロス集計を行っている。

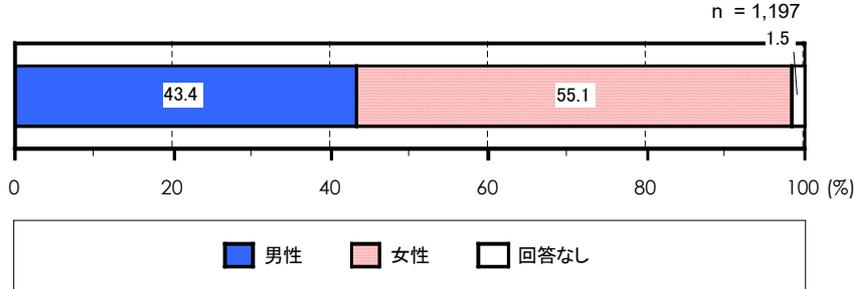
[性別]	男、女
[年齢]	10 歳代、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上
[小学校区]	蟹江小学校区、舟入小学校区、須西小学校区、新蟹江小学校区、学戸小学校区、わからない
[住みやすさ評価]	とても住みやすい、どちらかと言えば住みやすい、どちらとも言えない、どちらかと言えば住みにくい、住みにくい
[定住意向]	住み続けたい、どちらとも言えない、いずれはよそに移りたい

- 以降の結果において、特に記載のない場合は、1 つのみ回答の設問である。
- 割合の表記については小数第 2 位での四捨五入処理を行っていることから、合計値が 100%にならないこともある。

あなた自身のことについておたずねします。

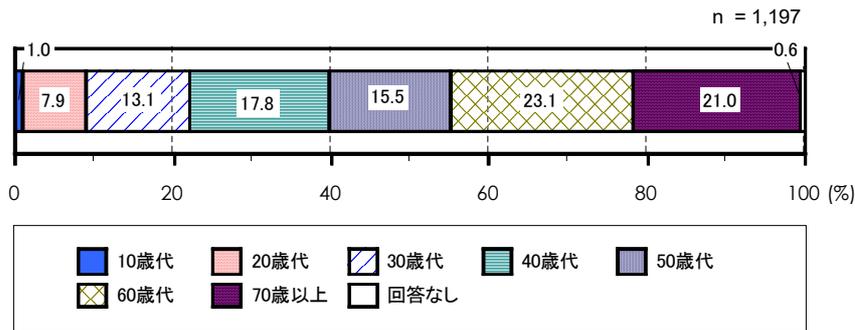
問1 あなたの性別を教えてください。

- ・回答者の性別は、「女性」が55.1%で「男性」(43.4%)より10ポイント以上多い。



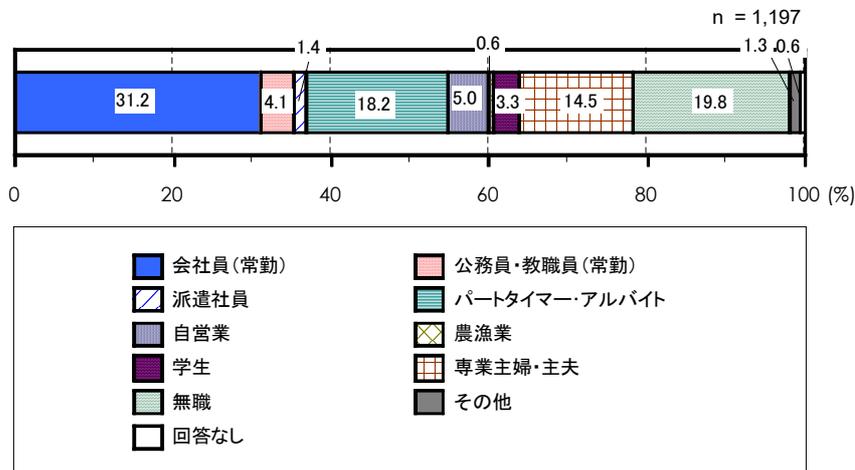
問2 あなたの年齢を教えてください (2018年12月1日現在)。

- ・回答者の年齢は、「60歳代」(23.1%)と「70歳以上」(21.0%)で4割強を占める。



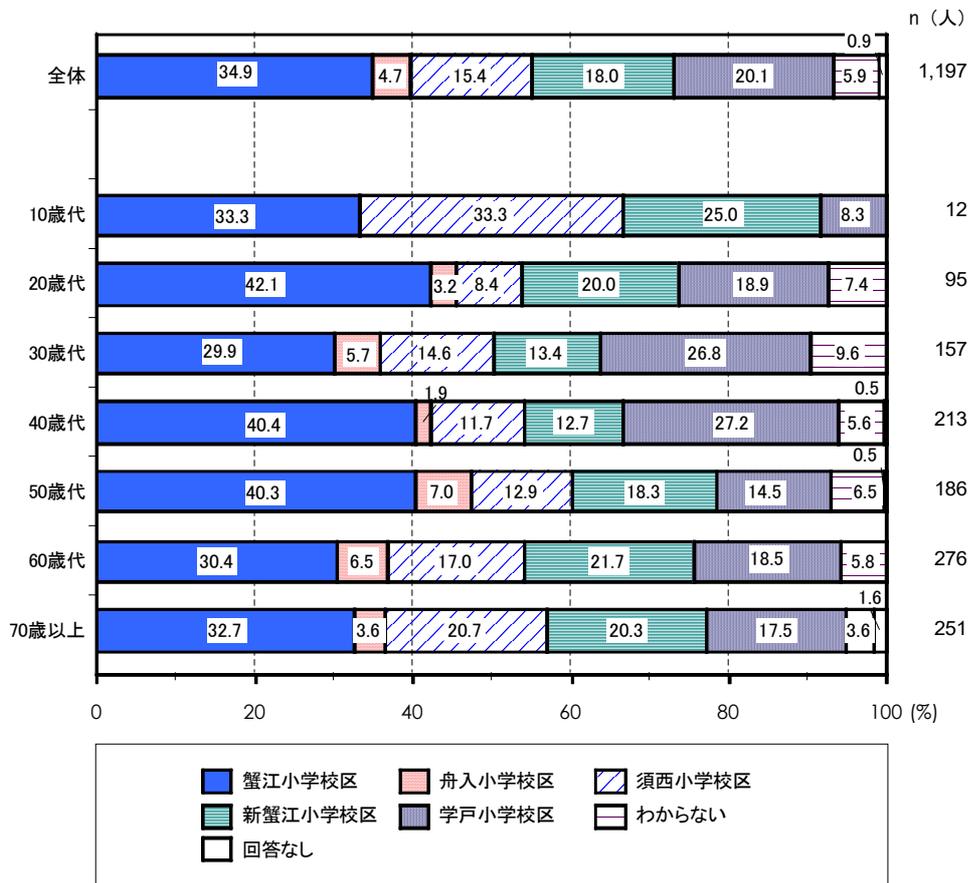
問3 あなたの職業を教えてください。

- ・回答者の職業は、「会社員(常勤)」が31.2%で最も多く、「無職」(19.8%)と「パートタイマー・アルバイト」(18.2%)などが続いている。



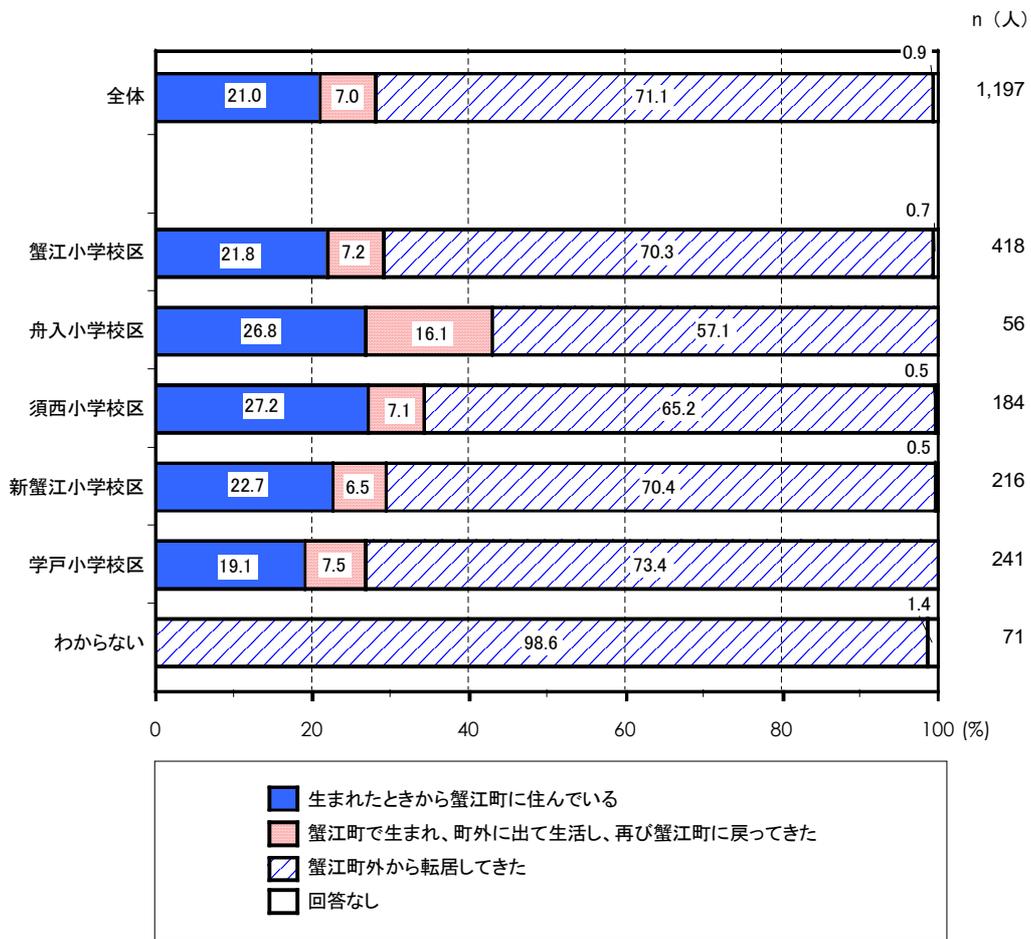
問4 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。

- ・回答者の居住地は、「蟹江小学校区」(34.9%)、「学戸小学校区」(20.1%)、「新蟹江小学校区」(18.0%)の順になっている。
- ・年齢別で見ると、20歳代、40歳代、50歳代で「蟹江小学校区」が全体と比べてやや多く、30歳代、40歳代で「学戸小学校区」がやや多くなっている。



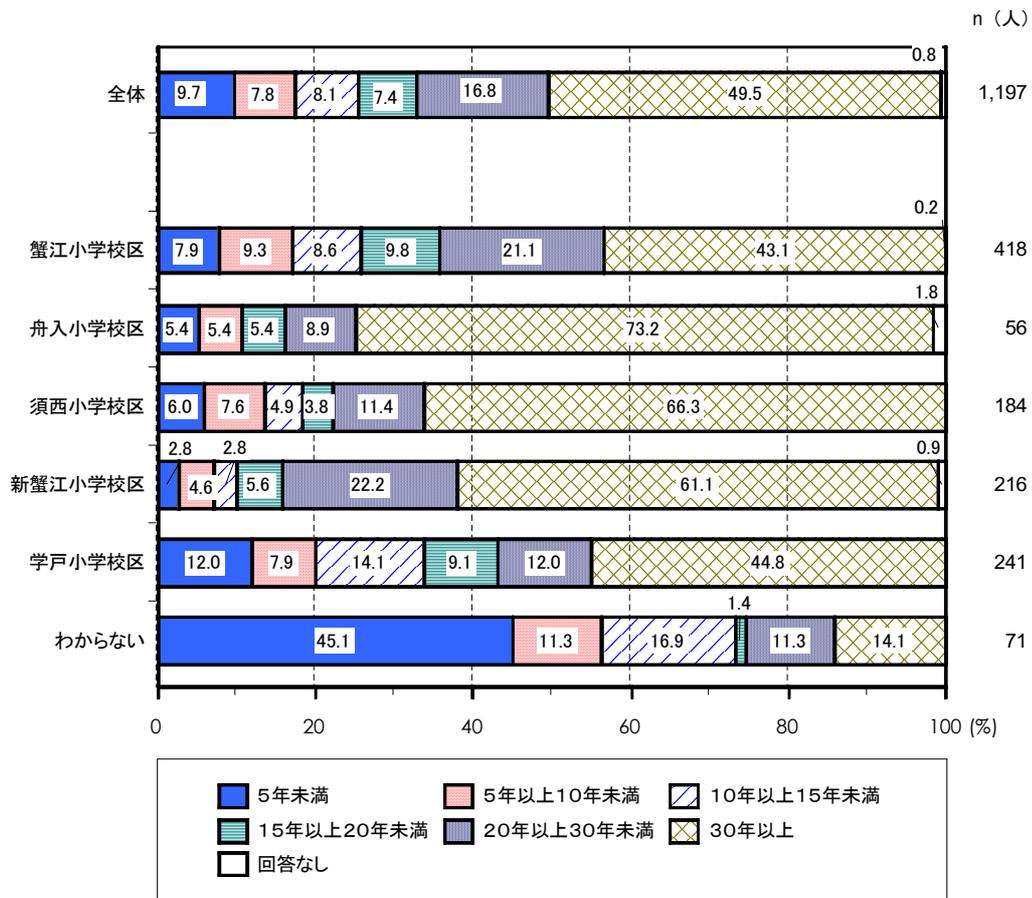
問5 あなたは、生まれたときから蟹江町に住んでいますか。

- ・回答者の蟹江町での居住歴については、「蟹江町外から転居してきた」(71.1%)が全体の約7割を占め、「生まれたときから蟹江町に住んでいる」は21.0%となっている。また、「蟹江町で生まれ、町外に出て生活し、再び蟹江町に戻ってきた」(7.0%)も1割弱みられる。
- ・小学校区別で見ると、「生まれたときから蟹江町に住んでいる」は、須西小学校区(27.2%)や舟入小学校区(26.8%)で全体よりやや多く、舟入小学校区では「蟹江町で生まれ、町外に出て生活し、再び蟹江町に戻ってきた」(16.1%)が全体より10ポイント近く多くなっている。



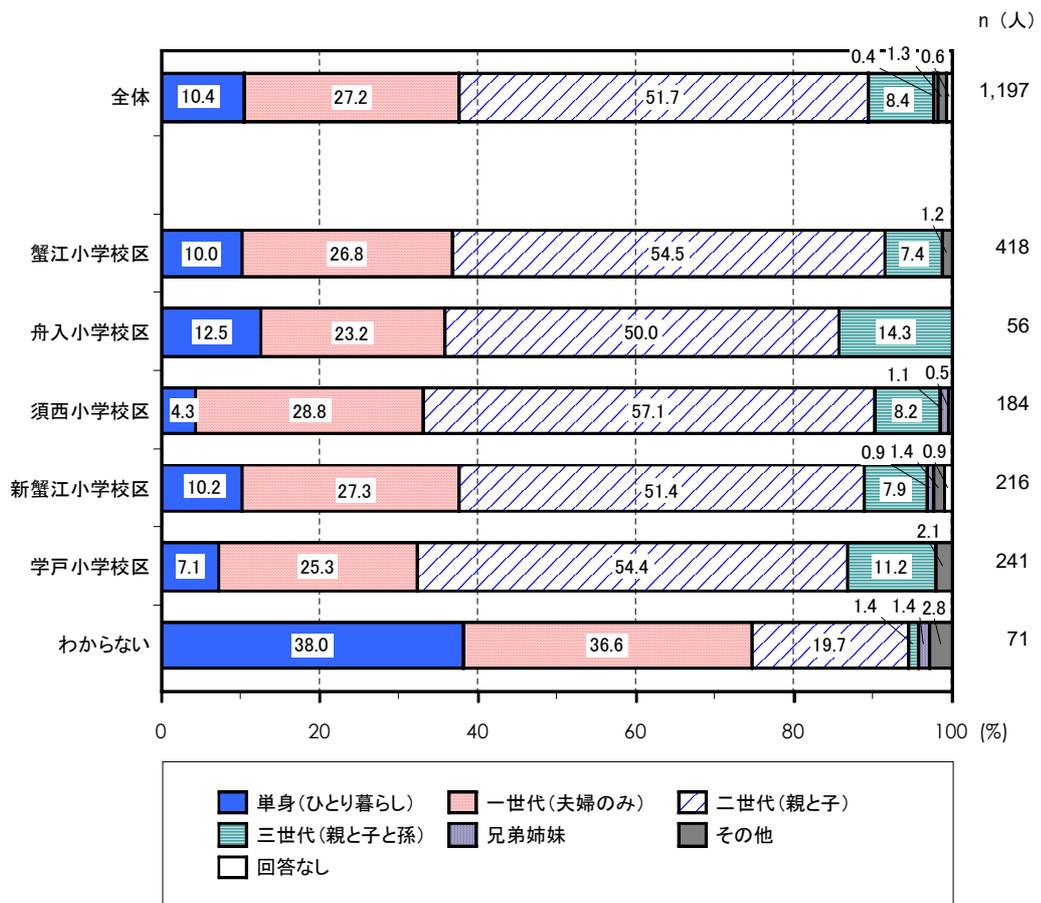
問6 あなたは蟹江町に住んで合計何年になりますか。

- ・回答者の蟹江町での居住歴は、「30年以上」が49.5%と約半数を占め、次いで「20年以上30年未満」(16.8%)となっており、それ以外は1割を下回っている。
- ・小学校区別で見ると、「30年以上」が舟入小学校区(73.2%)、須西小学校区(66.3%)、新蟹江小学校区(61.1%)で全体より10~20ポイント以上多くなっている。
- ・学戸小学校区では「10年以上15年未満」(14.1%)が、新蟹江小学校区では「20年以上30年未満」(22.2%)が、それぞれ全体よりやや多い。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「5年未満」(45.1%)が圧倒的に多い。



問7 あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。

- ・回答者の家族構成は、「二世代（親と子）」が51.7%と半数強を占めるほか、「一世代（夫婦のみ）」（27.2%）も約4分の1で続いている。
- ・小学校区別でみると、須西小学校区で「二世代（親と子）」（57.1%）が、舟入小学校区で「三世代（親と子と孫）」（14.3%）が、それぞれ全体よりやや多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「単身（ひとり暮らし）」（38.0%）が全体と比べて30ポイント近く多いほか、「一世代（夫婦のみ）」（36.6%）も10ポイント近く多くなっている。



蟹江町の暮らしの満足度などについておたずねします。

問8 あなたは、(1)～(45)のそれぞれの項目について、どの程度満足していますか。
また、(1)～(45)のそれぞれの項目について、今後の行政にあたって、どれくらい重要であると思いますか。
各項目の「A. 満足度」と「B. 重要度」それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

- ・町で実施している施策や日常生活等に関する各項目の満足度及び重要度について、下記の方法により5段階の得点をつけ、平均得点を算出した。
- ・この評点を指標として、満足度と重要度の分析を行った。なお、平均得点は、+2に近いほど満足度または重要度が高いことを示し、逆に-2点に近いほど満足度が低い（不満が高い）、または重要度が低いことを示している。

【満足度・重要度の平均得点の算出方法】

満足度	重要度	得点（評点）
満足	重要	+2点
まあ満足	まあ重要	+1点
どちらとも言えない	どちらとも言えない	±0点
やや不満	あまり重要でない	-1点
不満	重要でない	-2点

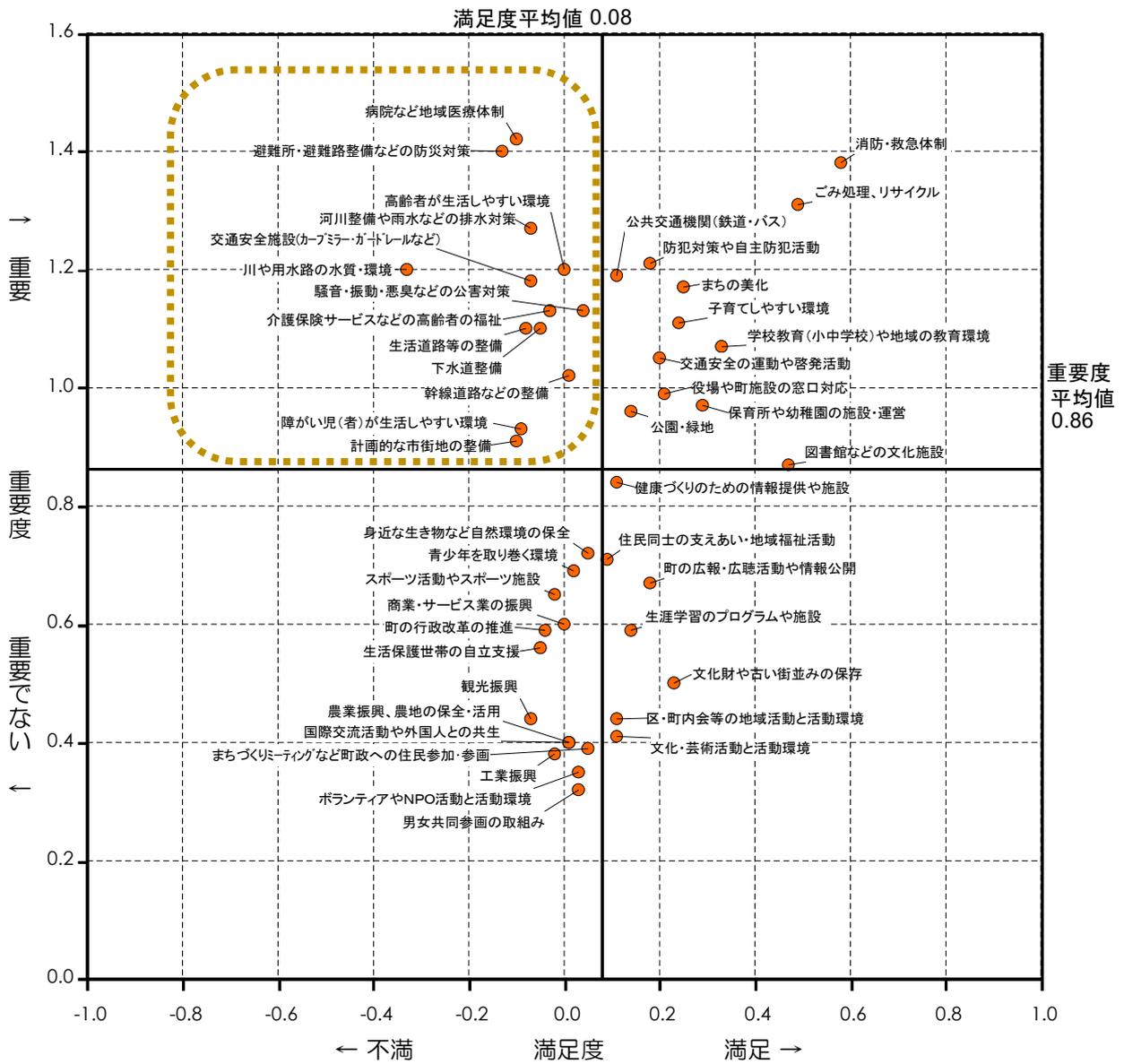
満足度の平均得点

$$= \{ \text{「満足」の回答者数} \times (+2 \text{点}) + \text{「まあ満足」の回答者数} \times (+1 \text{点}) + \text{「どちらとも言えない」の回答者数} \times (0 \text{点}) + \text{「やや不満」の回答者数} \times (-1 \text{点}) + \text{「不満」の回答者数} \times (-2 \text{点}) \} \div \text{総回答者数}$$

重要度の平均得点

$$= \{ \text{「重要」の回答者数} \times (+2 \text{点}) + \text{「まあ重要」の回答者数} \times (+1 \text{点}) + \text{「どちらとも言えない」の回答者数} \times (0 \text{点}) + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」の回答者数} \times (-2 \text{点}) \} \div \text{総回答者数}$$

- ・なお、前回との比較については、0.1ポイント以上の変化があった項目について‘改善した’もしくは‘悪化した’と評価することとする。
- ・同様に、クロス集計時の全体との比較についても、0.1ポイント以上の差が生じたものを分析対象とする。
- ・満足度を縦軸、重要度を横軸にそれぞれの値を散布図に落とし込んだものが次図である。相対的に満足度が低く、重要度が高い項目（左上部分）にあるものを重点的に取組むことが求められる。

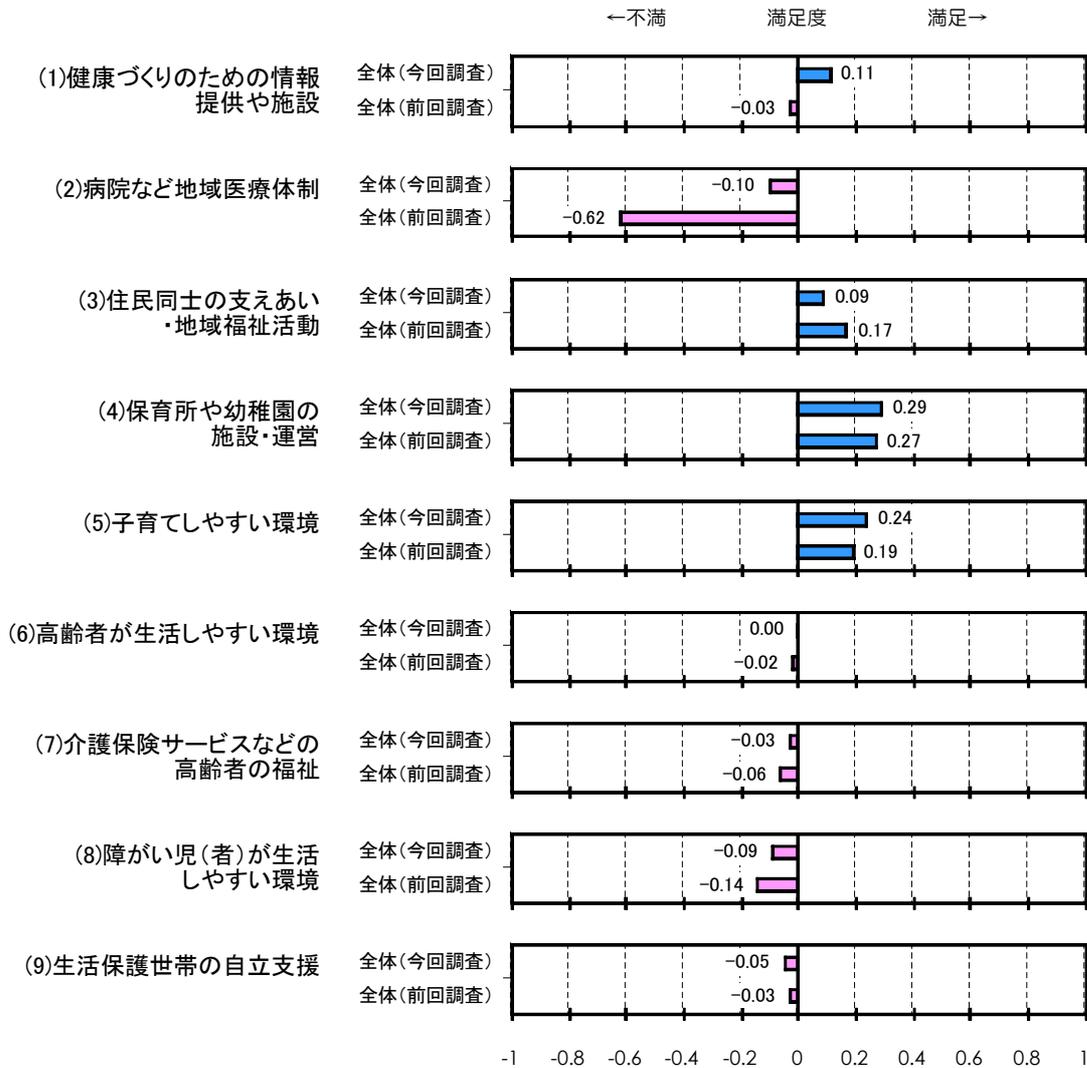


健康・福祉のまちづくりについて

【満足度】

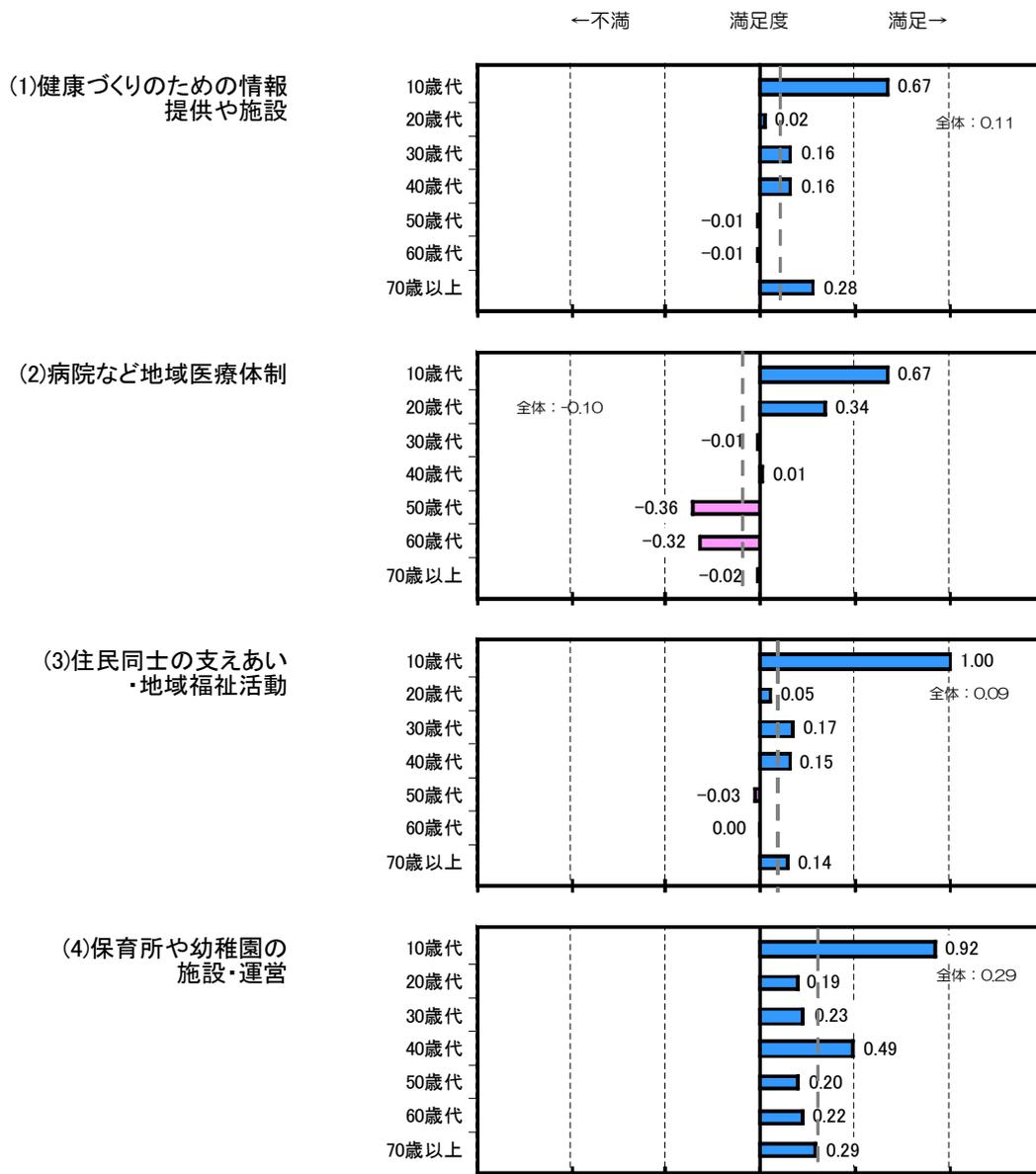
◆ 前回比較

- ・ (2) 病院など地域医療体制〔-0.62⇒-0.10〕が大きく改善した他、(1) 健康づくりのための情報提供や施設〔-0.03⇒0.11〕も改善している。

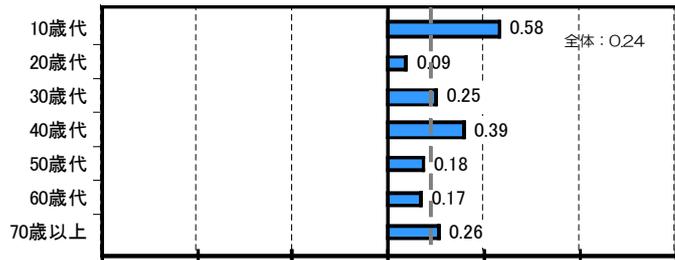


◆年齢別比較

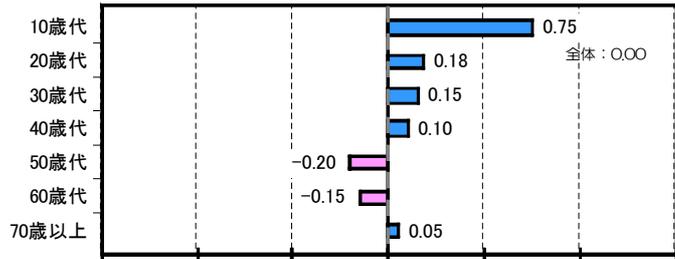
- ・全般的に10歳代の満足度が高くなっている反面、50歳代及び60歳代の評価は総じて低い傾向にある。
- ・特に、(2) 病院など地域医療体制〔50歳代：-0.36、60歳代：-0.32〕は全体より0.2ポイント以上評価が低くなっている。
- ・子育て中もしくは最近子育てを終えた回答者が多いことが推察される40歳代において、(4)保育所や幼稚園の施設・運営〔0.49〕や(5)子育てしやすい環境〔0.39〕に対する評価が、全体より0.15ポイント以上高くなっている。



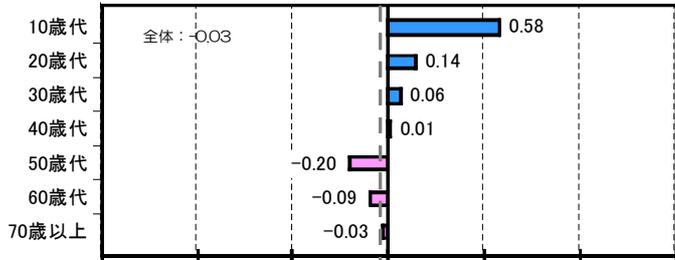
(5)子育てしやすい環境



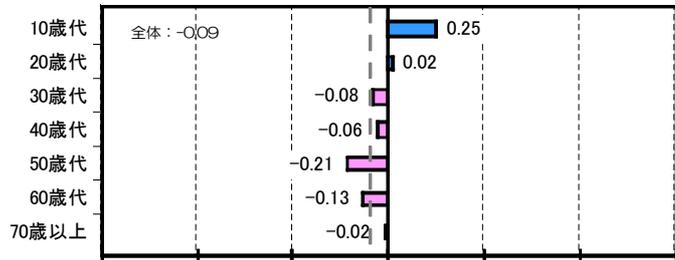
(6)高齢者が生活しやすい環境



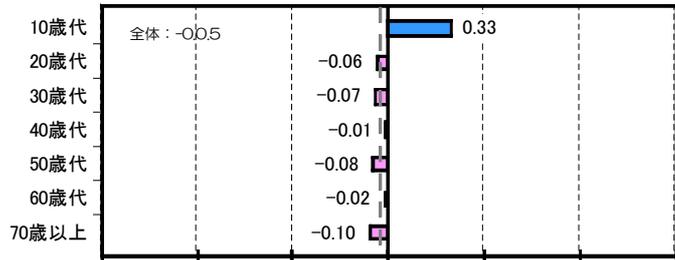
(7)介護保険サービスなどの
高齢者の福祉



(8)障がい児(者)が生活
しやすい環境



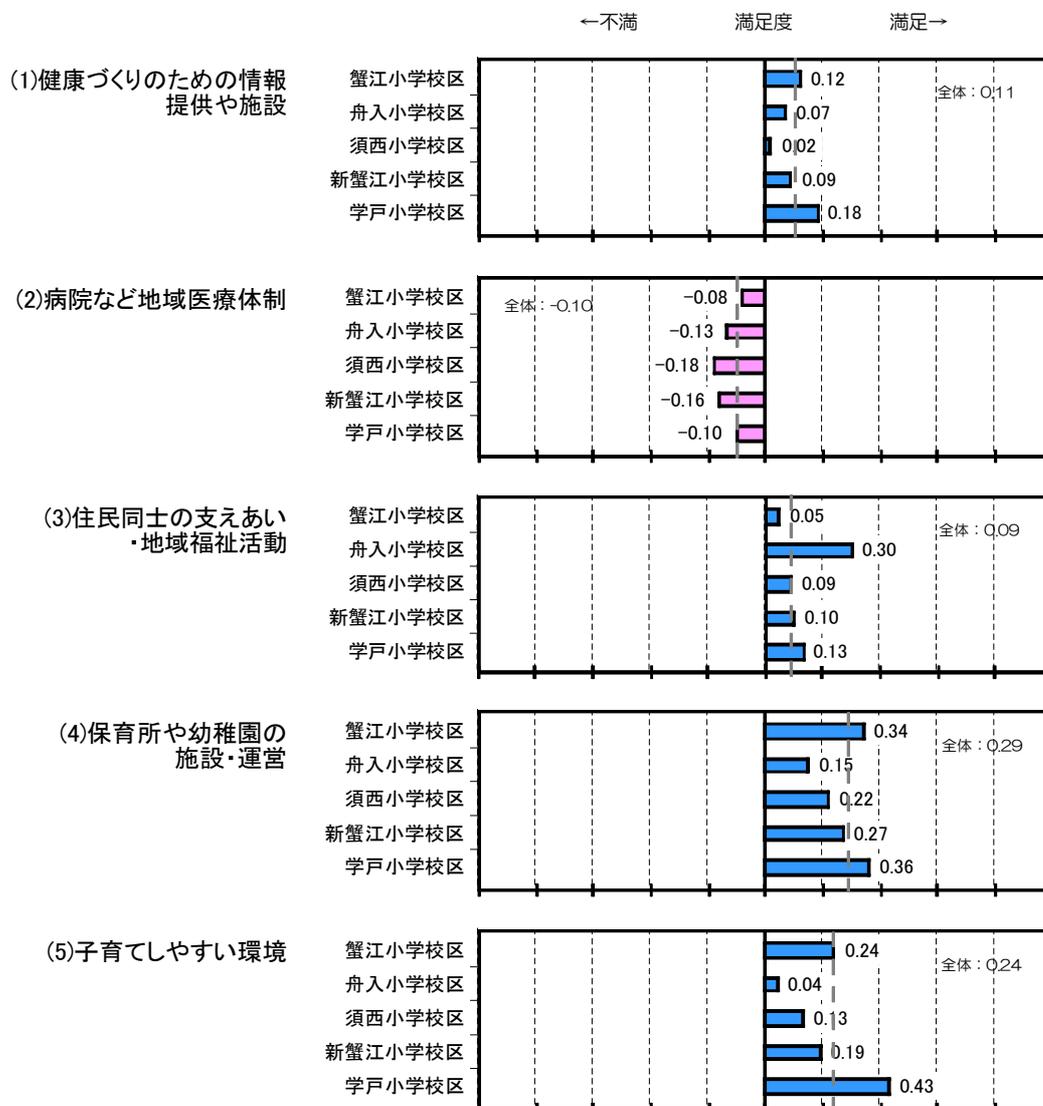
(9)生活保護世帯の自立支援



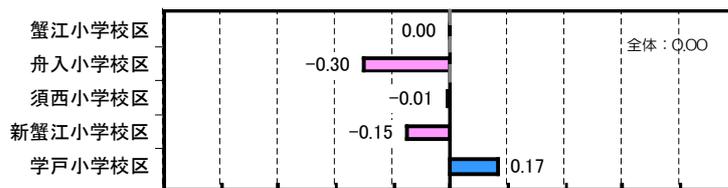
-1.5 -1 -0.5 0 0.5 1 1.5

◆小学校区別比較

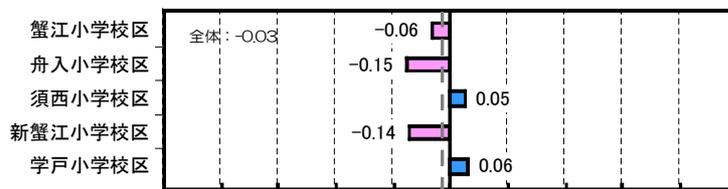
- ・舟入小学校区では、(3)住民同士の支えあい・地域福祉活動〔0.30〕が全体と比べて高い一方、(4)保育所や幼稚園の施設・運営〔0.15〕や(5)子育てしやすい環境〔0.04〕に対する評価は低い。
- ・また、(8)障がい児(者)が生活しやすい環境、並びに(9)生活保護世帯の自立支援に対する評価も全体と比べて低くなっている。
- ・(6)高齢者が生活しやすい環境、及び(7)介護保険サービスなどの高齢者の福祉に対する評価について、全体と比べて舟入小学校区や新蟹江小学校区で低くなっている。



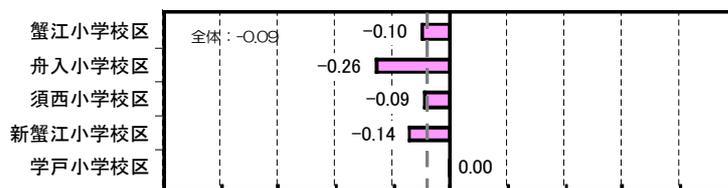
(6)高齢者が生活しやすい環境



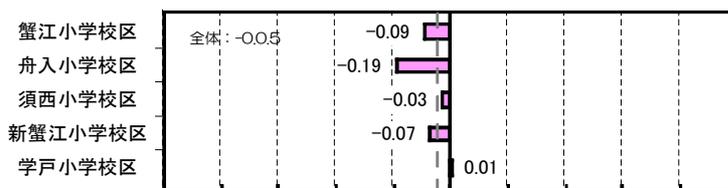
(7)介護保険サービスなどの
高齢者の福祉



(8)障がい児(者)が生活
しやすい環境



(9)生活保護世帯の自立支援

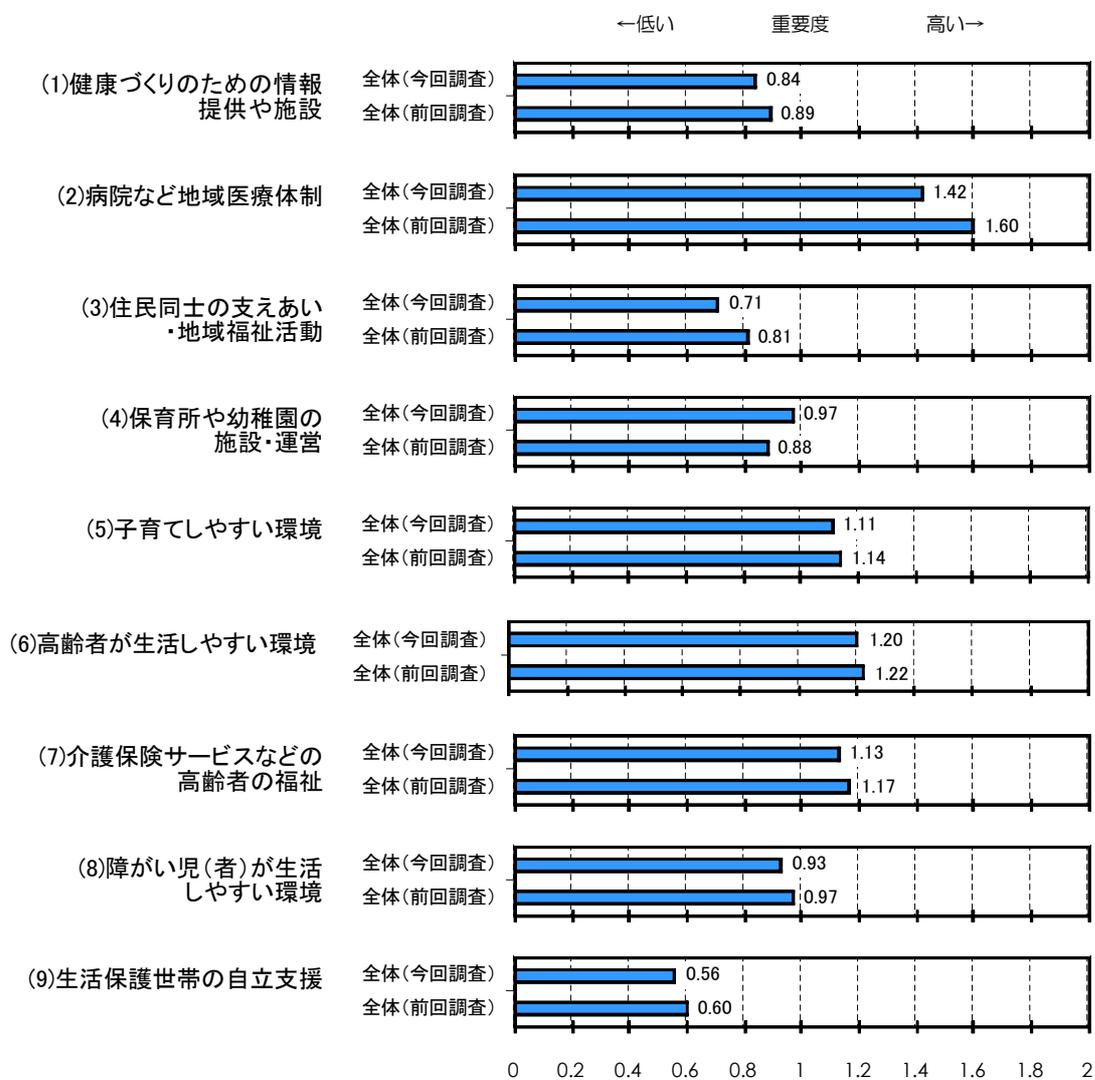


-1 -0.8 -0.6 -0.4 -0.2 0 0.2 0.4 0.6 0.8 1

【重要度】

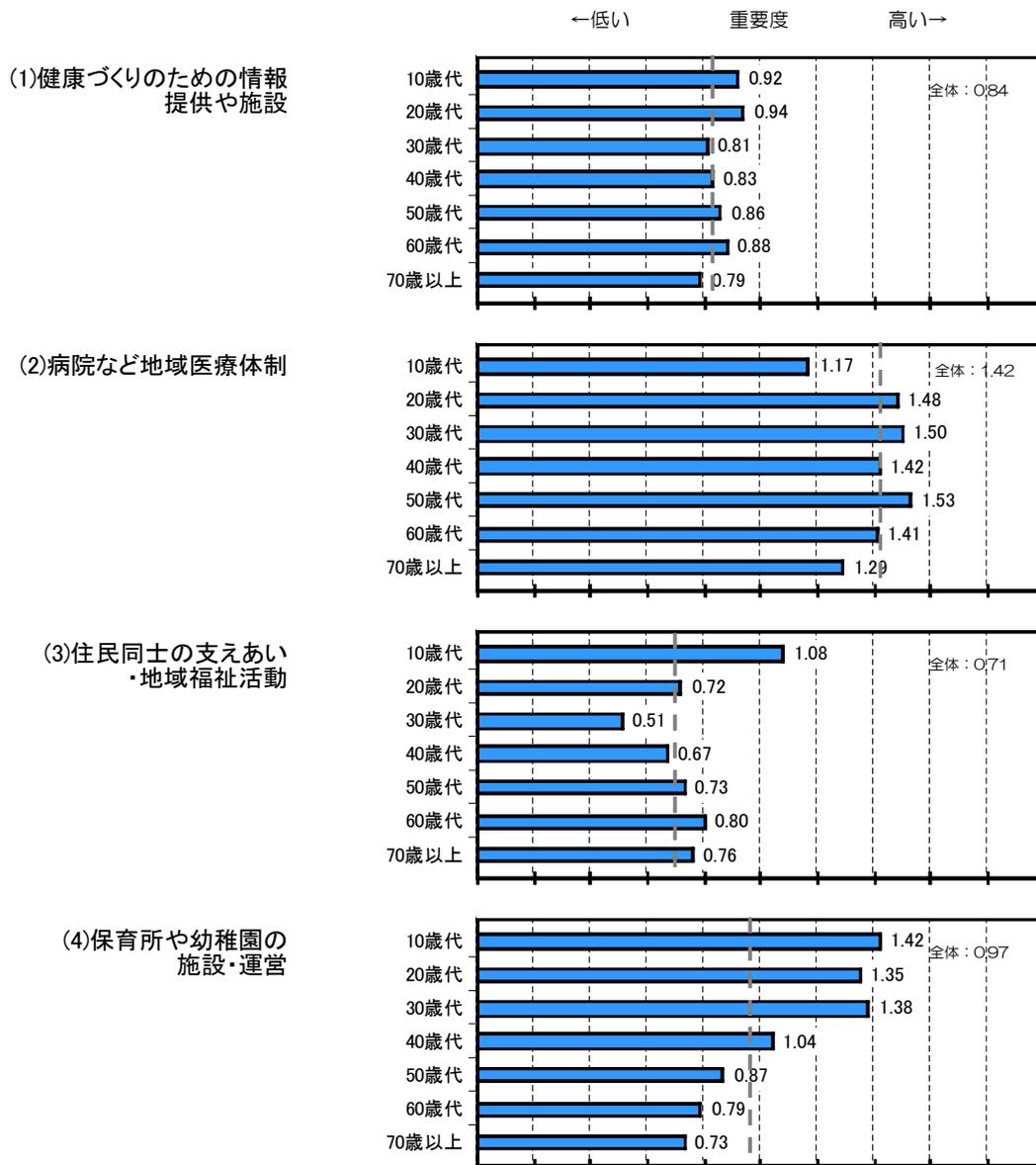
◆ 前回比較

- ・ (2) 病院など地域医療体制〔1.60⇒1.42〕や (3) 住民同士の支えあい・地域福祉活動〔0.81⇒0.71〕で重要度がやや低下している。

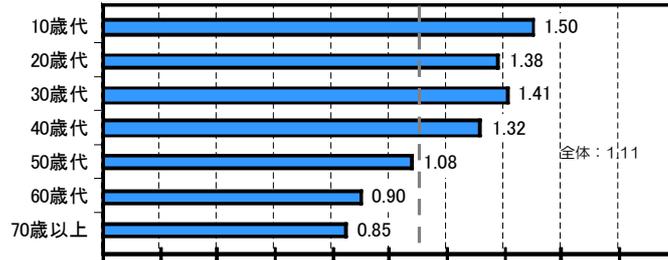


◆年齢別比較

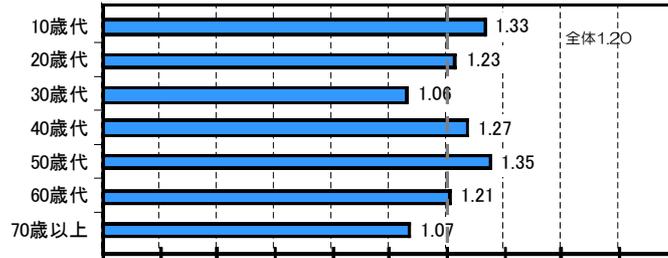
- ・(3) 住民同士の支えあい・地域福祉活動について、重要度は全体と比較して10歳代〔1.08〕では高く、30歳代〔0.51〕では低くなっている。
- ・(4) 保育所や幼稚園の施設・運営や(5) 子育てしやすい環境について、10歳代から40歳代までの重要度が全体と比べて高くなっている。
- ・50歳代では全体と比べて、(6) 高齢者が生活しやすい環境〔1.35〕及び(7) 介護保険サービスなどの高齢者の福祉〔1.34〕に対する重要度が高くなっている。
- ・(8) 障がい児(者)が生活しやすい環境、(9) 生活保護世帯の自立支援に対する重要度は、10歳代及び20歳代で高くなっている。



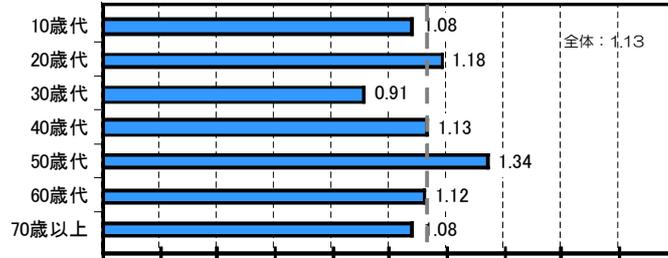
(5)子育てしやすい環境



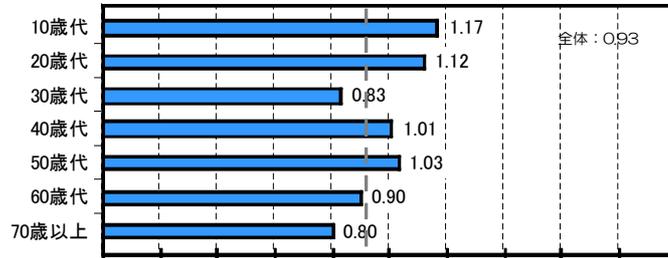
(6)高齢者が生活しやすい環境



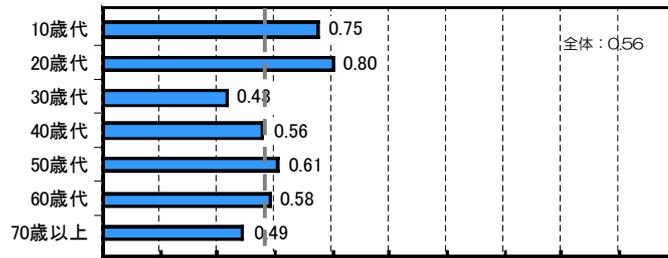
(7)介護保険サービスなどの
高齢者の福祉



(8)障がい児(者)が生活
しやすい環境



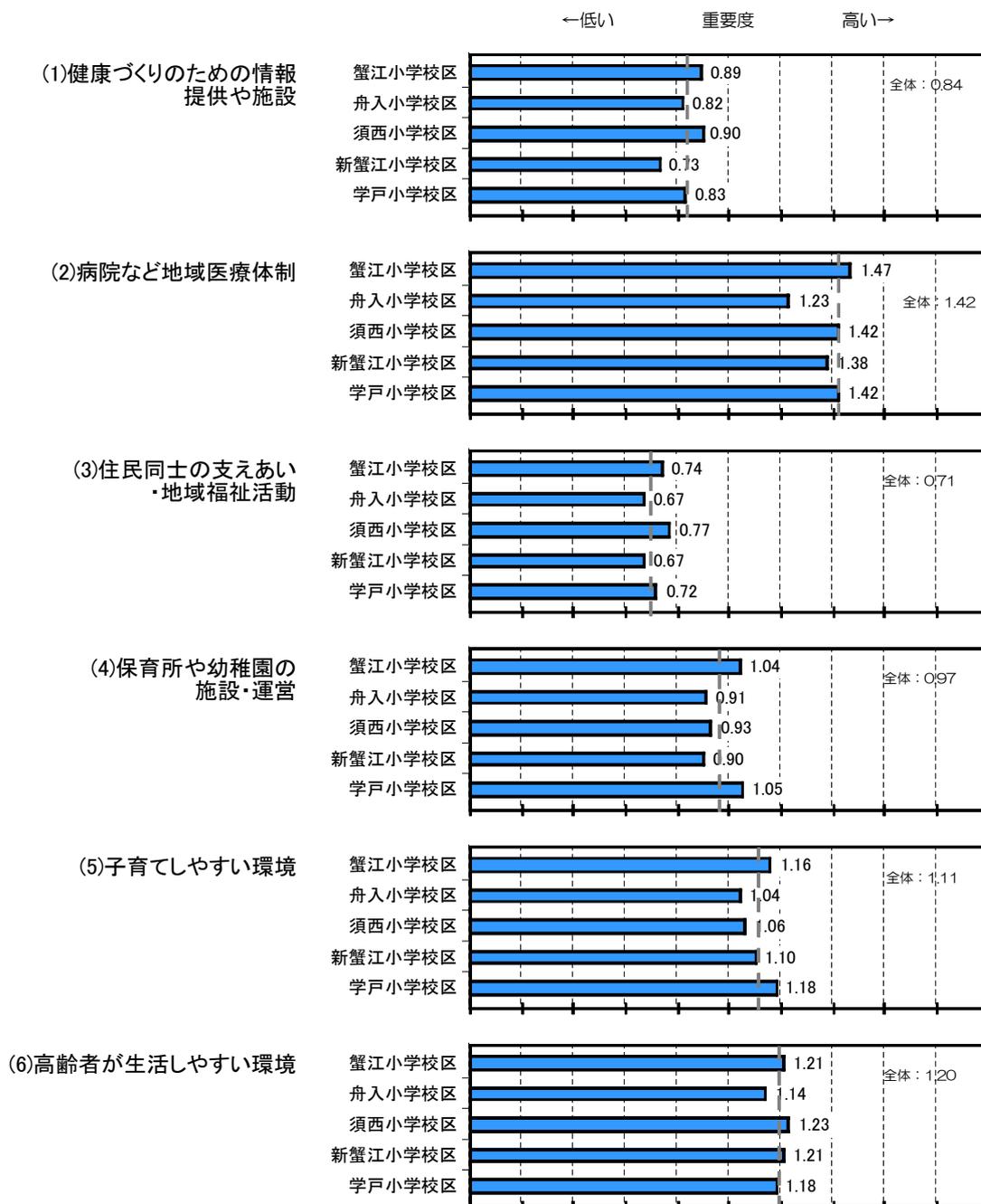
(9)生活保護世帯の自立支援



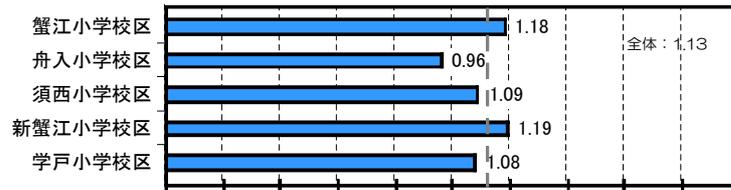
0 0.2 0.4 0.6 0.8 1 1.2 1.4 1.6 1.8 2

◆小学校区別比較

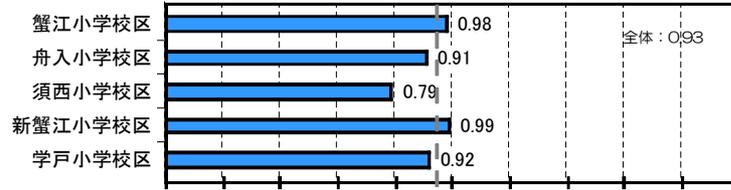
- ・舟入小学校区は、(2)病院など地域医療体制〔1.23〕や(7)介護保険サービスなどの高齢者の福祉〔0.96〕の重要度が全体と比べて低い。
- ・須西小学校区は、(8)障がい児（者）が生活しやすい環境〔0.79〕に対する重要度が全体と比較して低い。
- ・新蟹江小学校区は、(1)健康づくりのための情報提供や施設〔0.73〕に対する重要度が全体と比べてやや低い。



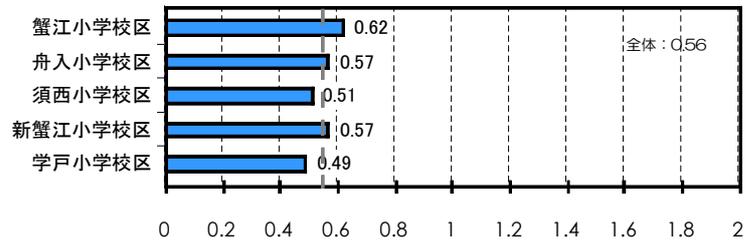
(7)介護保険サービスなどの
高齢者の福祉



(8)障がい児(者)が生活
しやすい環境



(9)生活保護世帯の自立支援

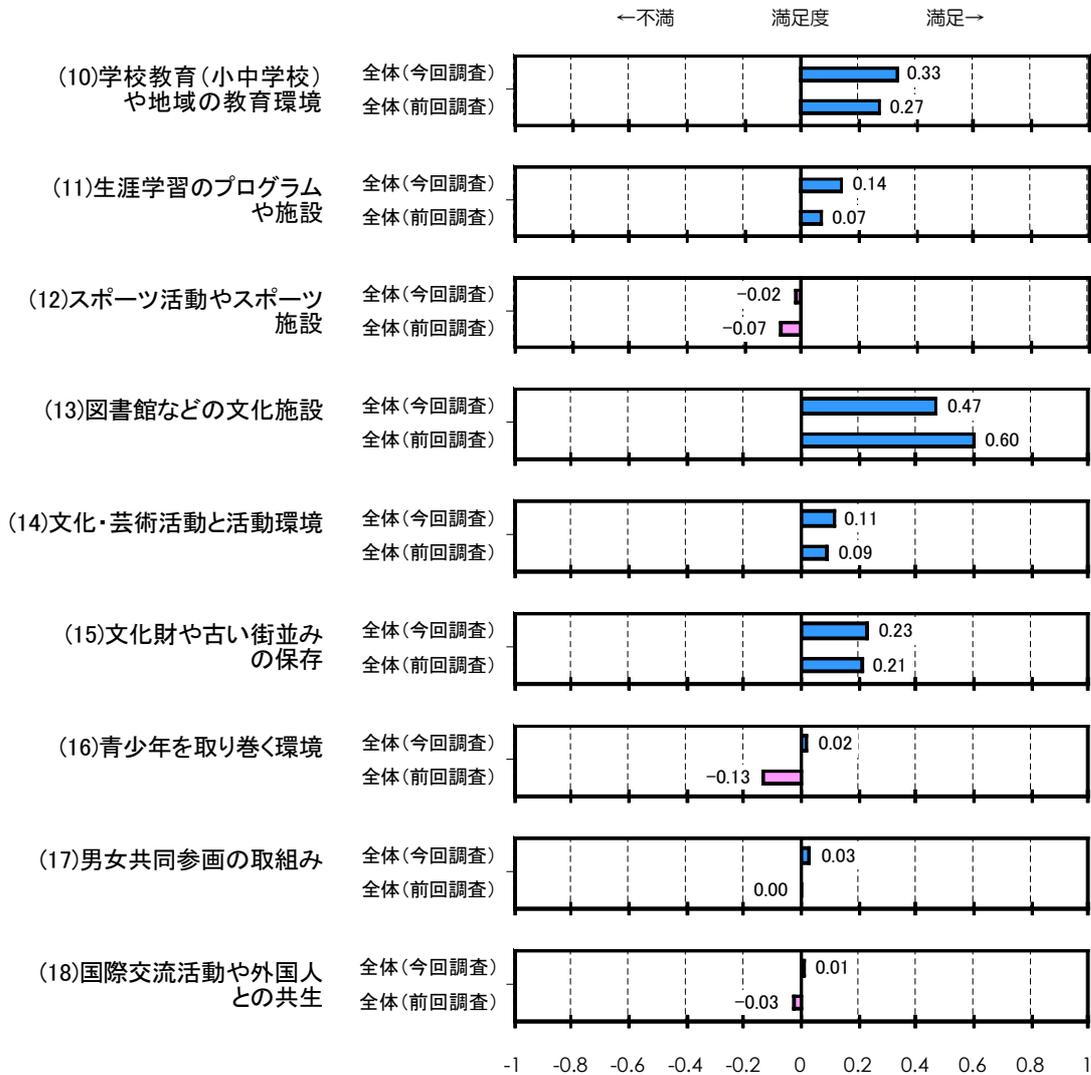


生涯学習・教育・文化について

【満足度】

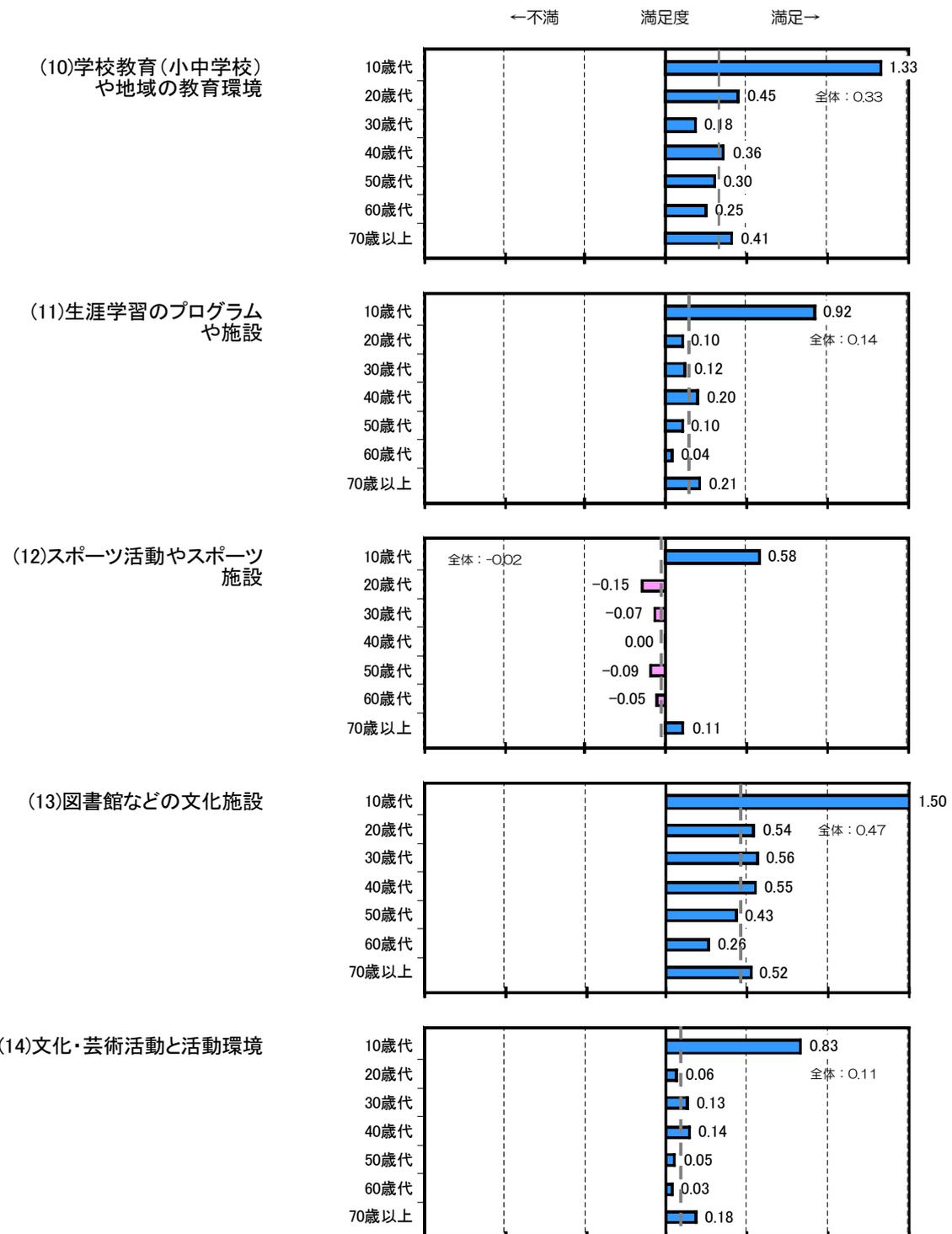
◆前回比較

- ・(16) 青少年を取り巻く環境〔-0.13⇒0.02〕が改善した。一方で、(13) 図書館などの文化施設〔0.60⇒0.47〕では悪化している。

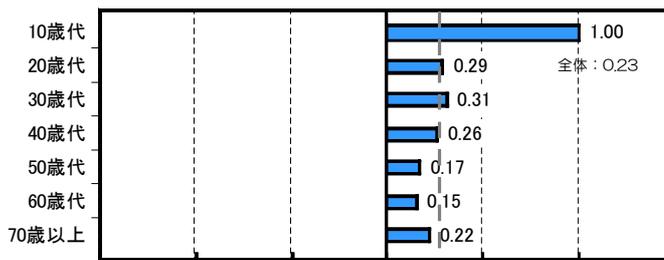


◆年齢別比較

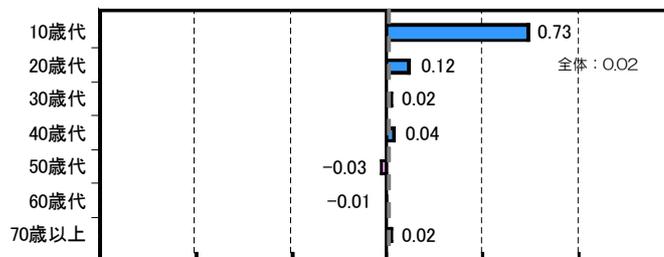
- ・ 全般的に 10 歳代の満足度が高くなっている。
- ・ 60 歳代は、(13) 図書館などの文化施設〔0.26〕は全体より 0.21 ポイント以上評価が低くなっている。
- ・ 現代の教育を受けている 20 歳代において、(10) 学校教育（小中学校）〔0.45〕や地域の教育環境や (16) 青少年を取り巻く環境〔0.12〕に対する評価が、全体よりやや高くなっている一方、(12) スポーツ活動やスポーツ施設〔-0.15〕は、やや低くなっている。



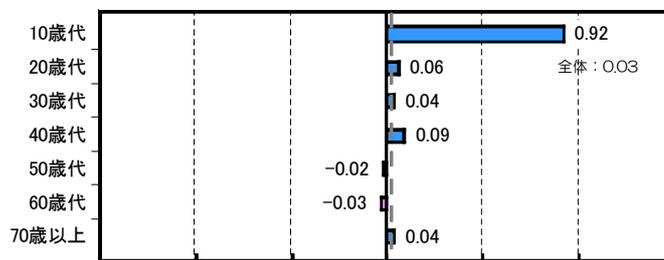
(15)文化財や古い街並みの保存



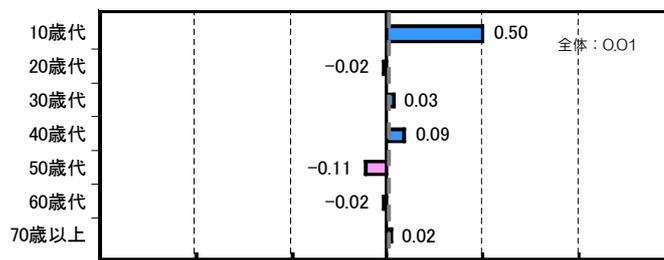
(16)青少年を取り巻く環境



(17)男女共同参画の取組み



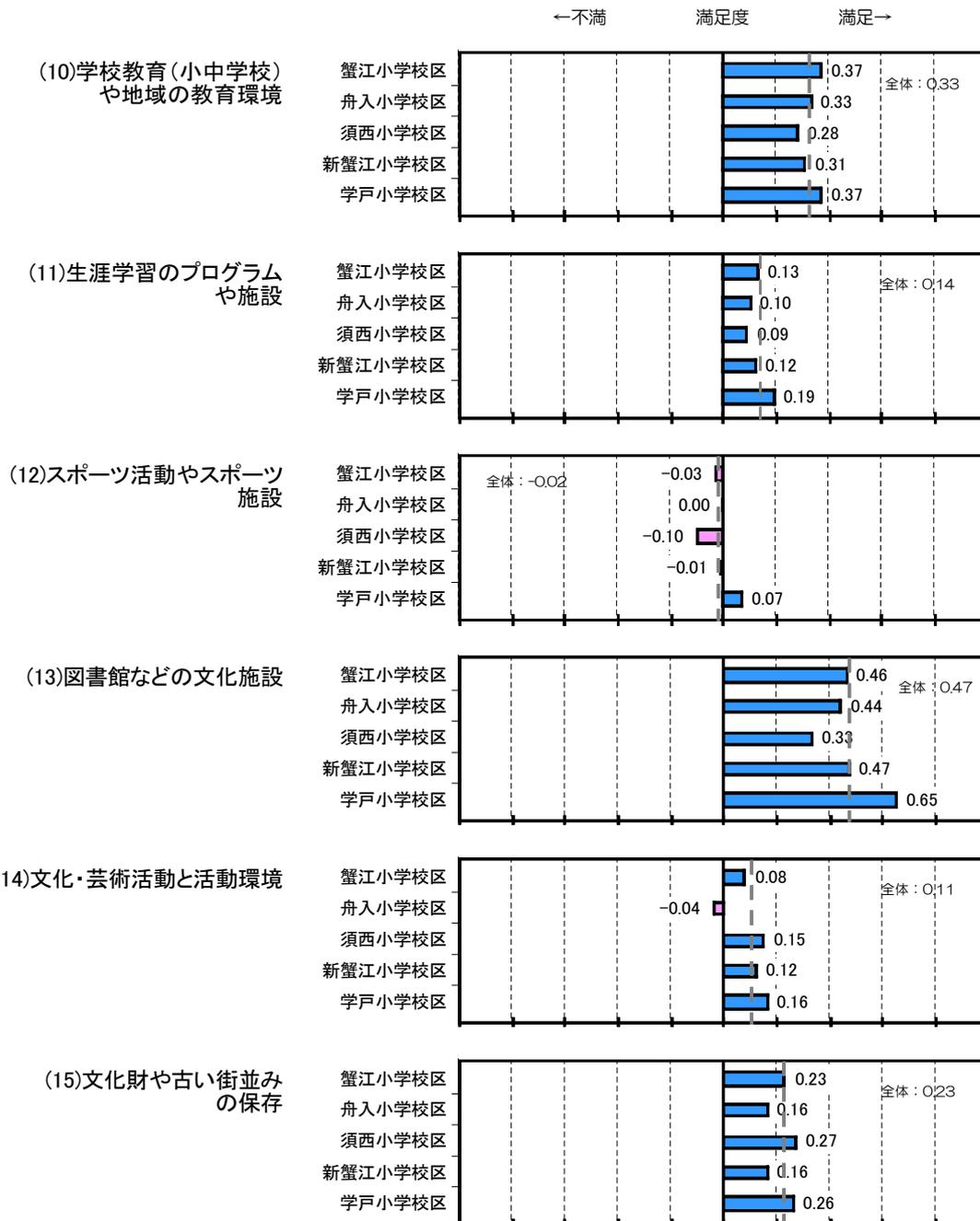
(18)国際交流活動や外国人との共生



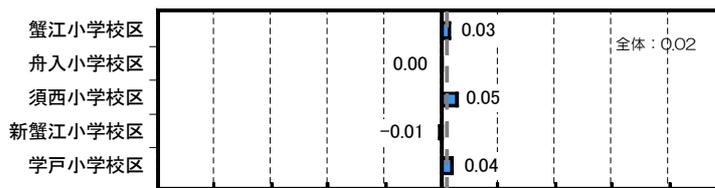
-1.5 -1 -0.5 0 0.5 1 1.5

◆小学校区別比較

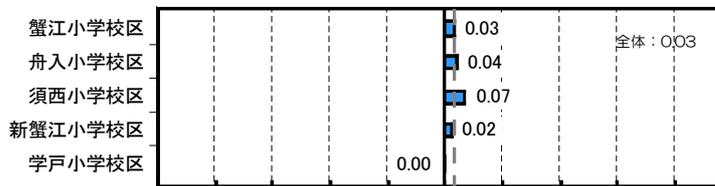
- ・学戸小学校区で、(13) 図書館などの文化施設〔0.65〕に対する評価は高くなっている。
- ・舟入小学校区で、(14) 文化・芸術活動と活動環境〔-0.04〕に対する評価は低くなっている。
- ・須西小学校区は(13) 図書館などの文化施設〔0.33〕に対する評価について、全体と比べて低くなっている。



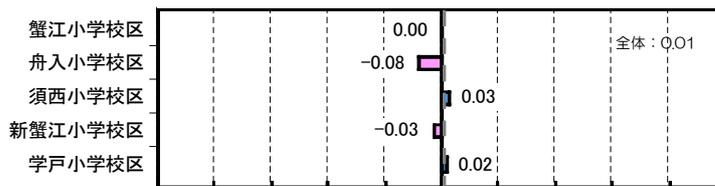
(16)青少年を取り巻く環境



(17)男女共同参画の取組み



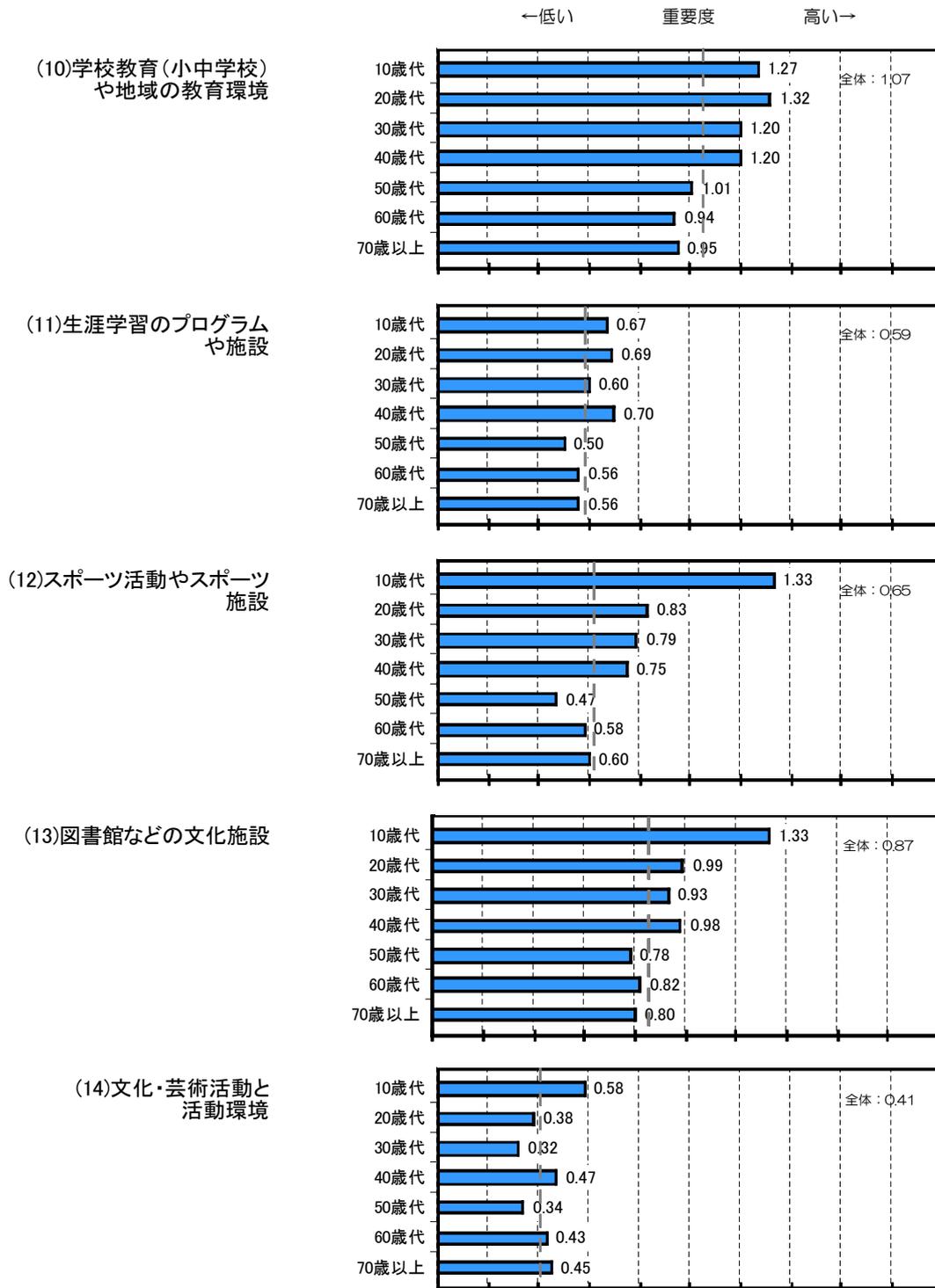
(18)国際交流活動や外国人との共生



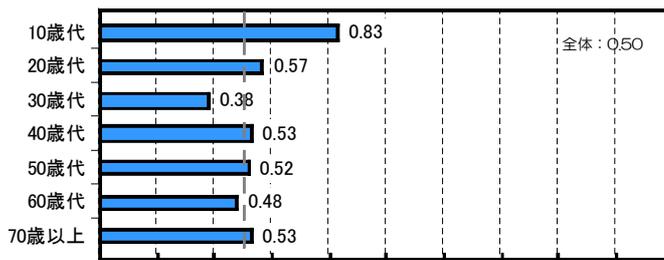
-1 -0.8 -0.6 -0.4 -0.2 0 0.2 0.4 0.6 0.8 1

◆年齢別比較

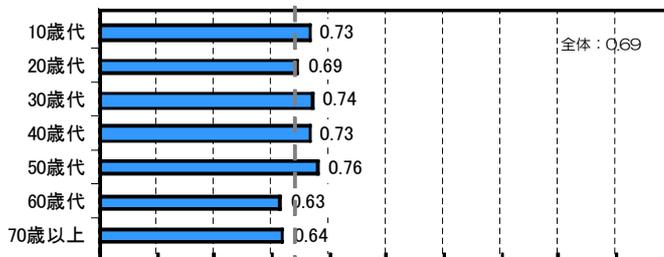
- ・全般的に10歳代と20歳代は全体と比べて高くなっている。
- ・(10) 学校教育(小中学校)や地域の教育環境や(11) 生涯学習のプログラムや施設、(12) スポーツ活動やスポーツ施設、(13) 図書館などの文化施設、(16) 青少年を取り巻く環境、(18) 国際交流活動や外国人との共生について10歳代から40歳代までは全体と比べて高くなっている。



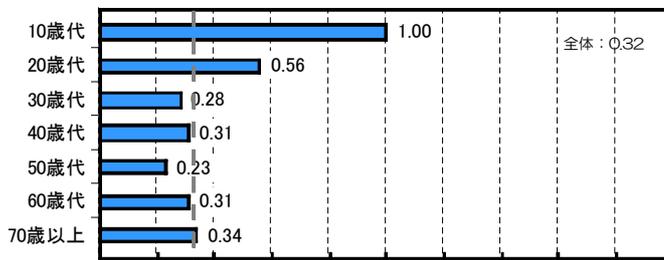
(15)文化財や古い街並みの保存



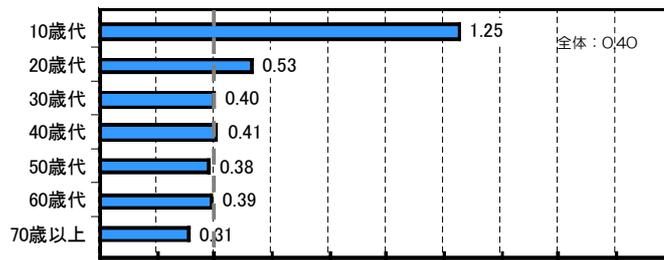
(16)青少年を取り巻く環境



(17)男女共同参画の取組み

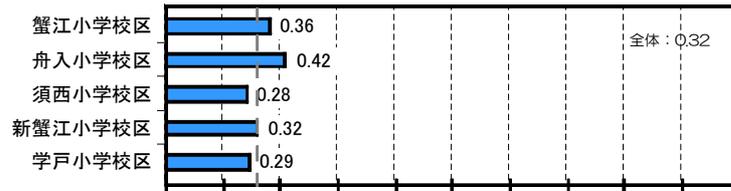


(18)国際交流活動や外国人との共生

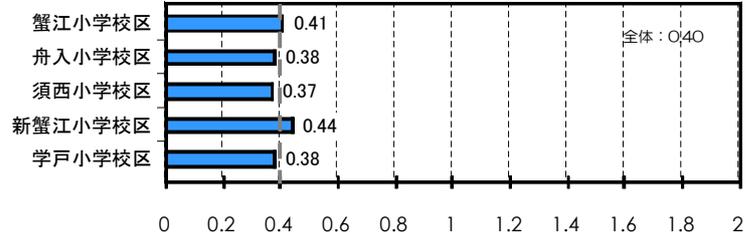


0 0.2 0.4 0.6 0.8 1 1.2 1.4 1.6 1.8 2

(17)男女共同参画の取組み



(18)国際交流活動や外国人との共生

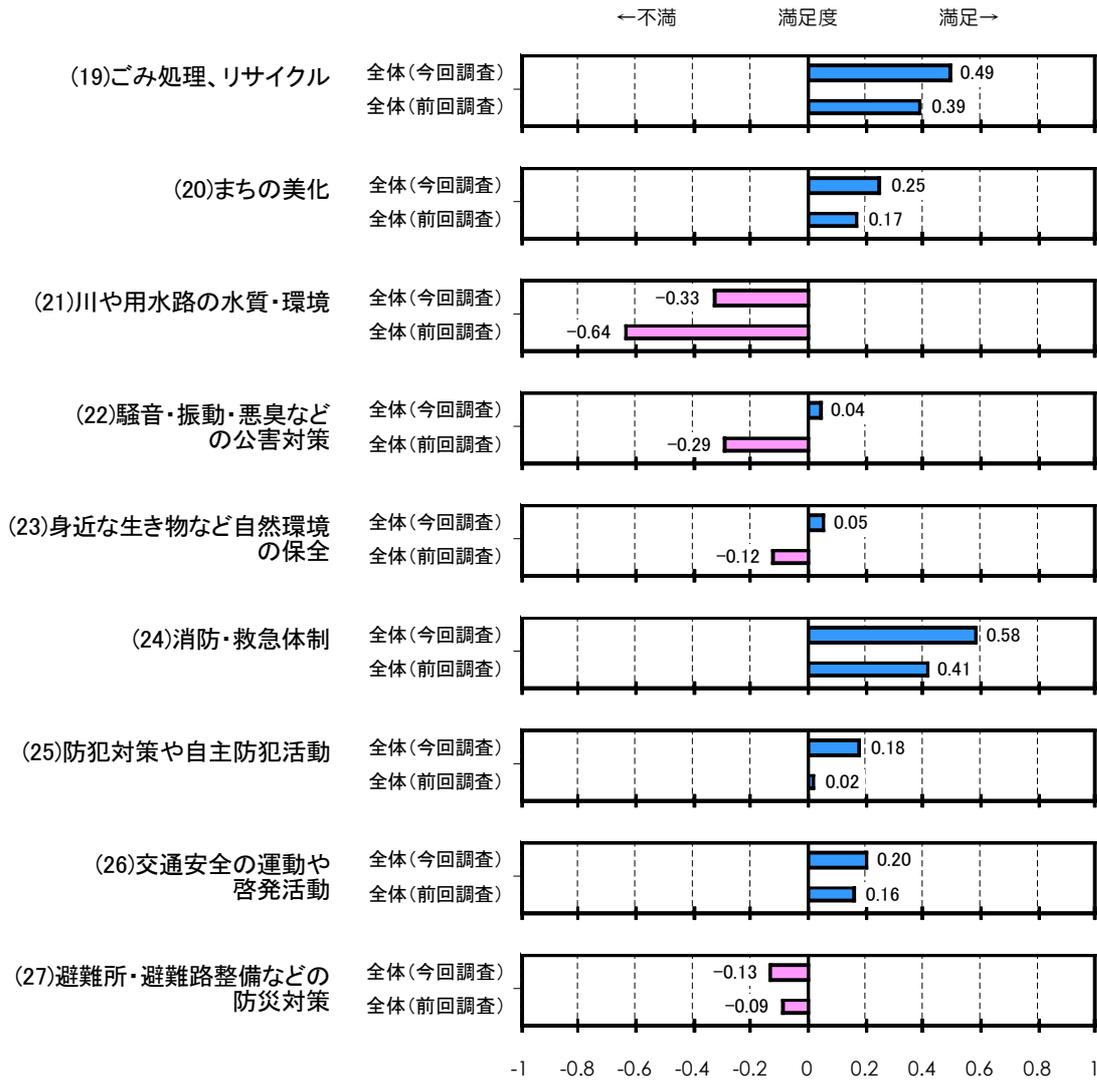


生活環境について

【満足度】

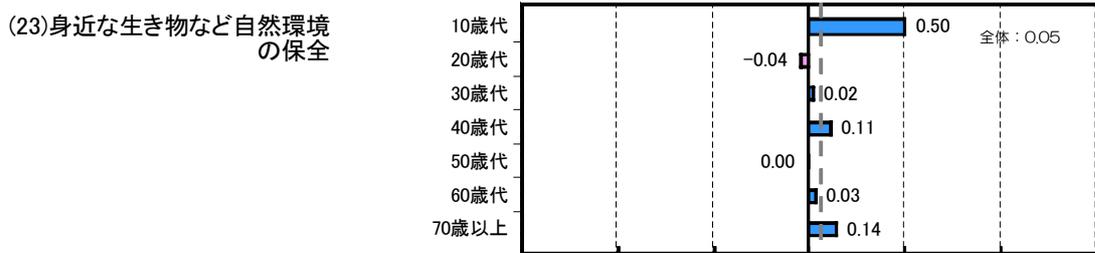
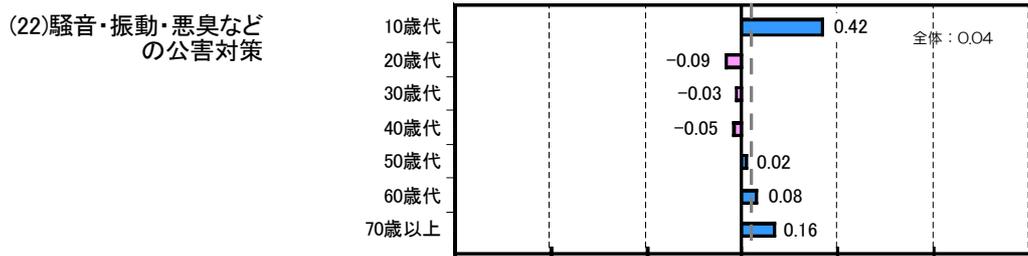
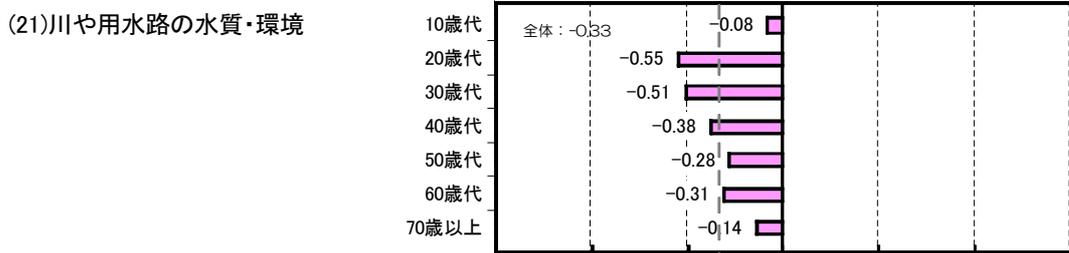
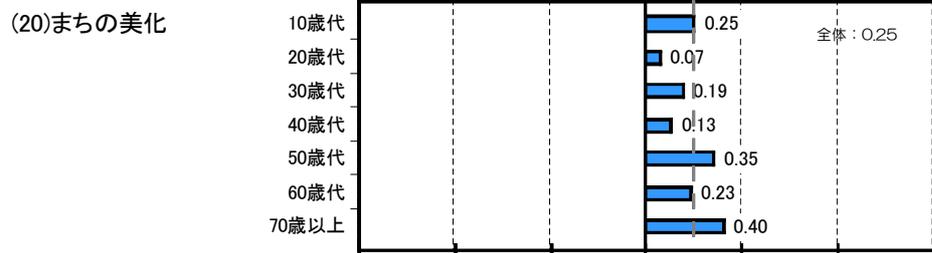
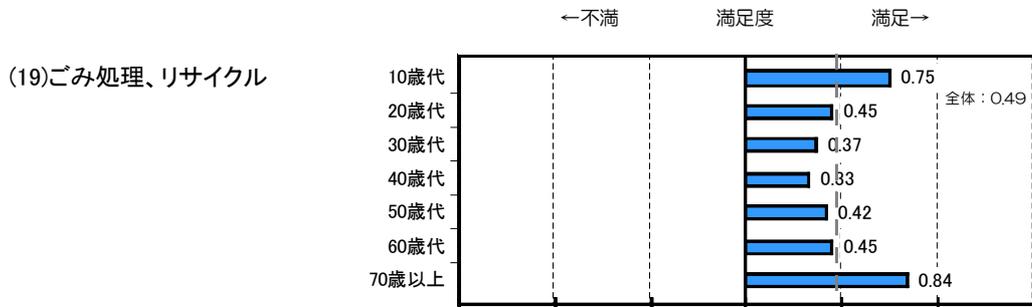
◆前回比較

- ・(19) ごみ処理、リサイクル〔0.39⇒0.49〕や(21) 川や用水路の水質・環境〔-0.64⇒-0.33〕、(22) 騒音・振動・悪臭などの公害対策〔-0.29⇒0.04〕、(23) 身近な生き物など自然環境の保全〔-0.12⇒0.05〕、(24) 消防・救急体制〔0.41⇒0.58〕、(25) 防犯対策や自主防犯活動〔0.02⇒0.18〕で満足度が改善している。

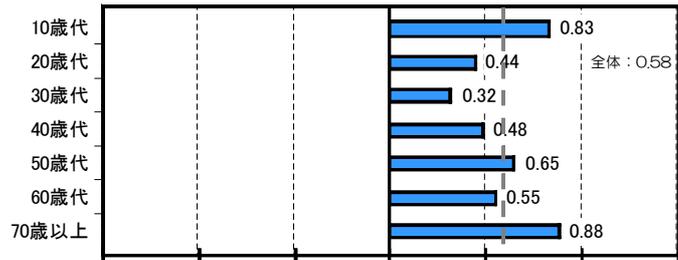


◆年齢別比較

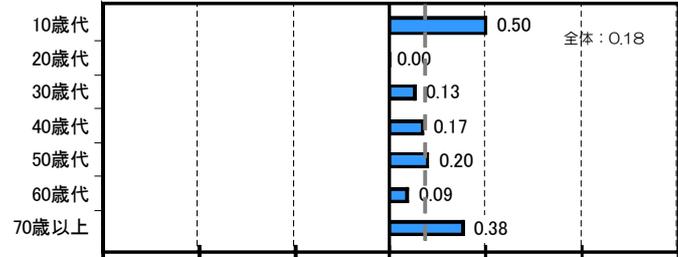
- ・全般的に、10歳代と70歳以上は全体と比べて、評価が高い傾向にある。
- ・(19)ごみ処理、リサイクルや、(20)まちの美化、(21)川や用水路の水質・環境、(22)騒音・振動・悪臭などの公害対策について、20歳代から40歳代までは全体と比べて低くなっている。



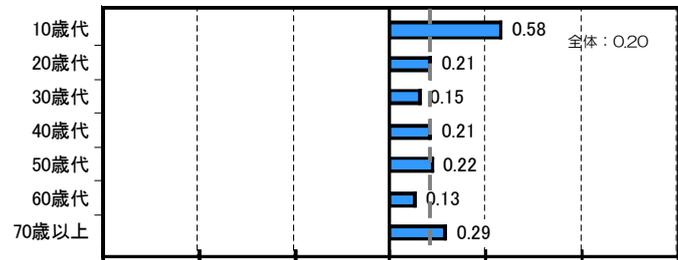
(24)消防・救急体制



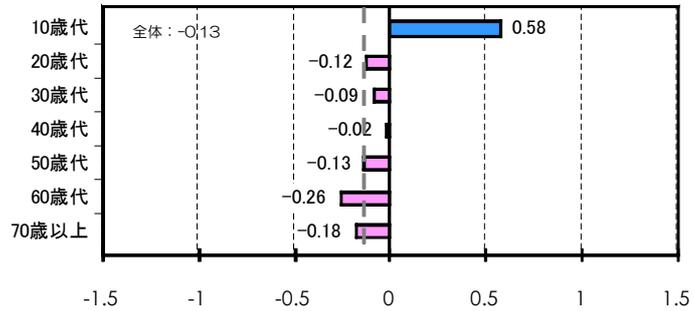
(25)防犯対策や自主防犯活動



(26)交通安全の運動や啓発活動

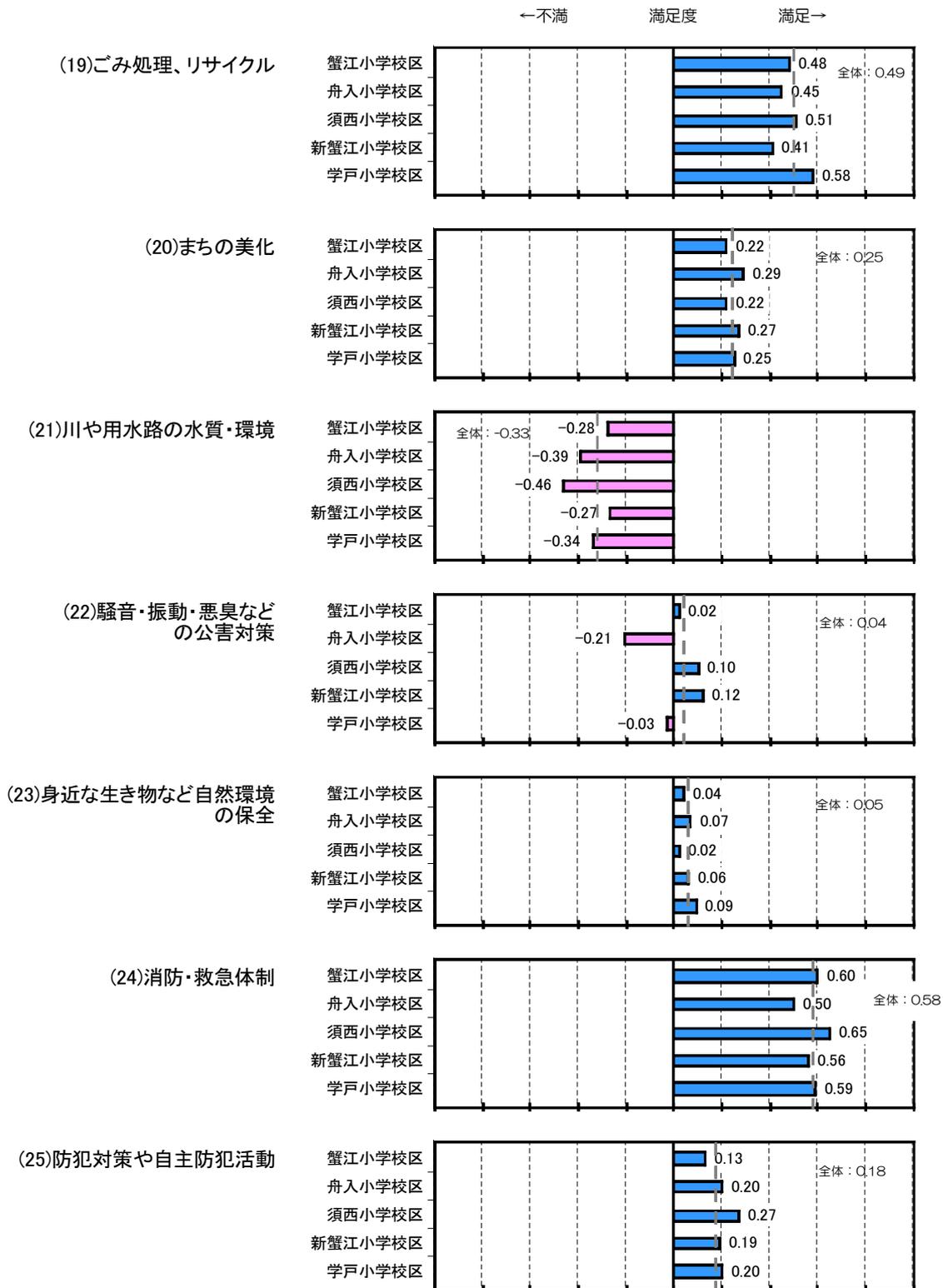


(27)避難所・避難路整備などの防災対策

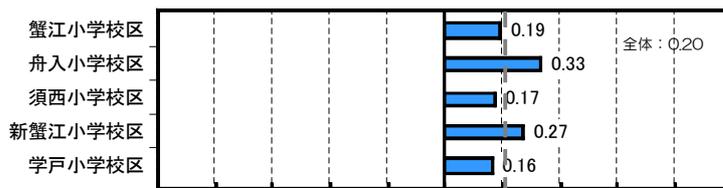


◆小学校区別比較

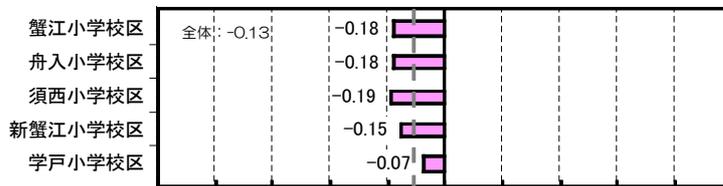
- ・舟入小学校区では、(26)交通安全の運動や啓発運動〔0.33〕に対する評価が全体と比べて高い一方、(22)騒音・振動・悪臭などの公害対策〔-0.21〕に対する評価は低い。
- ・須西小学校区では、(21)川や用水路の水質環境〔-0.46〕に対する評価が全体と比べて低い。



(26)交通安全の運動や啓発活動



(27)避難所・避難路整備などの防災対策

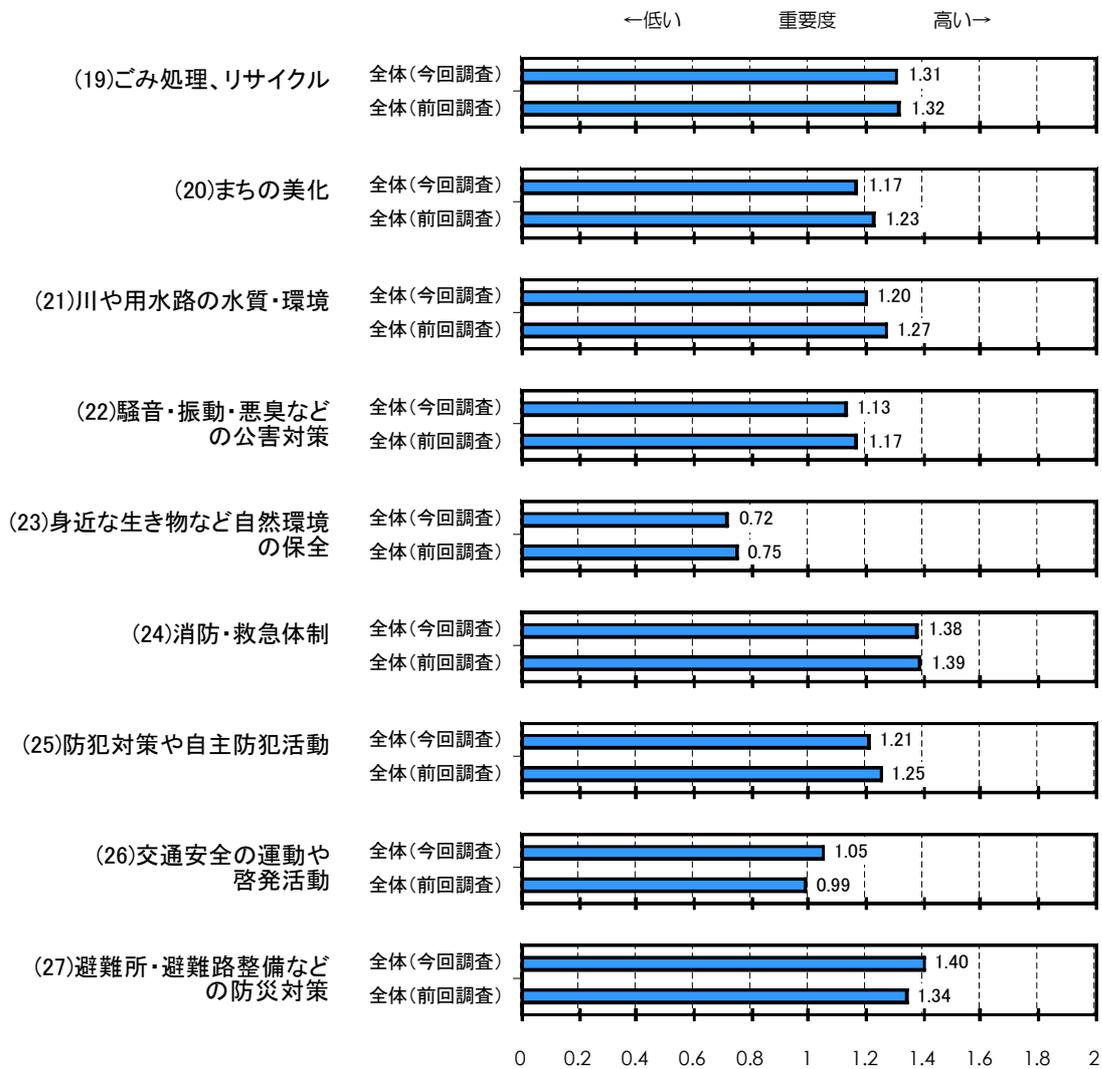


-1 -0.8 -0.6 -0.4 -0.2 0 0.2 0.4 0.6 0.8 1

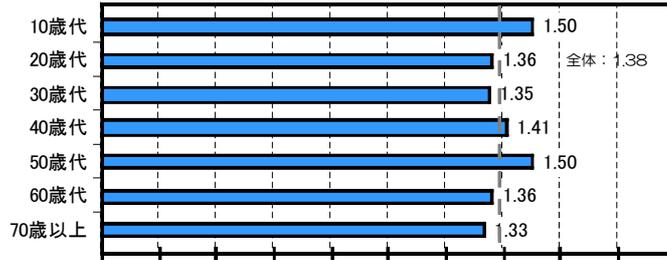
【重要度】

◆ 前回比較

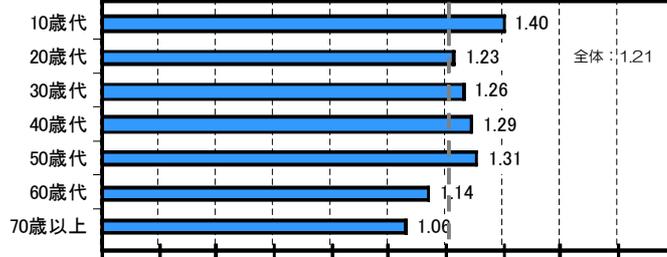
・ 全般的に今回の調査の評価は前回の調査と比べて、特筆すべき変化はない。



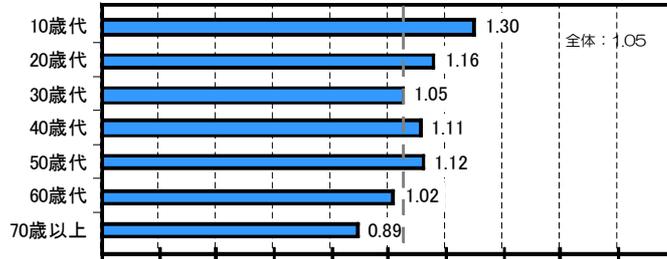
(24)消防・救急体制



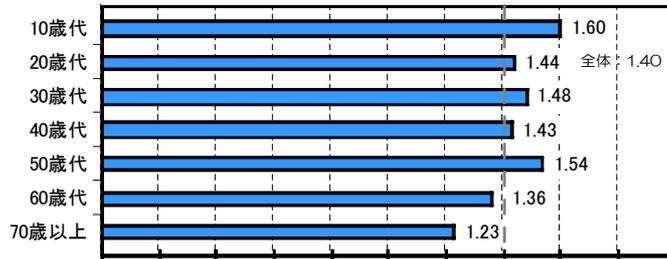
(25)防犯対策や自主防犯活動



(26)交通安全の運動や啓発活動
動員活動

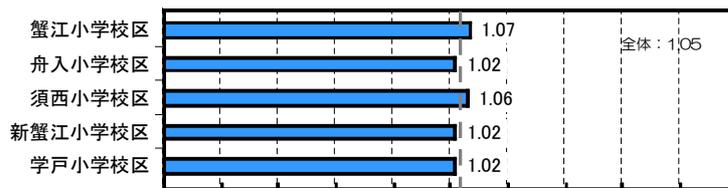


(27)避難所・避難路整備など
の防災対策

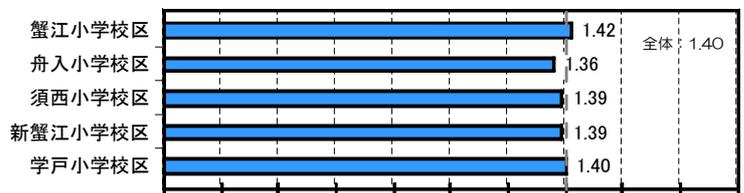


0 0.2 0.4 0.6 0.8 1 1.2 1.4 1.6 1.8 2

(26)交通安全の運動や啓発活動
動犯活動



(27)避難所・避難路整備など
の防災対策



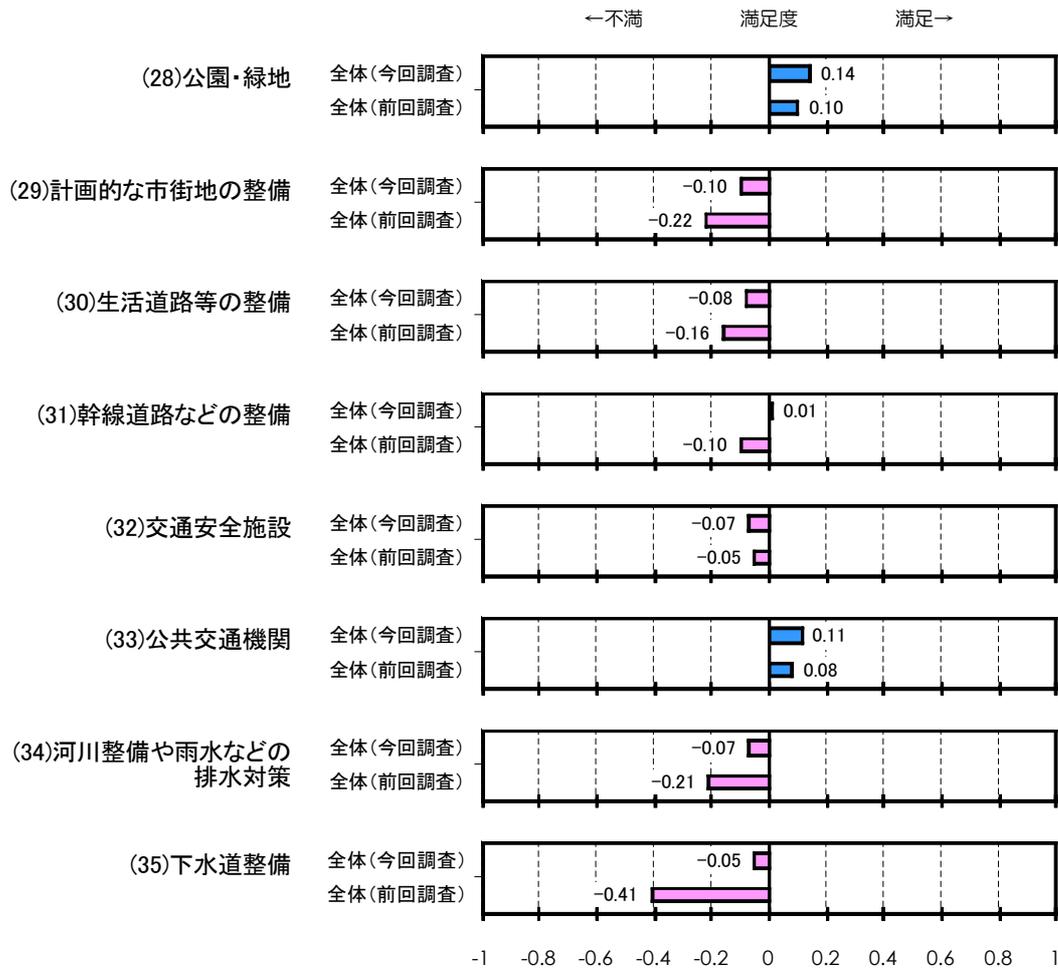
0 0.2 0.4 0.6 0.8 1 1.2 1.4 1.6 1.8 2

都市基盤の整備について

【満足度】

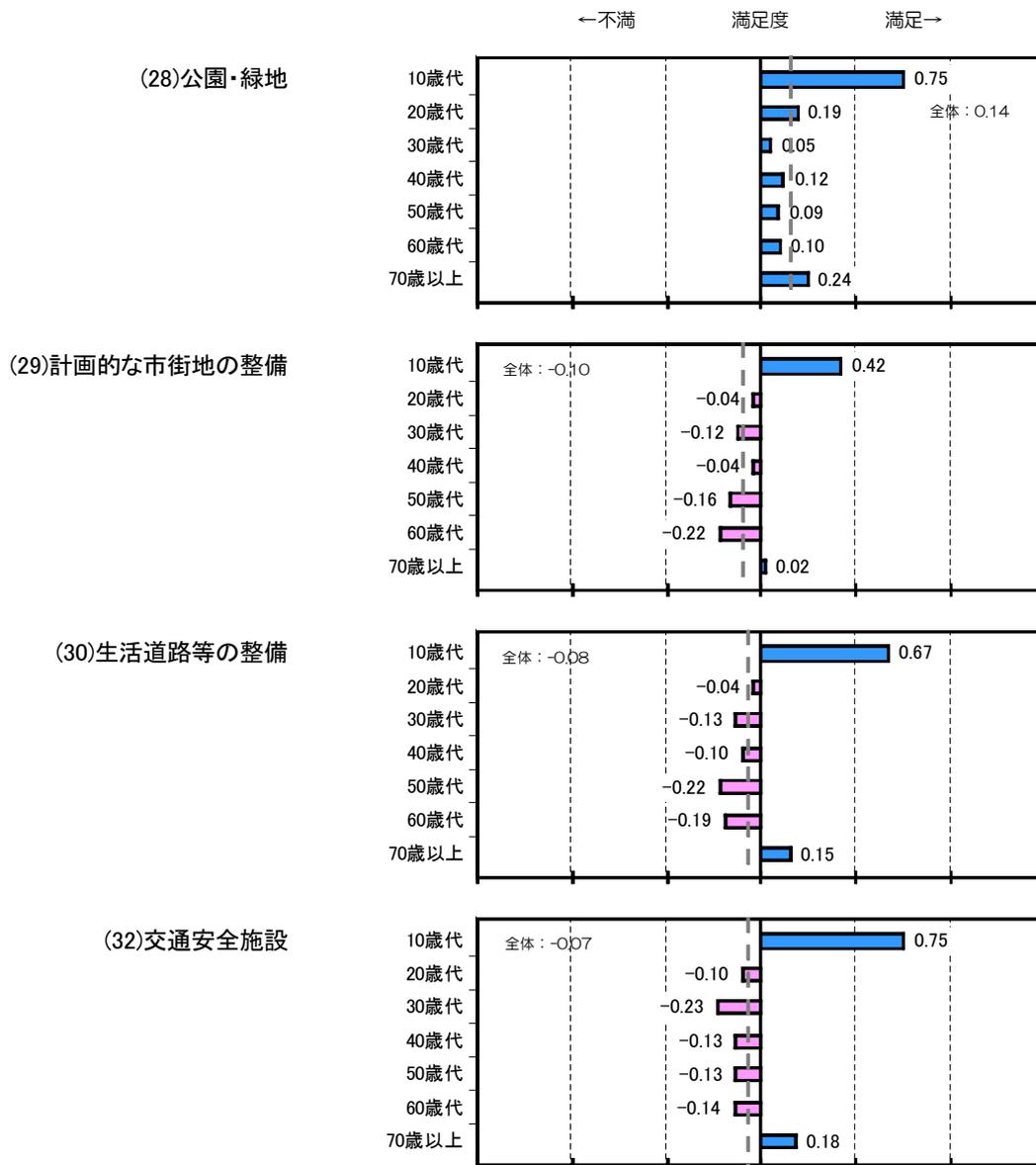
◆前回比較

- ・(29) 計画的な市街地の整備〔-0.22⇒-0.10〕や(31) 幹線道路などの整備〔-0.10⇒0.01〕、(34) 河川整備や雨水などの排水対策〔-0.21⇒-0.07〕、(35) 下水道整備〔-0.41⇒-0.05〕が改善している。

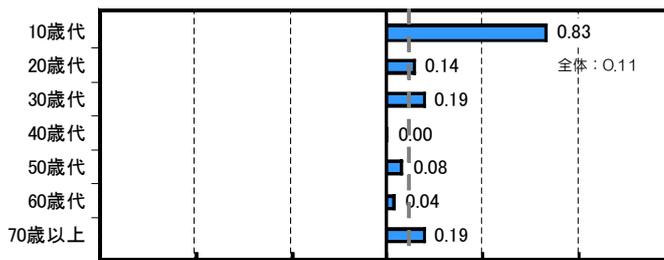


◆年齢別比較

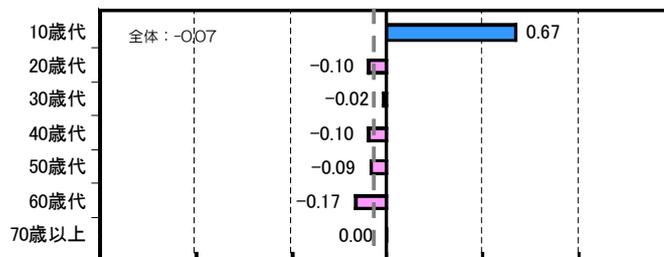
- ・ 全般的に、10歳代は全体と比べて評価が高くなっている。
- ・ 30歳代は、(32)交通安全施設〔-0.23〕に対する評価が全体と比べて低くなっている。
- ・ 50歳代は、(30)生活道路等の整備〔-0.22〕に対する評価が全体と比べて低くなっている。
- ・ 60歳代は、(29)計画的な市街地の整備〔-0.22〕や(34)河川整備や雨水などの排水対策〔-0.17〕、(35)下水道整備〔-0.16〕に対する評価が全体と比べてやや低くなっている。
- ・ 70歳以上では、全体と比べて(28)公園・緑地〔0.24〕や(29)計画的な市街地の整備〔0.02〕、(30)生活道路等の整備〔0.15〕、(32)交通安全施設〔0.18〕、(35)下水道整備〔0.09〕に対する評価が全体と比べて高くなっている。



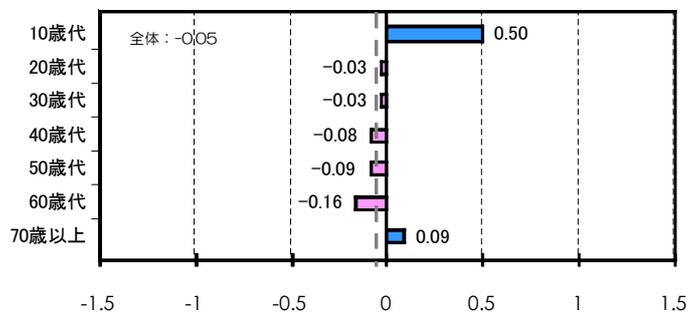
(33)公共交通機関



(34)河川整備や雨水などの排水対策

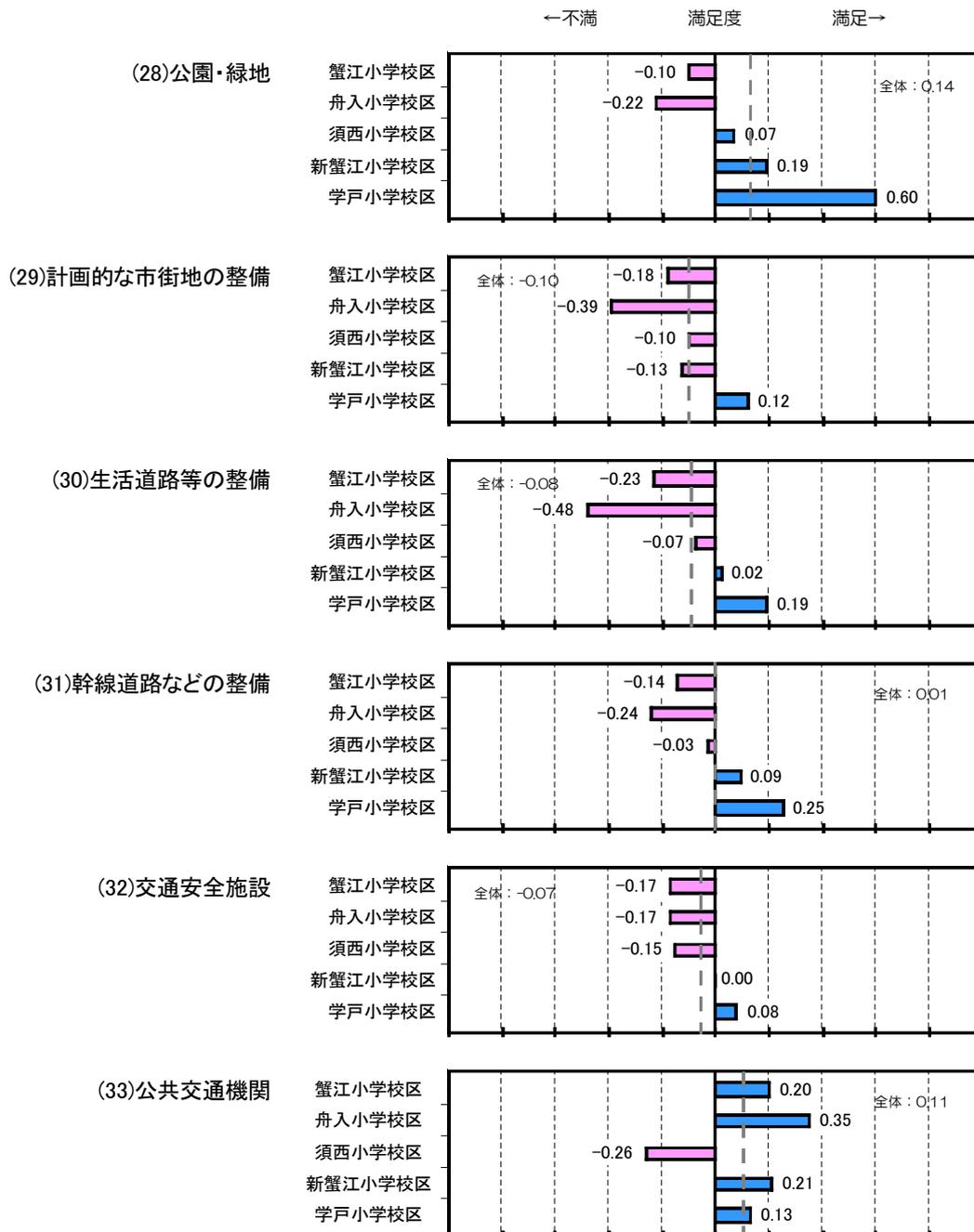


(35)下水道整備

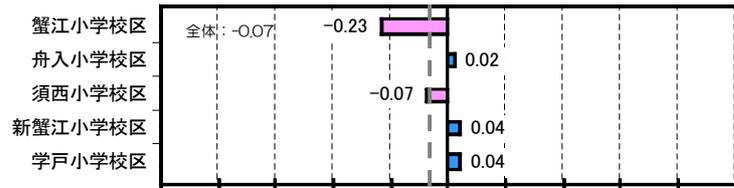


◆小学校区別比較

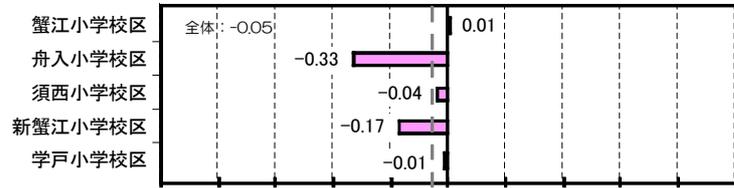
- ・学戸小学校区は、全般的に全体と比べて評価が高い傾向にある。
- ・舟入小学校区は、全般的に全体と比べて評価が低くなっているものの、(33) 公共交通機関〔0.35〕に対する評価は高くなっている。
- ・蟹江小学校区は、全般的に全体と比べて評価が低くなっているものの、(33) 公共交通機関〔0.20〕に対する評価はやや高くなっている。
- ・新蟹江小学校区は、(33) 公共交通機関〔0.21〕や(34) 河川整備や雨水などの排水対策〔0.04〕に対する評価が全体と比べて高くなっている。



(34)河川整備や雨水などの
排水対策



(35)下水道整備

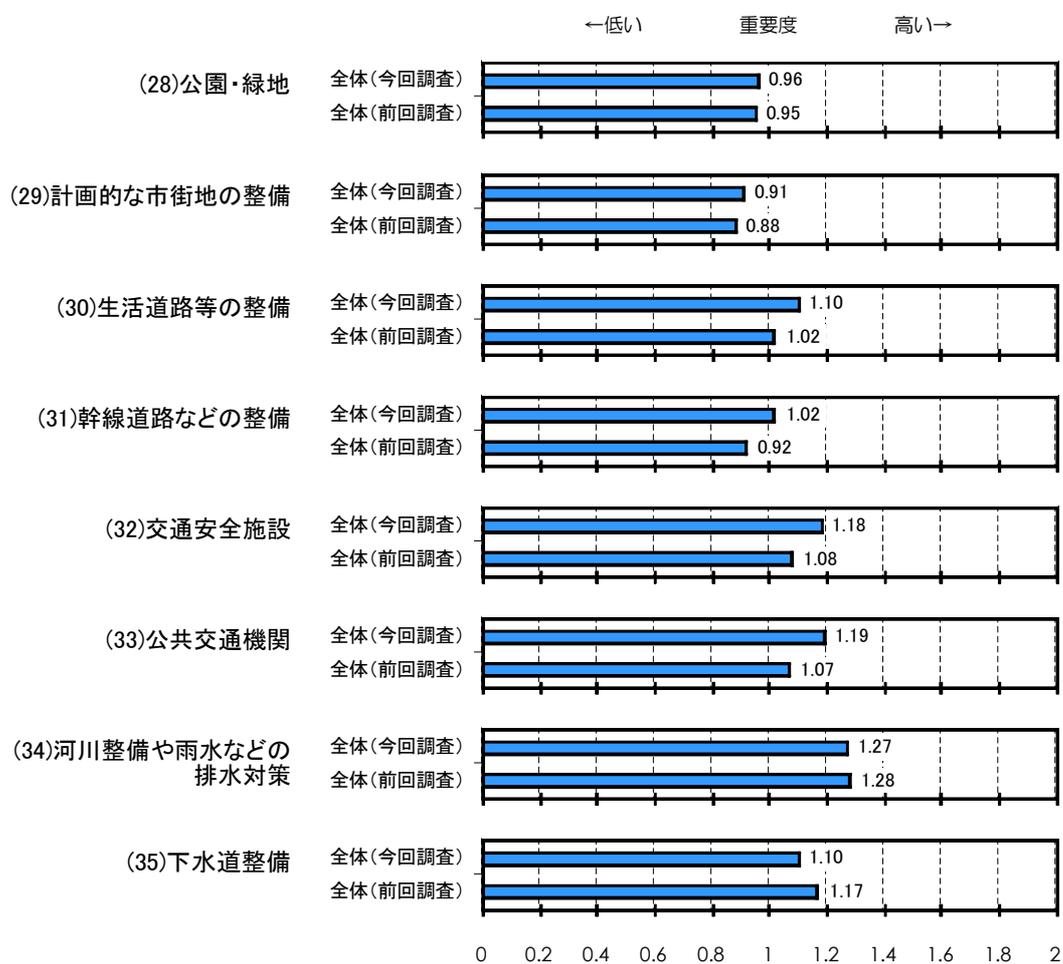


-1 -0.8 -0.6 -0.4 -0.2 0 0.2 0.4 0.6 0.8 1

【重要度】

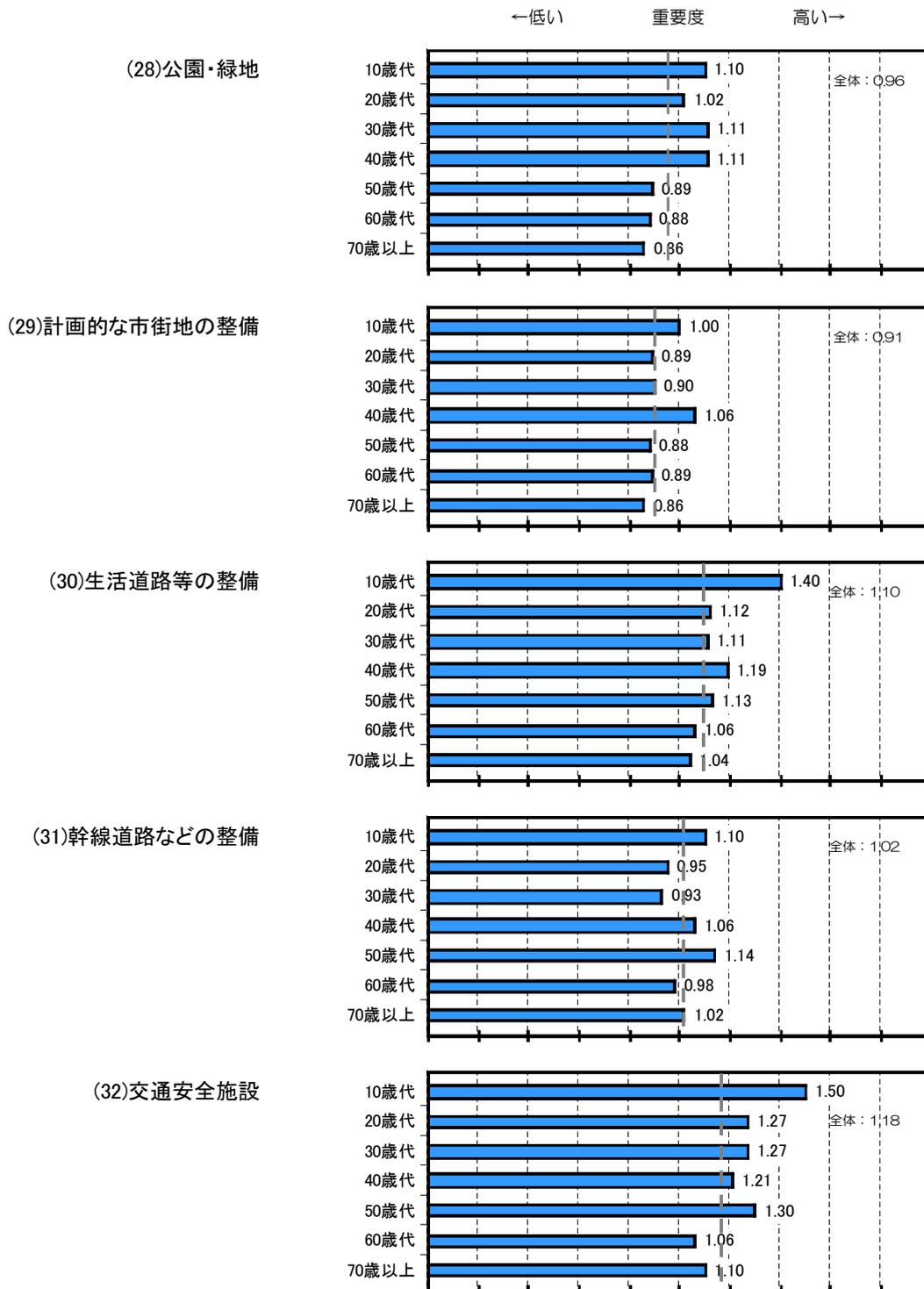
◆ 前回比較

- ・ (31) 幹線道路などの整備〔0.92⇒1.02〕や (32) 交通安全施設〔1.08⇒1.18〕、(33) 公共交通機関〔1.07⇒1.19〕の重要度が高まっている。

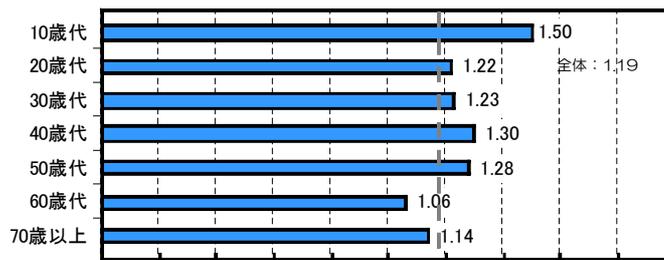


◆年齢別比較

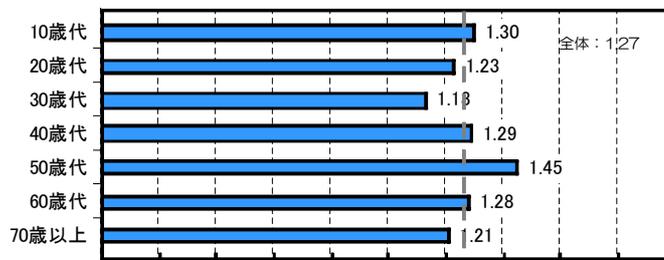
- ・40歳代は、(28)公園・緑地〔1.11〕や(29)計画的な市街地の整備〔1.06〕に対する評価が全体と比べて高くなっている。
- ・50歳代は(31)幹線道路などの整備〔1.14〕や(32)交通安全施設〔1.30〕、(34)河川整備や雨水などの排水対策〔1.45〕の評価が全体と比べて高くなっている。
- ・60歳代は全体と比べて、(32)交通安全施設〔1.06〕や(33)公共交通機関〔1.06〕について評価が低くなっている。



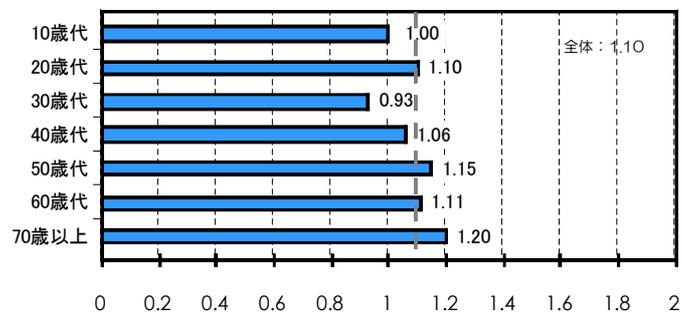
(33)公共交通機関



(34)河川整備や雨水などの排水対策

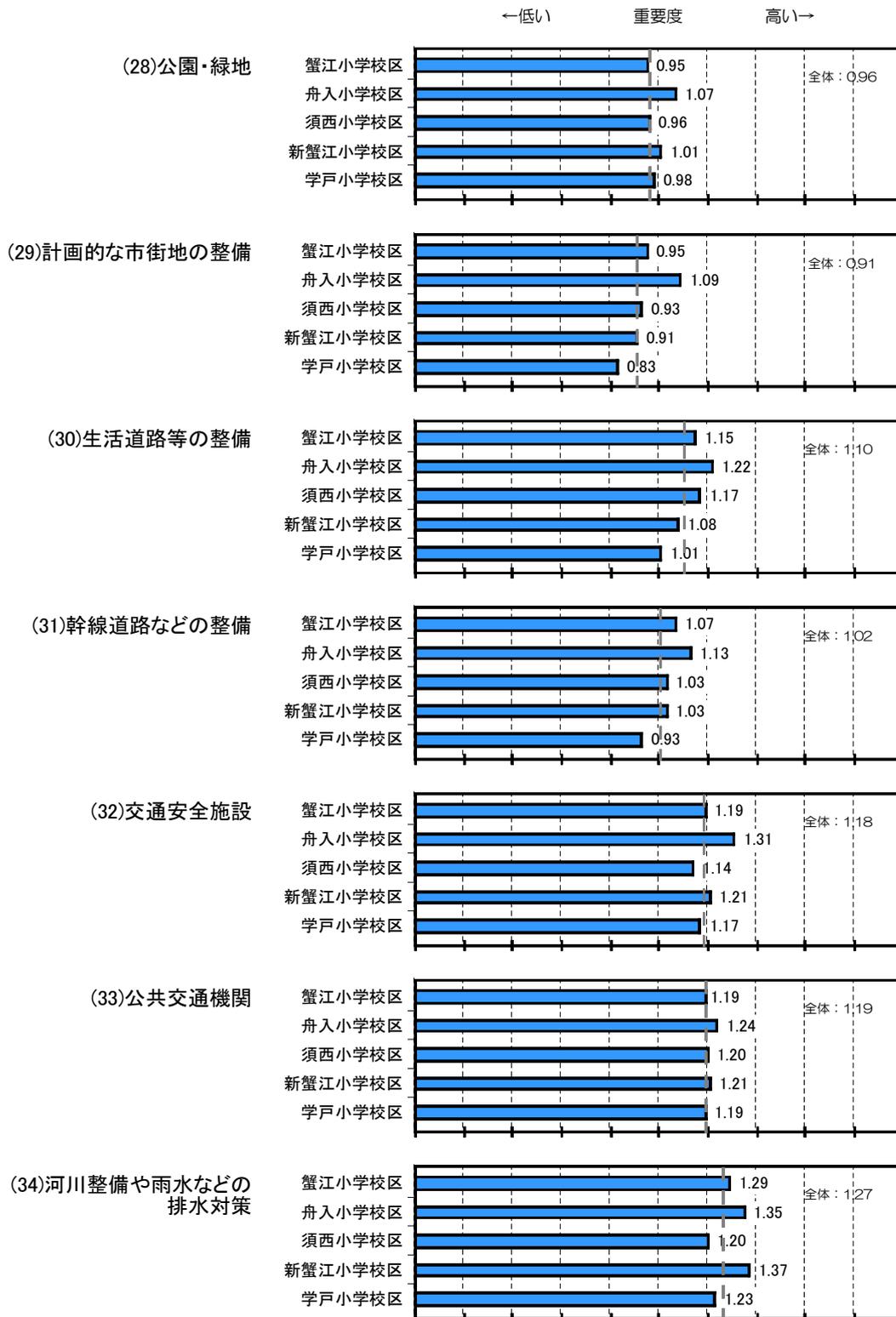


(35)下水道整備

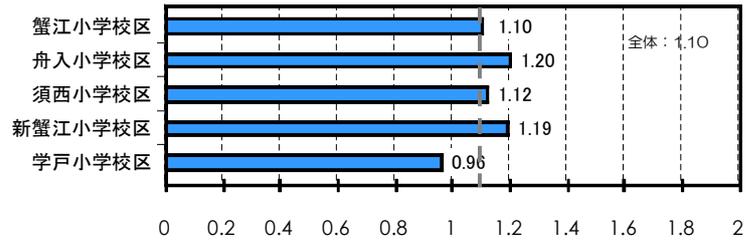


◆小学校区別比較

- ・舟入小学校区は、全般的に全体と比べて重要度が高くなっており、9項目中7項目が0.1ポイント以上高くなっている。
- ・新蟹江小学校区は、(34)河川整備や雨水などの排水対策に対する重要度が全体と比べてやや高くなっている。



(35)下水道整備

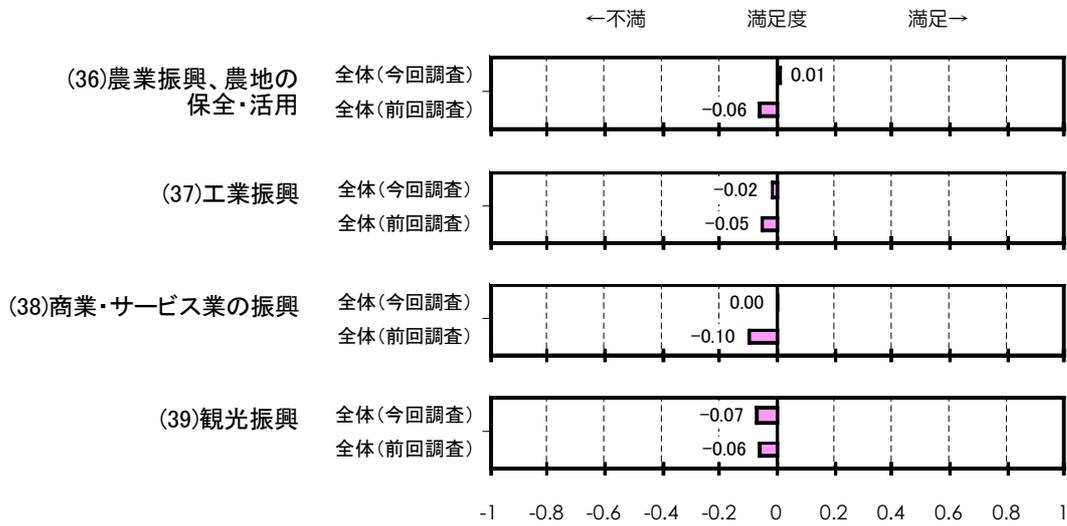


産業について

【満足度】

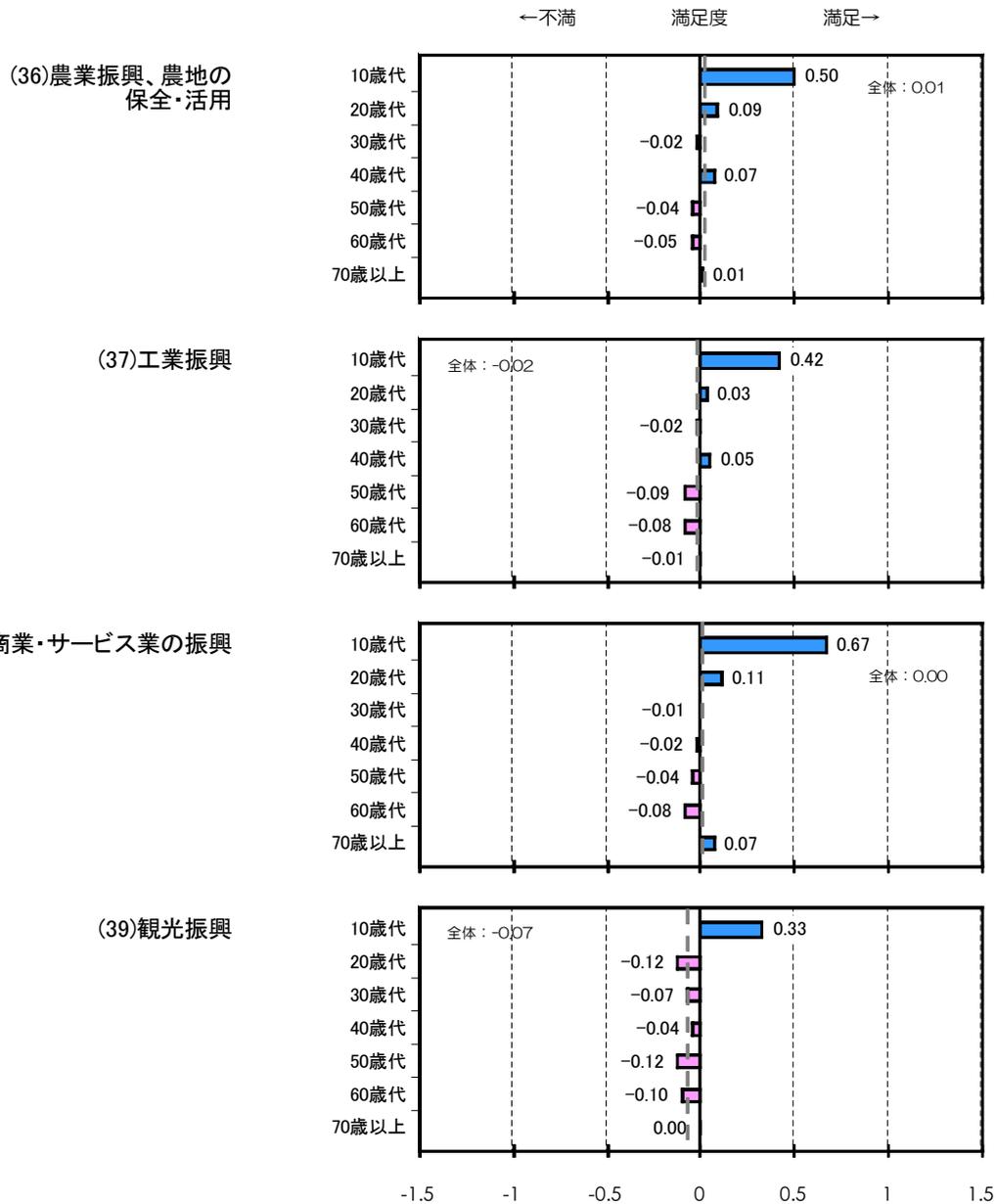
◆ 前回比較

・(38) 商業・サービス業の振興〔-0.10⇒0.00〕で改善がみられる。



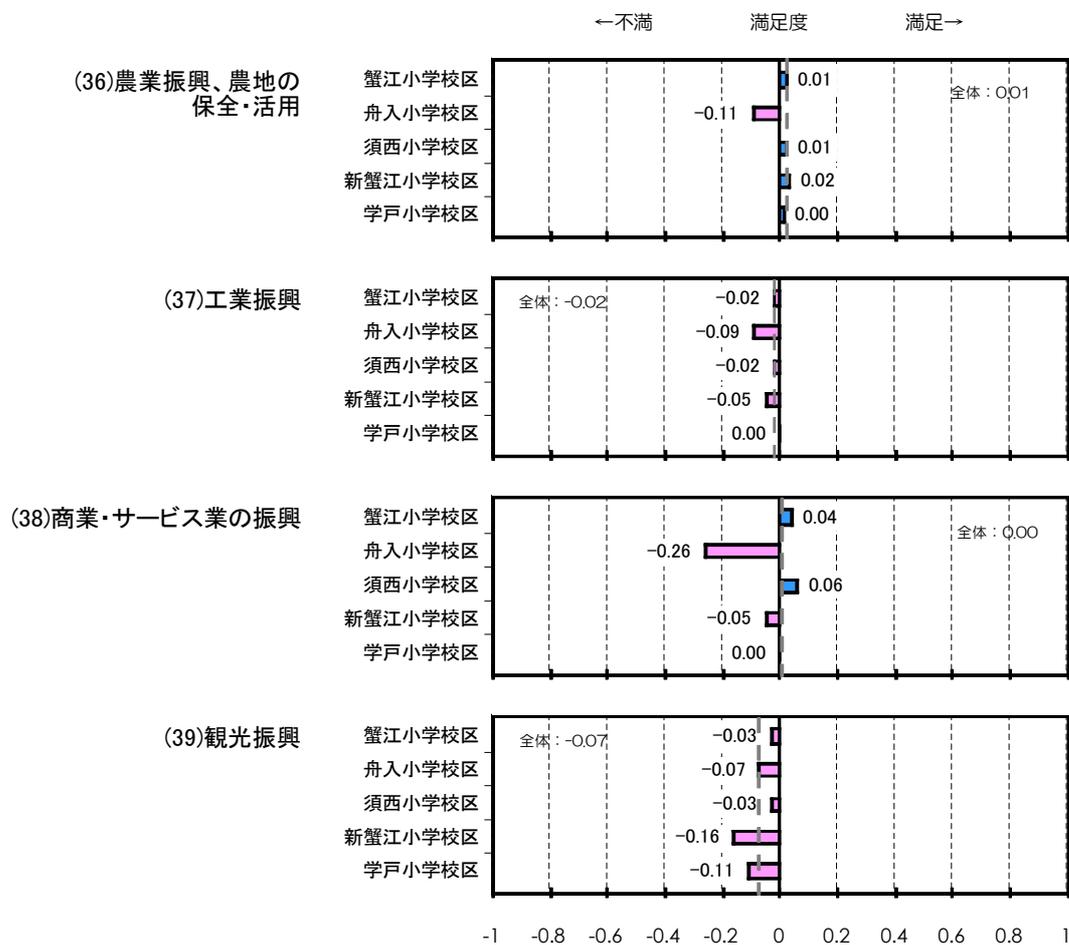
◆年齢別比較

- ・全般的に全体と比べて10歳代の評価は高くなっている。
- ・20歳代では、(38)商業・サービス業の振興〔0.11〕の満足度は全体と比べてやや高くなっている。



◆小学校区別比較

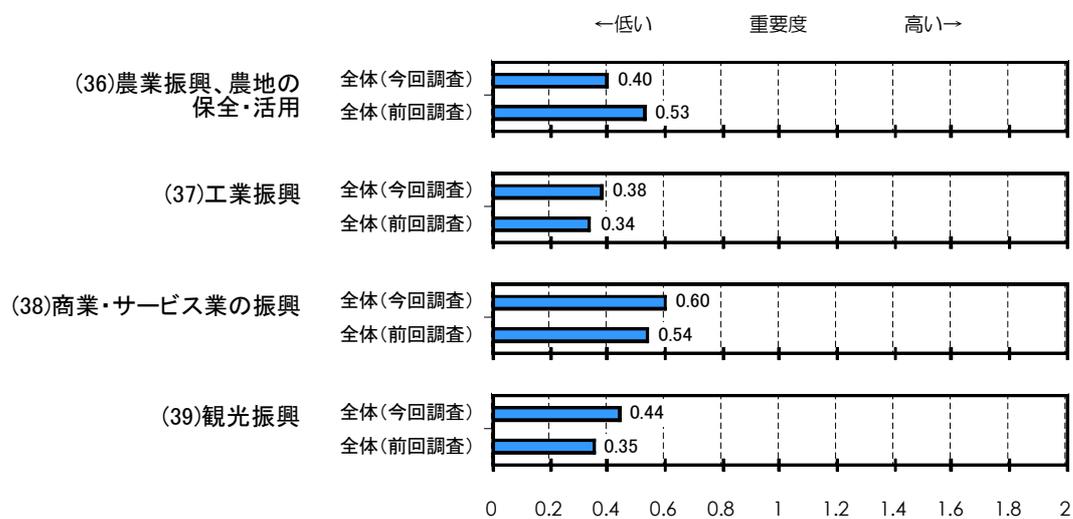
・舟入小学校区は、(36) 農業振興、農地の保全・活用〔-0.11〕や(38) 商業・サービス業の振興〔-0.26〕に対する満足度は低くなっている。



【重要度】

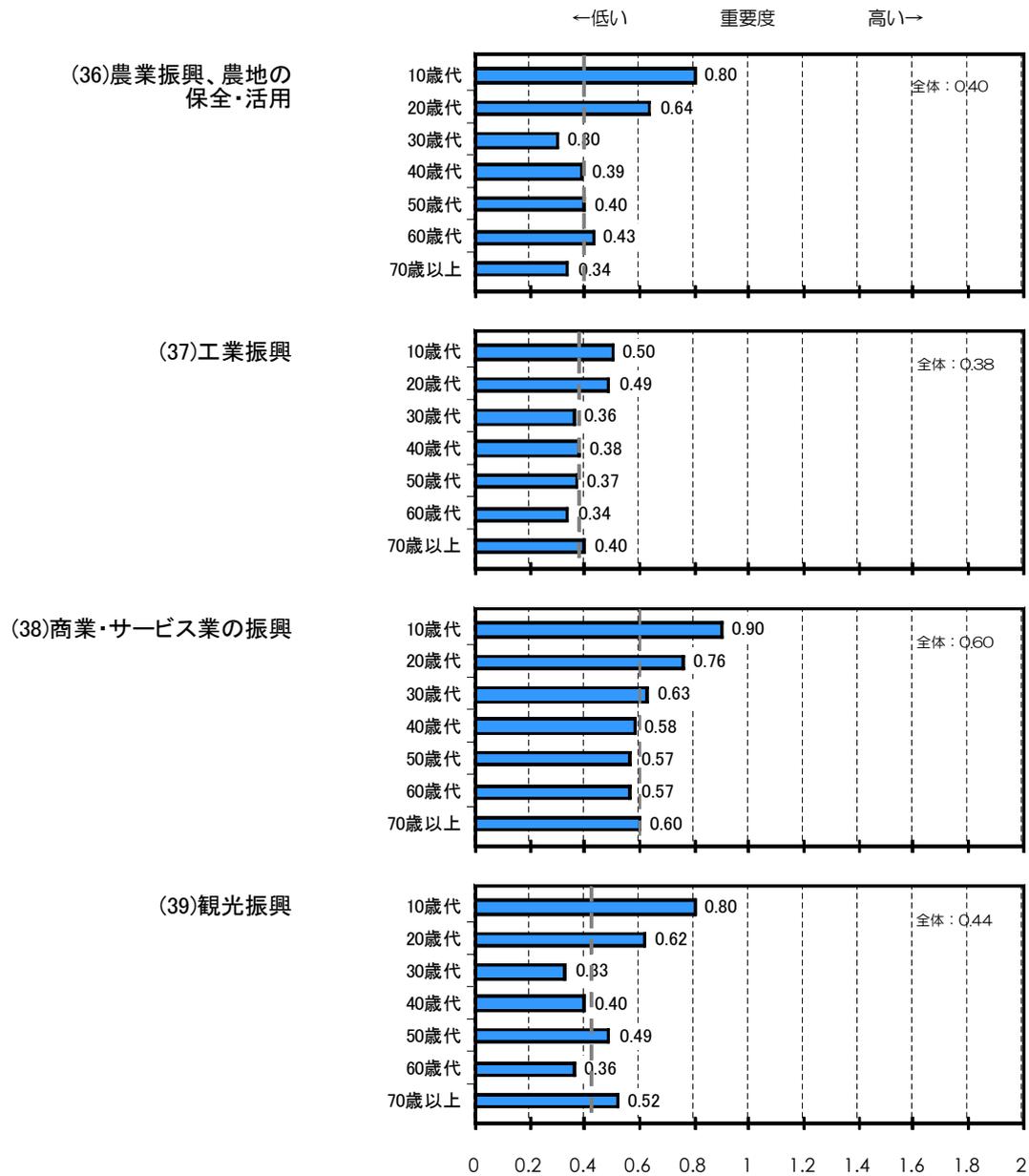
◆ 前回比較

- ・ (36) 農業振興、農地の保全・活用〔0.53⇒0.40〕に対する重要度は低下している。



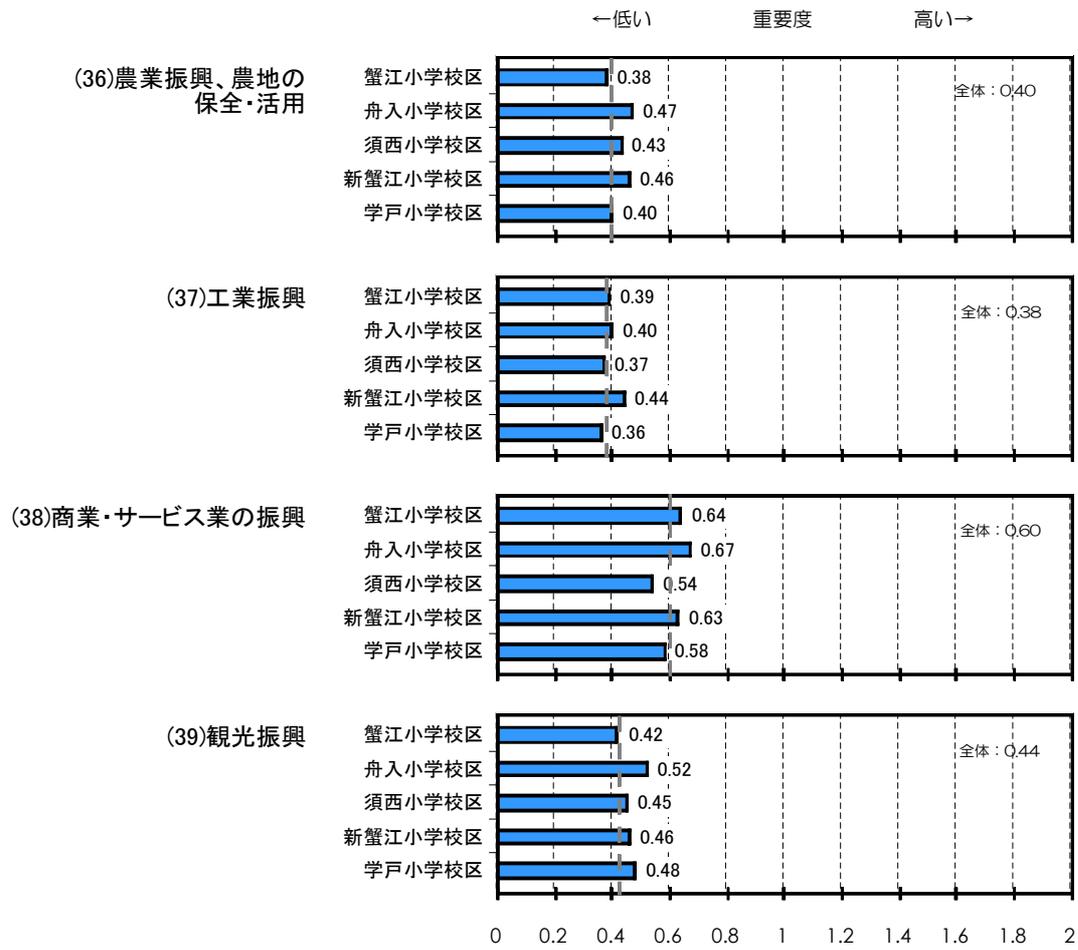
◆年齢別比較

- ・全般的に10歳代及び20歳代は全体と比べて重要度が高くなっている。
- ・30歳代は全体と比べて、(36)農地振興、農地の保全・活用〔0.30〕や(39)観光振興〔0.33〕に対する重要度がやや低くなっている。



◆小学校区別比較

・小学校区ごとに大きな特徴はみられなかった。

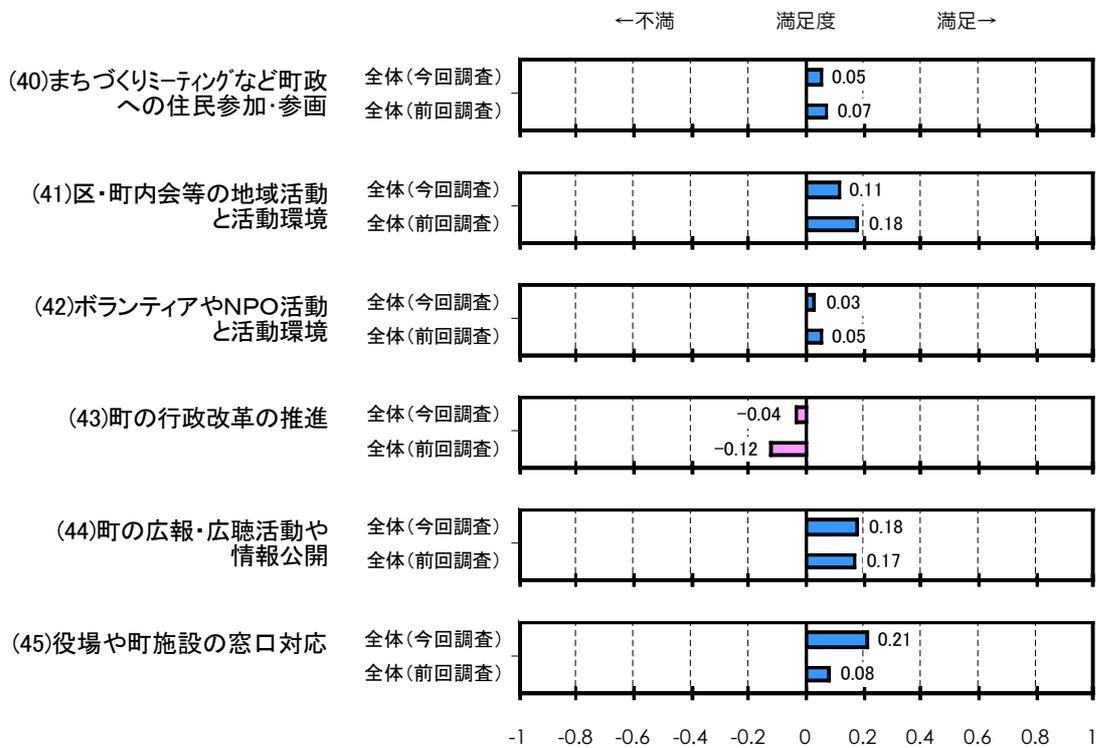


行政運営について

【満足度】

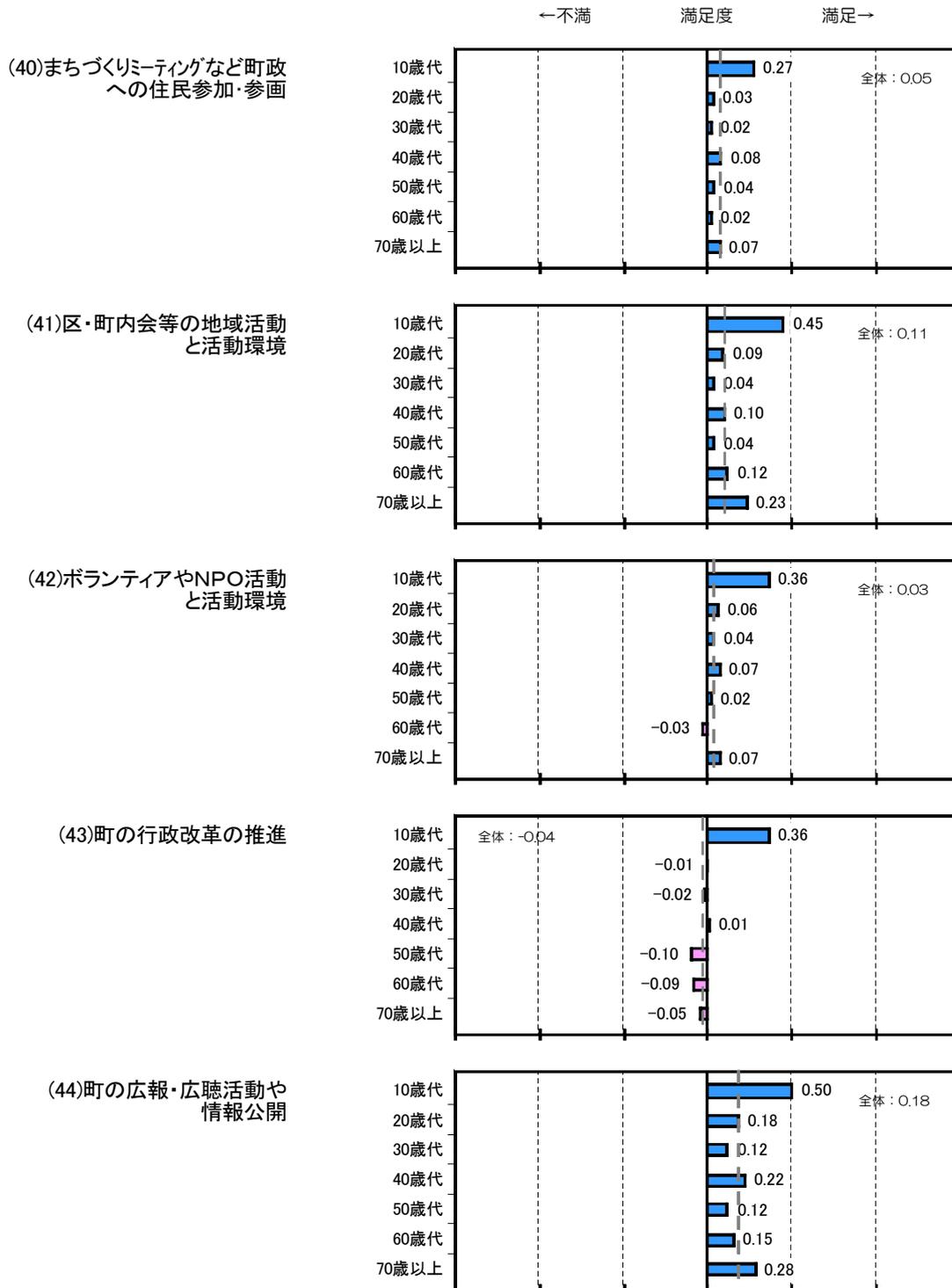
◆前回比較

- ・(45) 役場や町施設の窓口対応〔0.08⇒0.21〕について改善がみられた。

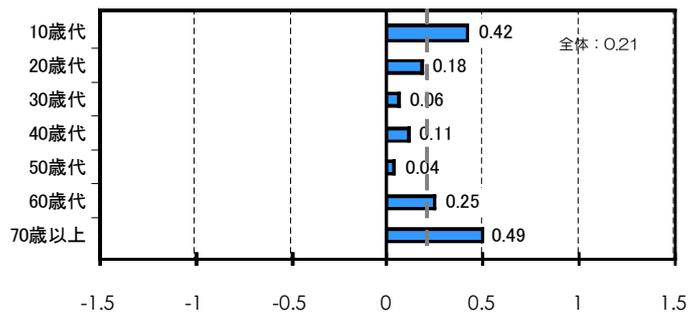


◆年齢別比較

- ・(45) 役場や町施設の窓口対応について 20 歳代から 40 歳代までの評価が低くなっている。
- ・一般的に 10 歳代は全体と比べて重要度が高くなっている。
- ・70 歳以上は、(41) 区・町内会等の地域活動と活動環境〔0.23〕や(44) 町の広報・広聴活動や情報活動〔0.28〕に対する満足度が全体と比べてやや高くなっている。

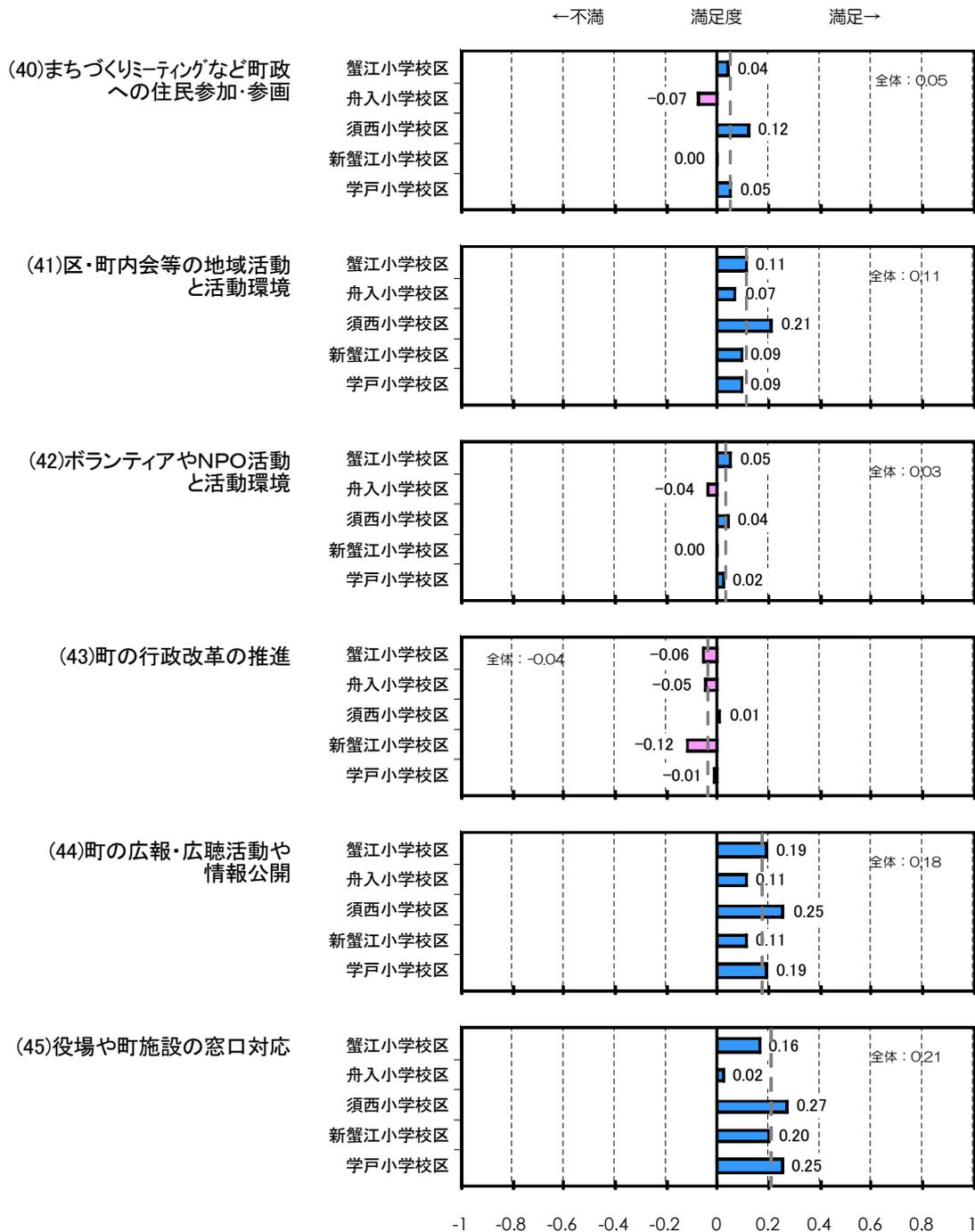


(45)役場や町施設の窓口対応



◆小学校区別比較

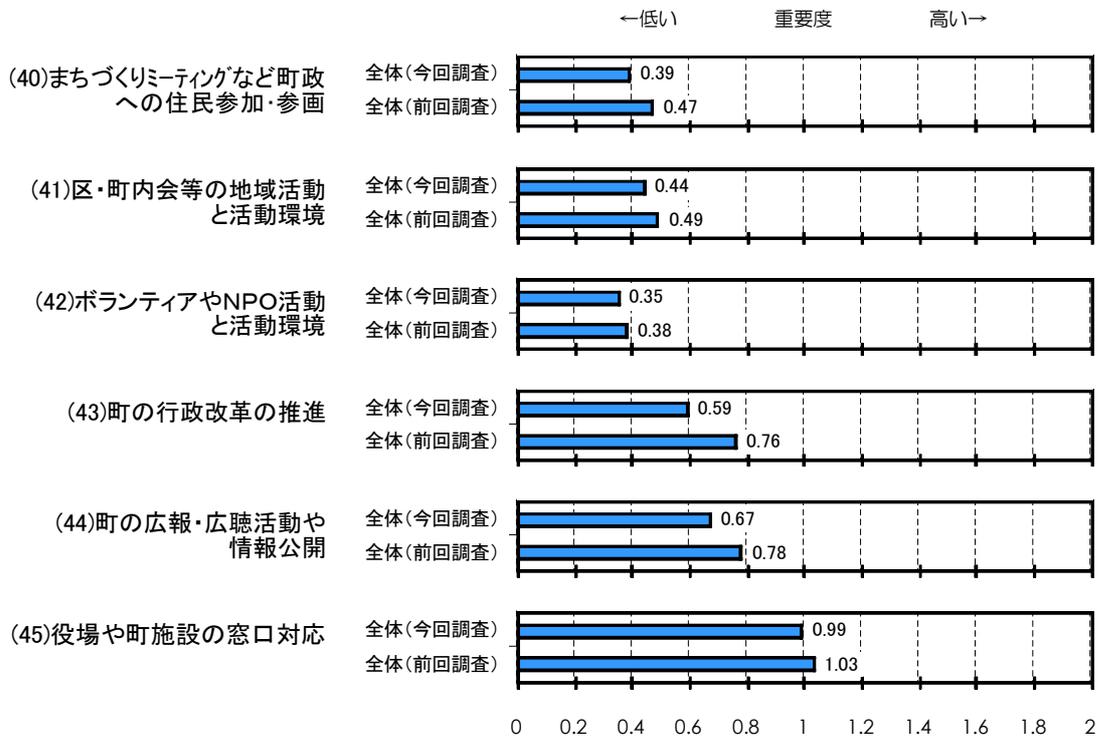
- ・舟入小学校区は、(40) まちづくりミーティングなど町政への住民参加・参画〔-0.07〕や(45) 役場や町施設の窓口対応〔0.02〕に対する評価は低くなっている。
- ・須西小学校区は、(41) 区・町内会等の地域活動と活動環境〔0.21〕に対する評価はやや高くなっている。



【重要度】

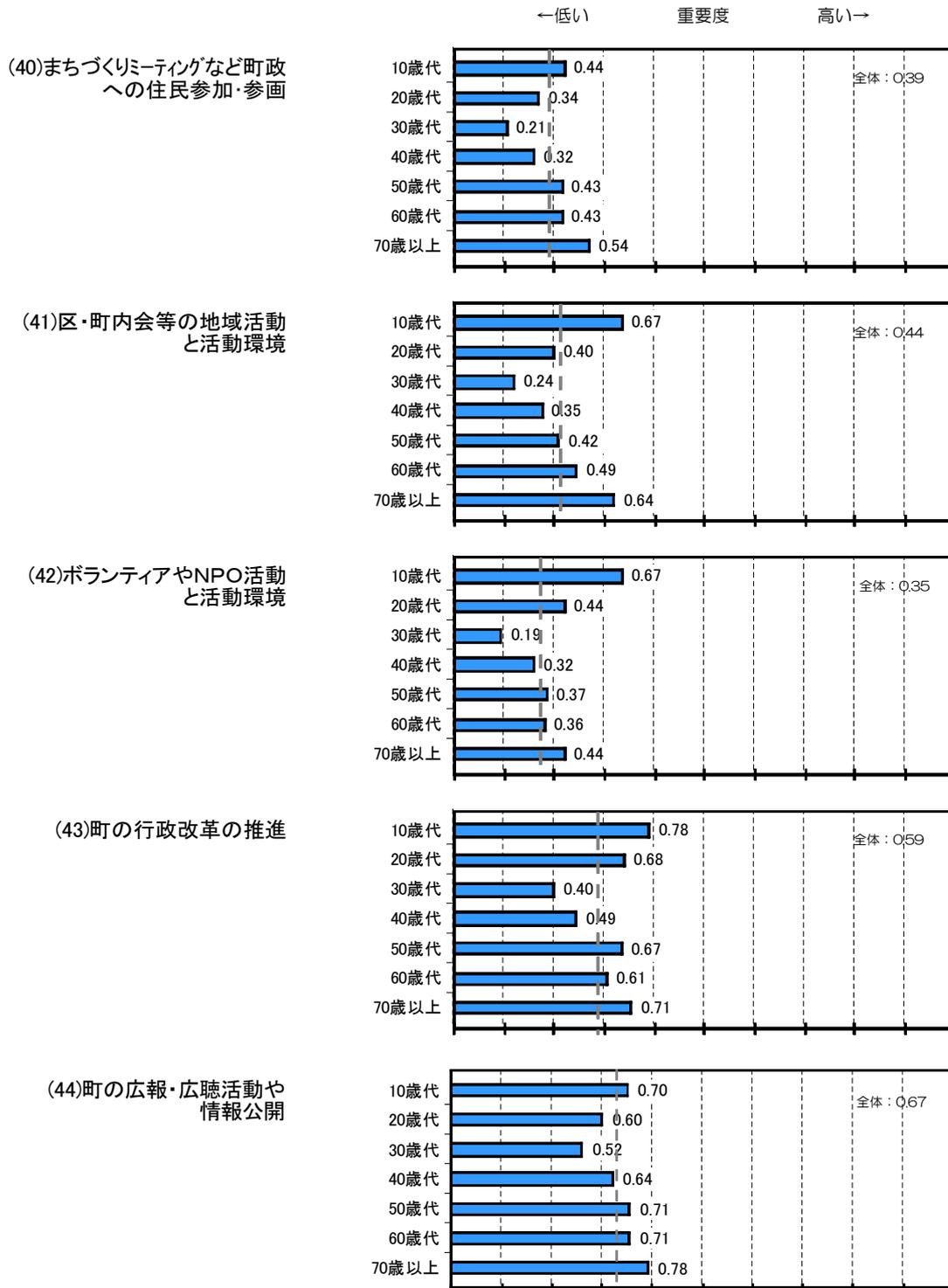
◆ 前回比較

・(40) まちづくりミーティングなど町政への住民参加・参画〔0.47⇒0.39〕や(43) 町の行政改革の推進〔0.76⇒0.59〕、(44) 町の広報・広聴活動や情報公開〔0.78⇒0.67〕に対する重要度は低下している。

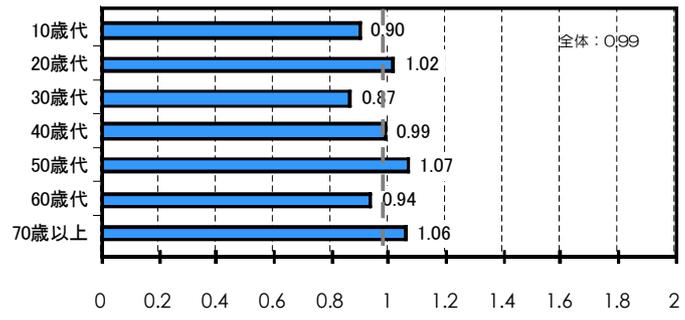


◆年齢別比較

- ・全般的に、30歳代の評価は全体と比べて低くなっている。
- ・70歳以上は(40)まちづくりミーティングなど町政への住民参加・参画〔0.54〕や(41)区・町内会等の地域活動と活動環境〔0.64〕、(43)町の行政改革の推進〔0.71〕、(44)町の広報・広聴活動や情報公開〔0.78〕は全体と比べて、高くなっている。

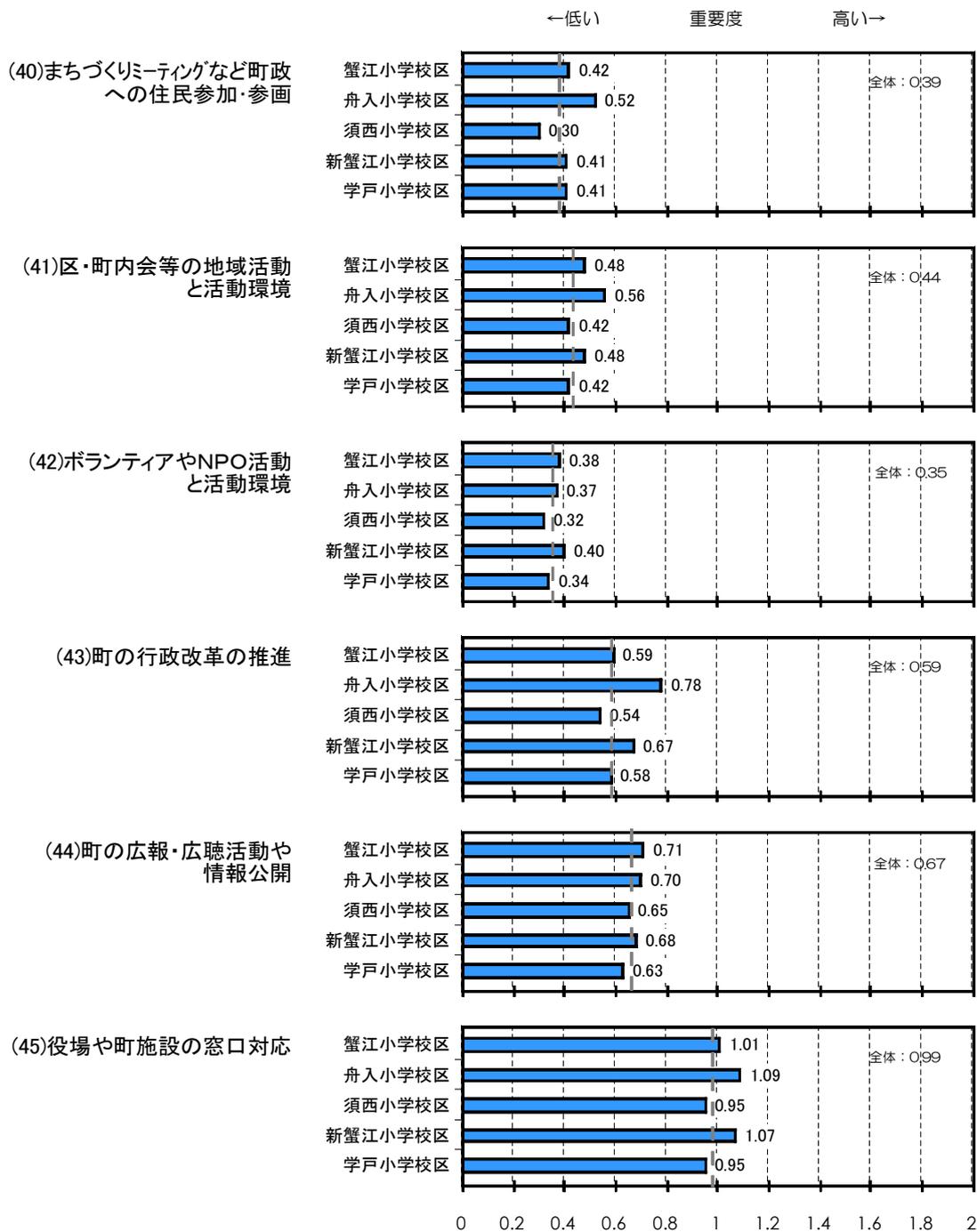


(45)役場や町施設の窓口対応



◆小学校区別比較

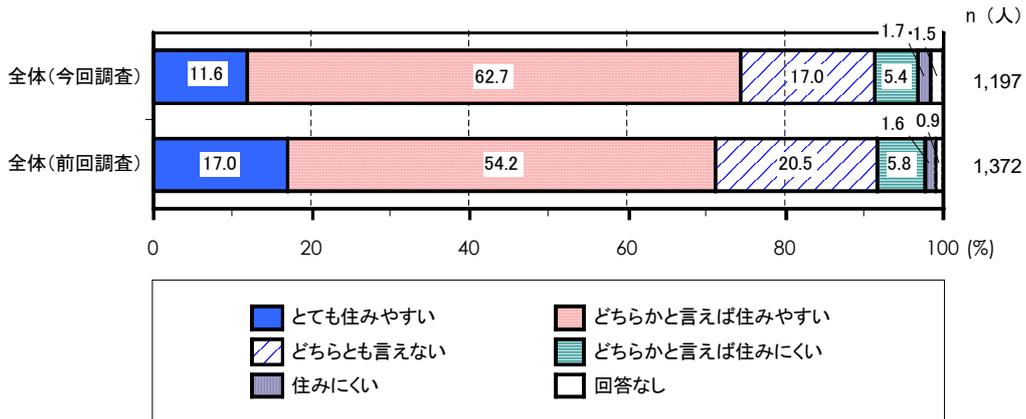
・舟入小学校区は、(40) まちづくりミーティングなど町政への住民参加・参画〔0.52〕や(41) 区・町内会等の地域活動と活動環境〔0.56〕、(43) 町の行政改革の推進〔0.78〕、(45) 役場や町施設の窓口〔1.09〕に対する評価が全体と比べて高くなっている。



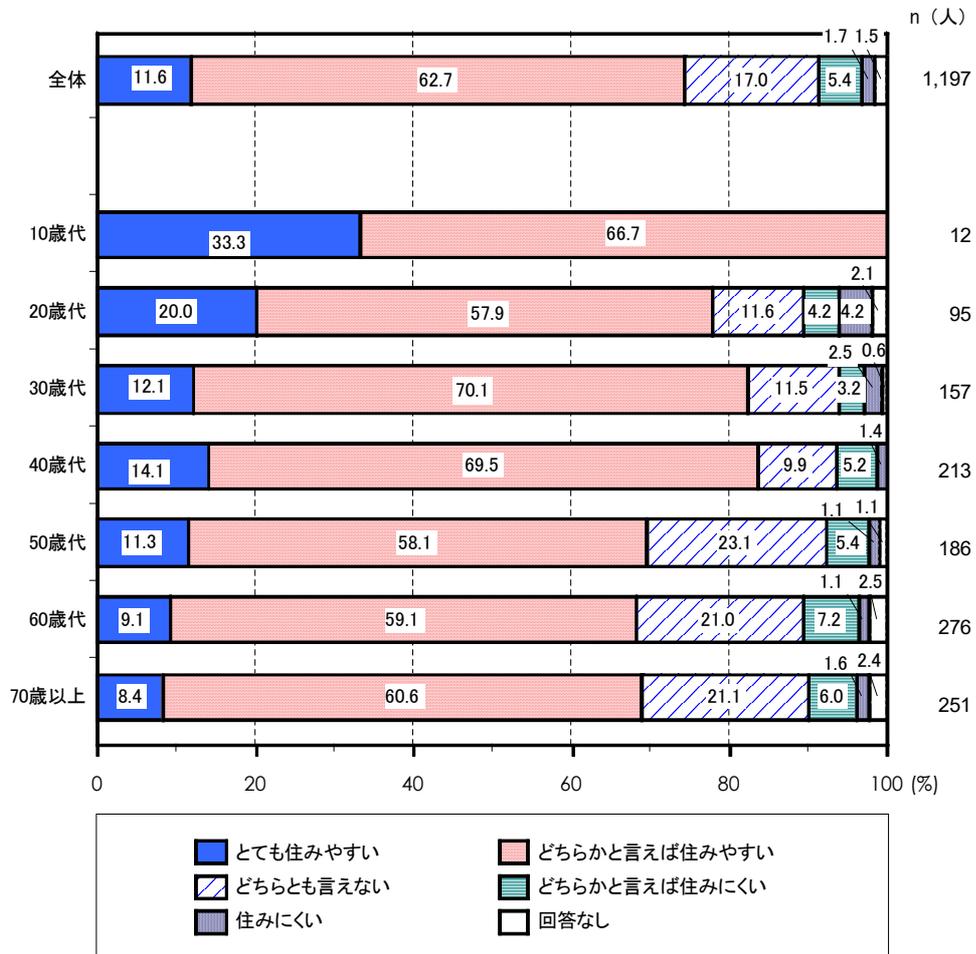
蟹江町のまちづくりについておたずねします。

問9 あなたは、蟹江町が住みやすいまちだと思いますか。
あてはまる番号1つに○印をつけてください。

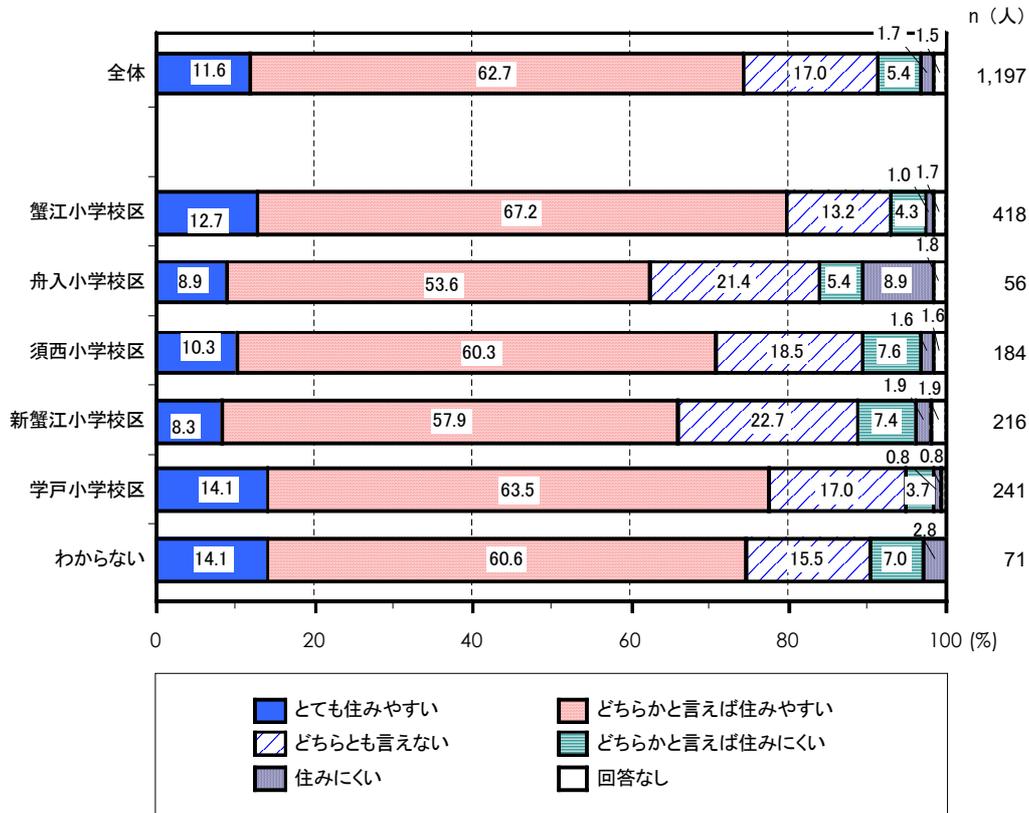
- ・蟹江町の住みやすさについて回答者は、「とても住みやすい」(11.6%)と「どちらかと言えば住みやすい」(62.7%)を合わせると約4分の3が住みやすいと評価している。
- ・前回調査との比較をすると、「とても住みやすい」(17.0%⇒11.6%)がやや減少した反面、「どちらかと言えば住みやすい」(54.2%⇒62.7%)がやや増加した。



- ・年齢別でみると、「とても住みやすい」が10歳代（33.3%）、20歳代（20.0%）で全体より多くなっている。
- ・30歳代並びに40歳代では、「どちらかといえば住みやすい」（30歳代：70.1%、40歳代：69.5%）が全体よりやや多くなっている。
- ・「どちらとも言えない」は50歳代より高い年齢層でやや多くなっている。

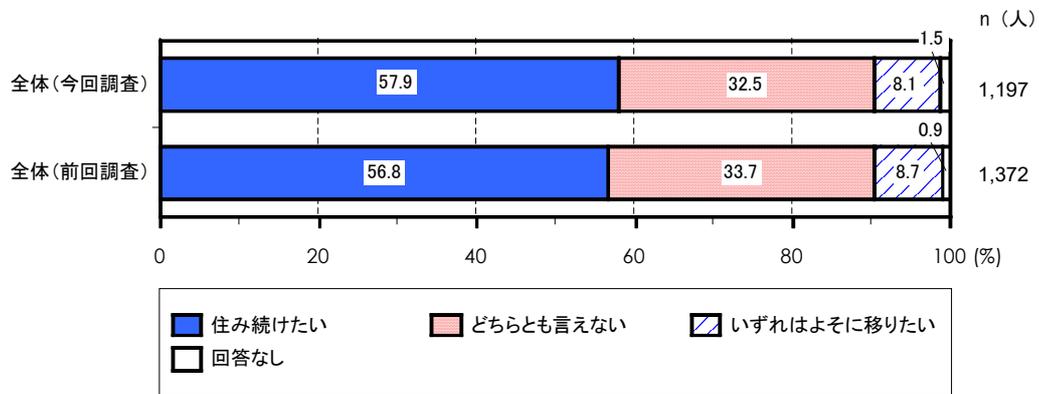


- ・小学校区別でみると、舟入小学校区で「住みにくい」(8.9%)が全体よりやや多いほか、新蟹江小学校区では「どちらとも言えない」(22.7%)がやや多くなっている。それらの影響もあり、両小学校区では、「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計が全体と比べて10ポイント前後少なくなっている。

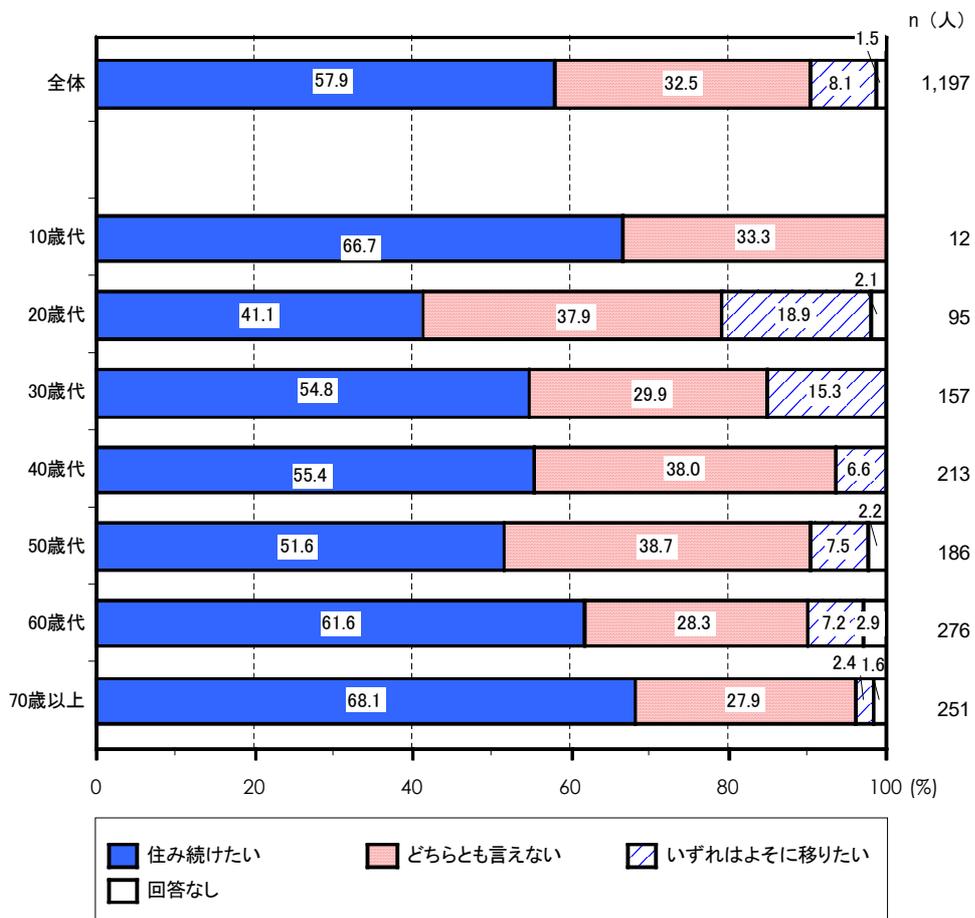


問10 あなたは、今後も蟹江町に住み続けたいと考えていますか。
 あてはまる番号1つに○印をつけてください。

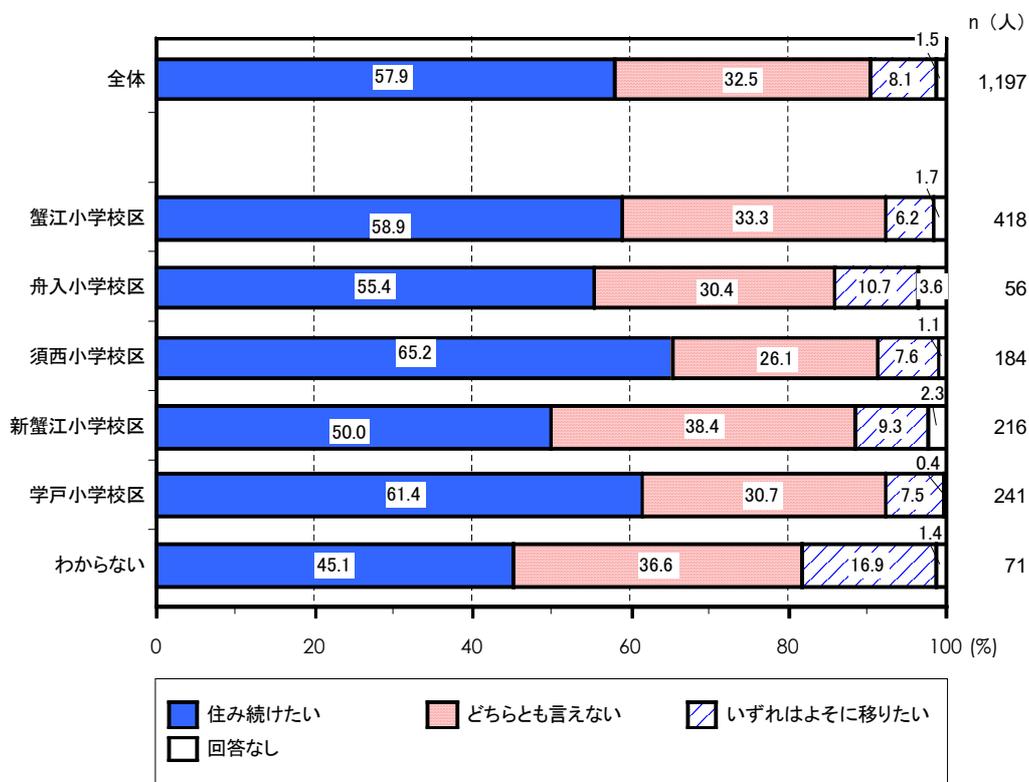
- ・蟹江町の今後の定住意向について、「住み続けたい」が57.9%で6割近くを占め、次いで、「どちらとも言えない」(32.5%)となっている。
- ・前回調査と比較すると、特筆すべき変化はみられない。



- ・年齢別で見ると、「住み続けたい」が10歳代(66.7%)と70歳以上(68.1%)で全体と比べて多くなっている一方で、20歳代(41.1%)は著しく少ない。
- ・「いずれはよそに移りたい」が20歳代(18.9%)及び30歳代(15.3%)で全体より10ポイント前後多くなっている。



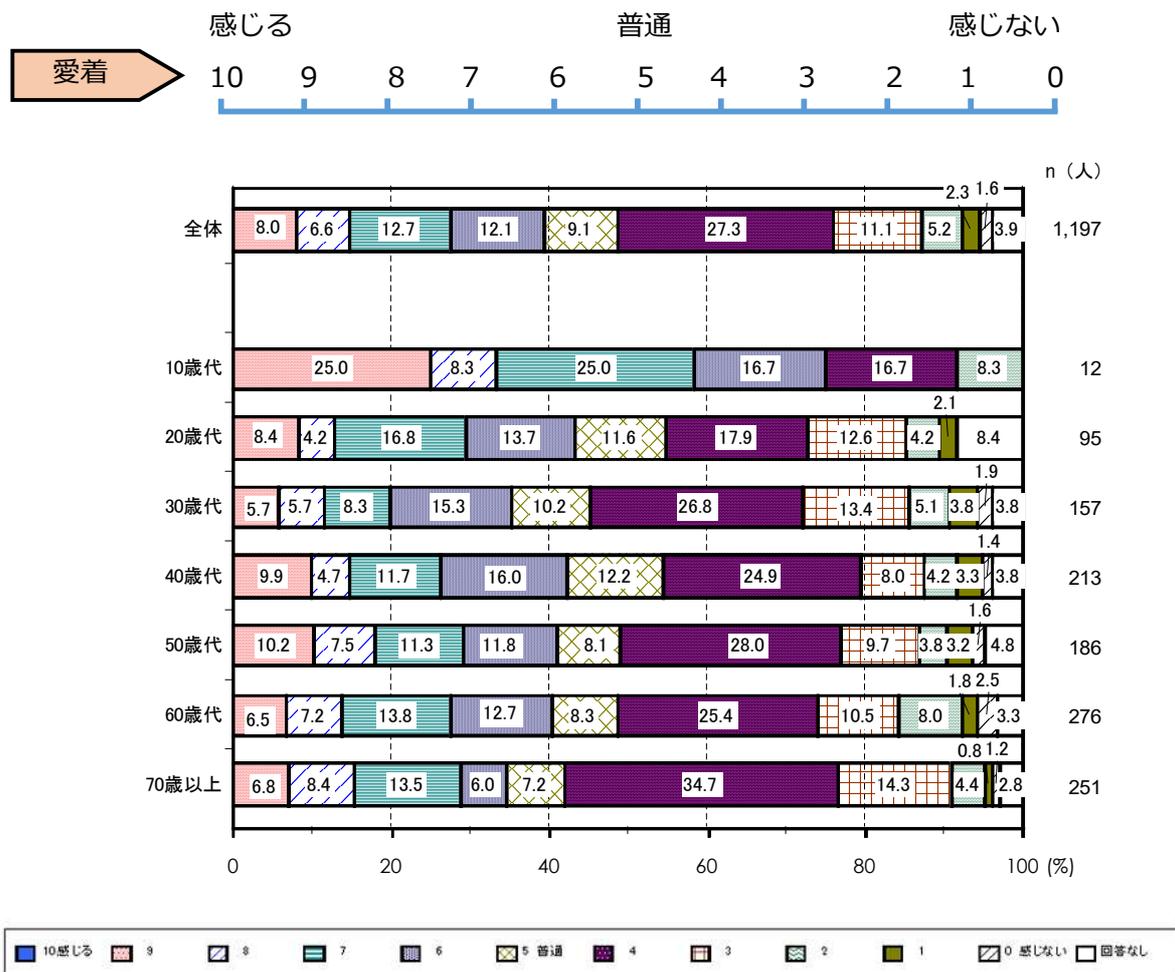
- ・小学校区別でみると、「住み続けたい」は須西小学校区（65.2%）で全体よりやや多く、新蟹江小学校区（50.0%）でやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は相対的に定住意向が低い。



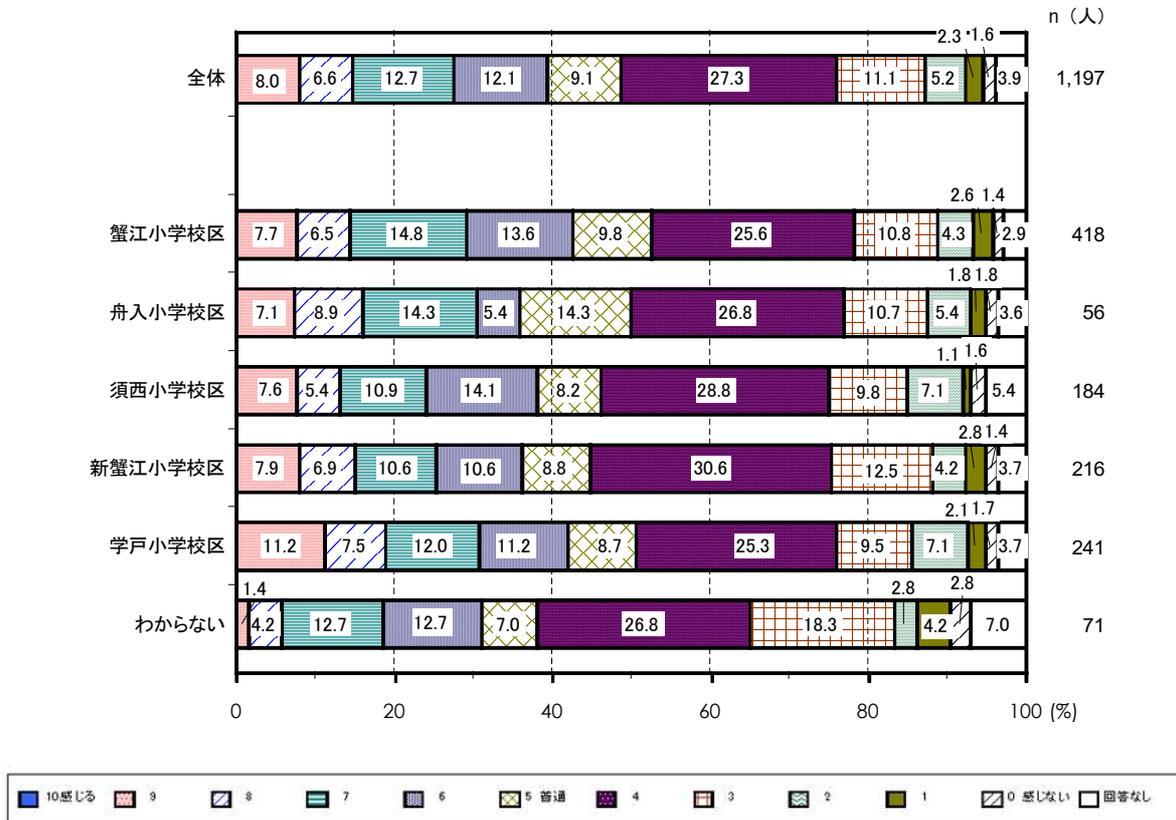
問11 あなたは、蟹江町に愛着や誇りを感じますか。また、友人・知人にお勧めできますか。項目ごとに、お考えに近い番号にそれぞれ○印をつけてください。

【愛着】

- ・蟹江町に対する愛着について 10 段階評価したところ、普通よりやや評価が低い「4」が 27.3%で最も多く、「6」以上の肯定的な評価が合計で 39.4%となっている。
- ・年齢別でみると、10 歳代は「6」以上の肯定的な評価が全体の4分の3を占める一方、70 歳以上では「4」(34.7%) が全体と比べてやや多くなっている。

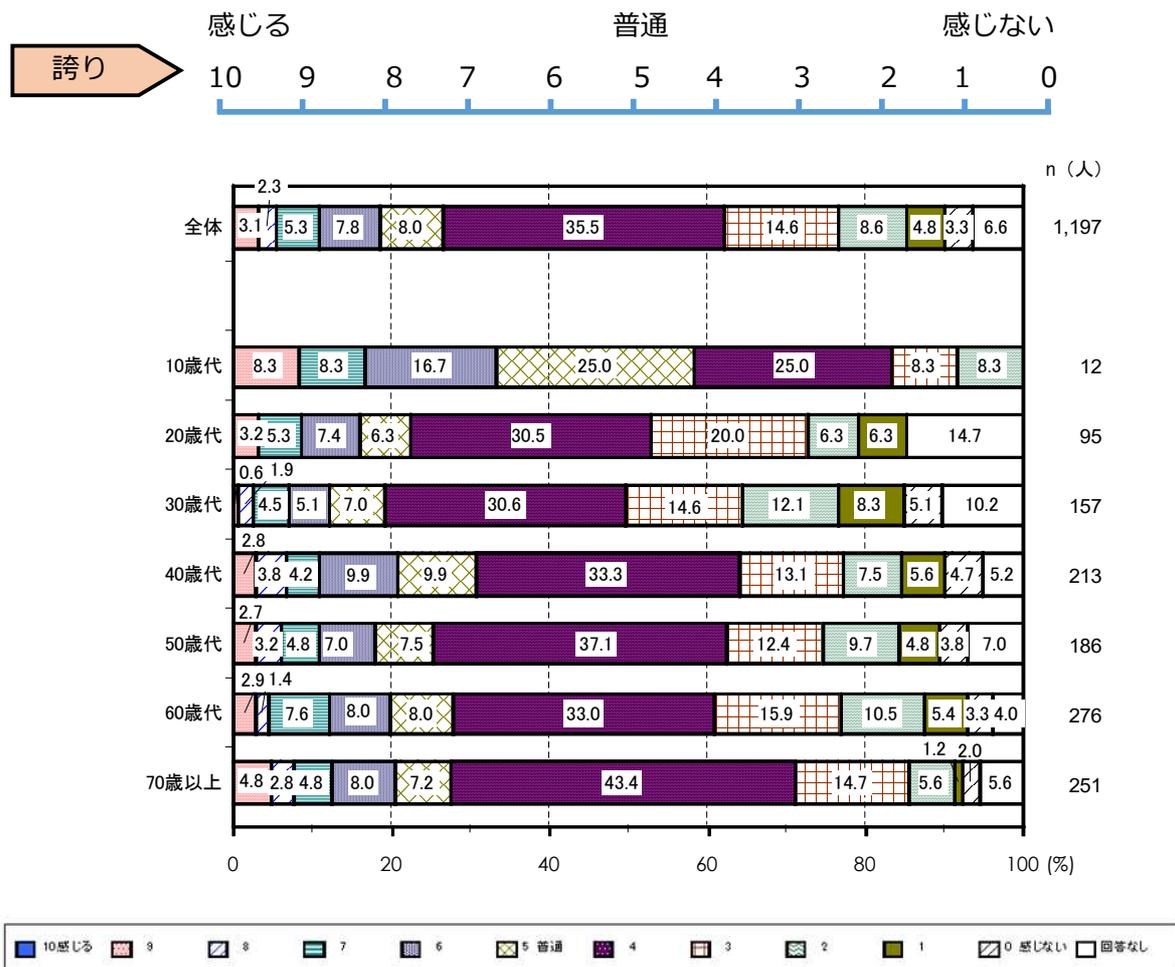


- ・小学校区別でみると、全体と比べて特筆すべき特徴はみられないが、舟入小学校区で全体と比べて「6」(5.4%) がやや少なく、「5」(14.3%) がやや多い。
- ・居住する小学校区がわからない回答者は全体的に評価が低く、全体と比べて「3」(18.3%) がやや多い。

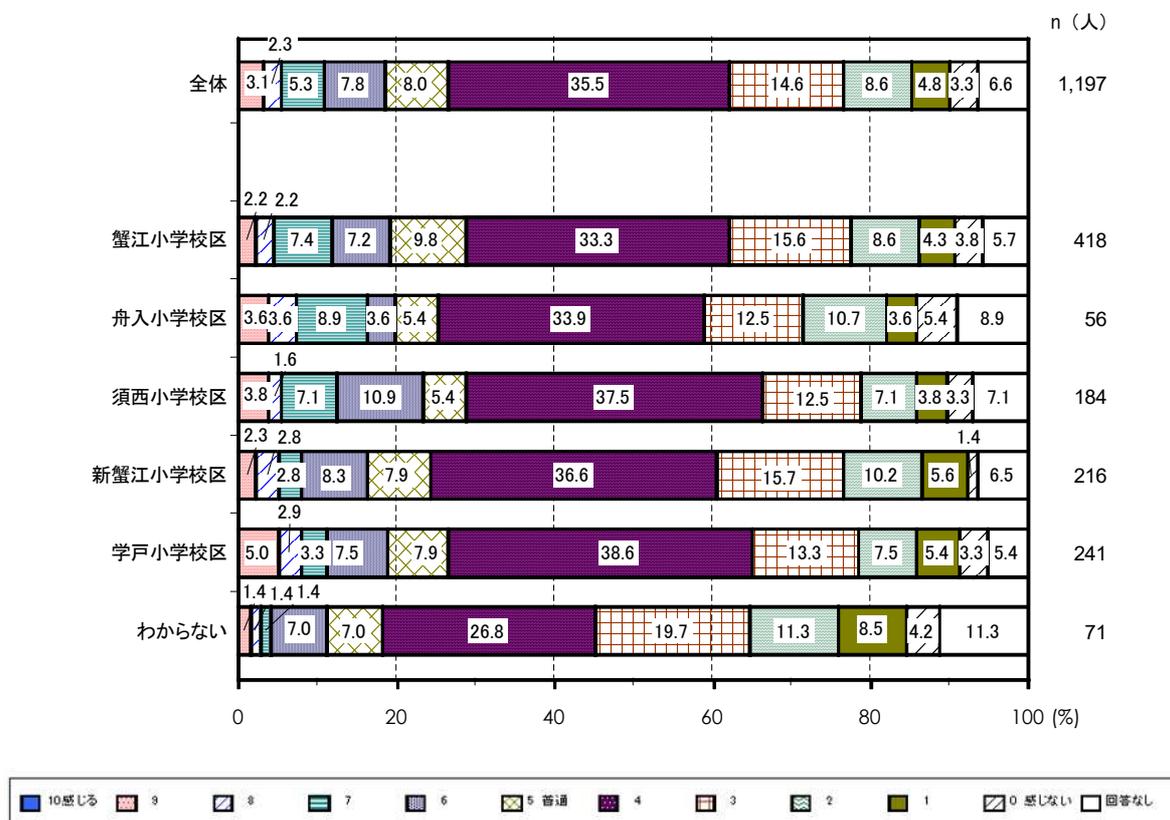


【誇り】

- ・蟹江町に対する誇りについて 10 段階評価したところ、普通よりやや評価が低い「4」が 35.5%で最も多く、「6」以上の肯定的な評価が合計で 18.5%にとどまっている。
- ・年齢別で見ると、10 歳代は「6」以上の肯定的な評価が 33.3%と全体より 10 ポイント以上多くなっている反面、30 歳代では 12.1%とやや少ない。
- ・20 歳代では「3」（20.0%）が、70 歳以上では「4」（43.4%）が、それぞれ全体と比べてやや多くなっている。

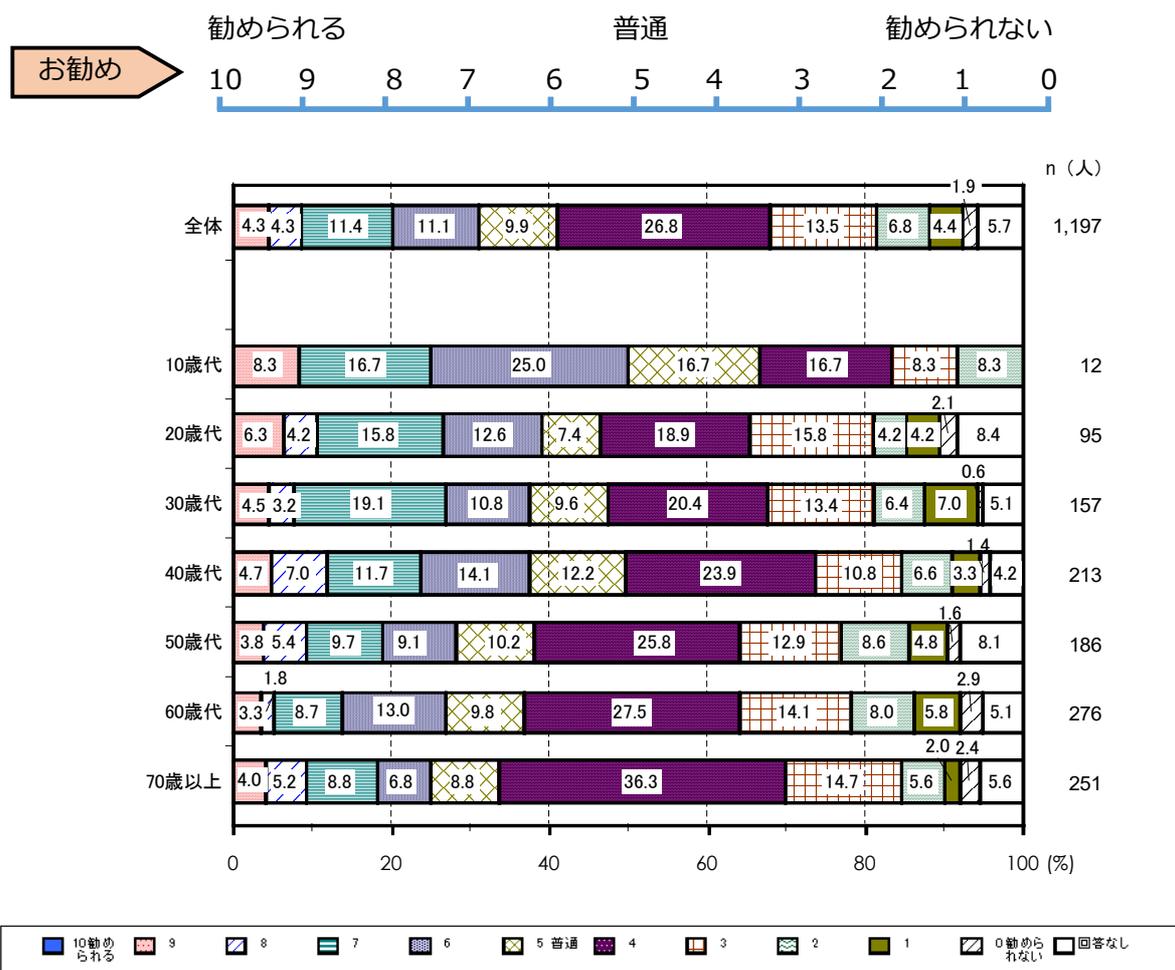


- ・小学校区別でみると、全体と比べて特筆すべき特徴はみられない。
- ・居住する小学校区がわからない回答者は全体的に評価が低く、全体と比べて「3」(19.7%)がやや多い。

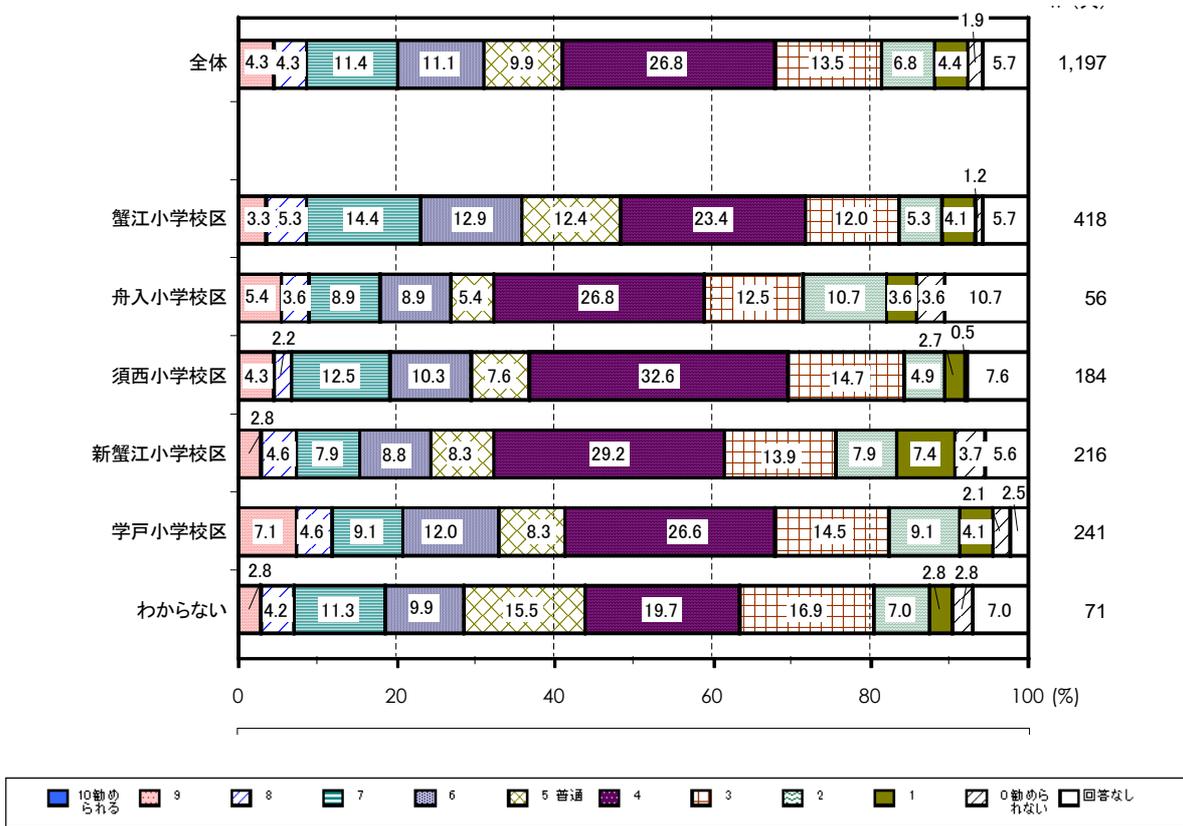


【お勧め】

- ・蟹江町のことをどの程度お勧めできるかについて 10 段階評価したところ、普通よりやや評価が低い「4」が 26.8%で最も多く、「6」以上の肯定的な評価が合計で 31.1%と 3 割強にのぼっている。
- ・年齢別で見ると、10 歳代は「6」以上の肯定的な評価が 50.0%と全体より 20 ポイント近く多く、概して回答者の年齢が若いほどお勧め度合いが高いといえる。
- ・70 歳以上では「4」（36.3%）が、全体と比べてやや多い。



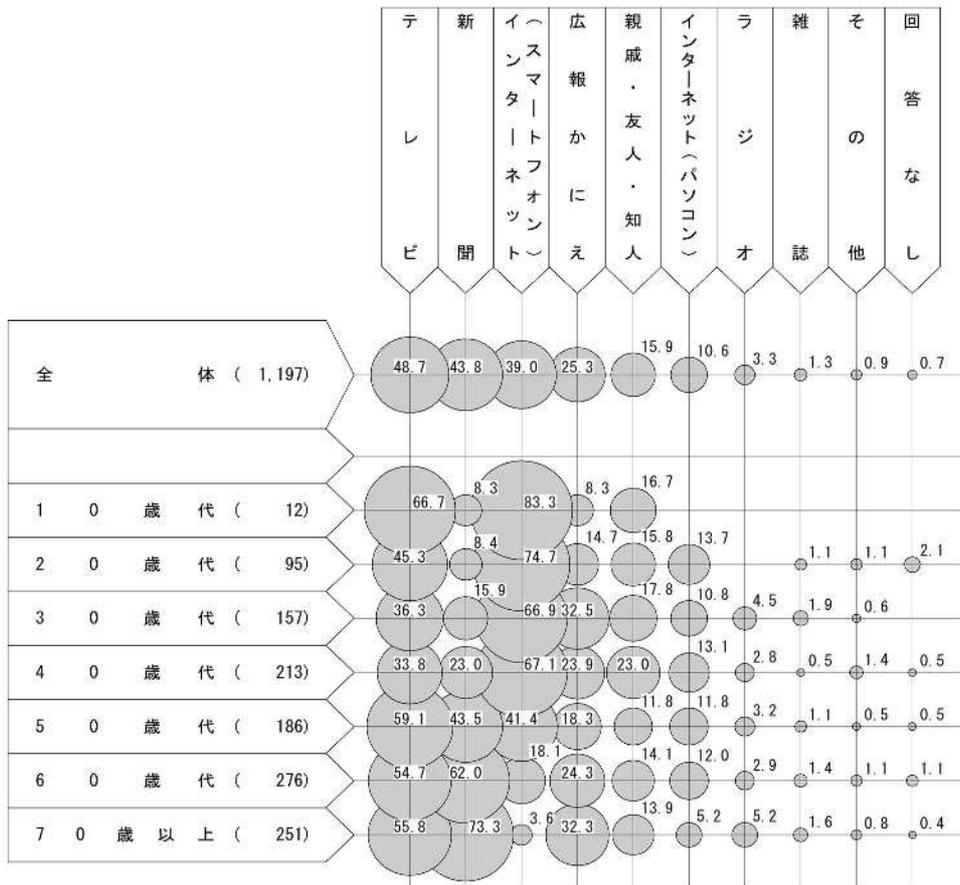
- ・小学校区別でみると、新蟹江小学校区で「6」以上の肯定的な評価が24.1%と全体と比べてやや少ない。
- ・須西小学校区は、全体と比べて「4」（32.6%）がやや多い。
- ・居住する小学校区がわからない回答者は、全体と比べて「5」（15.5%）がやや多く、「4」（19.7%）がやや少ない。



普段の情報の入手方法についておたずねします。

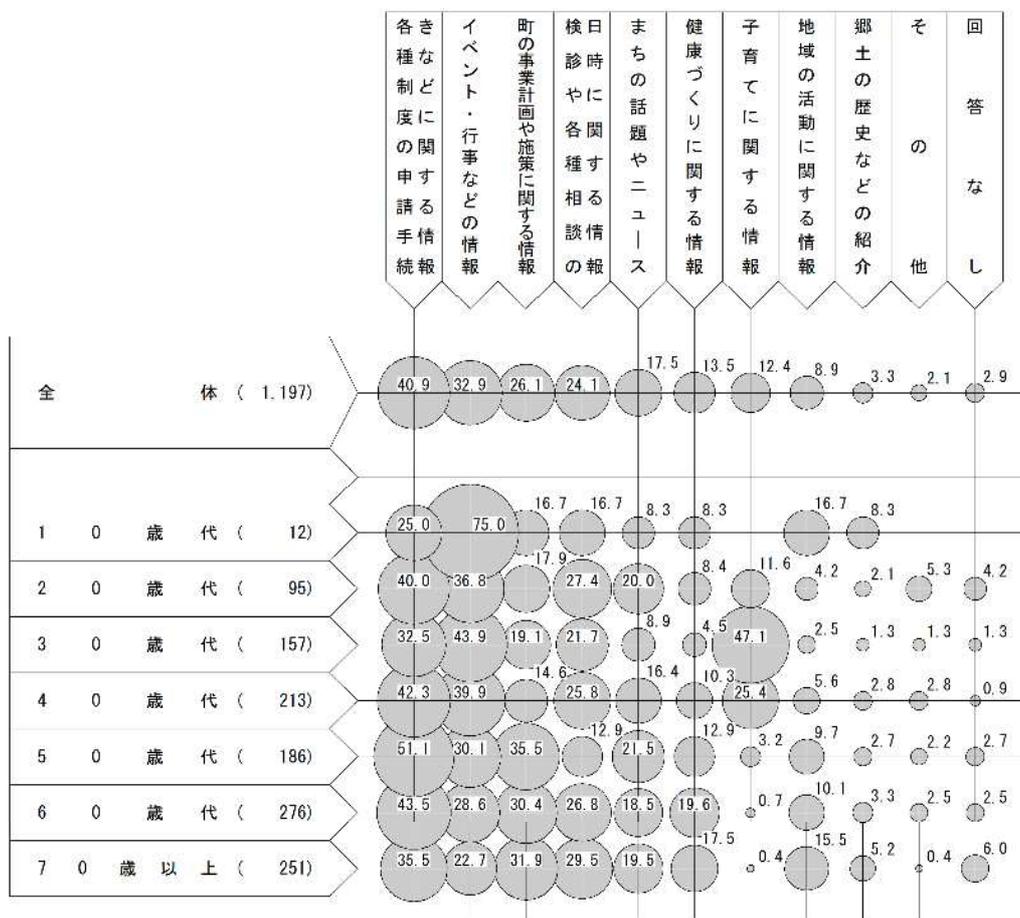
問12 あなたは、普段、暮らしにまつわる情報をどのような手段で入手されていますか。主にあてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- ・普段、暮らしにまつわる情報入手の手段については、「テレビ」が48.7%で最も多く、「新聞」(43.8%)、「インターネット(スマートフォン)」(39.0%)の順で続いており、「広報かにえ」も25.3%となっている。
- ・年齢別にみると、「テレビ」は50歳代以上で全体と比べて多く、30歳代及び40歳代では少なくなっている。「新聞」は年齢層が高くなるほど、「インターネット(スマートフォン)」は年齢層が低いほど、それぞれ多くなる傾向がみられる。
- ・「広報かにえ」は30歳代(32.5%)と70歳以上(32.3%)で全体と比べてやや多くなっており、40歳代では「親戚・友人・知人」(23.0%)がやや多い。



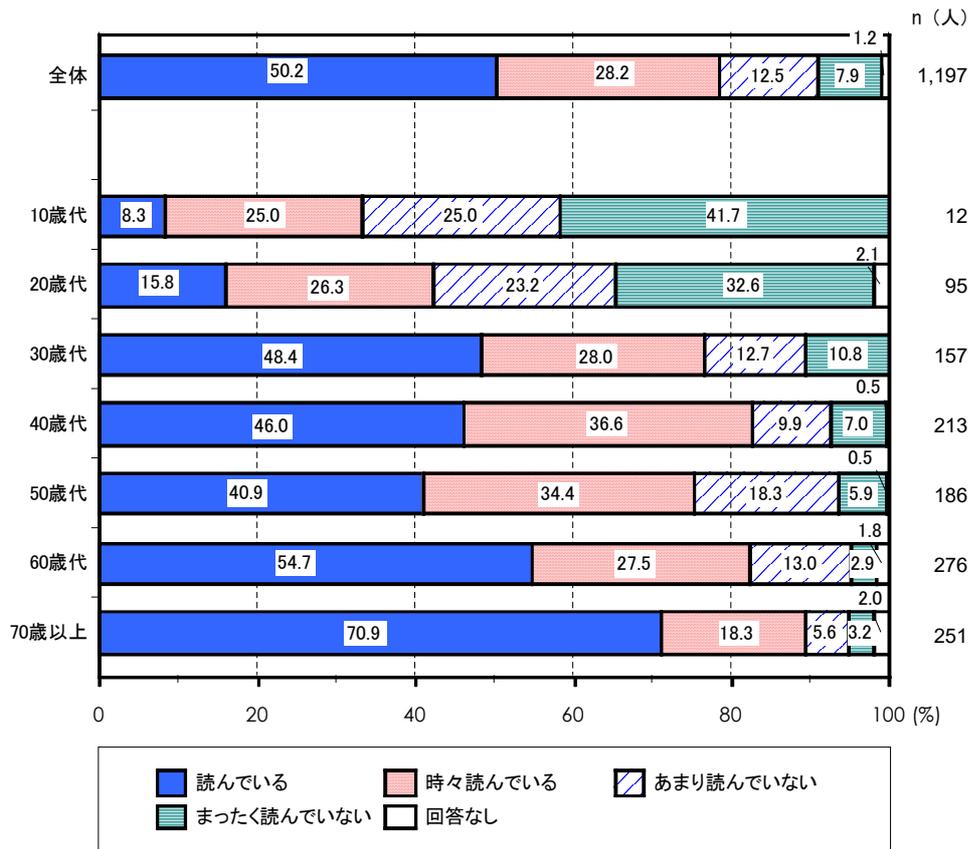
問13 あなたが入手したいと思う町の情報はどのようなことですか。
 主にあてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- ・回答者が入手したいと思う町の情報については、「各種制度の申請手続きなどに関する情報」が40.9%で最も多く、「イベント・行事等の情報」(32.9%)、「町の事業計画や施策に関する情報」(26.1%)、「検診や各種相談の日時に関する情報」(24.1%)などが続く。
- ・年齢別にみると、「各種制度の申請手続きなどに関する情報」は50歳代(51.1%)で全体と比べ10ポイント以上大きいほか、「子育てに関する情報」は30歳代(47.1%)並びに40歳代(25.4%)で多くなっている。
- ・「イベント・行事等の情報」は年齢層が低くなるほど、「町の事業計画や施策に関する情報」は高くなるほど、それぞれ多くなる傾向がみられる。



問14 あなたは広報かにえを読んでいますか。
あてはまる番号1つに○印をつけてください。

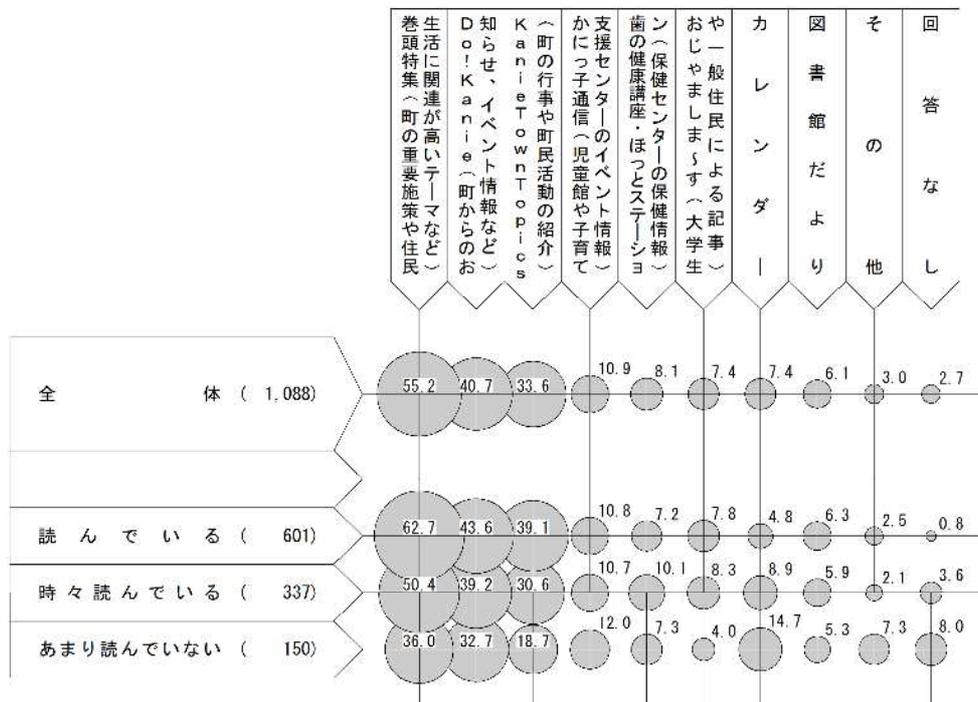
- ・広報かにえをどのくらい読んでいるかについては、「読んでいる」が50.2%で約半数を占め、「時々読んでいる」(28.2%)まで含めると、8割近くがある程度読んでいる。
- ・年齢別にみると、「読んでいる」が10歳代(8.3%)や20歳代(15.8%)で著しく少なく、「まったく読んでいない」(10歳代：41.7%、20歳代：32.6%)が多い。



問 14-1 【問 14 で 1.~3.と回答した方にお聞きします】

あなたは広報かにえのなかで、どのような記事をよく読みますか。
 主にあてはまるもの2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- ・広報かにえのなかで、どのような記事を読んでいるかについては、「巻頭特集」が 55.2%で最も多く、次いで「Do! kanie」(40.7%) や「Kanie Town Topics」(33.6%) となっている。
- ・読んでいる程度別でみると、広報かにえを読んでいる回答者は、全体と比べて「巻頭特集」(62.7%) や「Kanie Town Topics」(39.1%) を読んでいる割合が高い。一方で、広報かにえをあまり読んでいない回答者は「カレンダー」(14.7%) などを読んでいる割合がやや高くなっている。

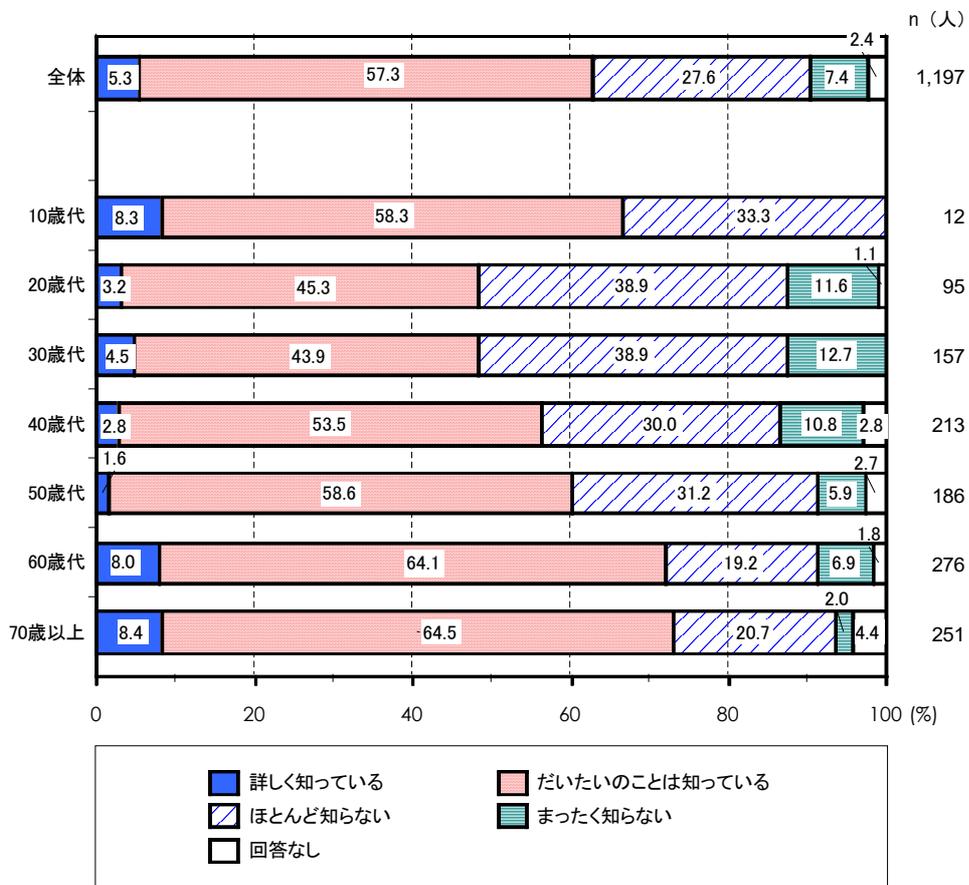


蟹江町の観光についておたずねします。

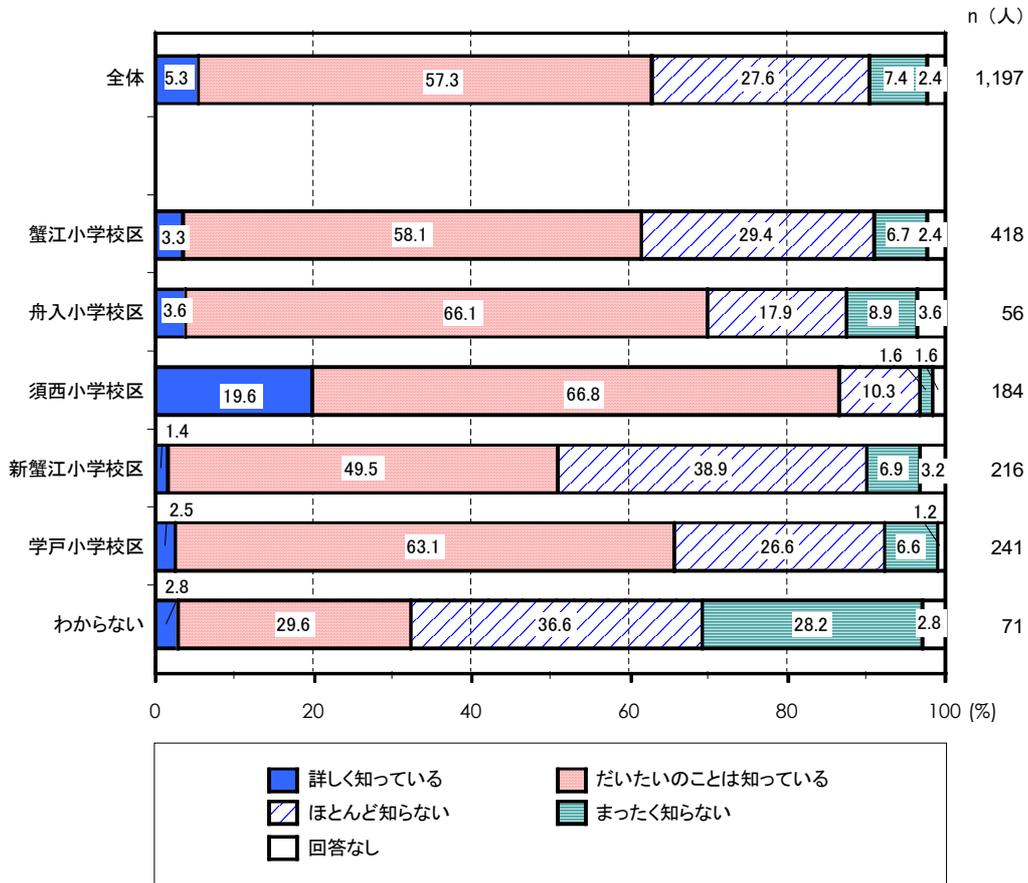
問15 町北部の須成地区に伝わる須成祭は現在、須成文化財保護委員会を中心とした地元の人々の手で受け継がれています。

あなたは須成祭を知っていますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- ・須成祭の認知度について、「詳しく知っている」(5.3%)と「だいたいのことは知っている」(57.3%)を合わせると6割強を占めている。
- ・年齢別にみると、「詳しく知っている」、「だいたいのことは知っている」の合計は、70歳以上(計72.9%)並びに60歳代(計72.1%)で全体より10ポイント前後多い一方、30歳代(計48.4%)と20歳代(計48.5%)では10ポイント以上少ない。

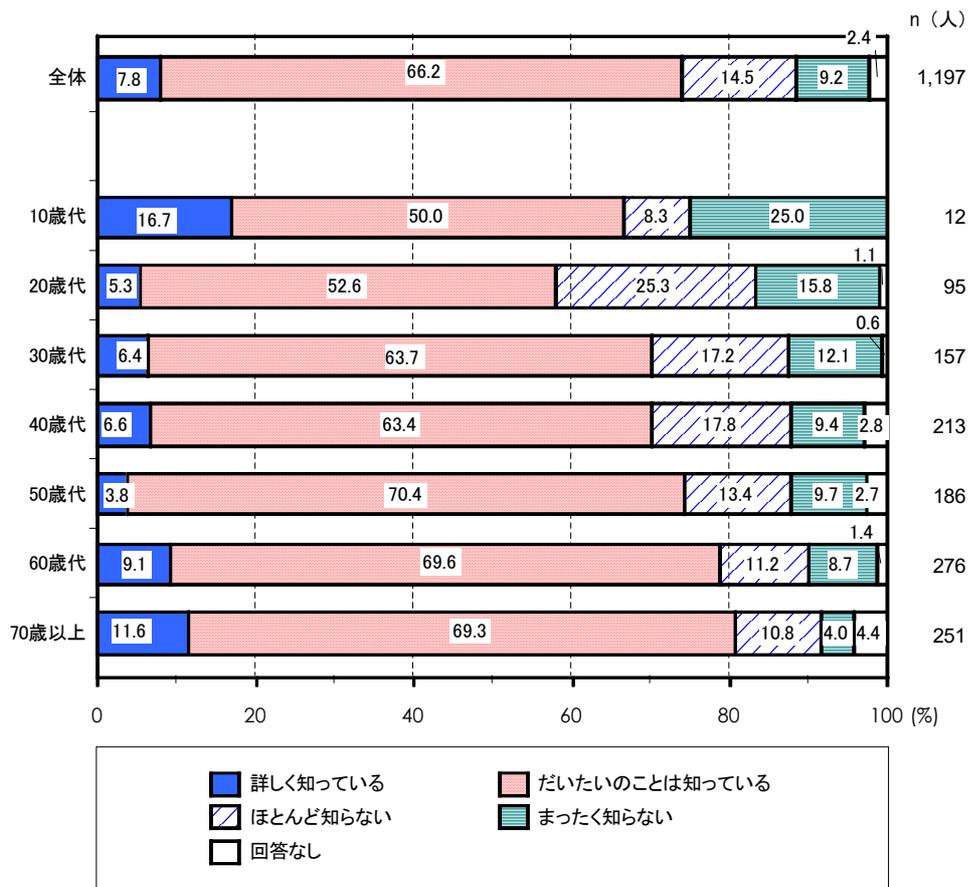


- ・小学校区別にみると、須西小学校区では「詳しく知っている」が19.6%と全体に比べて10ポイント以上多く、「だいたいのことは知っている」との合計は、86.4%と全体より約25ポイント多い。
- ・新蟹江小学校区では、「詳しく知っている」と「だいたいのことは知っている」の合計（計50.9%）が約10ポイント少ない。

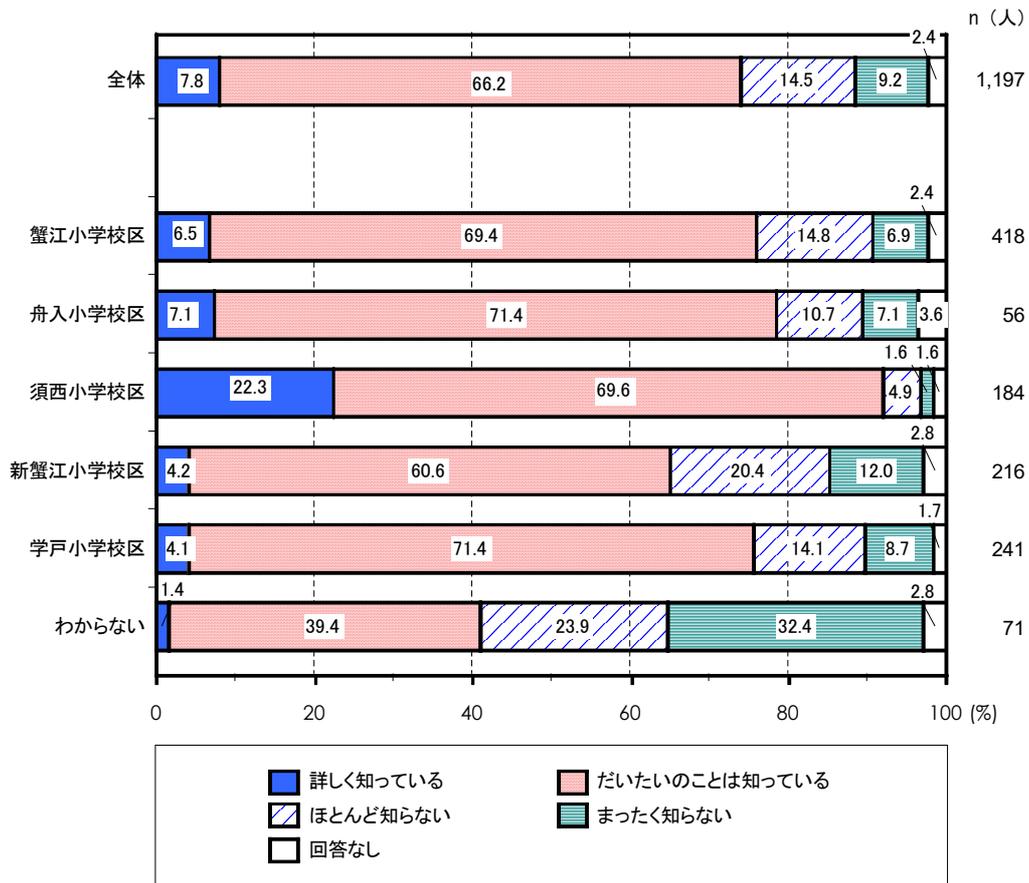


問16 あなたは、須成祭が2016年（平成28年）にユネスコ無形文化遺産に指定されたことを知っていますか。該当する番号1つに○印をつけてください。

- ・須成祭がユネスコ無形文化遺産に指定されたことについて、「詳しく知っている」（7.8%）と「だいたいのことは知っている」（66.2%）を合わせると4分の3近くにのぼる。
- ・年齢別にみると、「詳しく知っている」は10歳代（16.7%）で全体より10ポイント近く多い。
- ・「詳しく知っている」、「だいたいのことは知っている」の合計は、70歳以上（計80.9%）で全体よりやや多い一方で、20歳代（計57.9%）では15ポイント以上少ない。



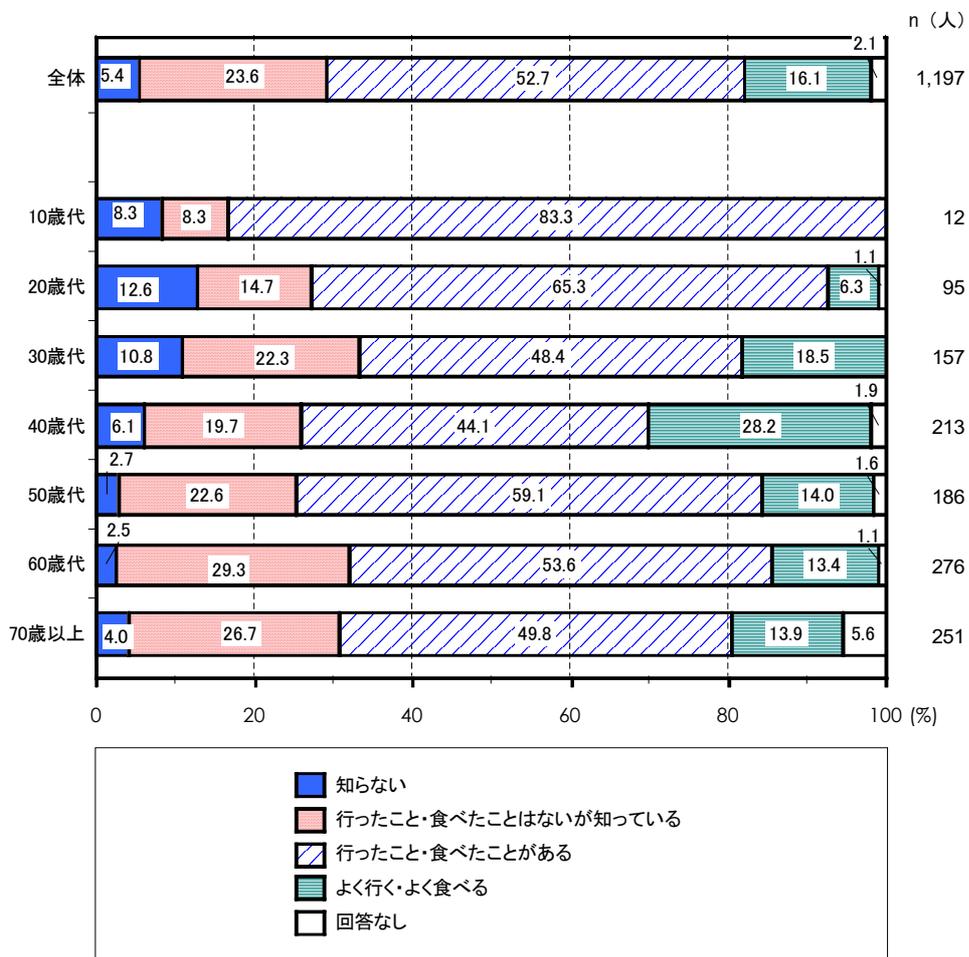
- ・小学校区別にみると、須西小学校区では「詳しく知っている」が22.3%と全体に比べて15ポイント近く多く、「だいたいのことは知っている」との合計は、91.9%と全体より20ポイント近く多い。
- ・新蟹江小学校区では、「詳しく知っている」と「だいたいのことは知っている」の合計（計64.8%）が全体と比較して10ポイント近く少ない。



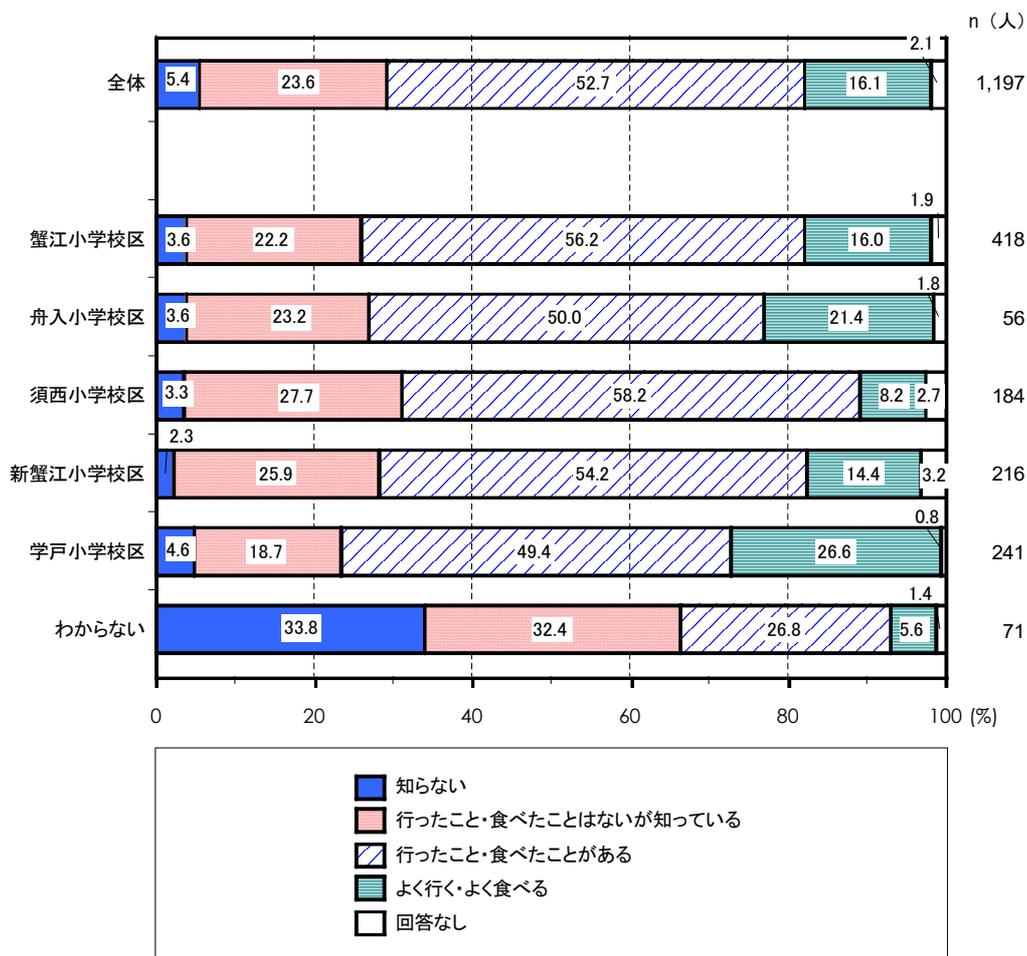
問17 蟹江町の次のような場所や催し、食べ物などについておたずねします。それぞれについて、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

(1) かにえ町民まつり

- ・かにえ町民まつりについて、「よく行く・よく食べる」(16.1%)と「行ったこと・食べたことがある」(52.7%)を合わせると約7割にのぼる。
- ・年齢別でみると、「知らない」は20歳代(12.6%)並びに30歳代(10.8%)が全体と比べてやや多くなっている。特に、20歳代は全体と比べて、「よく行く・よく食べる」(6.3%)がやや少なくなっている。
- ・40歳代は、全体と比べて、「よく行く・よく食べる」(28.2%)が10ポイント以上多くなっている。

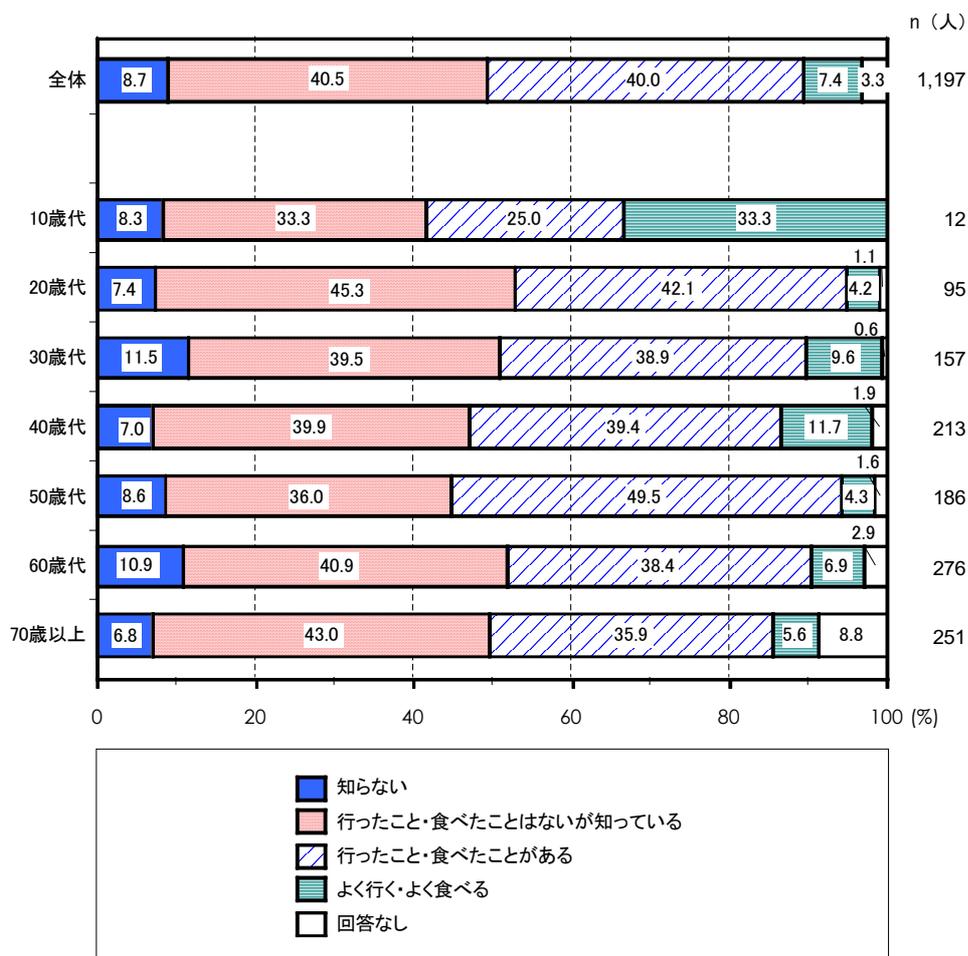


- ・小学校区別にみると、「よく行く・よく食べる」は舟入小学校区（21.4%）並びに学戸小学校区（26.6%）が全体と比べてやや多く、須西小学校区（8.2%）ではやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（33.8%）が約3割を占めている。

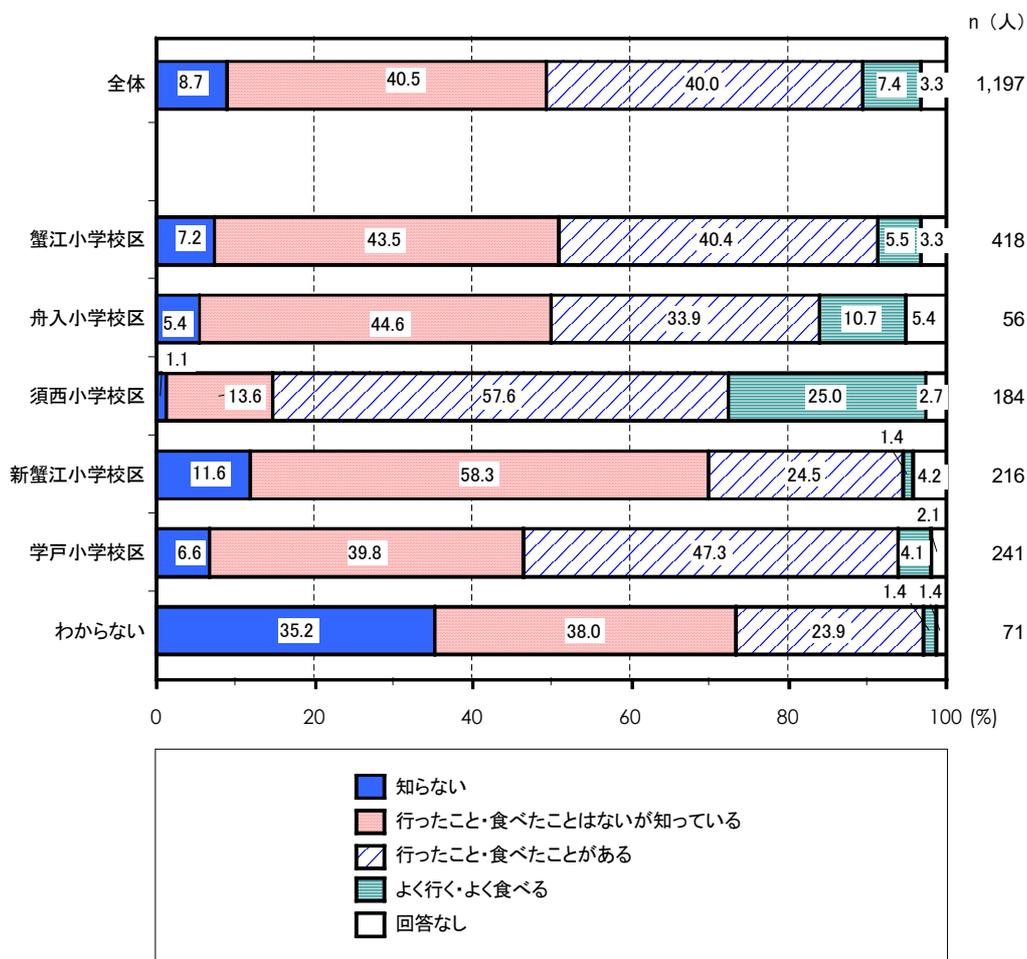


(2) 須成祭

- ・須成祭について、「よく行く・よく食べる」(7.4%)と「行ったこと・食べたことがある」(40.0%)を合わせると約半数にのぼる。
- ・年齢別で見ると、10歳代は「よく行く・よく食べる」(33.3%)が全体と比べてやや多くなっている。

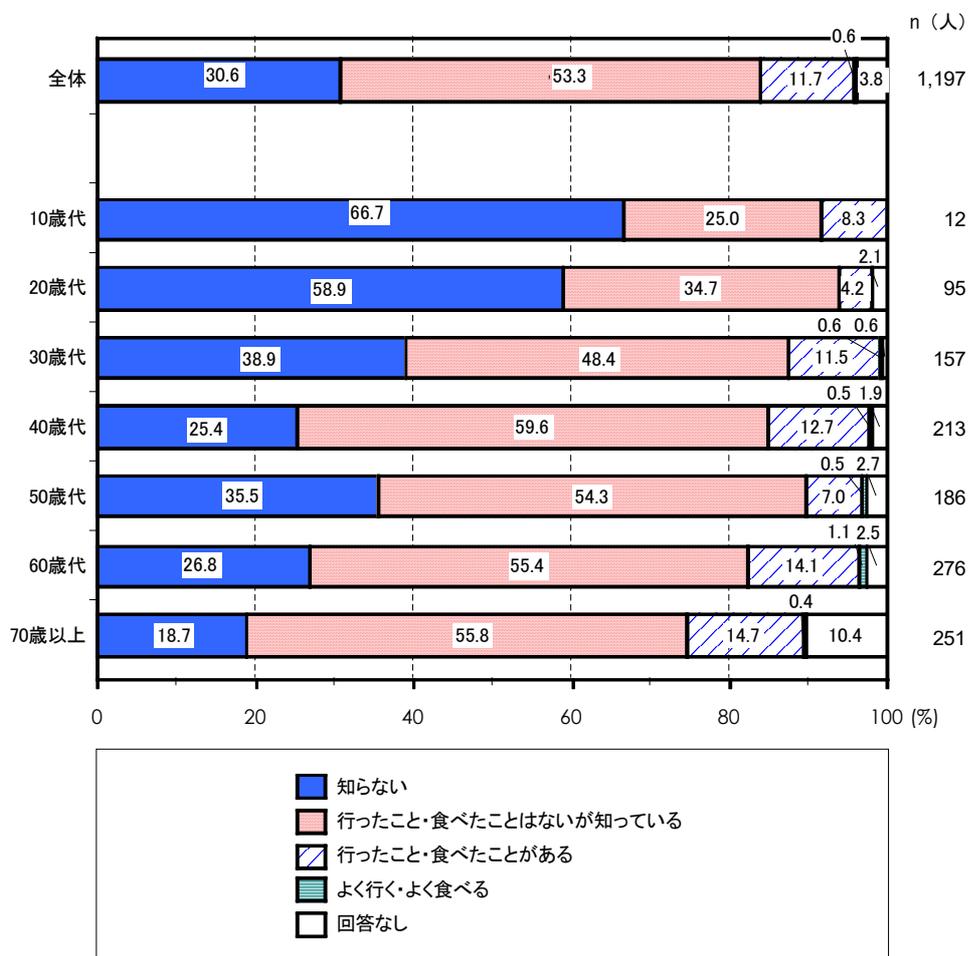


- ・小学校区別にみると、須西小学校区は「よく行く・よく食べる」(25.0%)が全体と比べて多くなっている反面、「知らない」(1.1%)がやや少なくなっている。
- ・新蟹江小学校区は、「よく行く・よく食べる」(1.4%)がやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」(35.2%)が3割強を占めている。

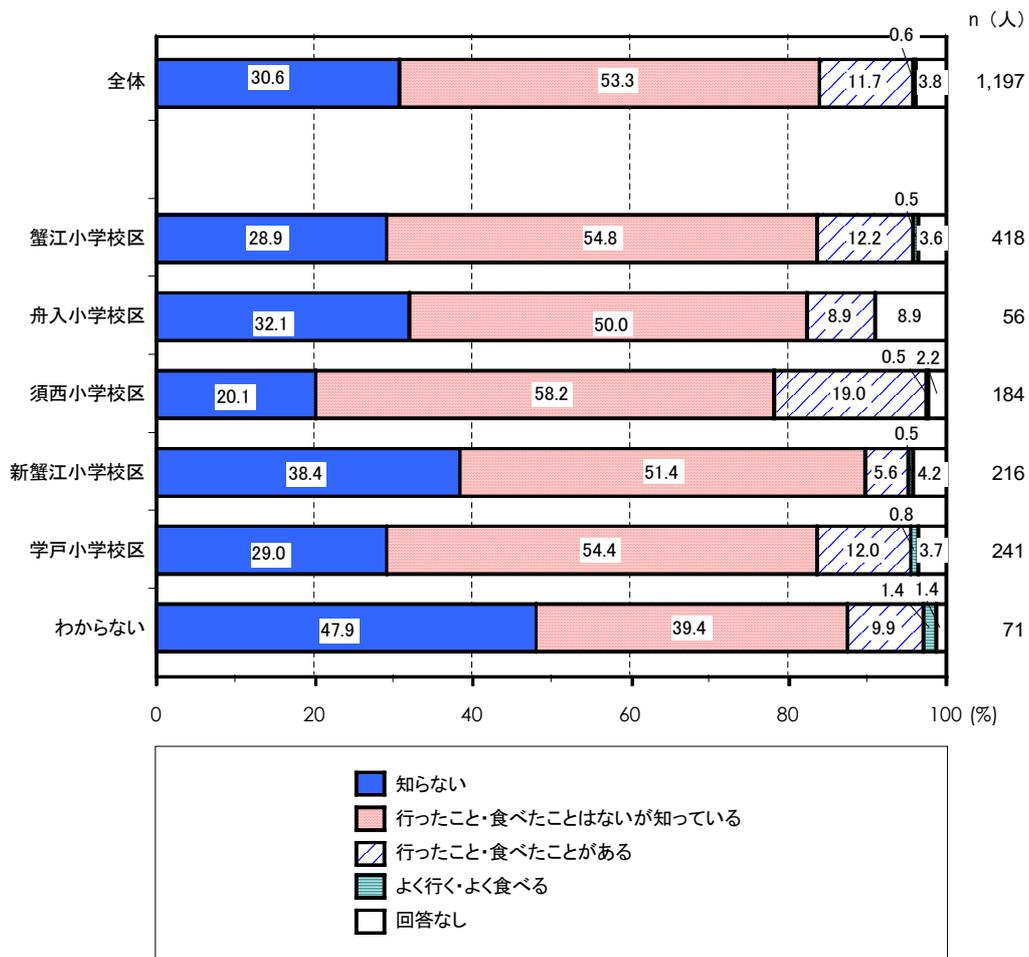


(3) 観光交流センター「祭人（さいと）」

- ・観光交流センター「祭人（さいと）」について、「よく行く・よく食べる」（0.6%）と「行ったこと・食べたことがある」（11.7%）を合わせると約1割程度となっている。
- ・年齢別でみると、「知らない」が10歳代（66.7%）、20歳代（58.9%）は全体と比べて、多く、70歳以上（18.7%）は少なくなっている。

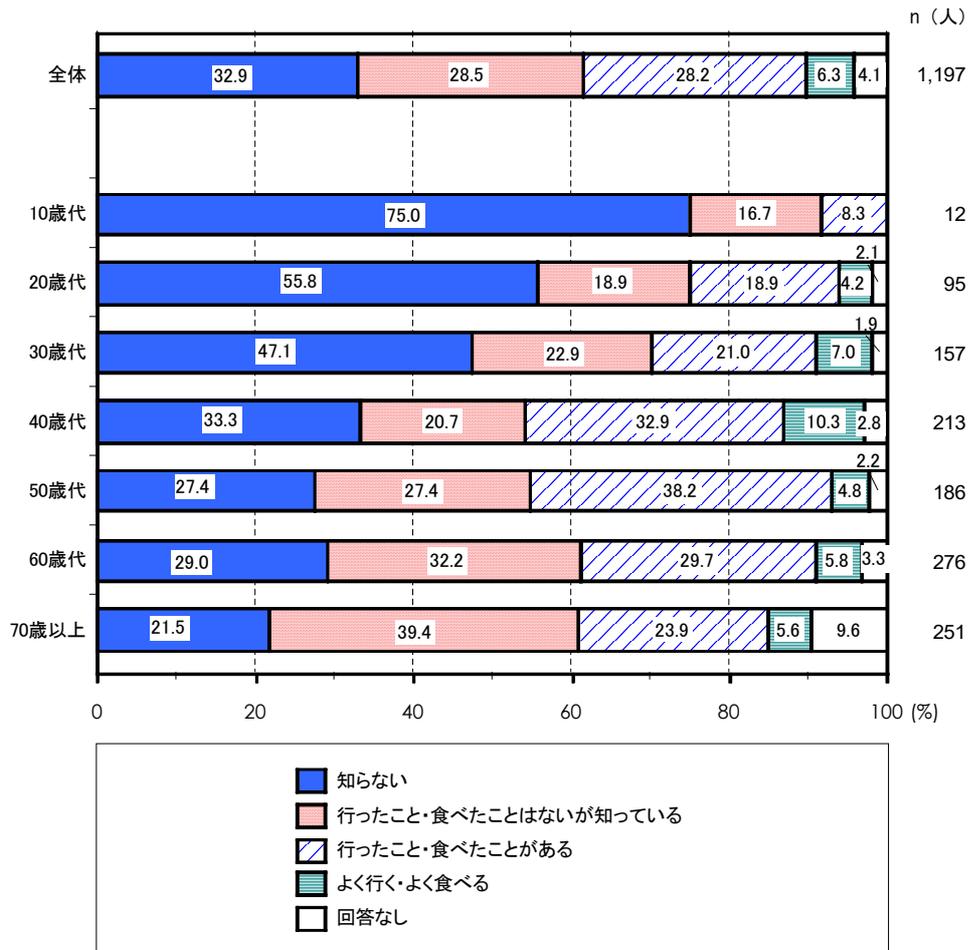


- ・小学校区別にみると、「行ったことがある・食べたことがある」は須西小学校区（19.0%）が全体と比べてやや多くなっている、一方で新蟹江小学校区（5.6%）がやや少なくなっている。
- ・「知らない」は新蟹江小学校区（38.4%）が全体と比べて多く、須西小学校区（20.1%）が少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（47.9%）が全体の半数近くを占めている。

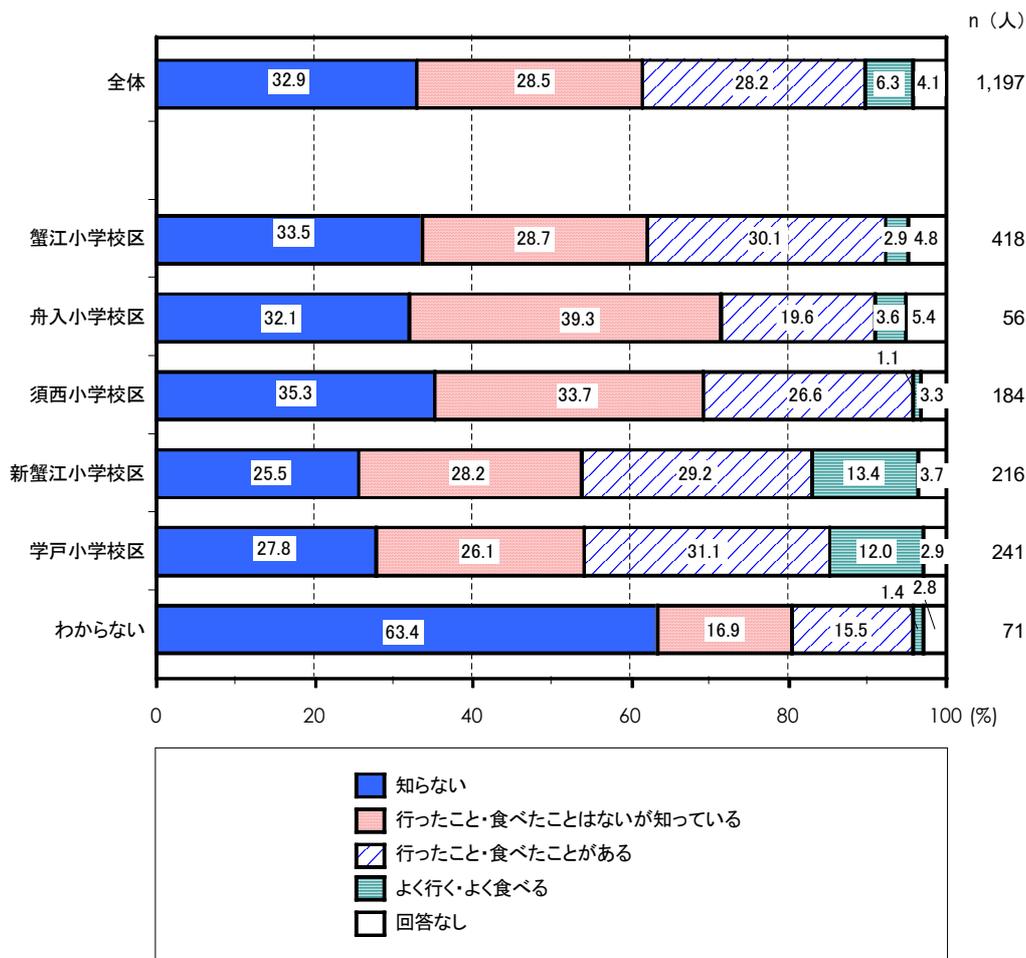


(4) 佐屋川創郷公園

- ・佐屋川創郷公園について、「よく行く・よく食べる」(6.3%)と「行ったこと・食べたことがある」(28.2%)を合わせると3割強にのぼる。
- ・年齢別で見ると、「行ったことがある・食べたことがある」は10歳代(8.3%)が全体と比べて低く、20歳代(18.9%)、30歳代(21.0%)でもやや低くなっている。
- ・「知らない」が10歳代(75.0%)、20歳代(55.8%)、30歳代(47.1%)は全体と比べて多くなっている反面、50歳代(27.4%)、70歳以上(21.5%)が少なくなっている。

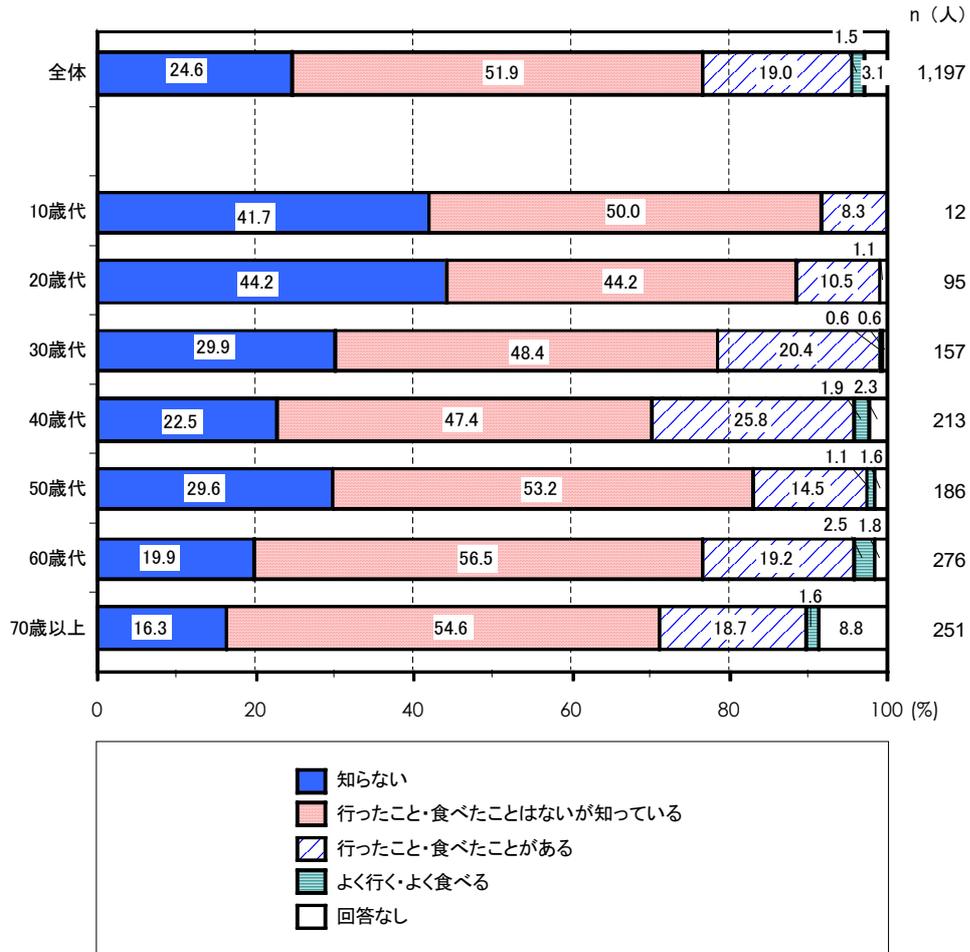


- ・小学校区別にみると、須西小学校区は、「よく行く・よく食べる」(1.1%) が全体と比べてやや少なくなっている。
- ・新蟹江小学校区は、「よく行く・よく食べる」(13.4%) が全体と比べてやや多く、「知らない」(25.5%) がやや少なくなっている。
- ・学戸小学校区は、「よく行く・よく食べる」(12.0%) が全体と比べてやや多く、「知らない」(27.8%) がやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」(63.4%) が約 6 割を占めている。

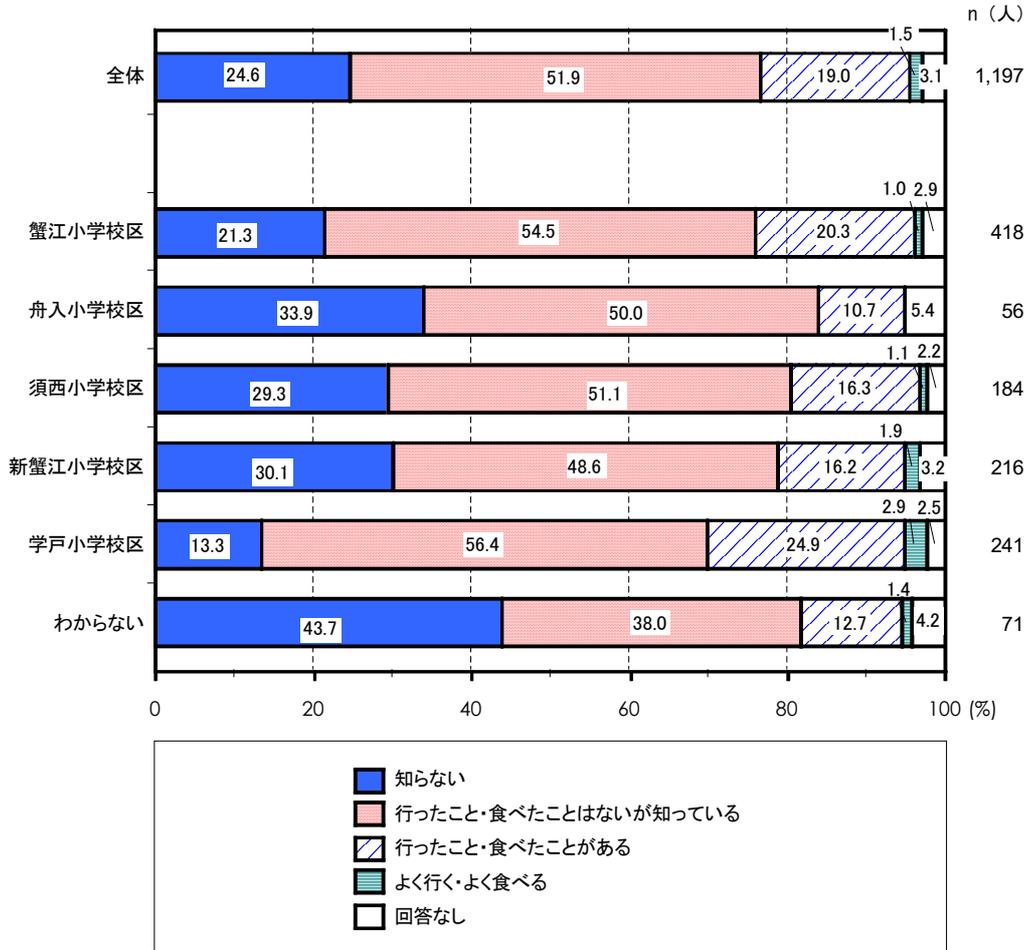


(5) まちなか交流センター「楽人（がくと）」

- ・まちなか交流センター「楽人（がくと）」について、「よく行く・よく食べる」（1.5%）と「行ったこと・食べたことがある」（19.0%）を合わせると約2割となっている。
- ・年齢別でみると、「行ったことがある・食べたことがある」は10歳代（8.3%）が全体と比べて低く、20歳代（10.5%）、40歳代（14.5%）でもやや低くなっている。
- ・「知らない」は10歳代（41.7%）と20歳代（44.2%）が全体と比べて多くなっており、30歳代（29.9%）、50歳代（29.6%）でもやや多くなっている。

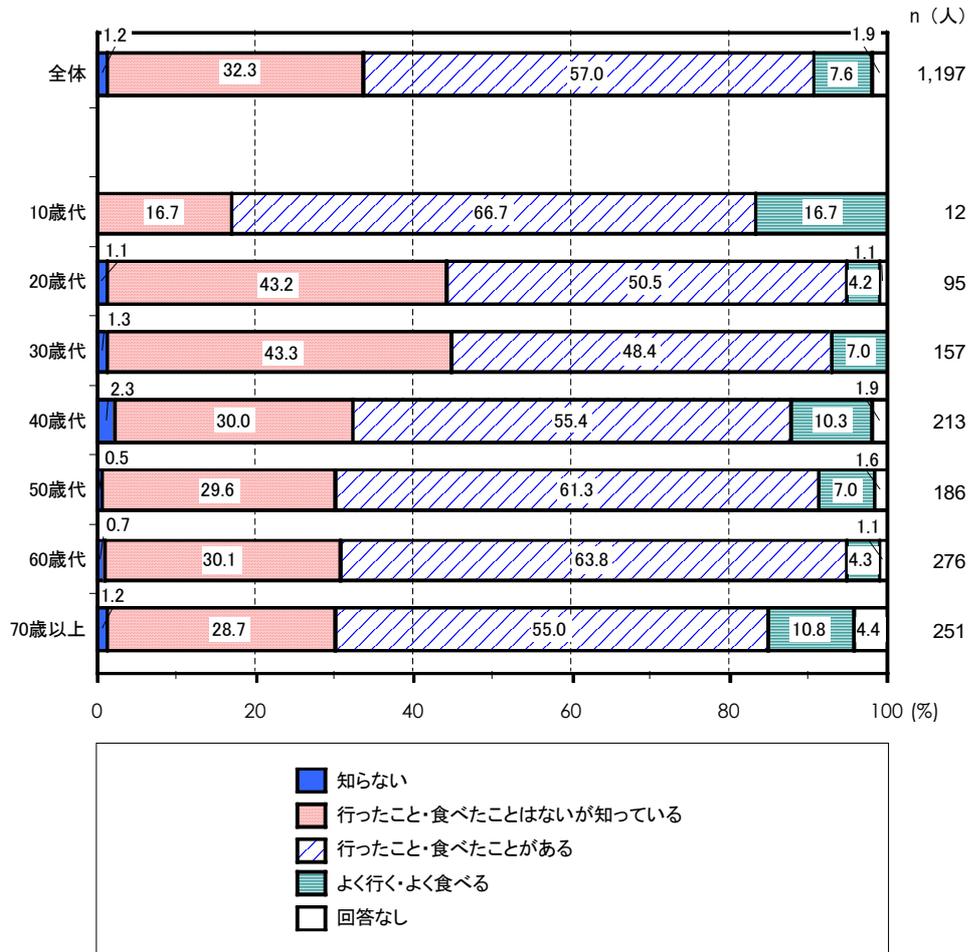


- ・小学校区別にみると、「行ったことがある・食べたことがある」は学戸小学校区（24.9%）が全体と比べてやや高くなっている。一方で、舟入小学校区（10.7%）は、やや低くなっている。
- ・舟入小学校区は、「知らない」（33.9%）が全体と比べてやや少なくなっている。
- ・新蟹江小学校区では、「知らない」（30.1%）がやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（43.7%）が約4割を占めている。

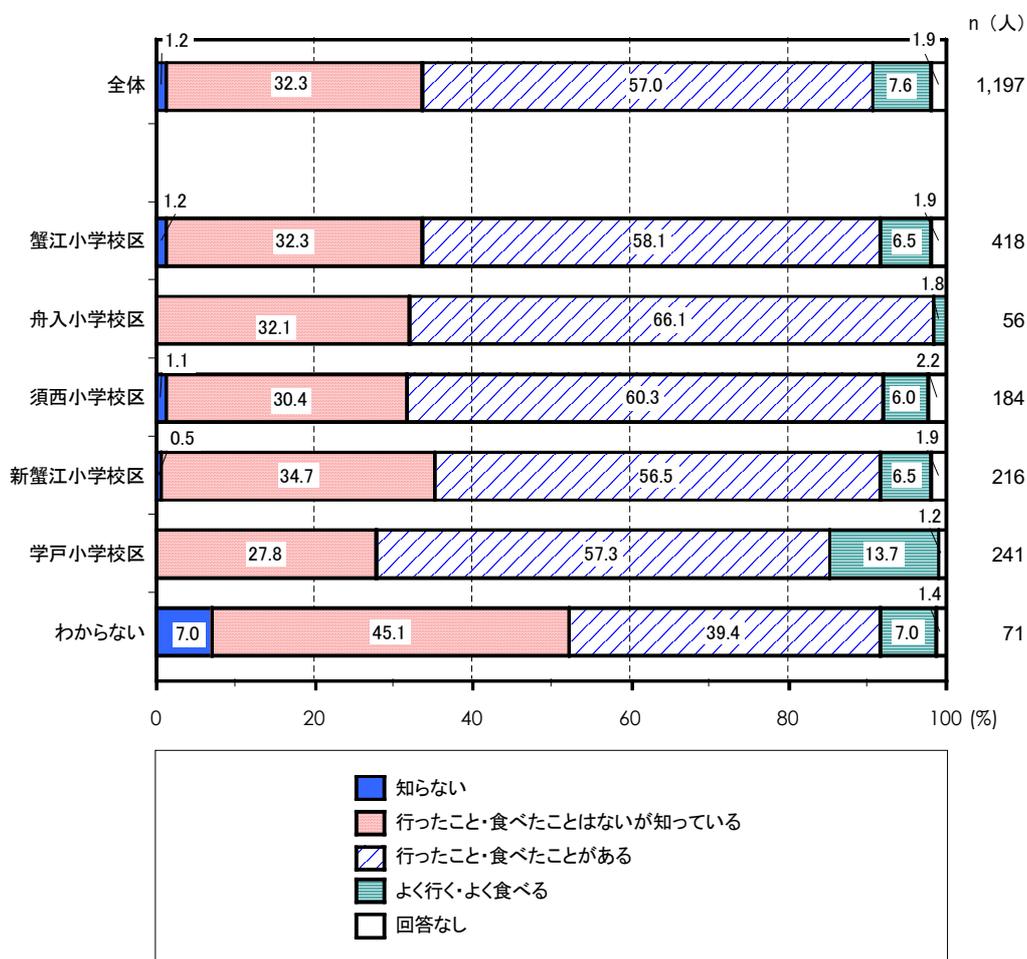


(6) 尾張温泉

- ・尾張温泉について、「よく行く・よく食べる」(7.6%)と「行ったこと・食べたことがある」(57.0%)を合わせると6割強を占める。
- ・年齢別で見ると、10歳代は「よく行く・よく食べる」(16.7%)が全体と比べてやや多くなっている。

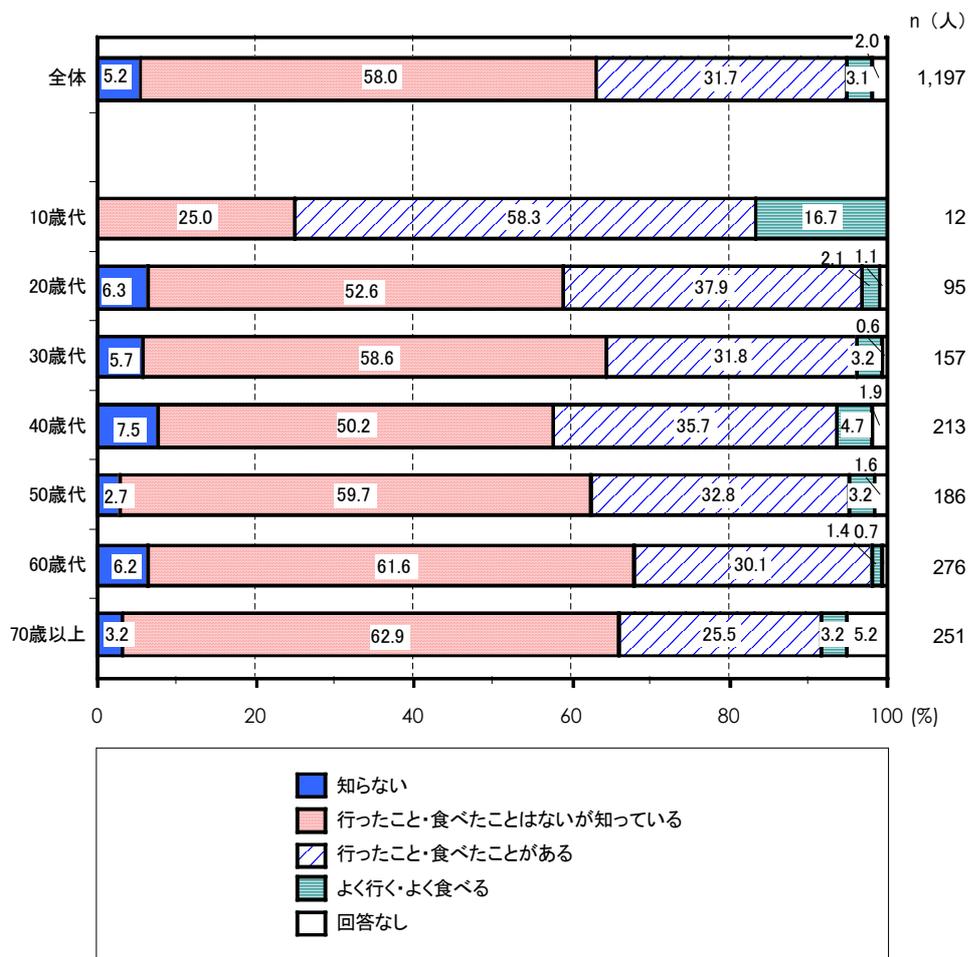


- ・小学校区別にみると、「よく行く・よく食べる」が、学戸小学校区（13.7%）が全体と比べてやや多く、舟入小学校区（1.8%）では全体と比べてやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（7.0%）がやや多くなっている。

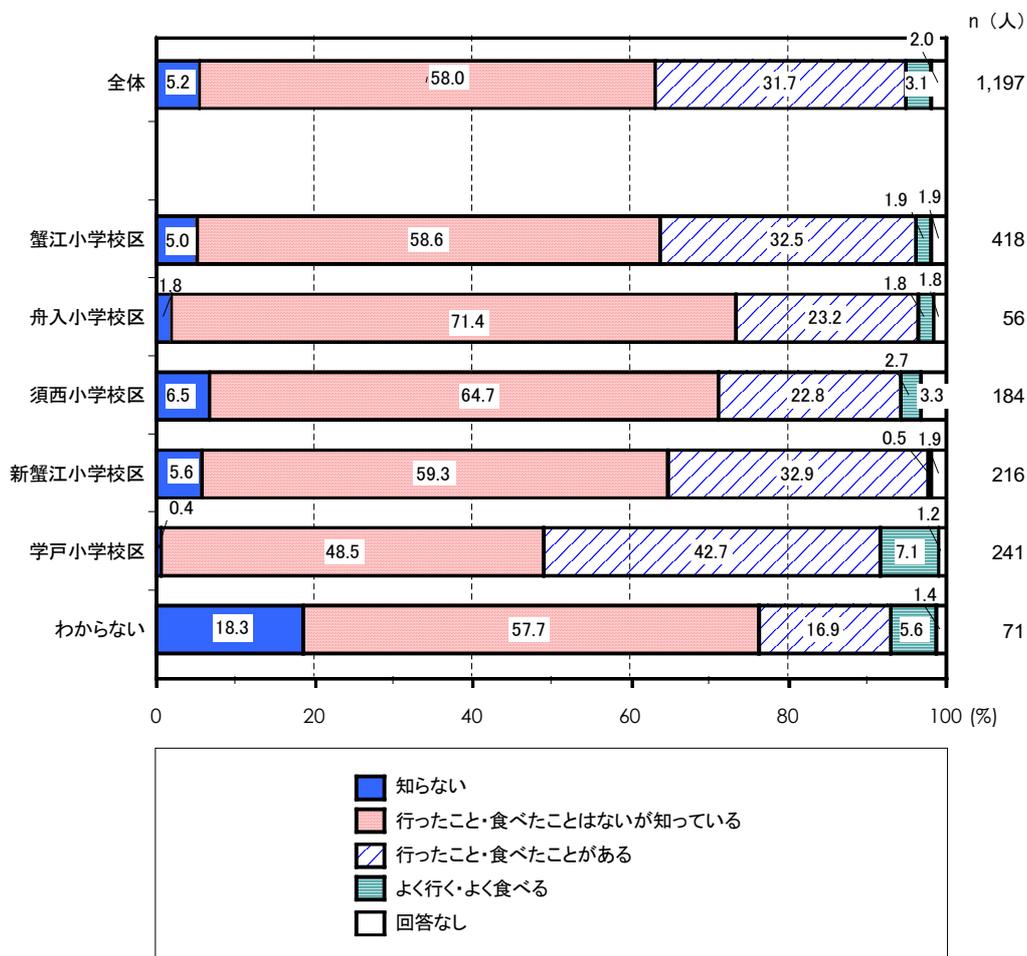


(7) 足湯

- ・足湯について、「よく行く・よく食べる」(3.1%)と「行ったこと・食べたことがある」(31.7%)を合わせると3割強を占める。
- ・年齢別でみると、10歳代は「よく行く・よく食べる」(16.7%)が全体と比べて10ポイント以上多くなっている。

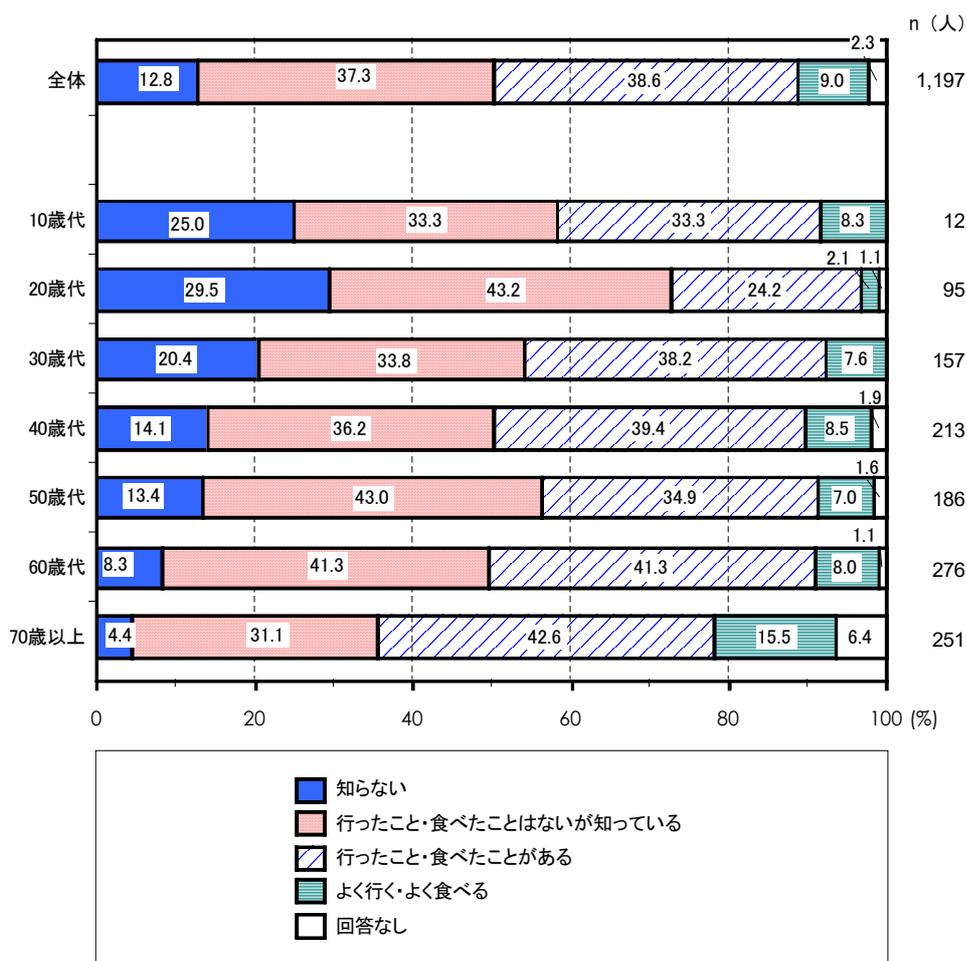


- ・小学校区別にみると、学戸小学校区は、「よく行く・よく食べる」(7.1%)と「行ったこと・食べたことがある」(42.7%)を合わせると、全体と比べて10ポイント以上多くなっている。
- ・「行ったこと・食べたことがある」は、舟入小学校区(23.2%)と須西小学校区(22.8%)がやや少なくなっている。

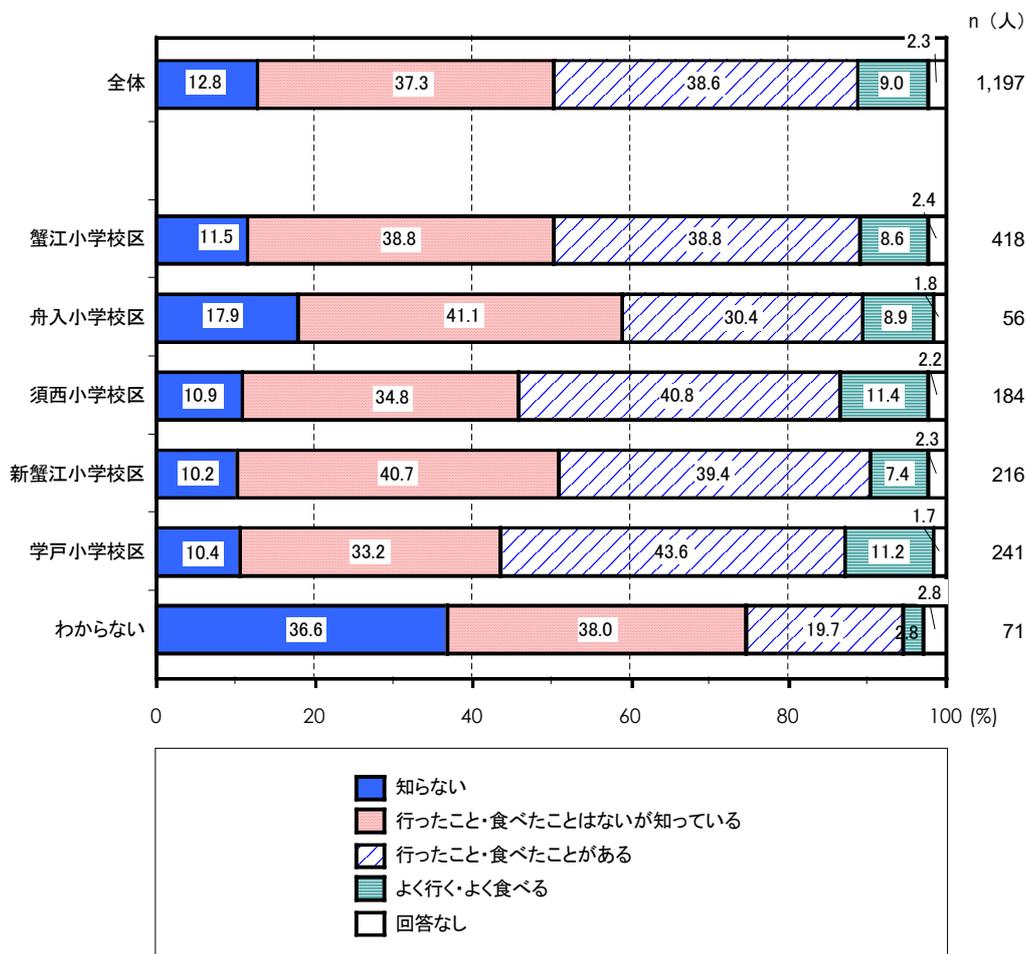


(8) いちじく

- ・いちじくについて、「よく行く・よく食べる」(9.0%)と「行ったこと・食べたことがある」(38.6%)を合わせると、半数近くにのぼる。
- ・年齢別で見ると、「知らない」は、10歳代(25.0%)、20歳代(29.5%)が全体と比べて10ポイント以上多く、30歳代(20.4%)でもやや多くなっている。
- ・「よく行く・よく食べる」は70歳以上(15.5%)が全体と比べてやや多く、20歳代(1.1%)がやや少なくなっている。

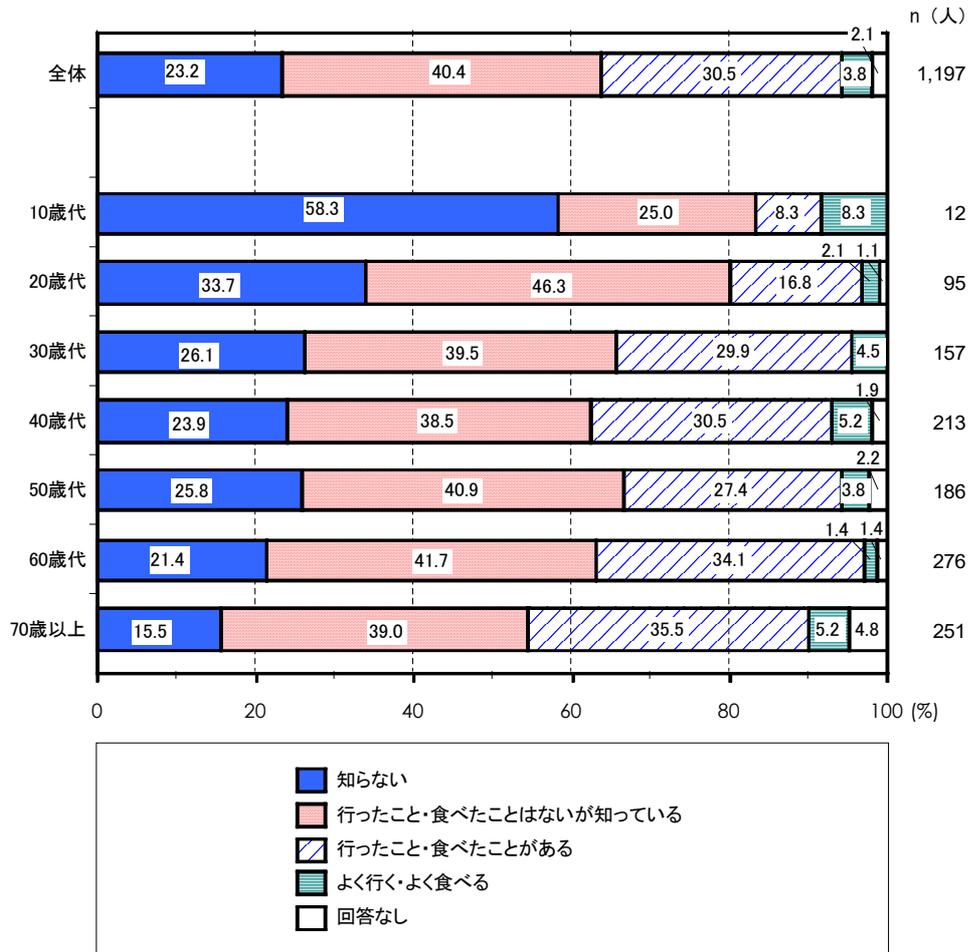


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「行ったことがある・食べたことがある」(30.4%)が全体と比べてやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」(36.6%)が全体と比べて多くなっている。

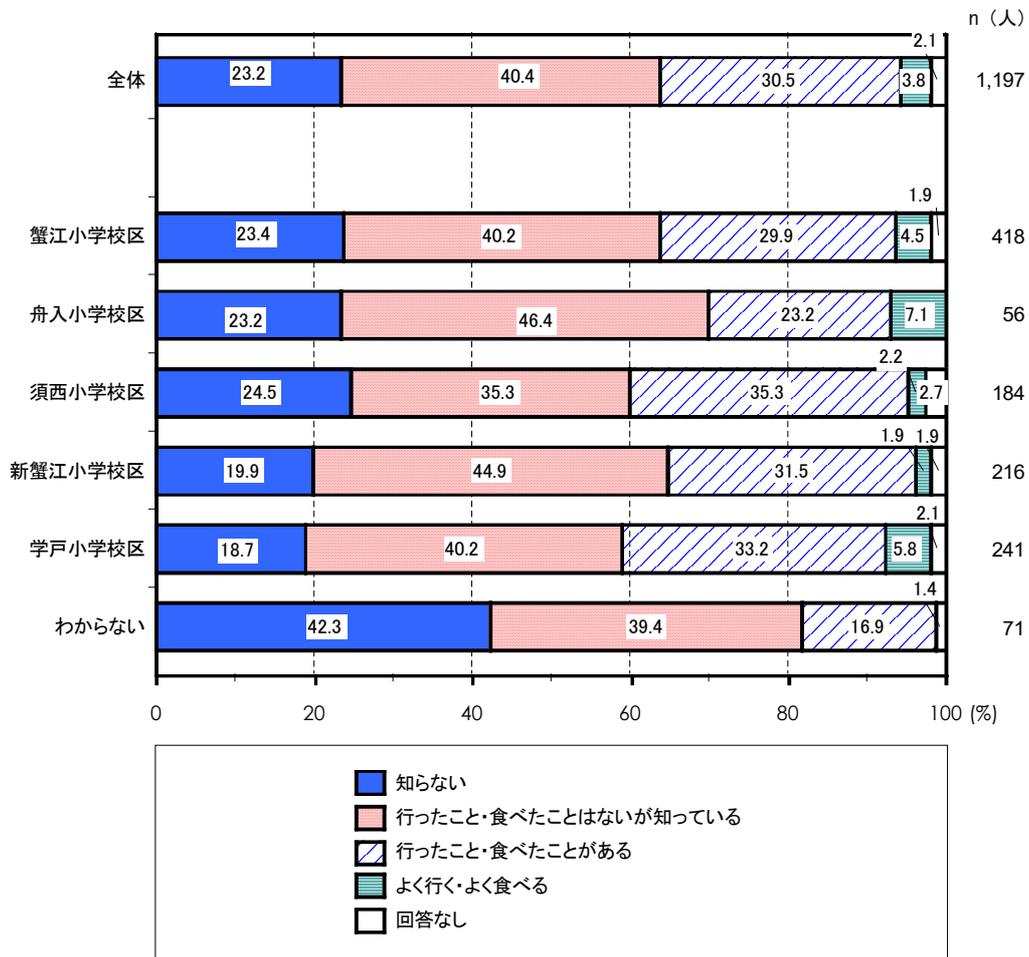


(9) いちじくを使った加工品（お菓子、パン等）

- ・いちじくを使った加工品（お菓子、パン等）について、「よく行く・よく食べる」（3.8%）と「行ったこと・食べたことがある」（30.5%）を合わせると3割強にのぼる。
- ・年齢別でみると、「行ったことがある・食べたことがある」は70歳以上（35.5%）が全体と比べてやや多くなっている。一方で、10歳代（8.3%）、20歳代（16.8%）が少なくなっている。



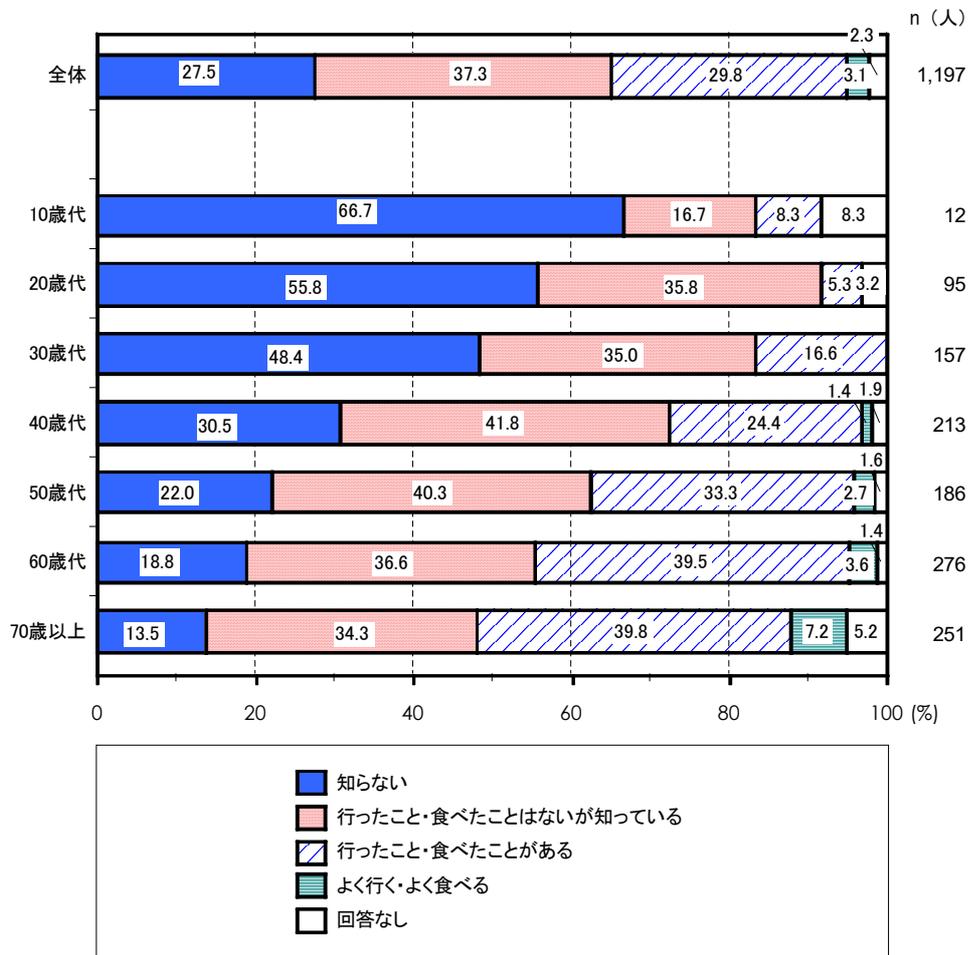
- ・小学校区別にみると、全体と比べて特筆すべき特徴はみられなかった。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」(42.3%) が全体と比べて多くなっている。



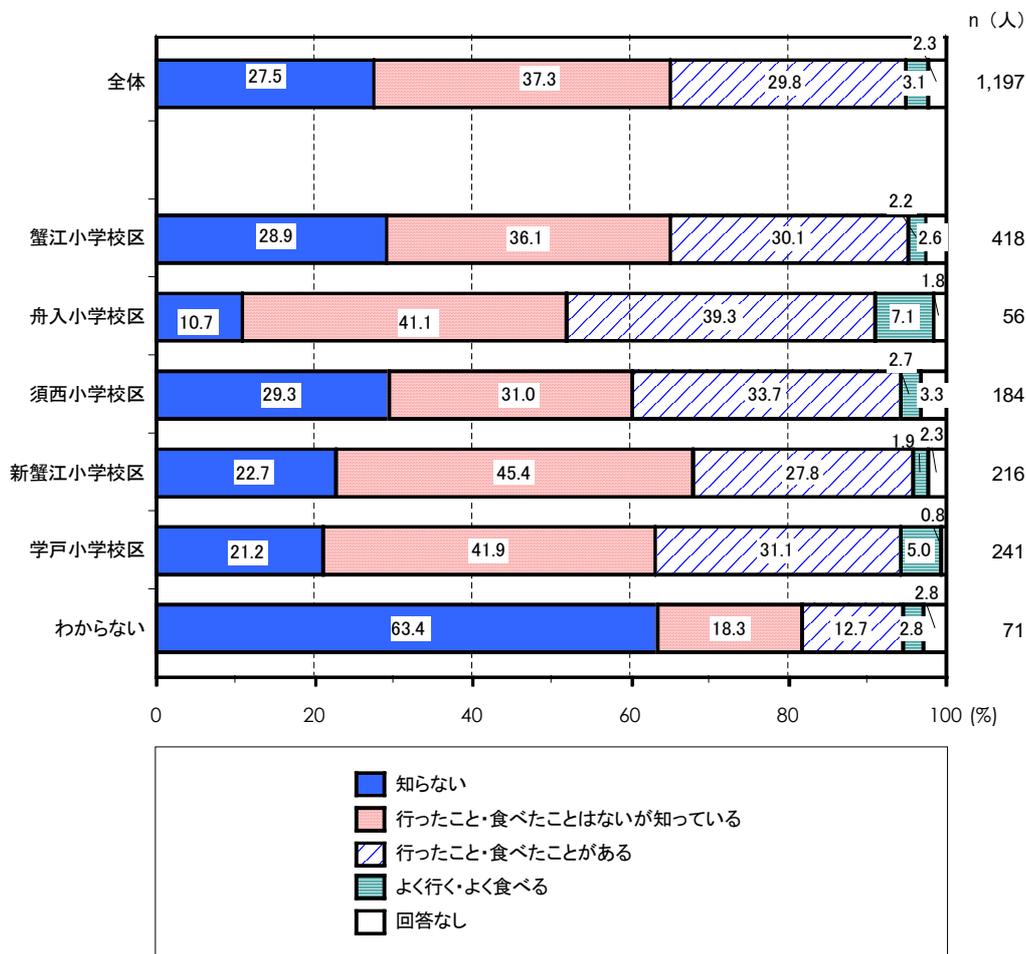
(10) もろこ寿司

・もろこ寿司について、「よく行く・よく食べる」(3.1%)と「行ったこと・食べたことがある」(29.8%)を合わせると3割強を占める。

・年齢別で見ると、概して年齢層が高くなるほど、認知度や食べた経験が多くなっている。



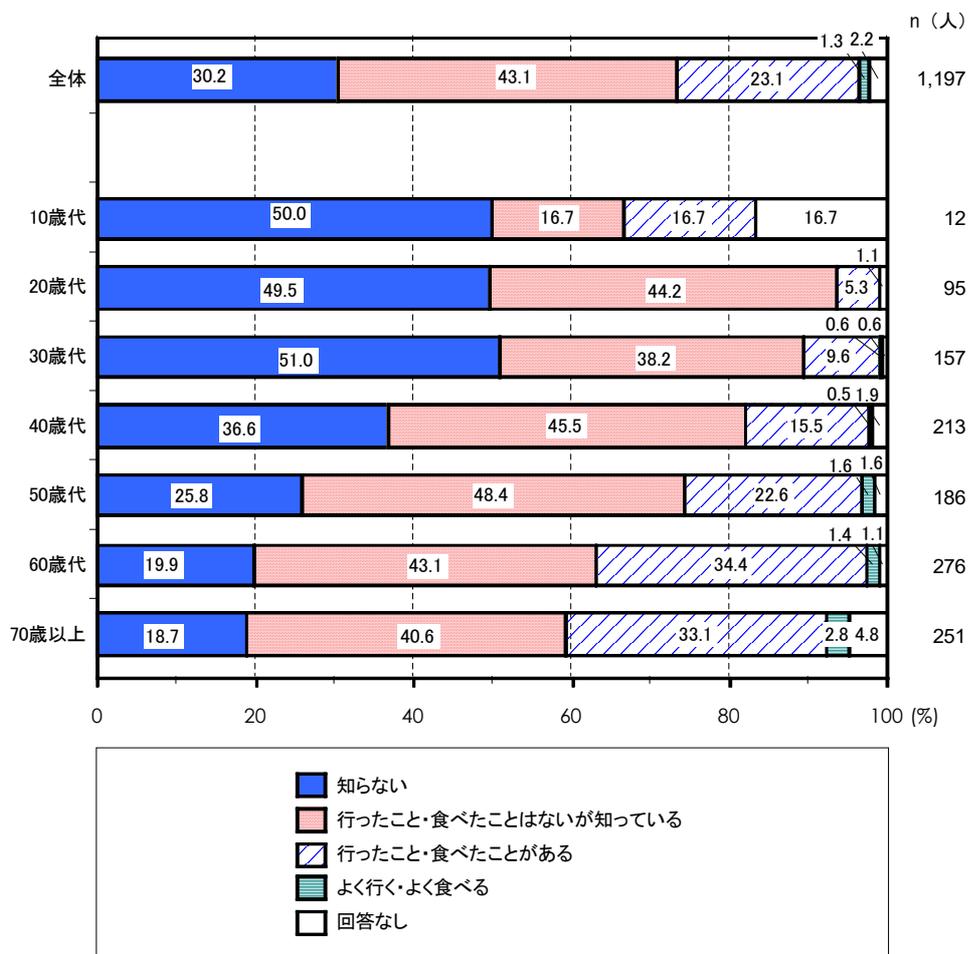
- ・小学校区別にみると、「よく行く・よく食べる」は、舟入小学校区（7.1%）が全体と比べてやや多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（63.4%）が約6割を占めている。



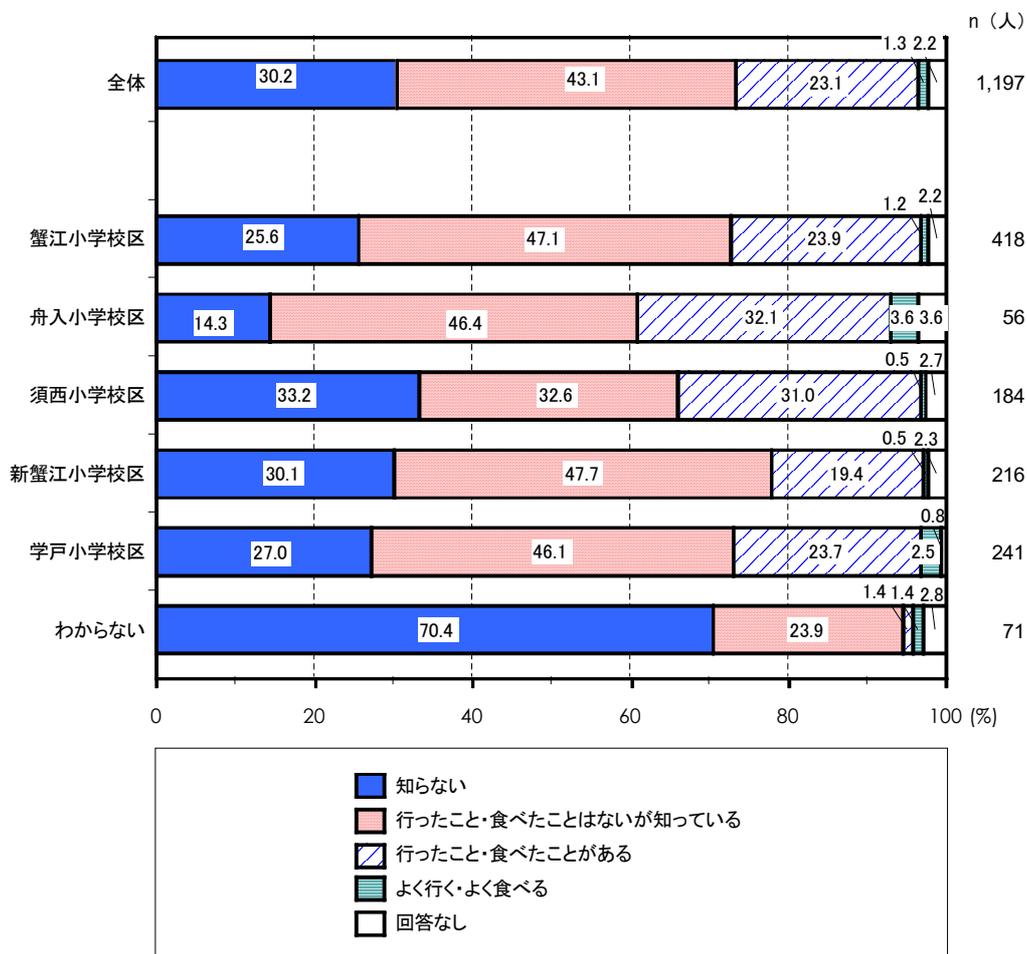
(11) いな饅頭

・いな饅頭について、「よく行く・よく食べる」(1.3%)と「行ったこと・食べたことがある」(23.1%)を合わせると4分の1近くにのぼる。

・年齢別でみると、「行ったこと・食べたことがある」は60歳代(34.4%)、70歳以上(33.1%)は多くなっている。

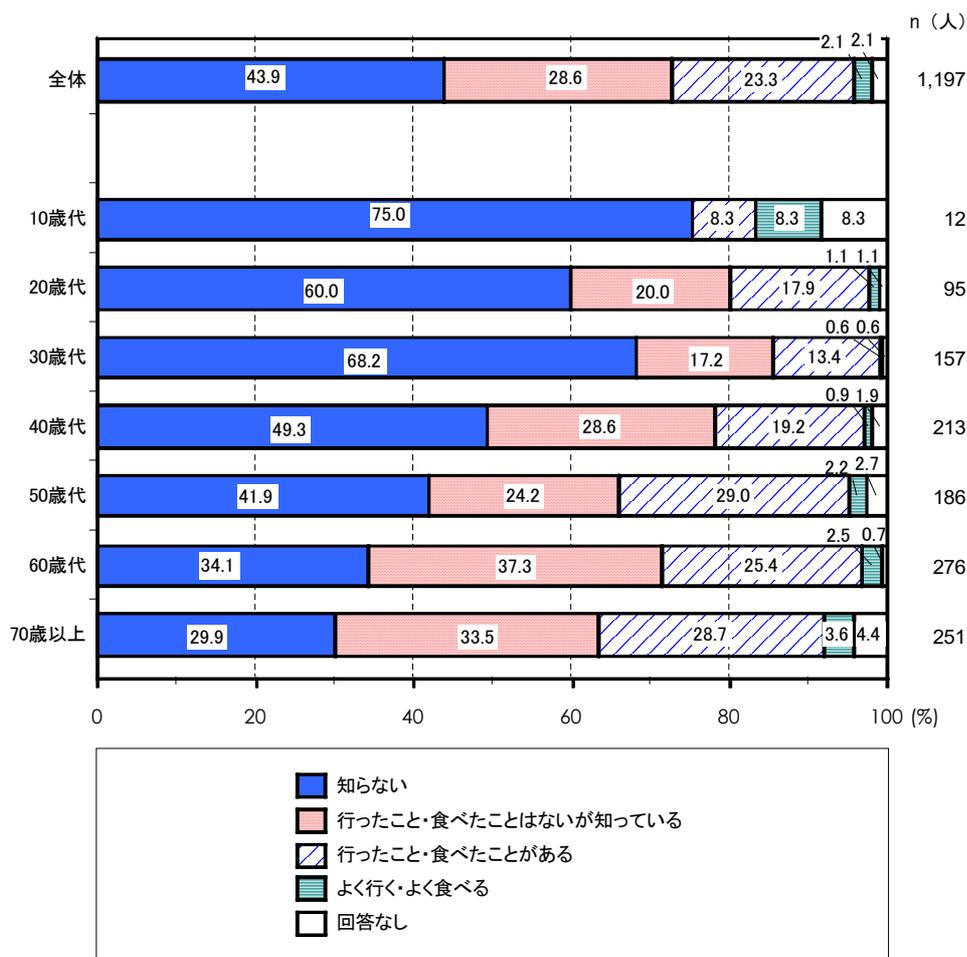


- ・小学校区別にみると、「行ったことがある・食べたことがある」は舟入小学校区（32.1%）と須西小学校区（31.0%）が全体と比べてやや高くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は「知らない」（70.4%）が約7割を占めている。

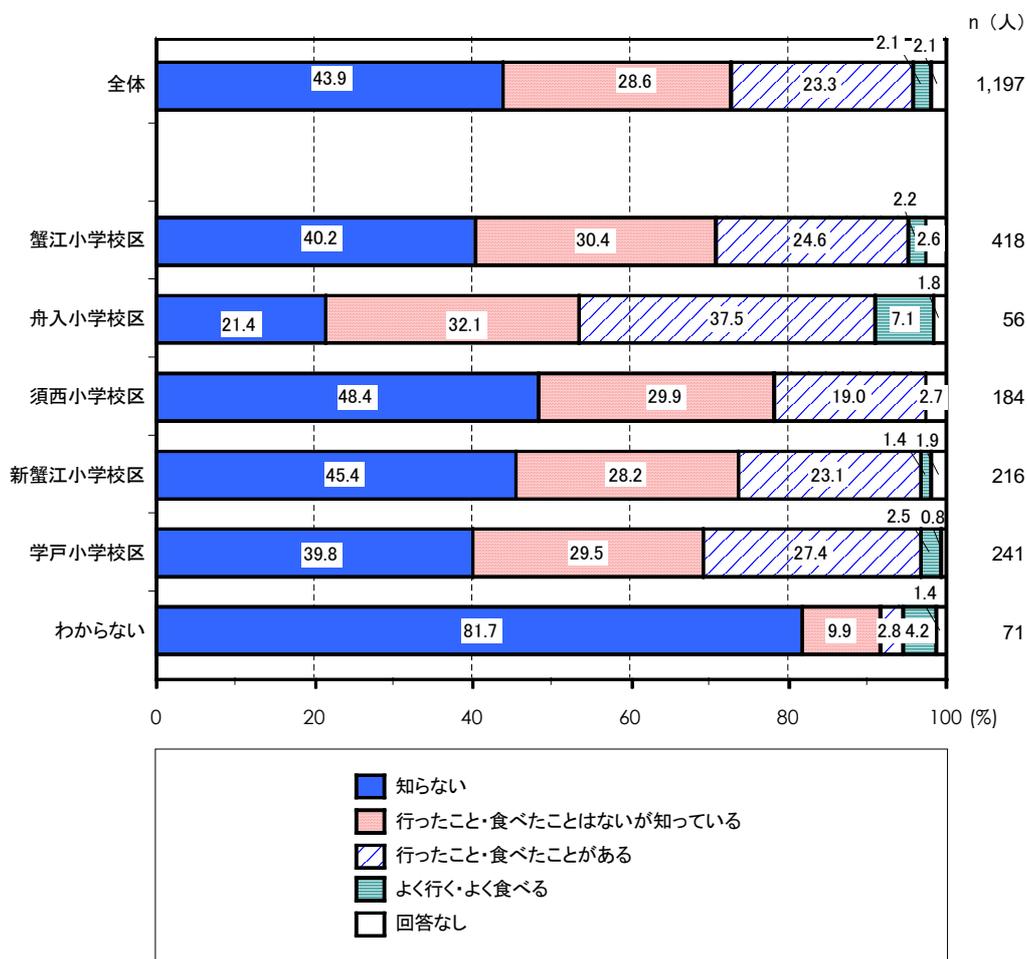


(12) 茶がゆ

- ・茶がゆについて、「よく行く・よく食べる」(2.1%)と「行ったこと・食べたことがある」(23.3%)を合わせると3割近くにのぼる。
- ・年齢別でみると、10歳代は、「よく行く・よく食べる」(8.3%)が全体と比べてやや多くなっている。
- ・「知らない」は10歳代(75.0%)、20歳代(60.0%)、30歳代(68.2%)は全体と比べて多く、40歳代(49.3%)はやや多くなっている。

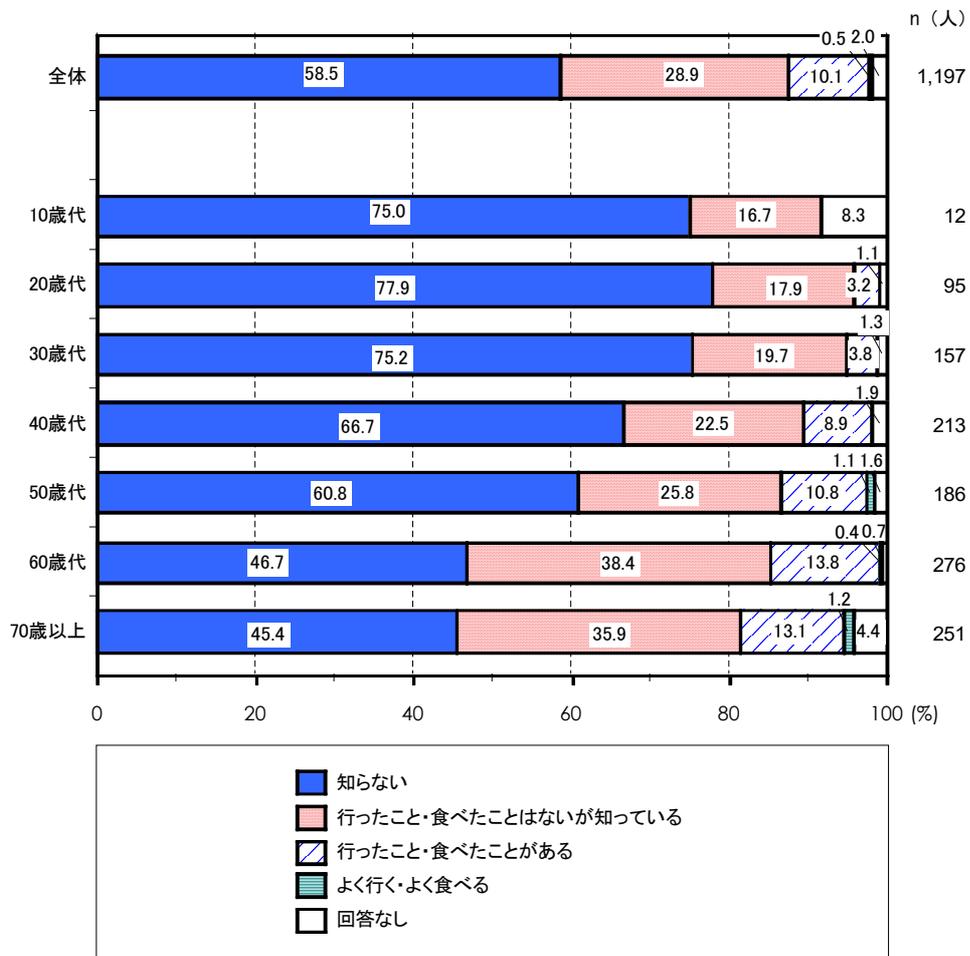


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「よく行く・よく食べる」(7.1%) が全体と比べてやや多くなっている。
- ・小学校が分からないとした回答者は、「知らない」(81.7%) が約8割を占めている。

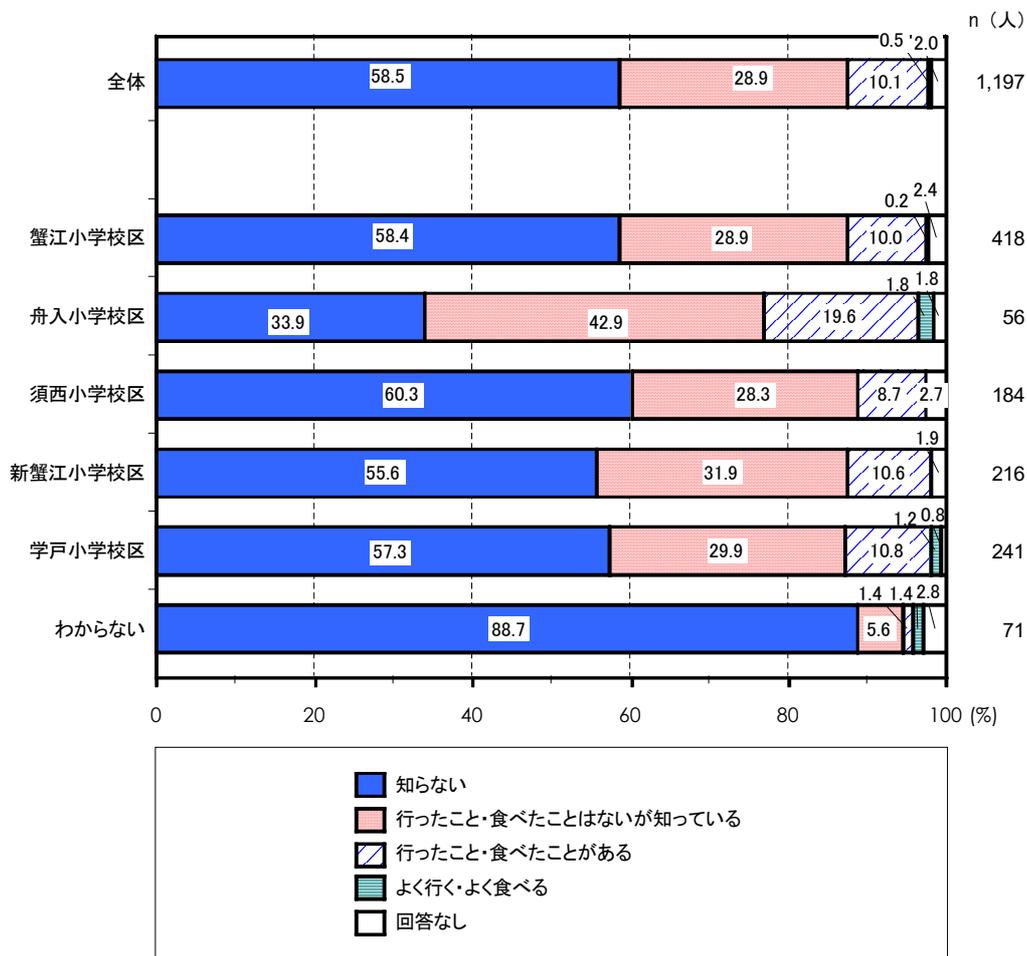


(13) ぼら雑炊

- ・ぼら雑炊について、「よく行く・よく食べる」(0.5%)と「行ったこと・食べたことがある」(10.1%)を合わせて約1割程度となっている。
- ・年齢別で見ると、「行ったこと・食べたことはないが知っている」が60歳代(38.4%)、70歳以上(35.9%)が全体と比べてやや高くなっている。
- ・「知らない」は10歳代(75.0%)、20歳代(77.9%)、30歳代(75.2%)は全体と比べて多く、40歳代(66.7%)はやや多くなっている。その反面、60歳代(46.7%)、70歳以上(45.4%)は少なくなっている。



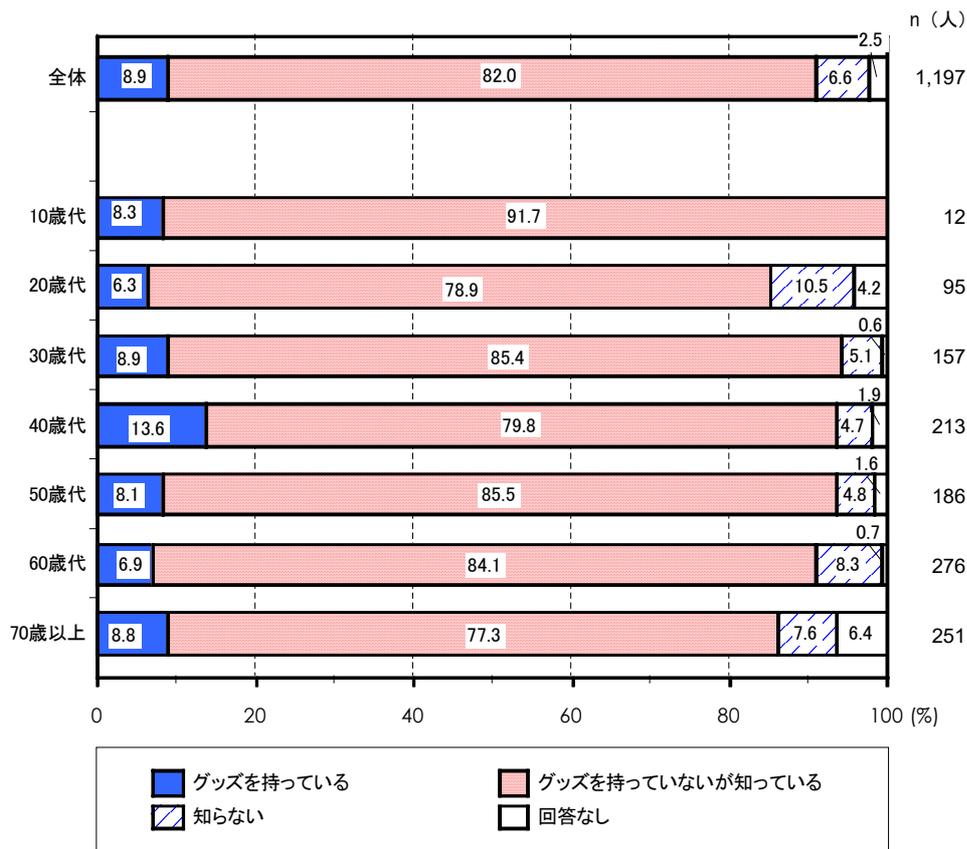
- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「行ったこと・食べたことがある」（19.6%）と「行ったこと・食べたことはないが知っている」（42.9%）を合わせると全体と比べて 20 ポイント以上多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（88.7%）が約 9 割を占めている。



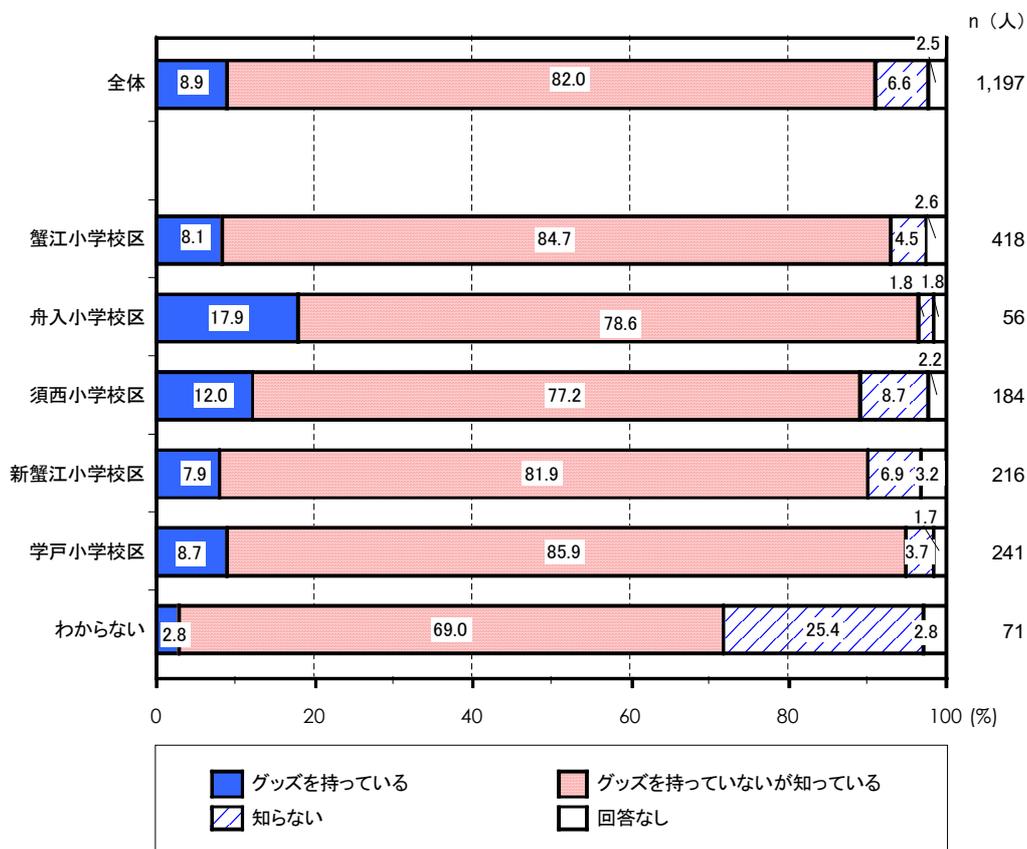
問18 蟹江町のキャラクターについておたずねします。それぞれについて、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

(1) かに丸くん

- ・かに丸くんについて、「グッズを持っていないが、知っている」(82.0%) が約 8 割を占め、それ以外は約 1 割を下回っている。
- ・年齢別でみると、特筆すべき特徴はみられなかった。

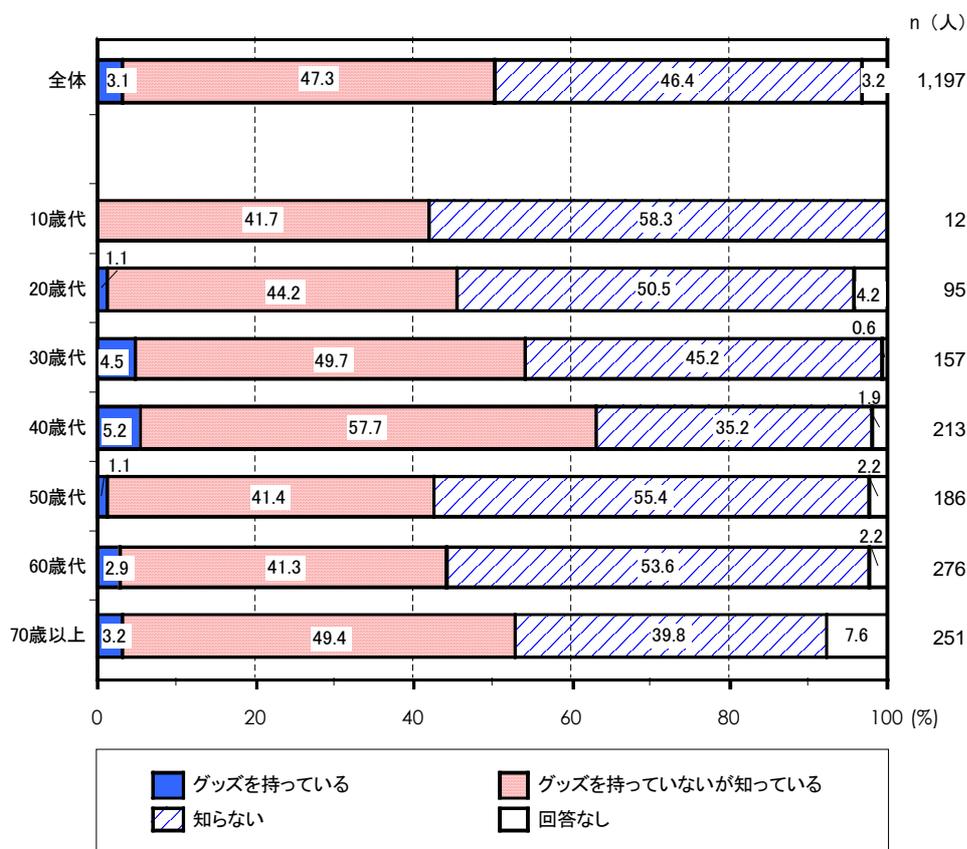


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「グッズを持っている」(17.9%) が全体と比べてやや多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「グッズを持っている」(2.8%) が全体と比べてやや少なくなっている反面、「知らない」(25.4%) が多くなっている。

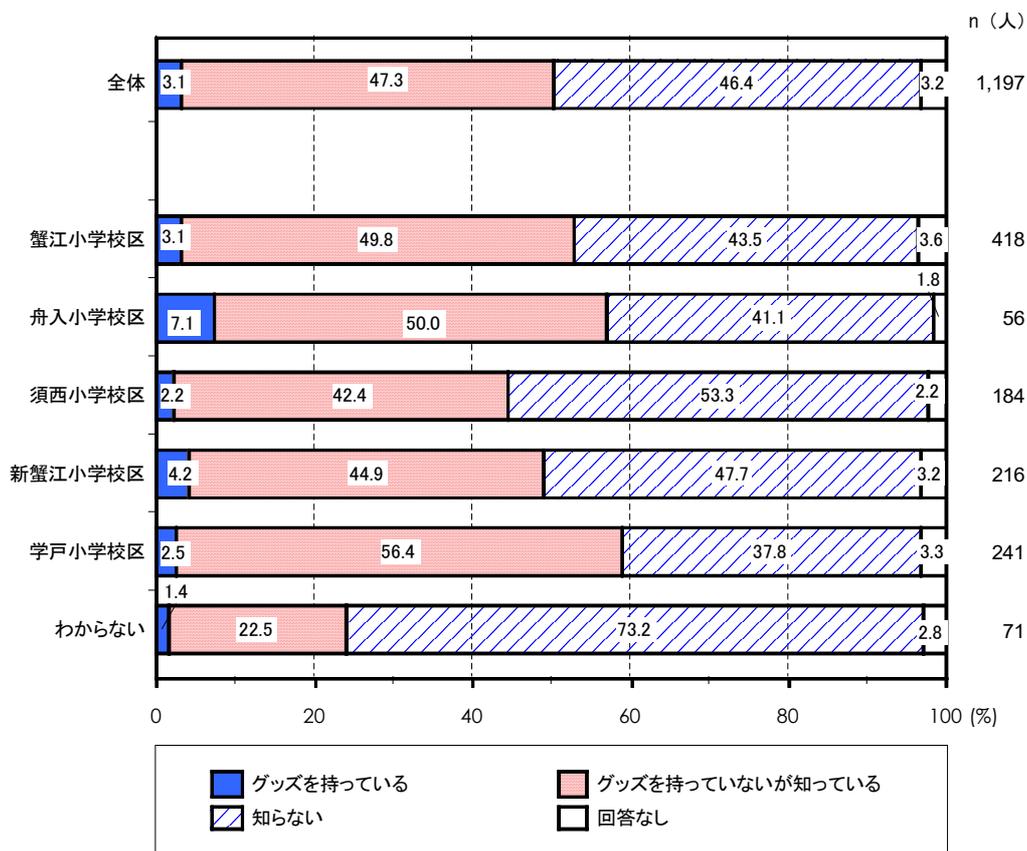


(2) カニンジャちよき丸

- ・カニンジャちよき丸について、「グッズを持っている」(3.1%)と「グッズを持っている」(47.3%)を合わせると半数が知っていると評価している。
- ・年齢別で見ると、「グッズを持っていないが知っている」は40歳代(57.7%)が多くなっている。一方で、10歳代(41.7%)、50歳代(41.4%)、60歳代(41.3%)がやや低くなっている。
- ・「知らない」は10歳代(58.3%)が全体と比べて多く、50歳代(55.4%)並びに60歳代(53.6%)がやや多くなっている。一方で、40歳代(35.2%)と70歳以上(39.8%)が少なくなっている。



- ・小学校区別にみると、「グッズを持っていないが知っている」は、舟入小学校区（50.0%）や学戸小学校区（56.4%）が全体と比べてやや多くなっている。その反面、須西小学校区（42.4%）がやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「知らない」（73.2%）が全体と比べて多くなっている。

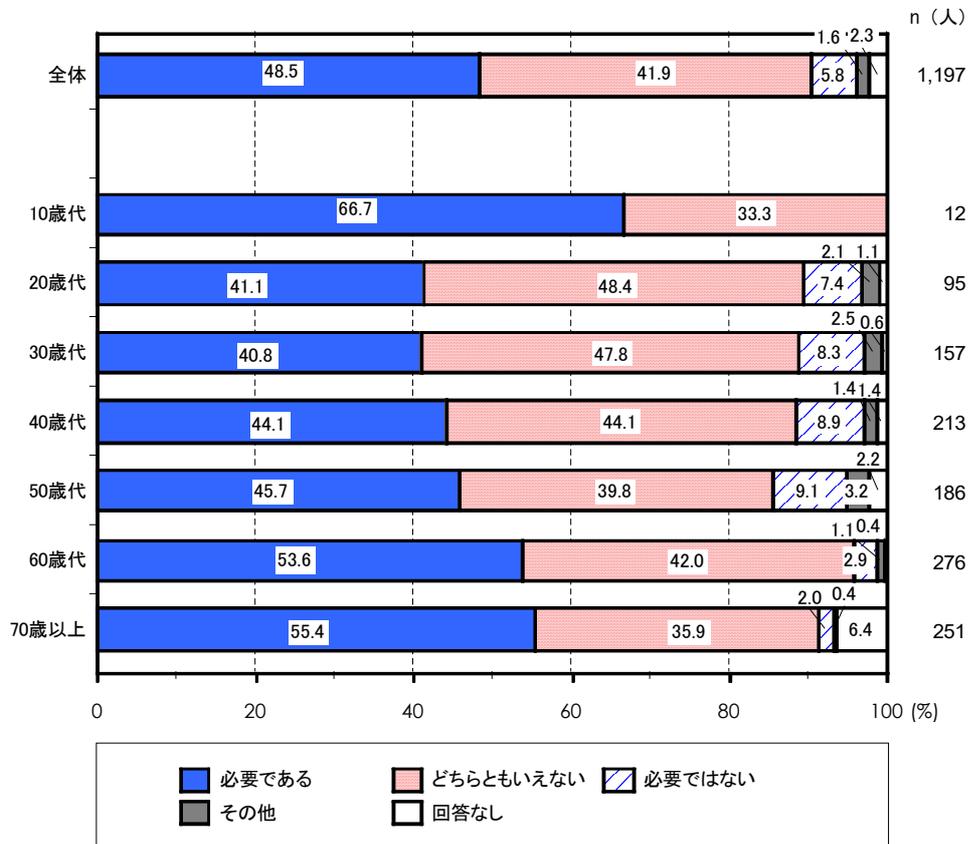


地域コミュニティ活動やボランティア活動についておたずねします。

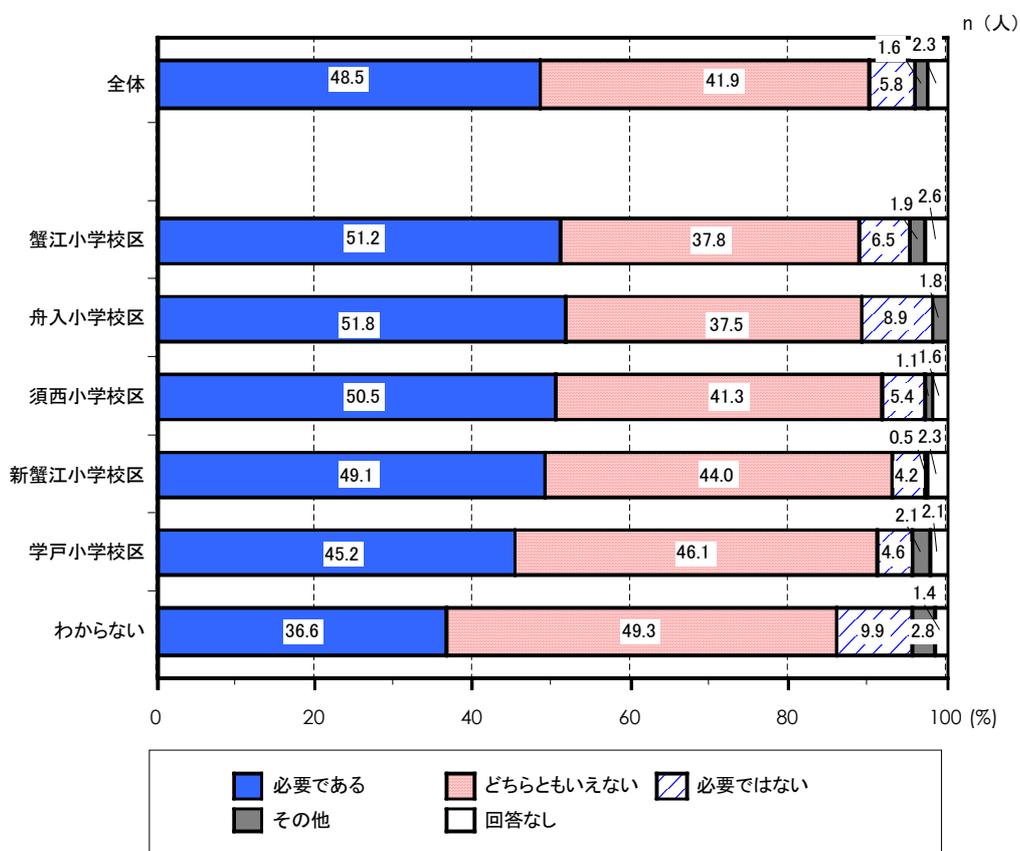
問19 あなたは、区・町内会などの地域コミュニティ活動について、どのように考えていますか。

あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- ・地域コミュニティ活動の必要性について、「必要である」(48.5%)が約半数を占めており、次いで「どちらともいえない」(41.9%)となっている。
- ・年齢別でみると、「必要である」が10歳代(66.7%)で全体と比較して10ポイント以上多く、60歳代(53.6%)並びに70歳以上(55.4%)でもやや多くなっている。
- ・一方で、20歳代(41.1%)並びに30歳代(40.8%)では、「必要である」の回答が全体と比較してやや少なくなっている。

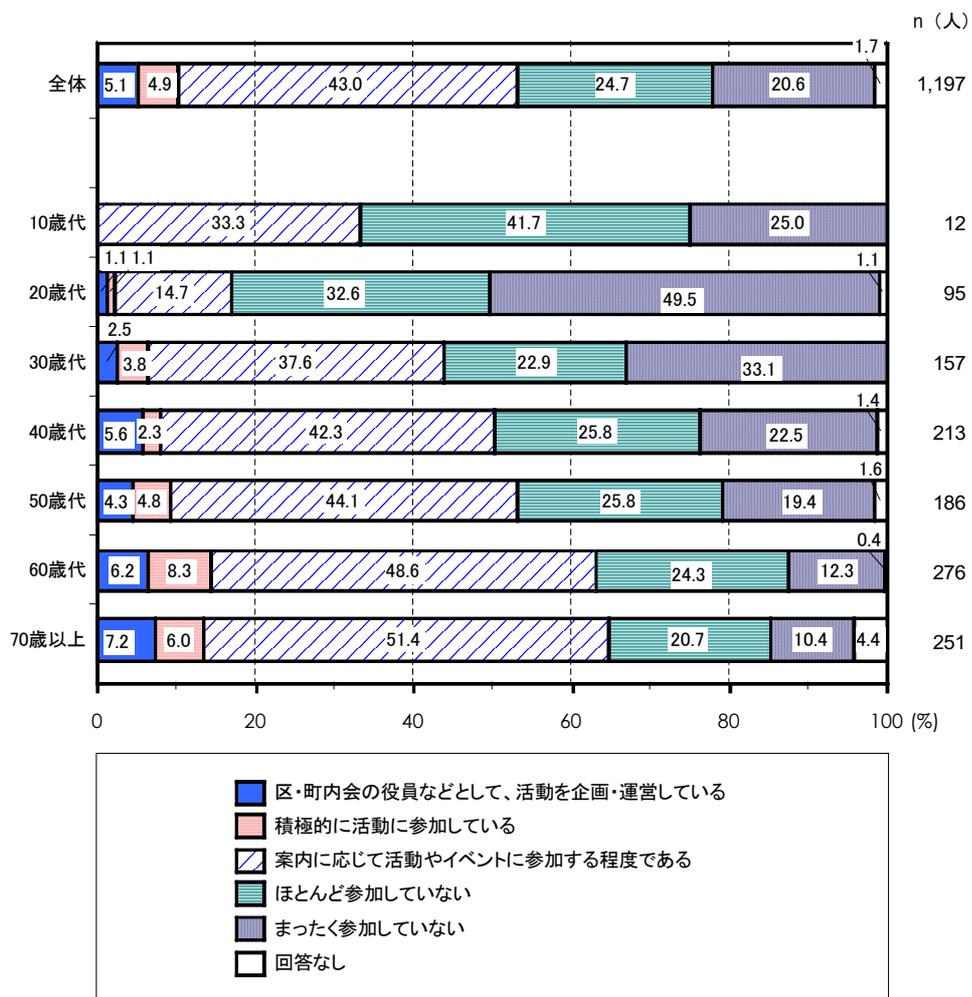


- ・小学校区別にみると、全体と比べて特筆すべき特徴はみられない。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「必要でない」(49.3%)が全体と比較してやや多い。

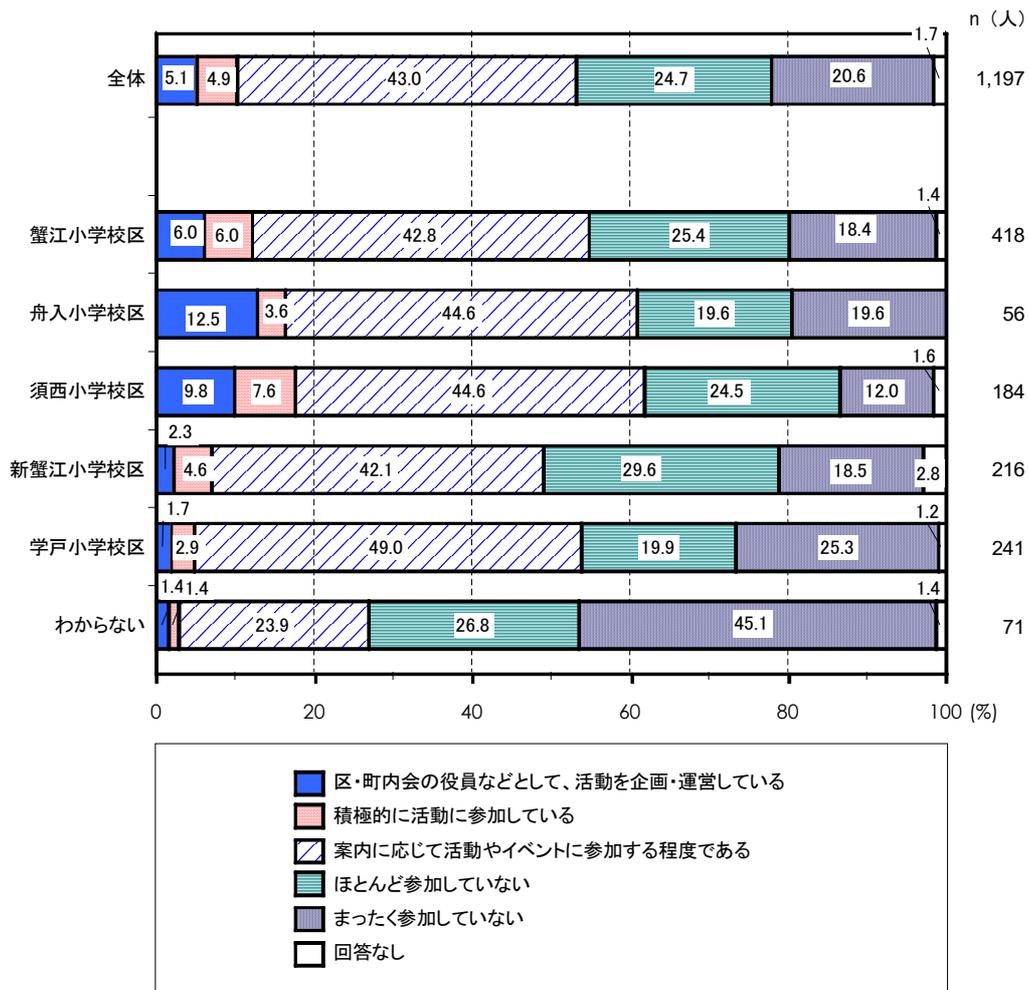


問20 あなたは、区・町内会などの地域コミュニティ活動にどの程度参加していますか。
 あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- ・地域コミュニティ活動への参加の程度については、「区・町内会の役員などとして、活動を企画・運営している」が5.1%、「積極的に活動に参加している」が4.9%で、合計しても1割程度にとどまっており、「案内に応じて活動やイベントに参加する程度である」(43.0%)を合わせても半数強となっている。
- ・年齢別で見ると、「区・町内会の役員などとして、活動を企画・運営している」は概して年齢層が高くなるほど、回答割合が増えており、役員などの担い手の高齢化の状況がうかがえる。
- ・「まったく参加していない」は20歳代(49.5%)並びに30歳代(33.1%)で全体と比較して大幅に上回っており、20歳代では「ほとんど参加しない」(32.6%)を合わせると8割以上が参加していない状況にある。



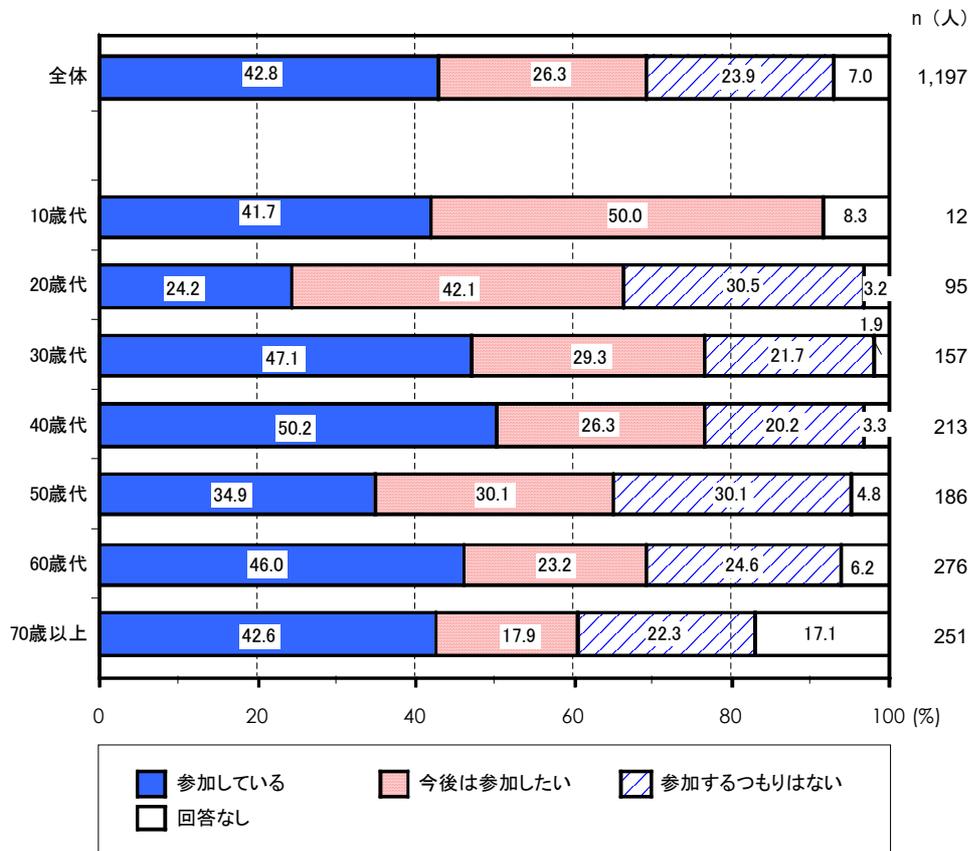
- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は「区・町内会の役員などとして、活動を企画・運営している」(12.5%)が全体よりやや多く、「ほとんど参加していない」(19.6%)はやや少ない。
- ・学戸小学校区では「区・町内会の役員などとして、活動を企画・運営している」(1.7%)と「積極的に活動に参加している」(2.9%)を合わせると4.4%で全体と比較してやや少ない一方で、「案内に応じて活動やイベントに参加する程度である」(49.0%)はやや多い。



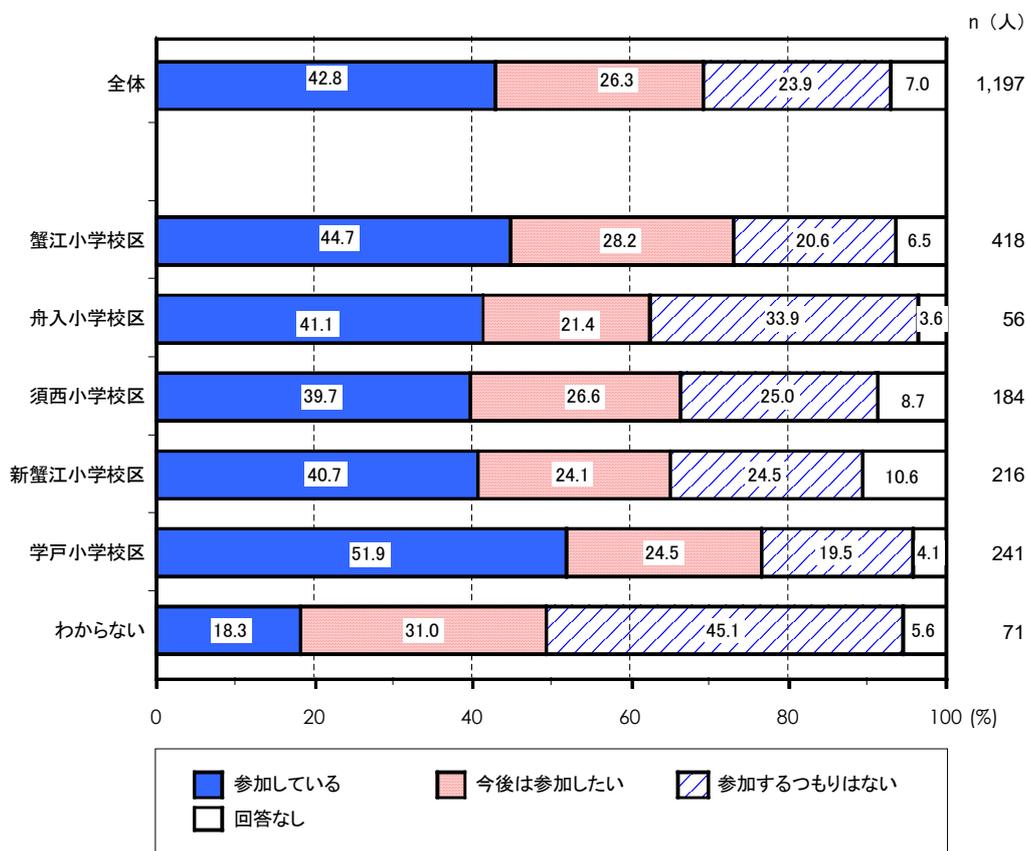
問21 あなたは蟹江町において、どのような活動に参加していますか。または、参加したいと思いますか。(1)～(10)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。また、(1)～(10)以外に参加している活動がありましたら、(11)の()に具体的にご記入ください。

(1) 地域行事（イベント・おまつりなど）

- ・蟹江町の地域行事について、「参加している」(42.8%)が最も多く、次いで「今後は参加したい」(26.3%)を合わせると7割近くにのぼる。
- ・年齢別でみると、「参加している」は、40歳代(50.2%)が全体と比べてやや多くなっている。一方で、20歳代(24.2%)が少なく、50歳代(34.9%)でもやや少なくなっている。
- ・「今後は参加したい」は、10歳代(50.0%)と20歳代(42.1%)が15ポイント以上高くなっている。



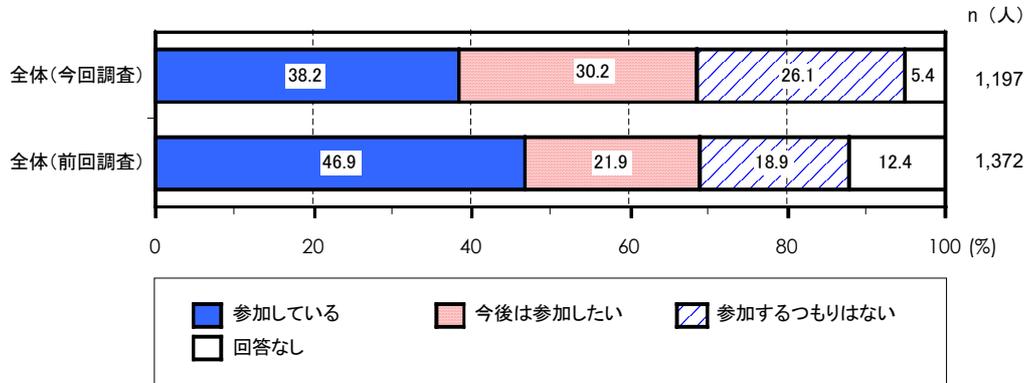
- ・小学校区別にみると、学戸小学校区は、「参加している」(51.9%) が全体と比べてやや多くなっている。
- ・舟入小学校区は、「参加するつもりはない」(33.9%) が全体と比べて多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「参加している」(18.3%) が少なくなっている反面、「参加するつもりはない」(45.1%) が多くなっている。



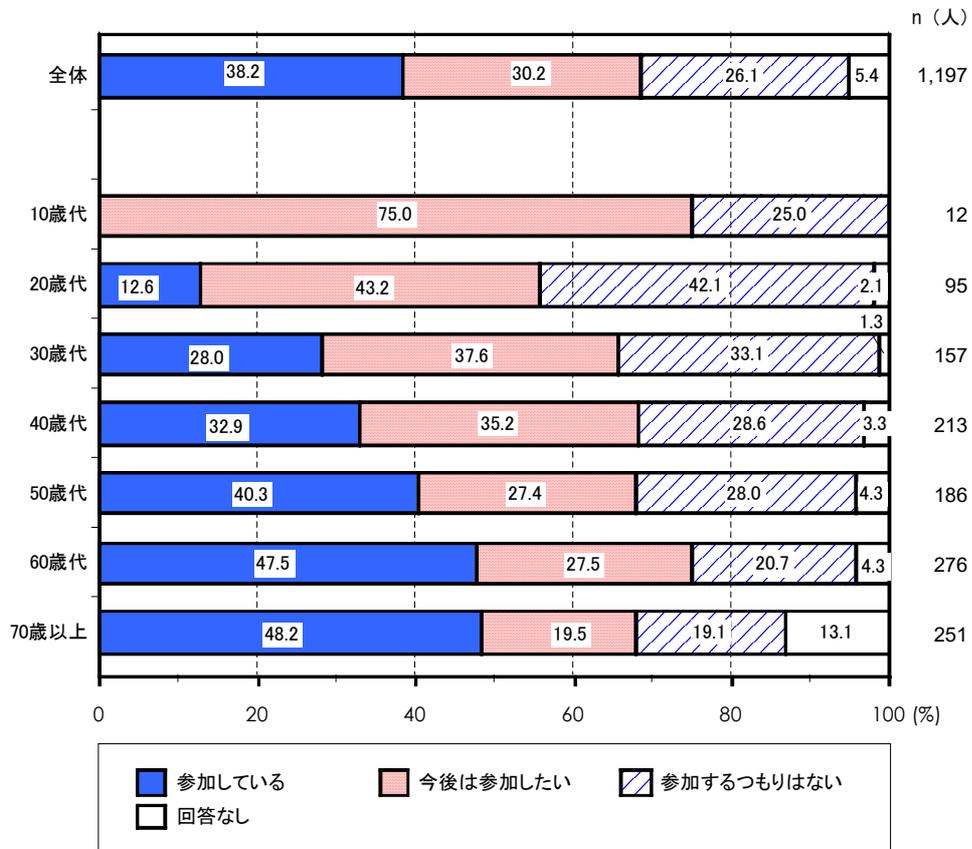
(2) 環境美化・リサイクル活動（道路のゴミ拾い・町の一斉清掃など）

・「参加している」（38.2%）と「今後は参加したい」（30.2%）を合わせると、約7割が活動を評価している。

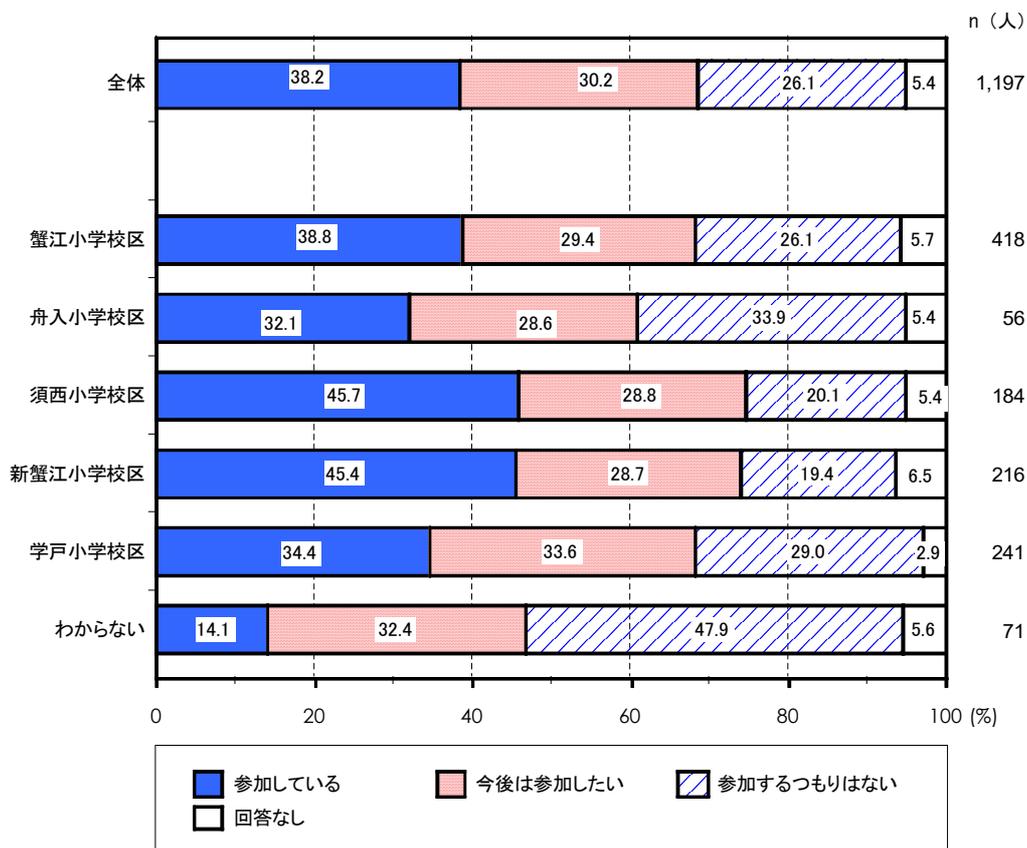
・前回調査と比較してみると、「参加している」（46.9%⇒38.2%）がやや減少している。



・「参加している」は、20歳代（12.6%）、30歳代（28.0%）が全体と比べて少なく、40歳代（32.9%）がやや少なくなっている。その反面、60歳代（47.5%）がやや多く、70歳以上（48.2%）が多くなっている。

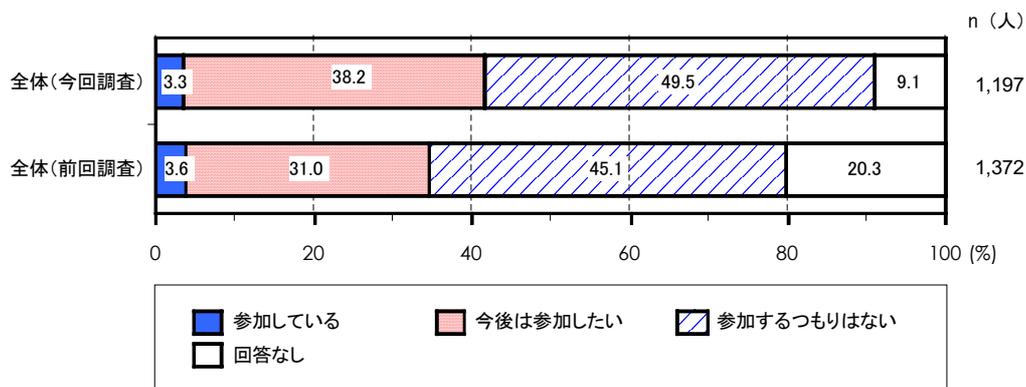


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「参加している」(32.1%)と全体と比べてやや少なくなっている反面、須西小学校区(45.7%)や新蟹江小学校区(45.4%)がやや多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「参加している」(14.1%)が全体と比べて20ポイント以上少なくなっている。

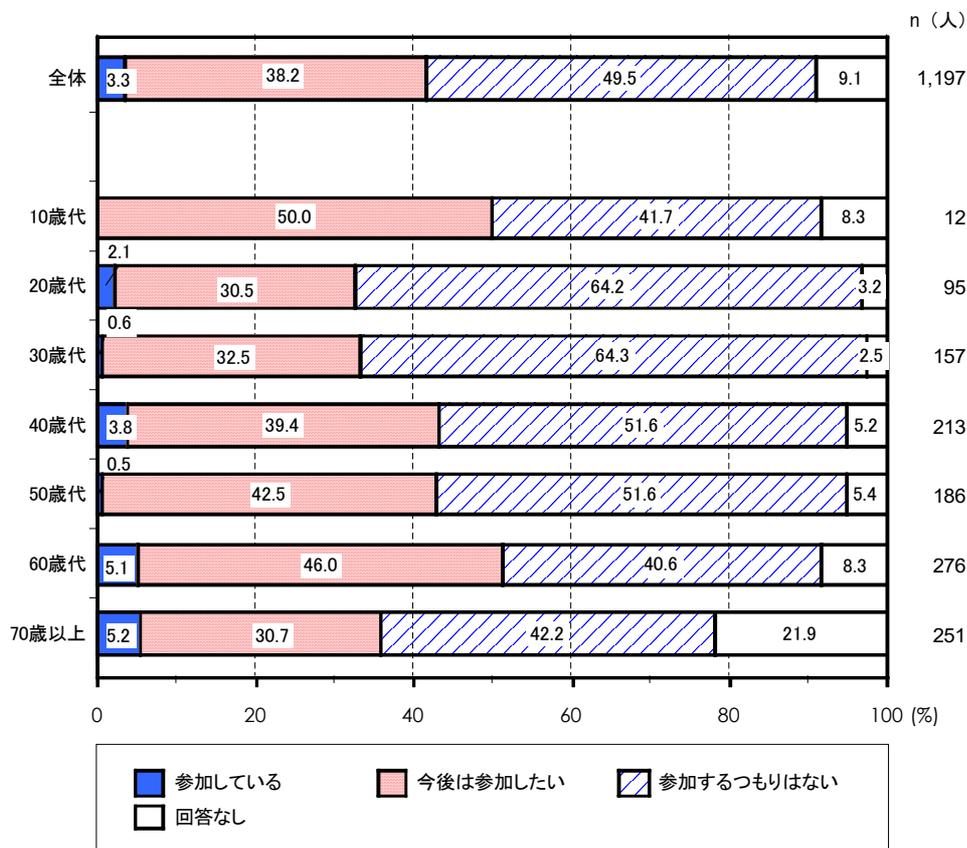


(3) 福祉活動（高齢者・障がい者の見守り活動など）

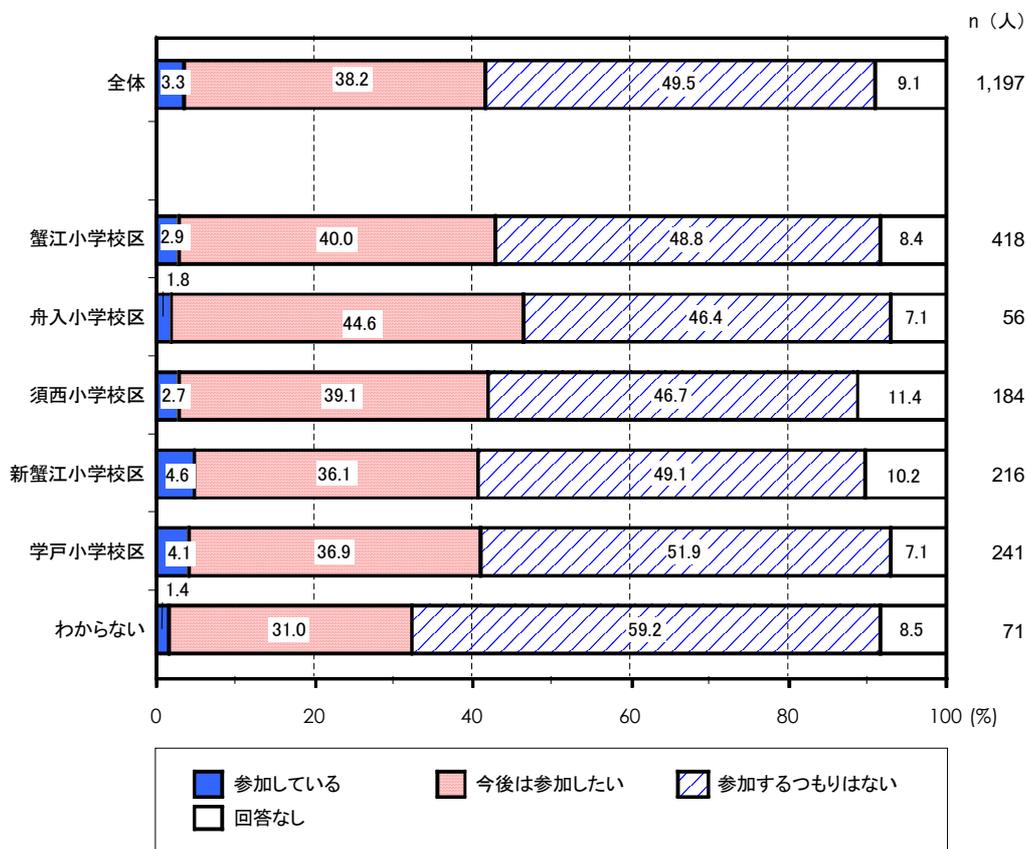
- ・「参加している」（3.3%）と「今後は参加したい」（38.2%）を合わせると、4割強が活動を評価している。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」（31.0%⇒38.2%）がやや増加している。



- ・年齢別で見ると、「今後は参加したい」は10歳代（50.0%）が全体と比べて多く、60歳代（46.0%）でもやや増加している。

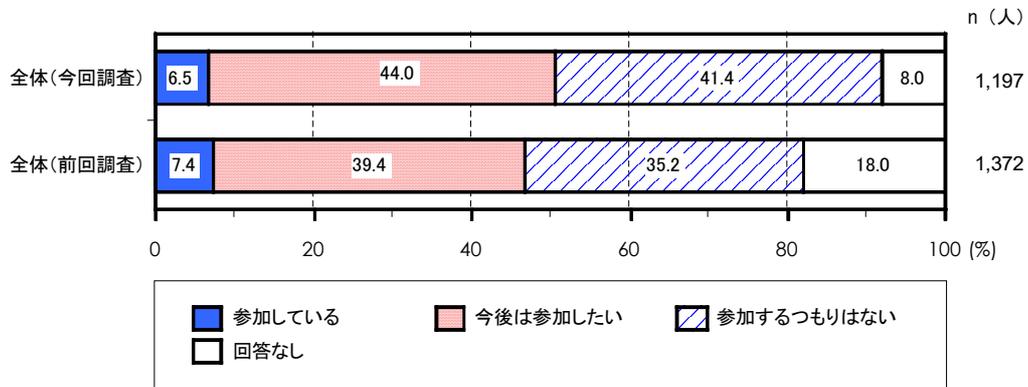


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「今後は参加したい」（44.6%）が全体と比べてやや増加している。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「参加するつもりはない」（59.2%）がやや多くなっている。

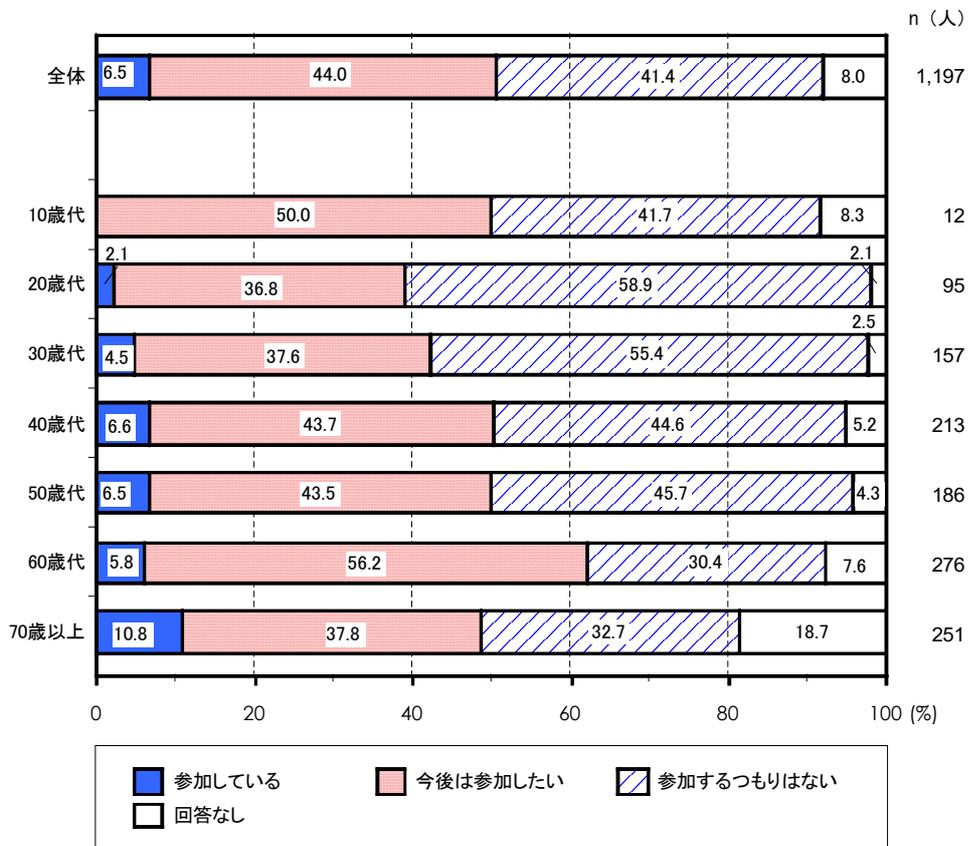


(4) 健康の維持・増進に関する活動

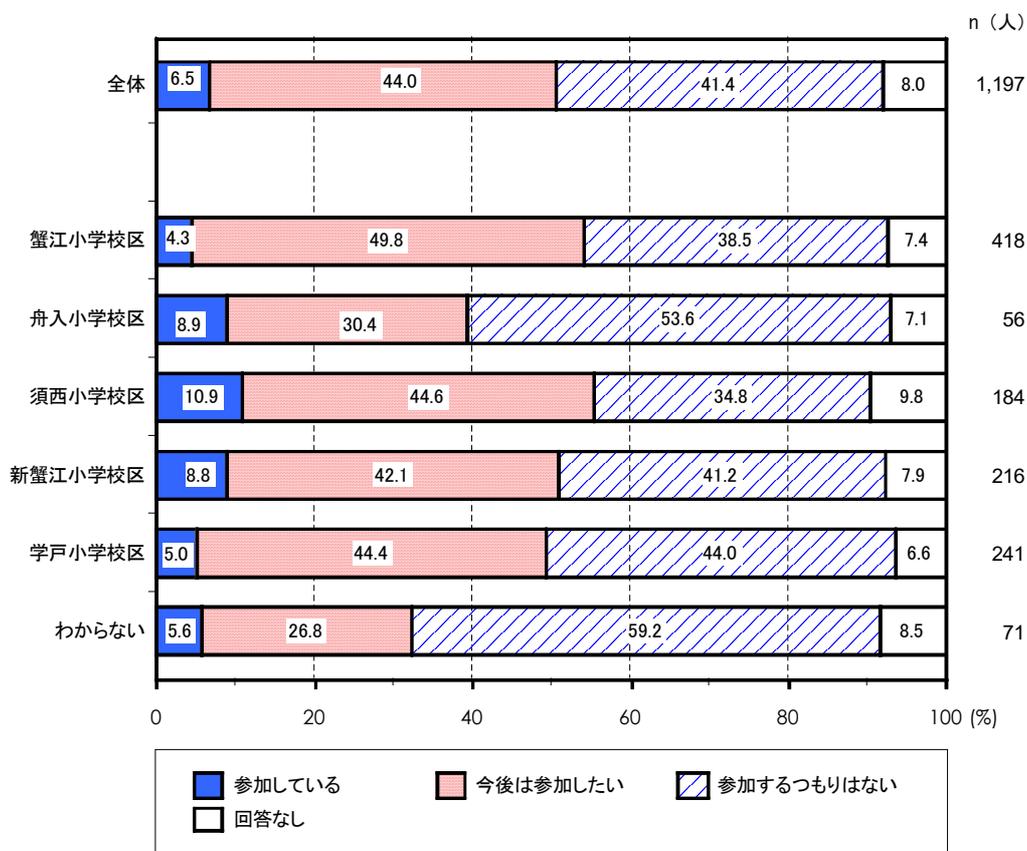
- ・「参加している」(6.5%)と「今後は参加したい」(44.0%)を合わせると、約5割が活動を評価している。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」(39.4%⇒44.0%)がやや増加している。



- ・年齢別で見ると、「今後は参加したい」は、10歳代(50.0%)、60歳代(56.2%)が全体と比べて多く、20歳代(36.8%)、30歳代(37.6%)でもやや少なくなっている。

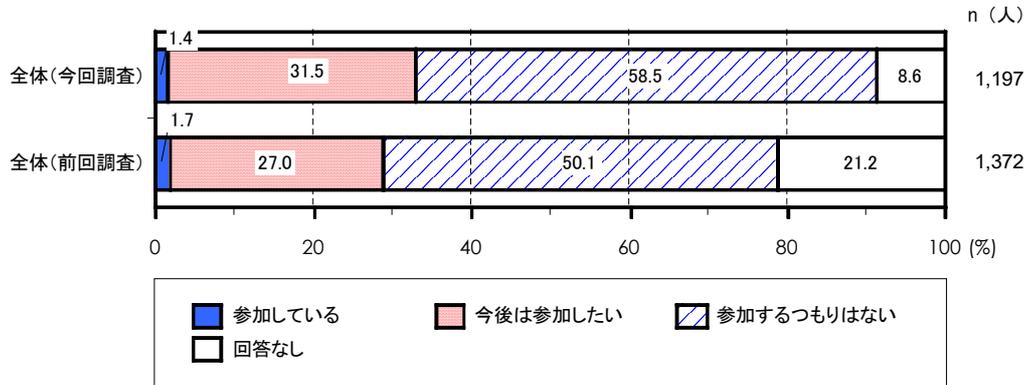


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「参加している」(8.9%)と「今後は参加したい」(30.4%)を合わせると全体と比べて10ポイント少なくなっている。

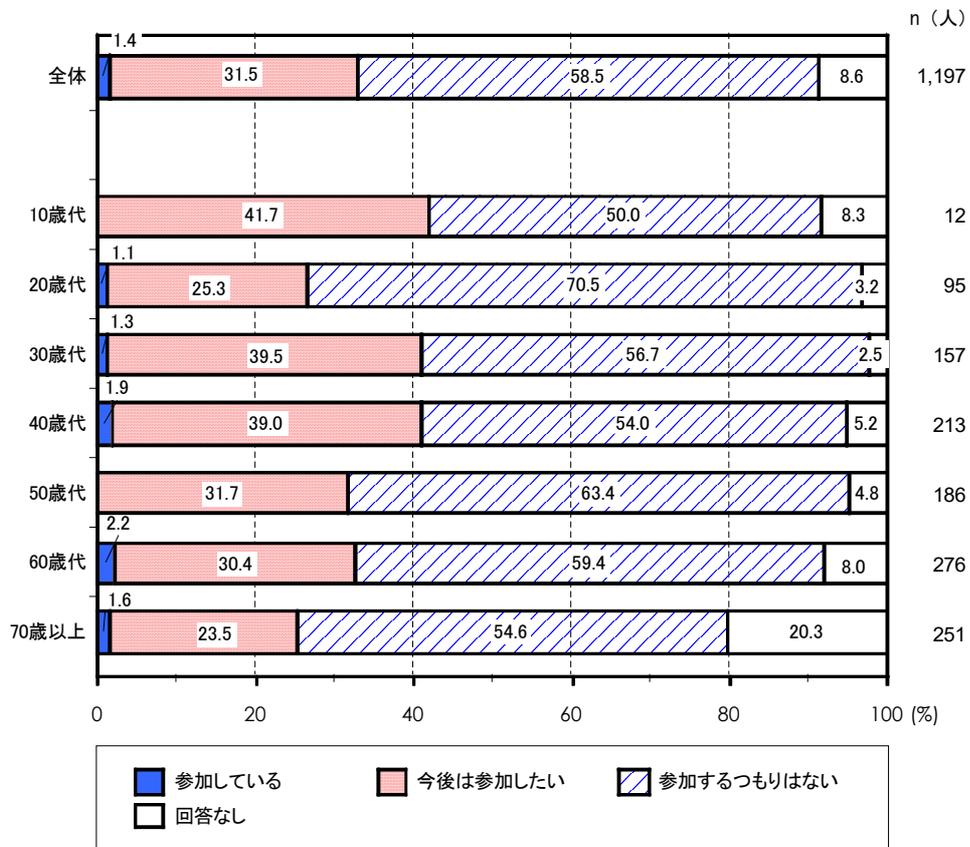


(5) 青少年の健全育成に関する活動

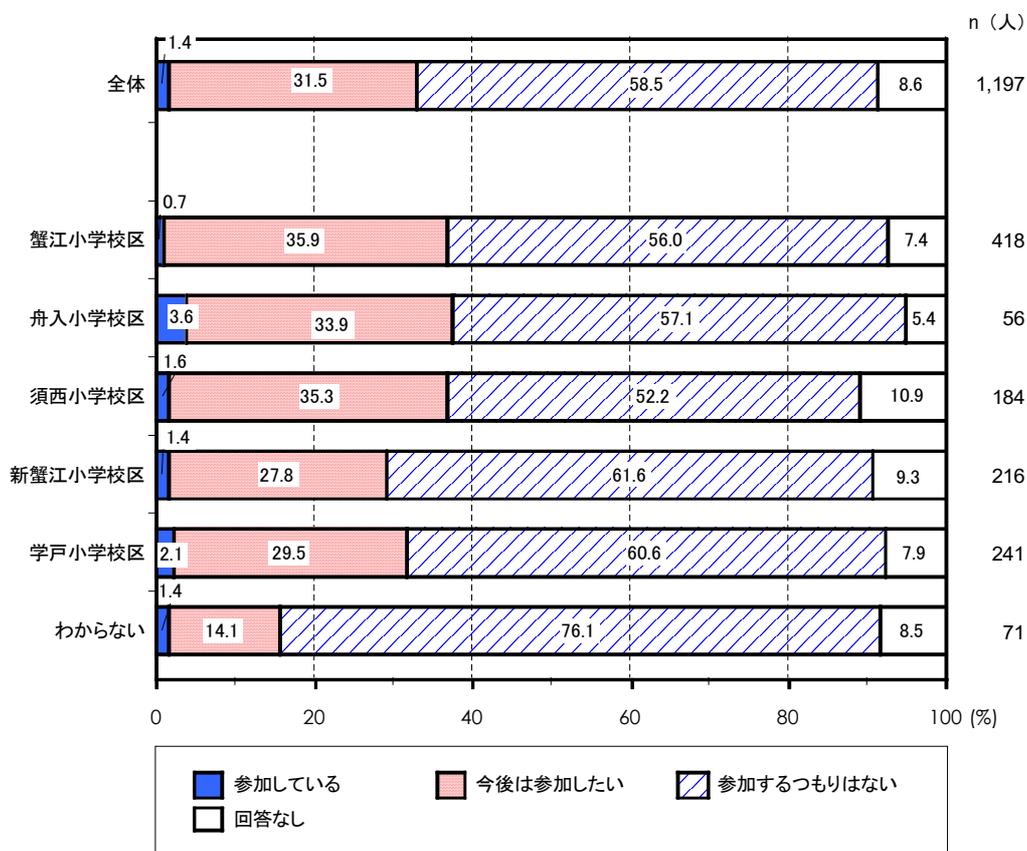
- ・「参加している」(1.4%)と「今後は参加したい」(31.5%)を合わせると、3割強を占める。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」(27.0%⇒31.5%)がやや増加している。



- ・年齢別で見ると、「今後は参加したい」は10歳代(41.7%)が全体と比べて多く、30歳代(39.5%)、40歳代(39.0%)がやや多くなっている。一方で、20歳代(25.3%)、70歳以上(23.5%)がやや少なくなっている。

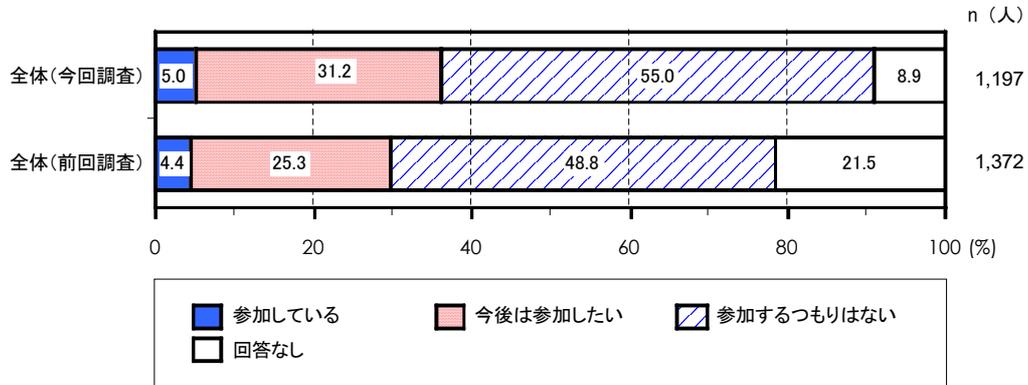


- ・小学校区別にみると、全体と比べて特筆すべき特徴はみられなかった。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「今後参加したい」(14.1%) がやや少なくなっている。

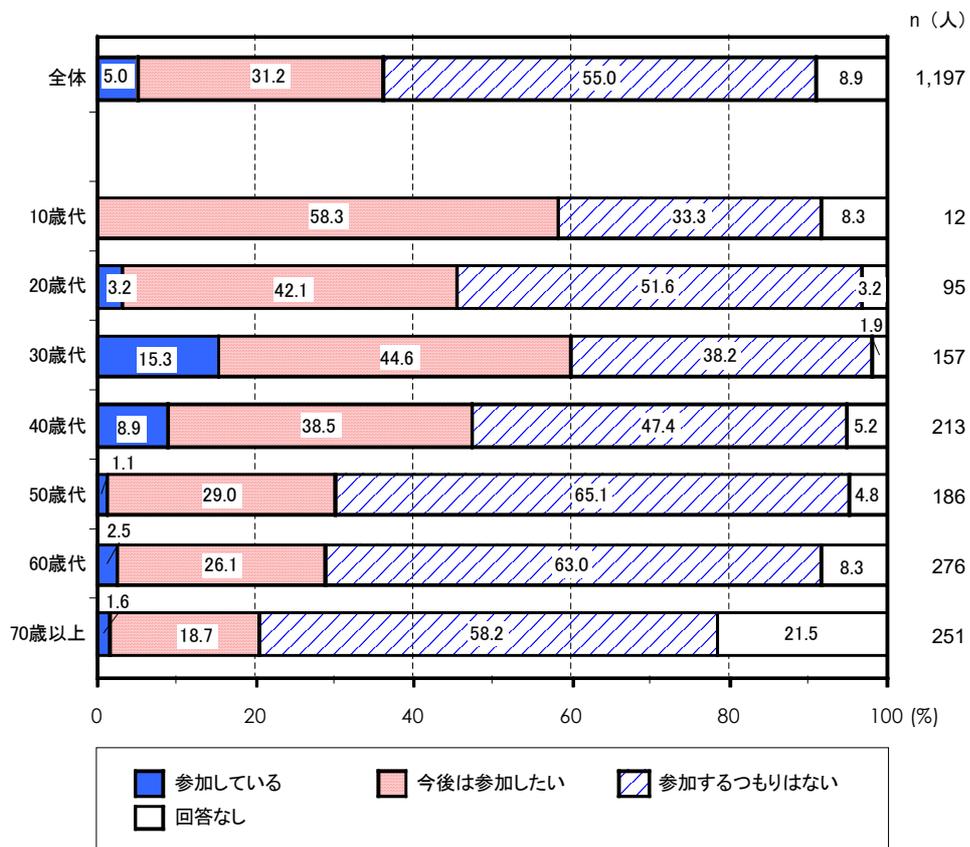


(6) 育児・子育てに関する活動

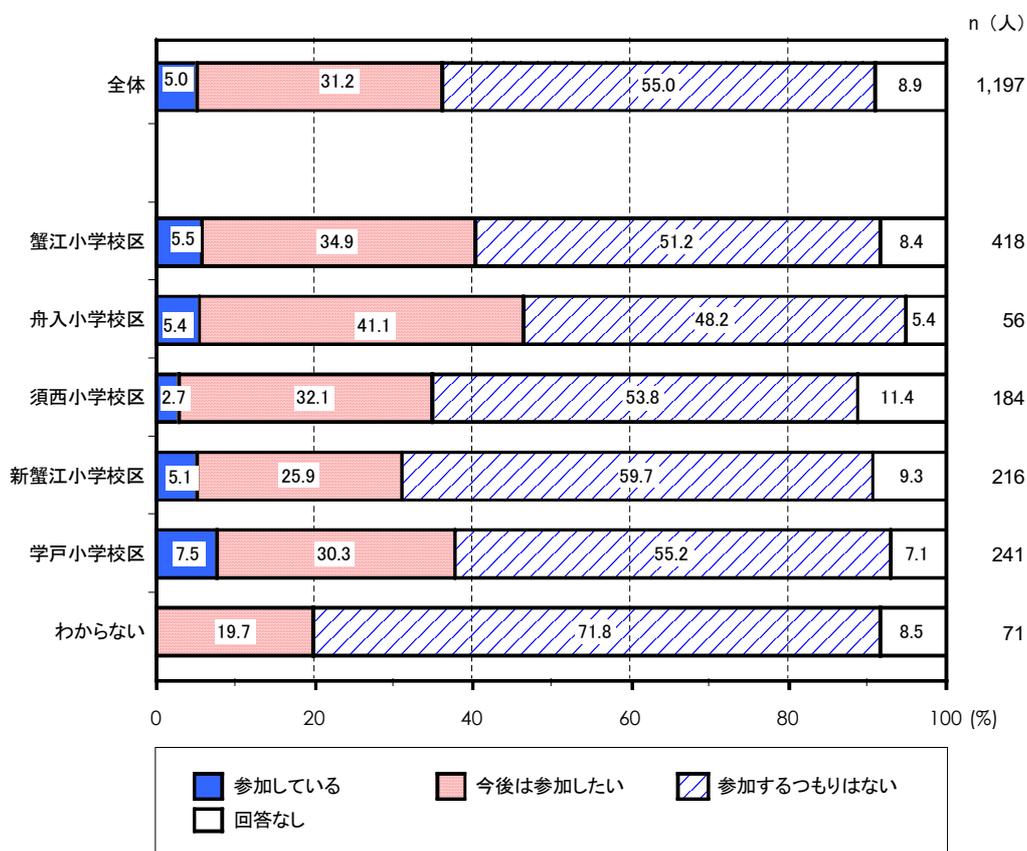
- ・「参加している」(5.0%)と「今後は参加したい」(31.2%)を合わせると、約4割を占める。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」(25.3%⇒31.2%)がやや増加している。



- ・年齢別で見ると、「今後は参加したい」は10歳代(58.3%)、20歳代(42.1%)、30歳代(44.6%)が全体と比べて多く、40歳代(38.5%)がやや多くなっている。一方で、70歳以上(18.7%)が少なくなっている。

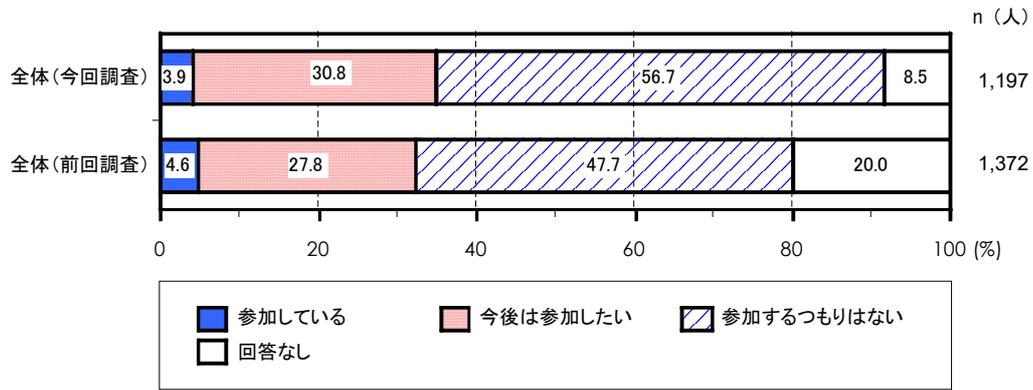


- ・小学校区別にみると、「今後は参加したい」は、舟入小学校区（41.1%）、新蟹江小学校区（25.9%）が全体と比べてやや多くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「今後は参加したい」（19.7%）が少なくなっている。

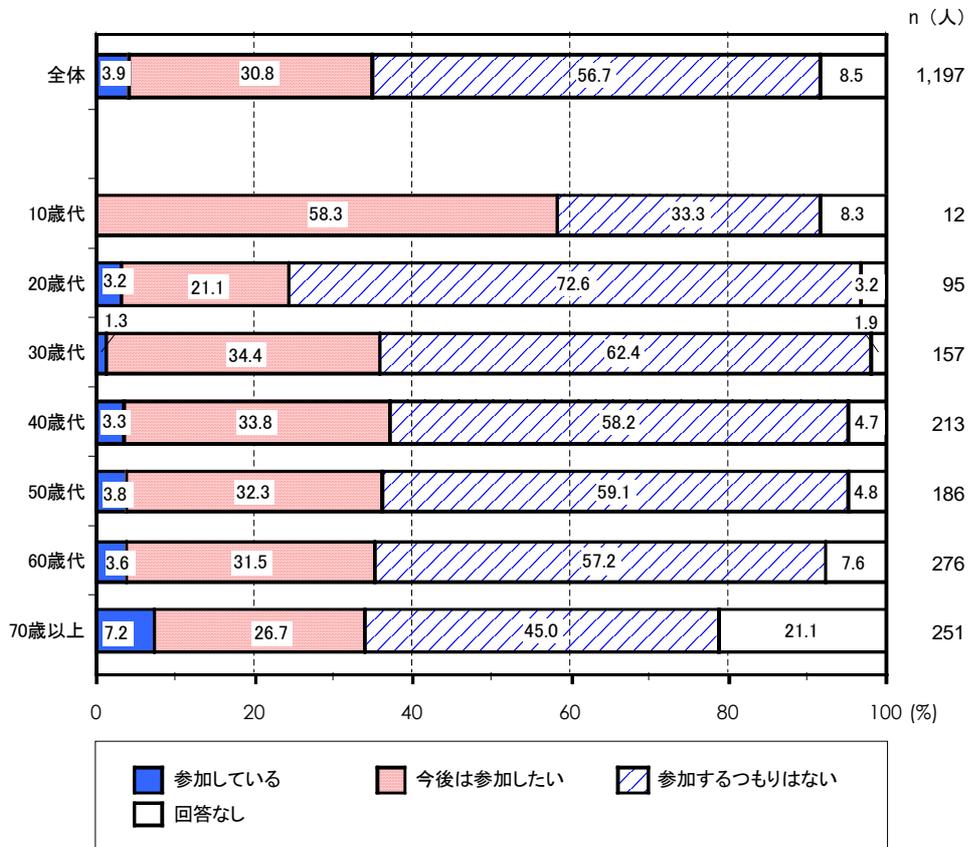


(7) 防犯活動（巡回パトロールなど）

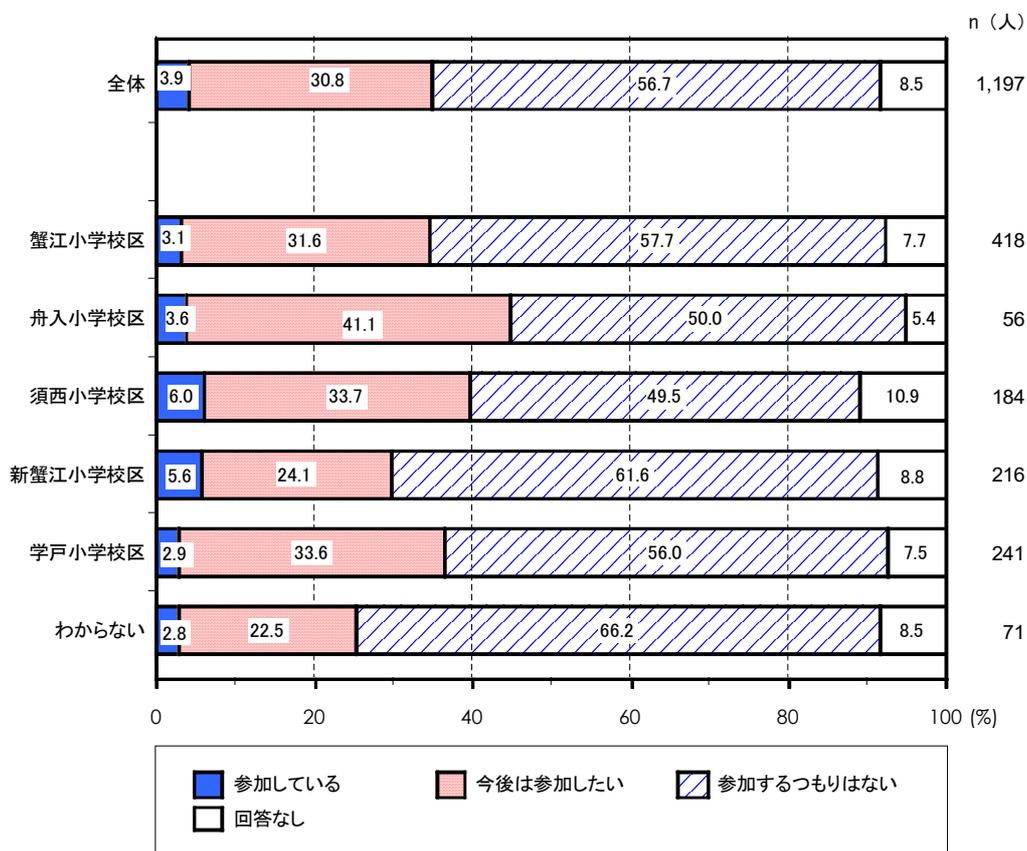
- ・「参加している」（3.9%）と「今後は参加したい」（30.8%）を合わせると、3割強を占める。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」（27.8%⇒30.8%）がやや増加している。



- ・年齢別でみると、「今後は参加したい」は10歳代（58.3%）が全体と比べて多くなっているものの、20歳代（21.1%）がやや少なくなっている。



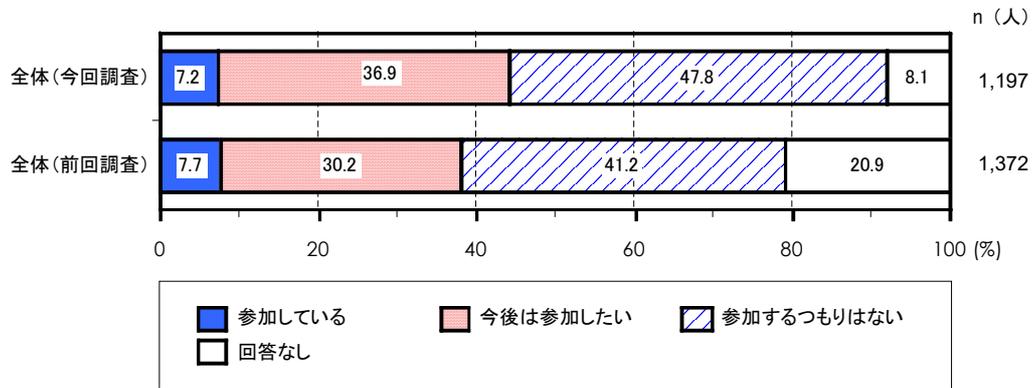
- ・小学校区別にみると、「今後は参加したい」は舟入小学校区（41.1%）が全体と比べて、やや高くなっている。一方で、新蟹江小学校区（24.1%）がやや少なくなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「今後は参加したい」（22.5%）が全体と比べてやや少なくなっている。



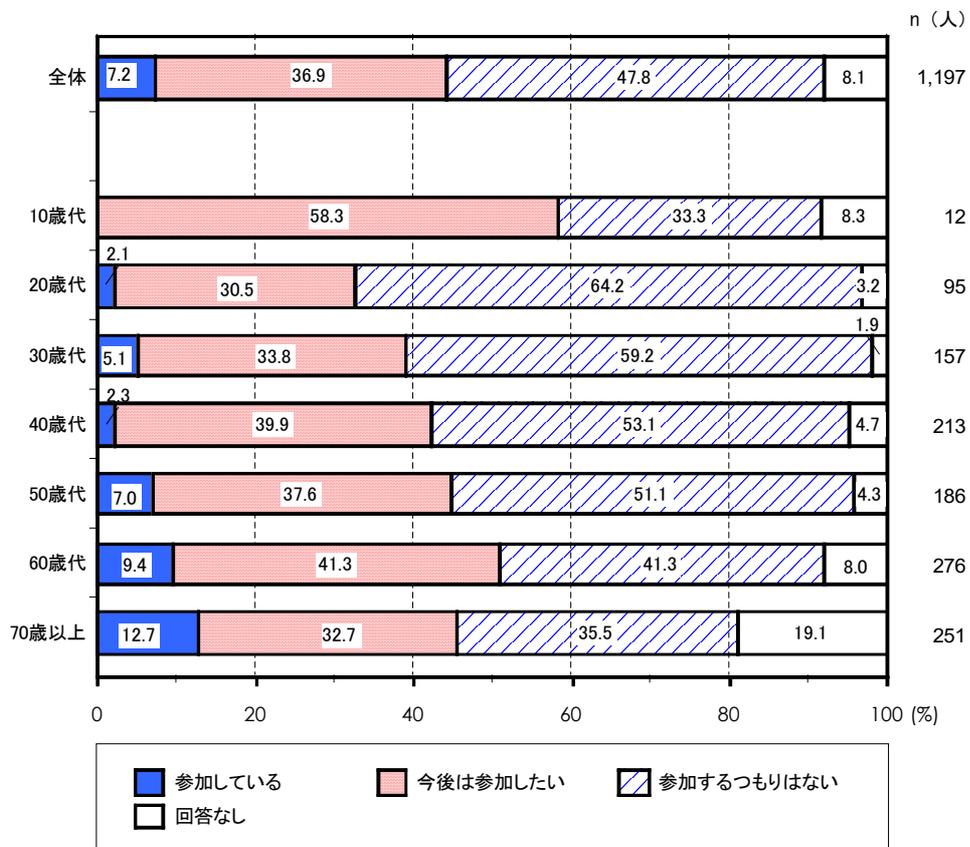
(8) 防災活動(自主防災会など)

・「参加している」(7.2%)と「今後は参加したい」(36.9%)を合わせると、4割強を占める。

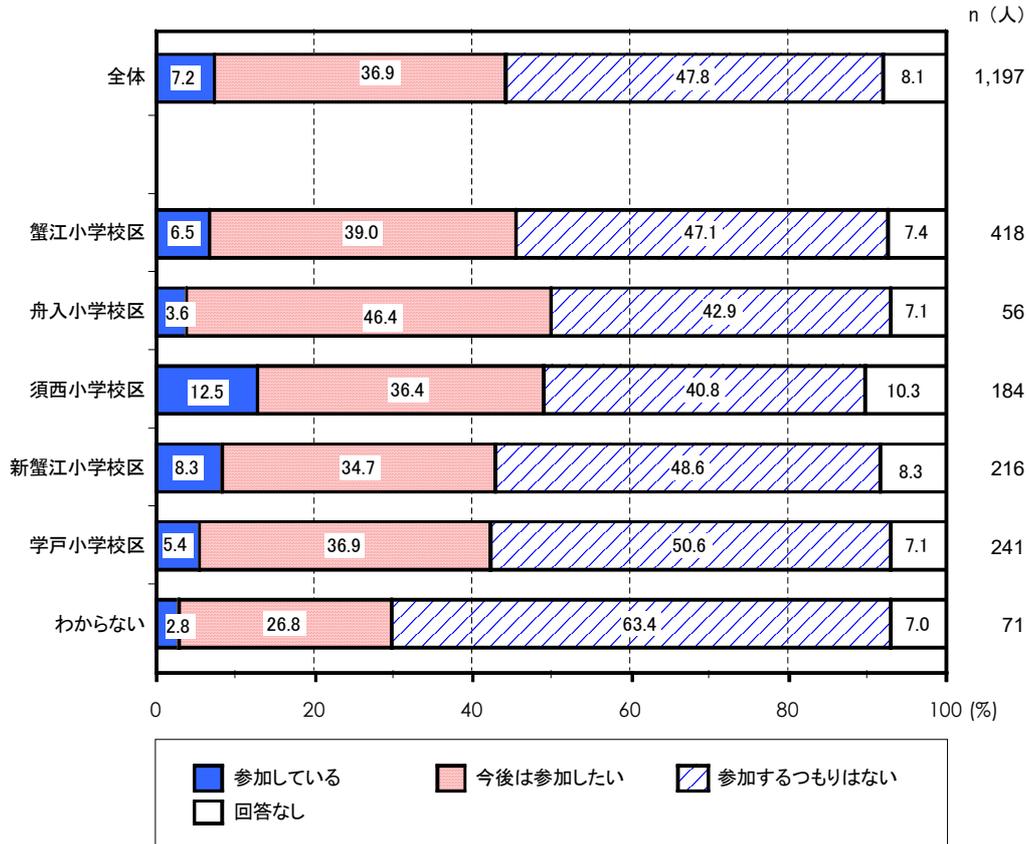
・前回と比較してみると、「今後は参加したい」(30.2%⇒36.9%)がやや増加している。



・年齢別で見ると、「今後は参加したい」は10歳代(58.3%)が全体と比べて多く、20歳代(30.5%)ではやや少なくなっている。

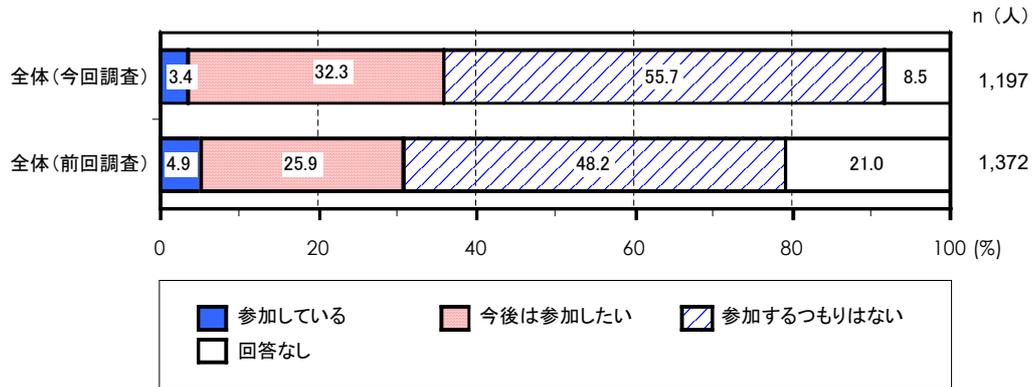


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は、「今後は参加したい」（46.4％）が全体と比べてやや高くなっている。
- ・須西小学校区は、「参加している」（12.5％）が全体と比べてやや高くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「今後は参加したい」（26.8％）がやや少なくなっている。

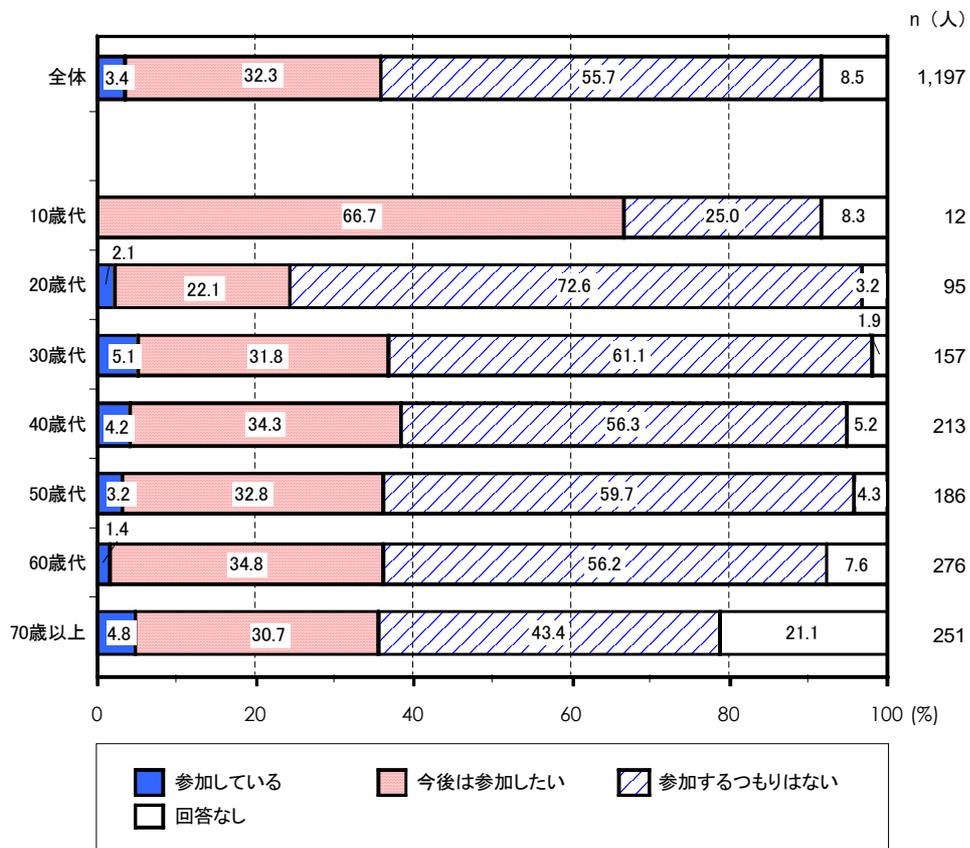


(9)交通安全活動

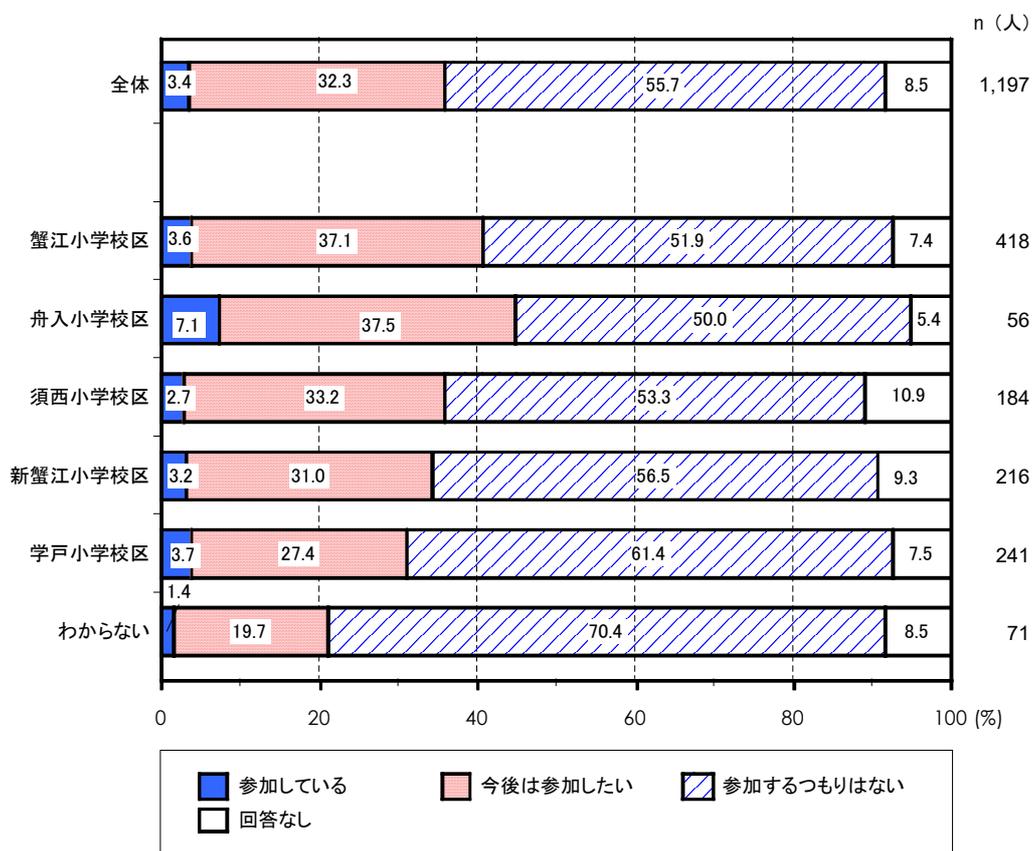
- ・「参加している」(3.4%)と「今後は参加したい」(32.3%)を合わせると、約4割程度となっている。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」(25.9%⇒32.3%)が全体と比べてやや増加している。



- ・年齢別でみると、「今後は参加したい」は10歳代(66.7%)が全体と比べて多くなっている。一方で20歳代(22.1%)がやや少なくなっている。

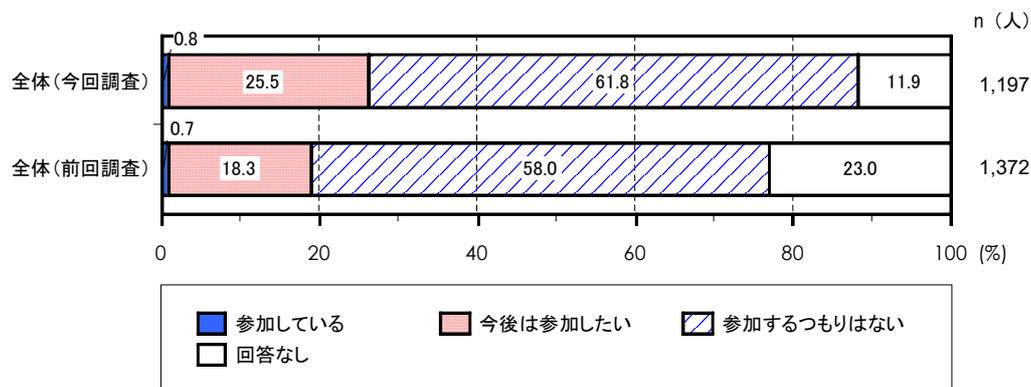


- ・小学校区別にみると、舟入小学校区は「今後は参加したい」(37.5%)が全体と比べてやや高くなっている。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「今後は参加したい」(19.7%)が全体と比べてやや少なくなっている。

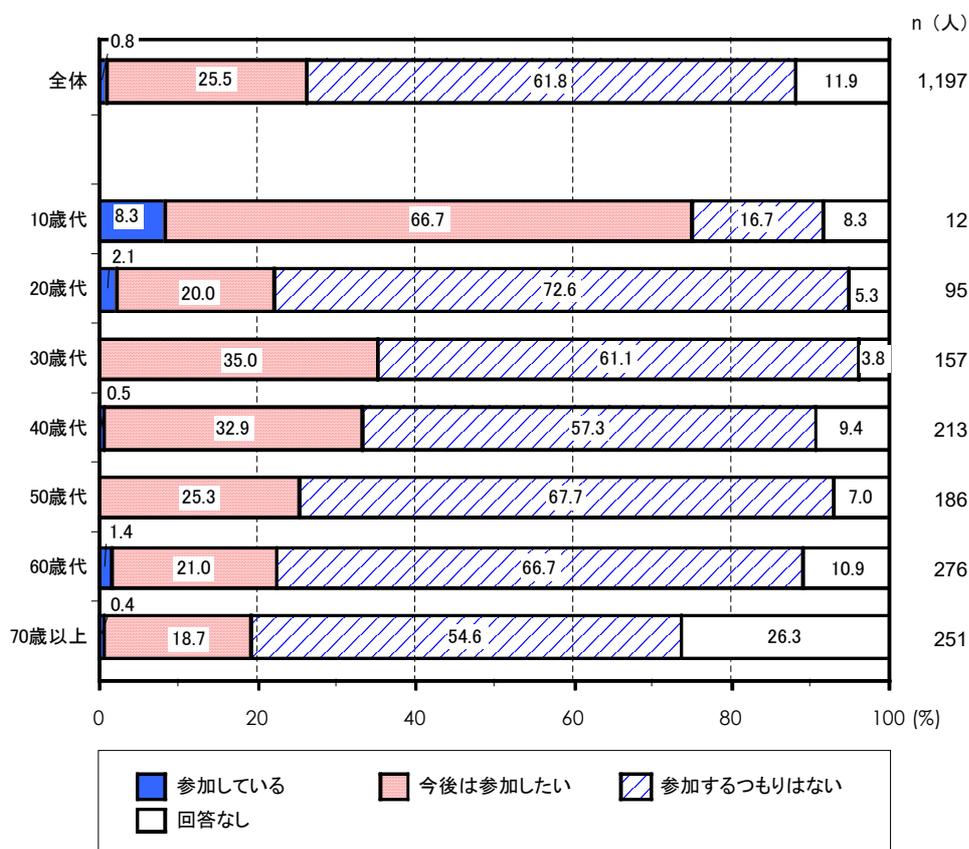


(10) 国際交流活動

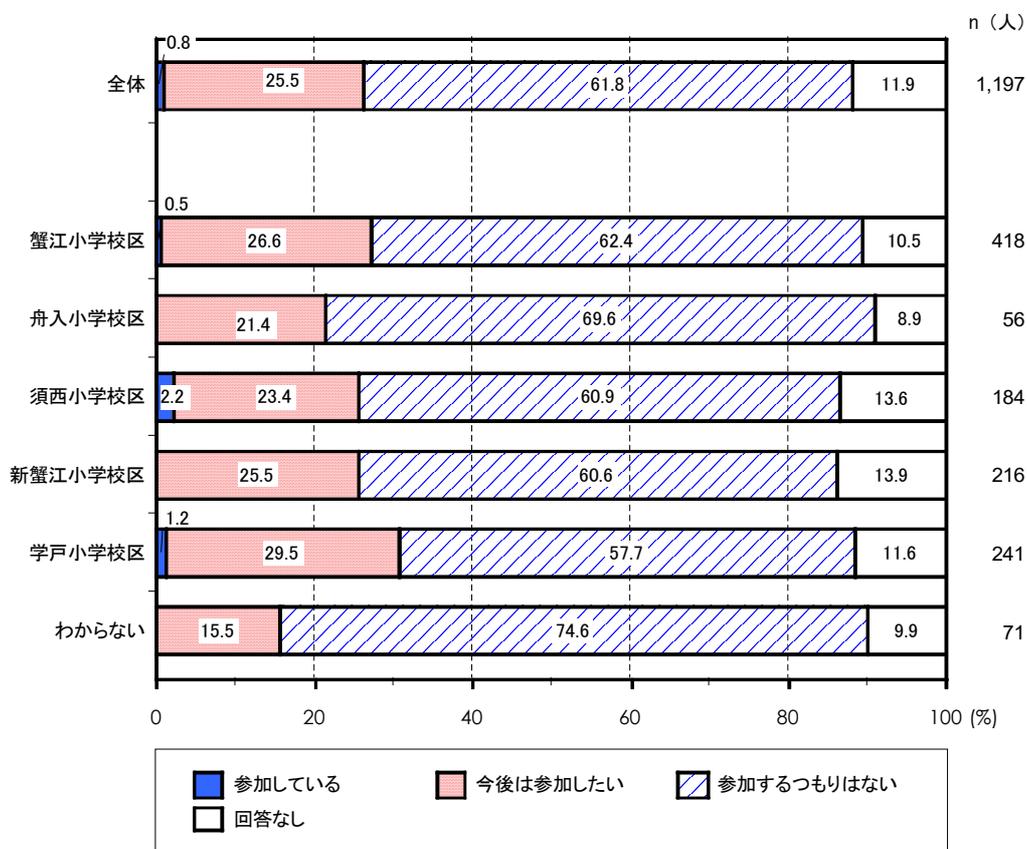
- ・「参加している」(0.8%)と「今後は参加したい」(25.5%)を合わせると、約3割程度となっている。
- ・前回調査と比較してみると、「今後は参加したい」(18.3%⇒25.5%)が全体と比べてやや増加している。



- ・年齢別で見ると、「今後は参加したい」は10歳代(66.7%)が全体と比べて多く、30歳代(35.0%)、40歳代(32.9%)がやや多くなっている。一方で、20歳代(20.0%)、70歳以上(18.7%)がやや少なくなっている。

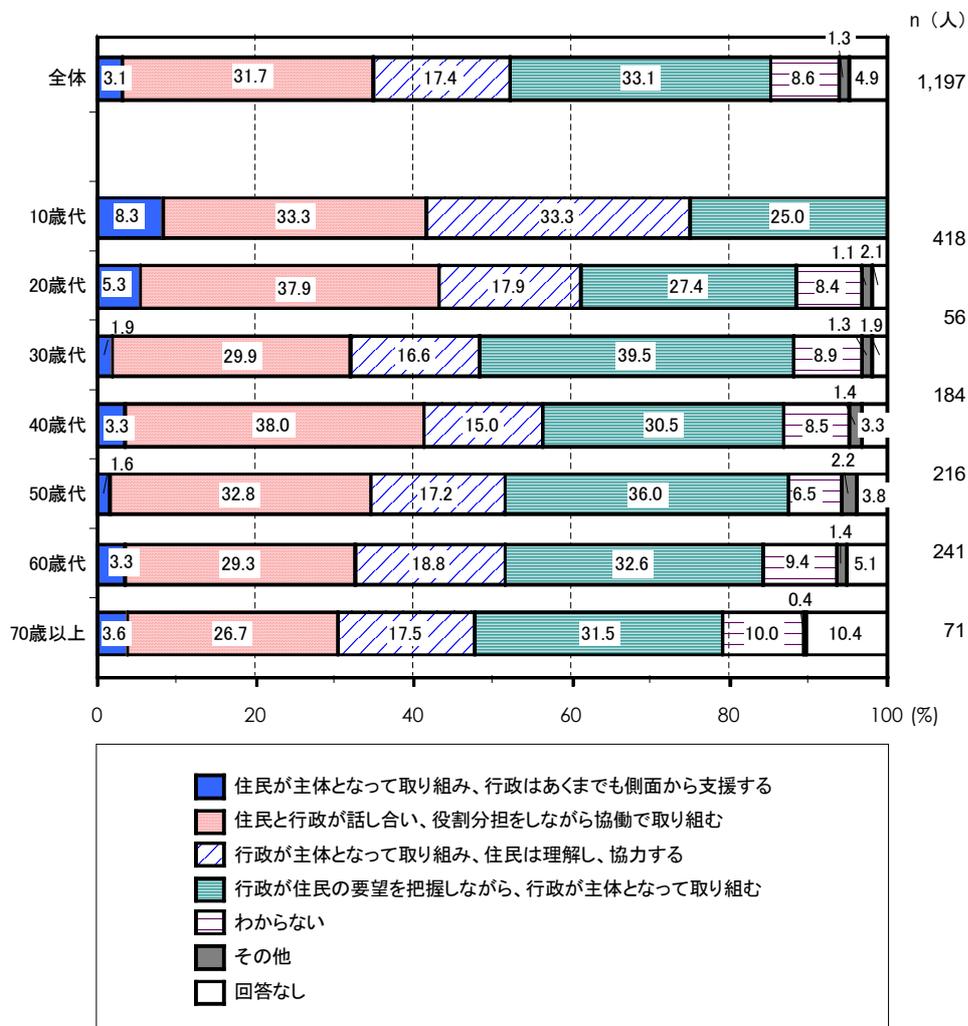


- ・小学校区別にみると、全体と比べて特筆すべき特徴はみられなかった。
- ・小学校区がわからないとした回答者は、「今後は参加したい」(15.5%) がやや少なくなっている。

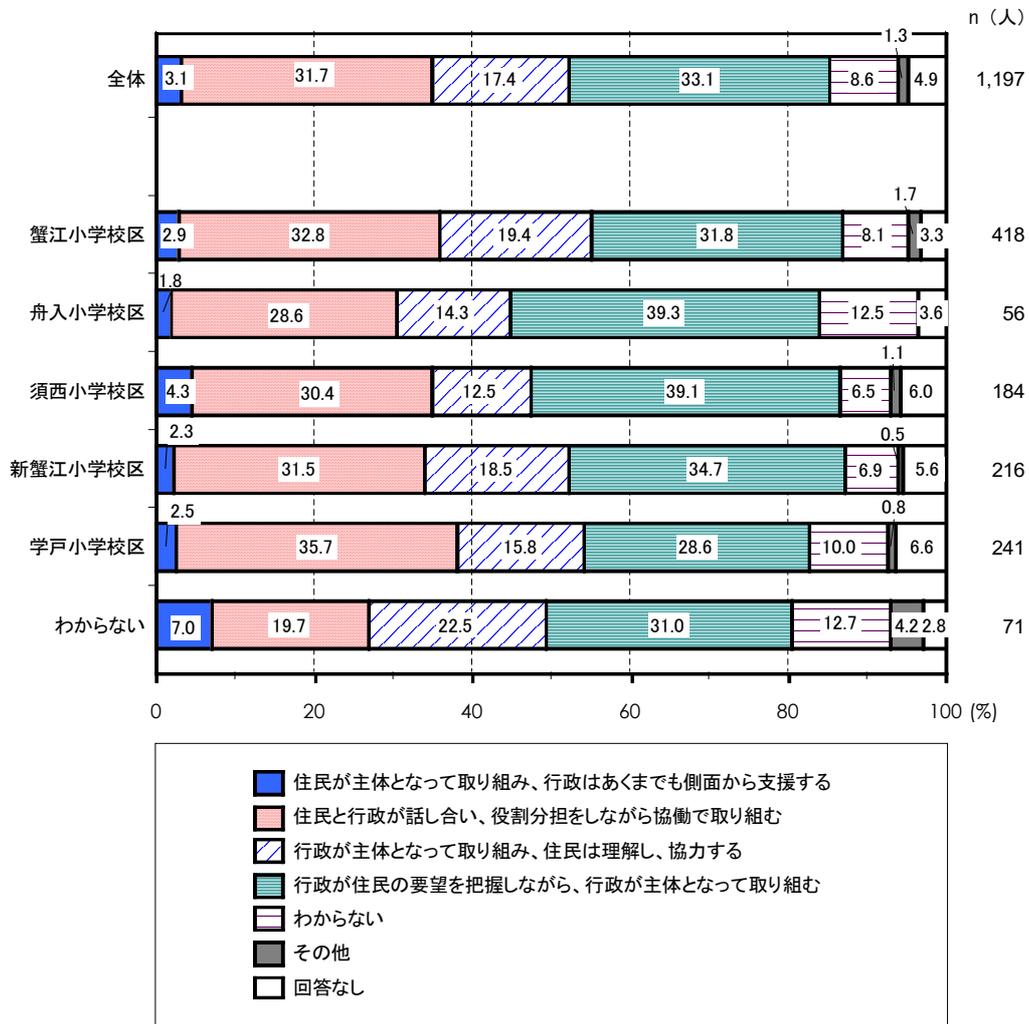


問22 あなたは、お住まいのまちをより良くするために、どのような方法でまちづくりを進めるのが望ましいと思いますか。
 あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- ・今後のまちづくりの進め方についてたずねたところ、「行政が住民の要望を把握しながら、行政が主体となって取り組む」が33.1%で最も多く、次いで「住民と行政が話し合い、役割分担をしながら協働で取り組む」が31.7%となっている。
- ・年齢別で見ると、10歳代は「住民が主体となって取り組み、行政はあくまでも側面から支援する」(8.3%)と「行政が主体となって取り組み、住民は理解し、協力する」(33.3%)が全体と比べてやや多い。
- ・「住民と行政が話し合い、役割分担をしながら協働で取り組む」は40歳代(38.0%)及び20歳代(37.9%)が、30歳代では「行政が住民の要望を把握しながら、行政が主体となって取り組む」(39.5%)が、それぞれ全体と比較してやや多くなっている。

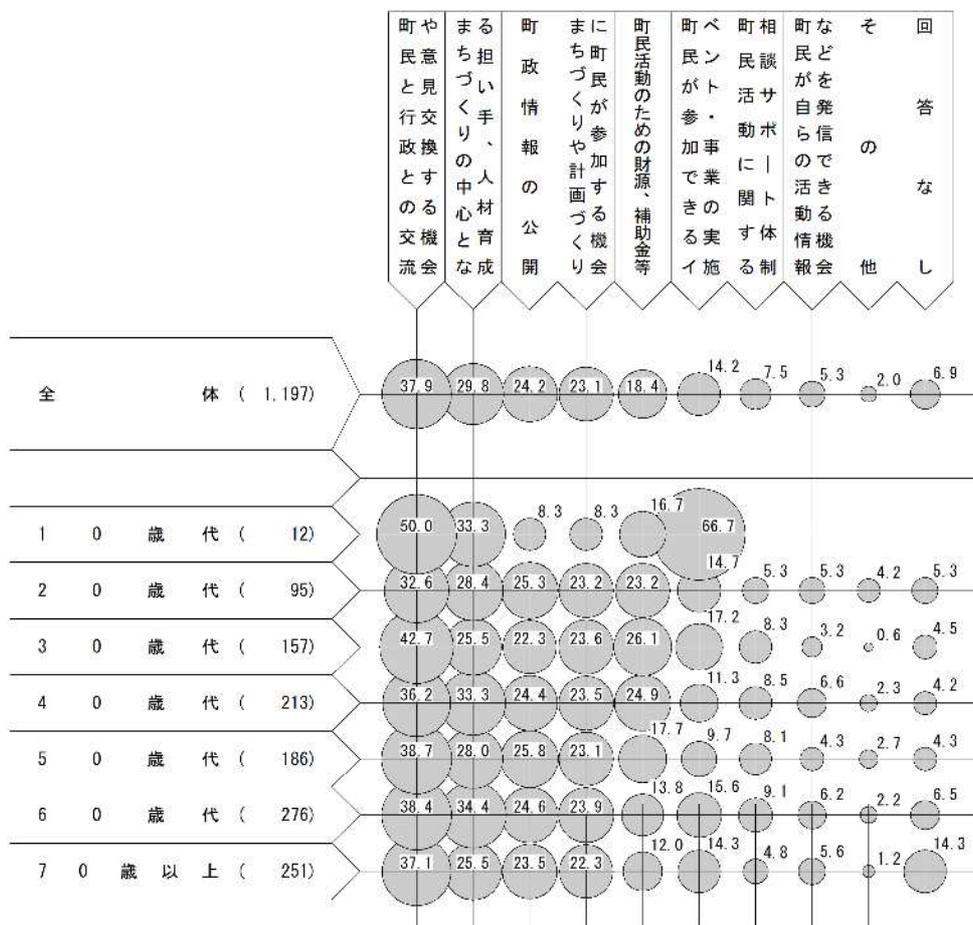


・小学校区別にみると、「行政が住民の要望を把握しながら、行政が主体となって取り組む」が舟入小学校区（39.3%）と須西小学校区（39.1%）で全体よりやや多くなっている。

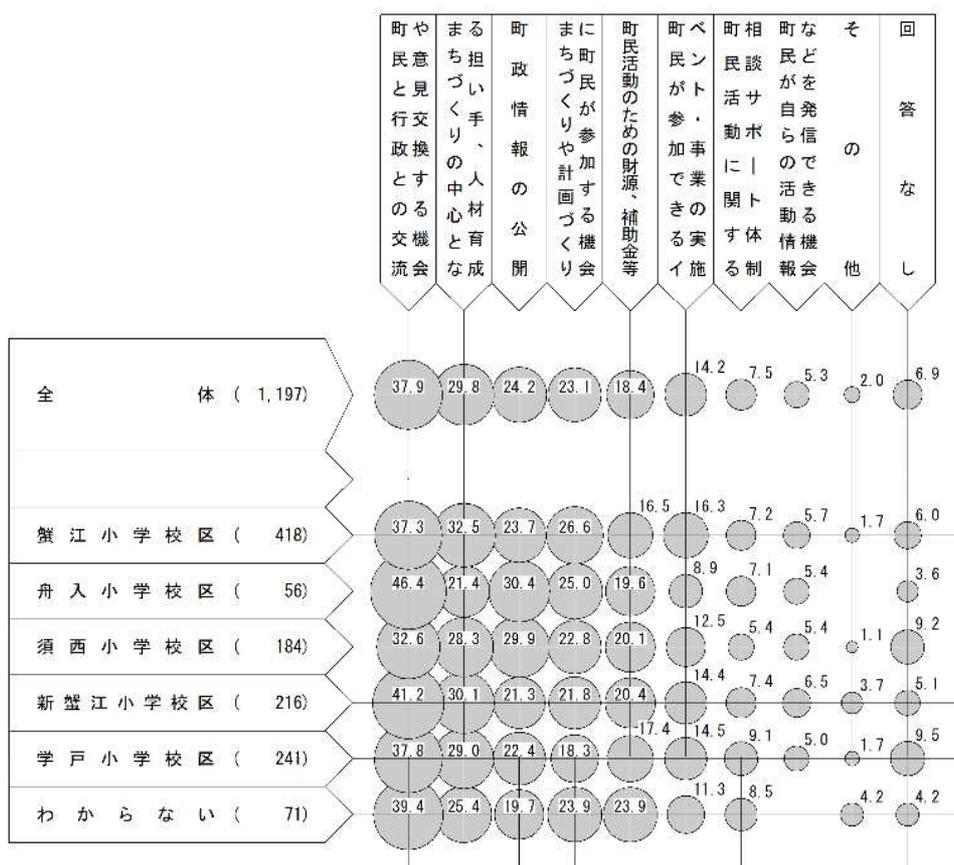


問23 あなたは、町民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、何が重要だと思いますか。
 あてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- ・町民と行政が協働してまちづくりを進めるにあたって必要なことについてたずねたところ、「町民と行政との交流や意見交換する機会」が37.9%で最も多く、「まちづくりの中心となる担い手、人材育成」(29.8%)、「町政情報の公開」(24.2%)の順で続いている。
- ・年齢別で見ると、10歳代では「町民が参加できるイベント・事業の実施」(66.7%)や「町民と行政との交流や意見交換する機会」(50.0%)は全体と比較して大幅に上回っている。
- ・「町民活動のための財源、補助金等」は、30歳代(26.1%)、40歳代(24.9%)、20歳代(23.2%)で全体よりやや多くなっている。



- ・小学校区別にみると、舟入小学校区では「町民と行政との交流や意見交換する機会」(46.4%)と「町政情報の公開」(30.4%)で全体と比べてやや多く、「まちづくりの中心となる担い手、人材育成」(21.4%)や「町民が参加できるイベント・事業の実施」(8.9%)はやや少ない。
- ・須西小学校区では、「町政情報の公開」(29.9%)が全体と比較してやや多く、「町民と行政との交流や意見交換する機会」(32.6%)がやや少ない。

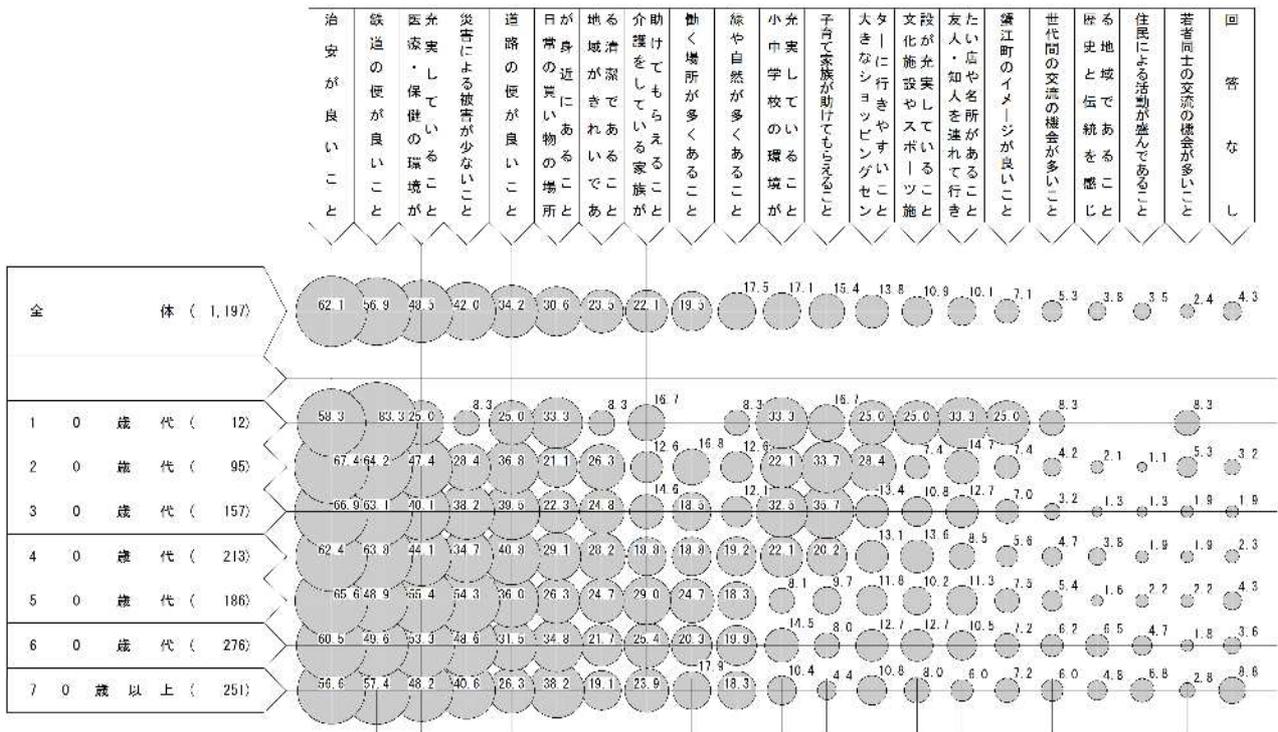


これからの蟹江町についておたずねします。

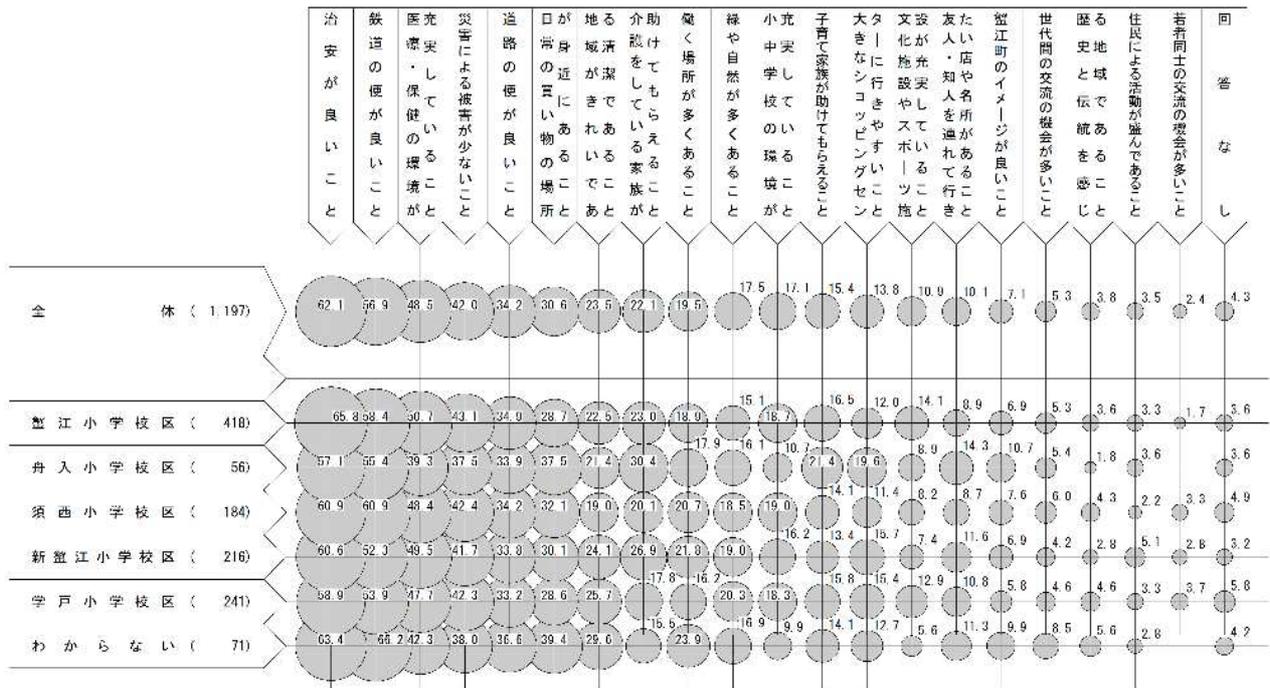
問24 あなたは、蟹江町が魅力あり住みやすい町であるためには、どのようなことが特に大切だと思いますか。

あてはまるものを5つまで選び、番号に○印をつけてください。

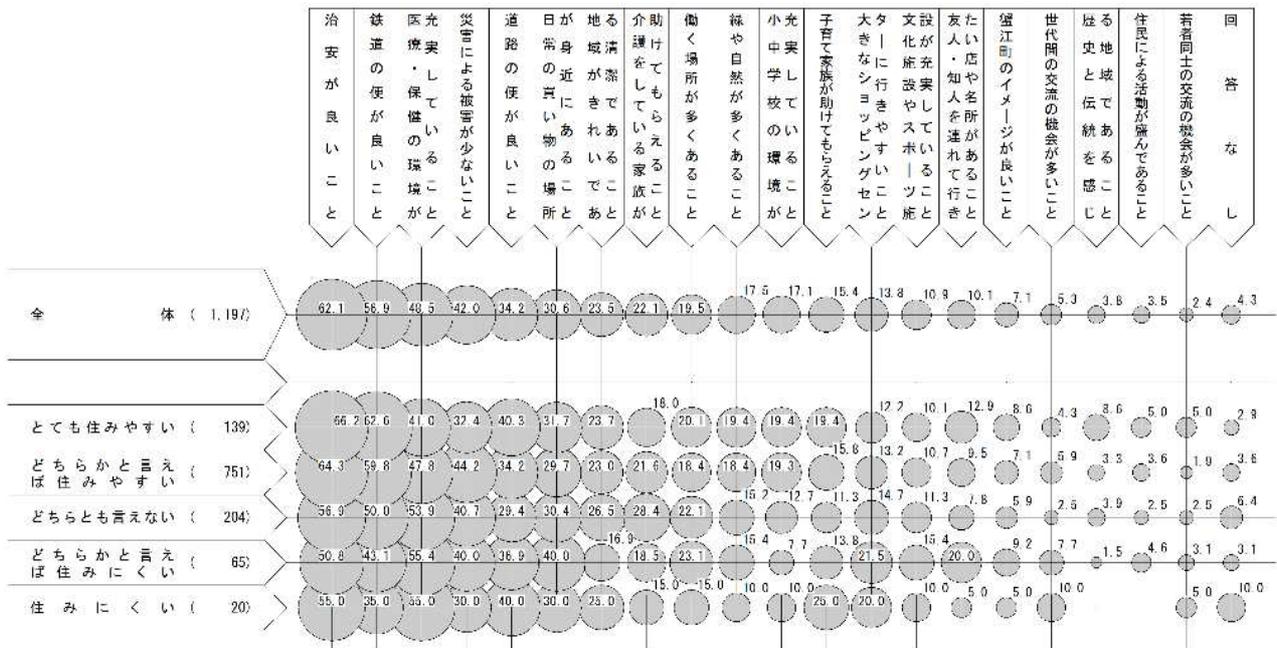
- ・住みやすい町であるために大切なことについては、「治安が良いこと」が62.1%で最も多く、「鉄道の便が良いこと」(56.9%)、「医療・保健の環境が充実していること」(48.5%)、「災害による被害が少ないこと」(42.0%)、「道路の便が良いこと」(34.2%)の順になっており、総じて安全性と利便性に関する項目が高くなっている。
- ・年齢別でみると、「鉄道の便が良いこと」並びに「道路の便が良いこと」は年齢が低い層で多く、年齢層が上がるほど少なくなっている。
- ・「災害による被害が少ないこと」については10歳代(8.3%)や20歳代(28.4%)で全体より10ポイント以上少ない一方、50歳代(54.3%)及び60歳代(48.6%)で10ポイント前後多くなっている。
- ・「小中学校の環境が充実していること」並びに「子育て家族が助けられること」については、概して40歳代までの年齢が若い層で多くなっている。



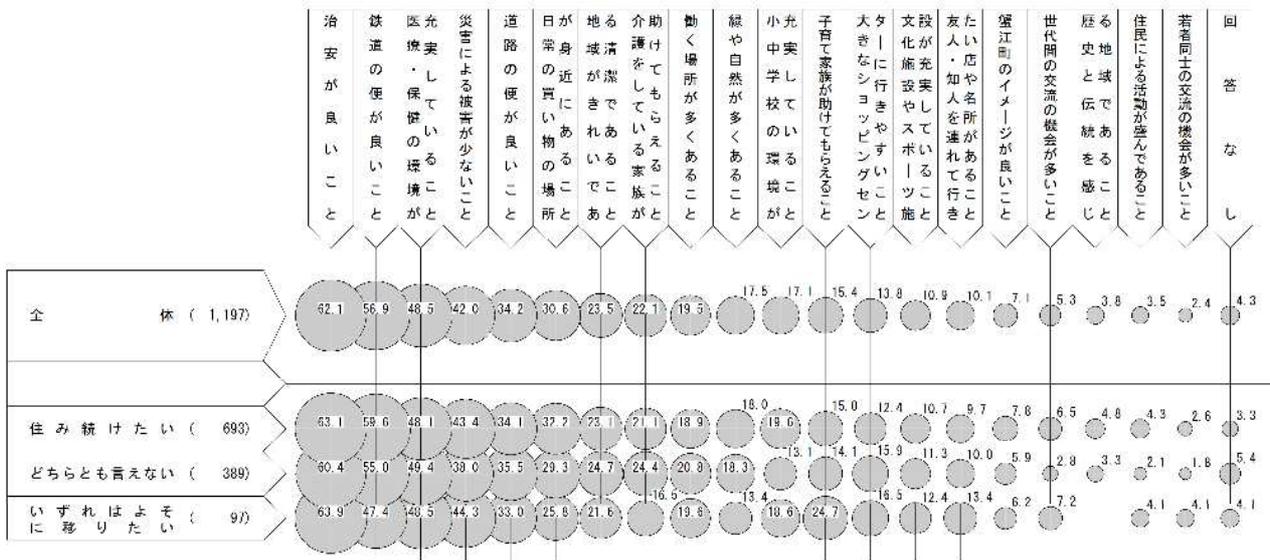
- ・小学校区別にみると、舟入小学校区で全体と比較して違いがみられた。全体と比較して多かった項目としては「日常の買い物の場所が身近にあること」(37.5%)、「介護をしている家族が助けてもらえること」(30.4%)、「子育て家族が助けてもらえること」(21.4%)、「大きなショッピングセンターに行きやすいこと」(19.6%)、少なかった項目は「治安が良いこと」(57.1%)、「医療・保健の環境が充実していること」(39.3%)、「小中学校の環境が充実していること」(10.7%)となっている。



- ・住みやすさ別にみると、どちらかと言えば住みにくいと回答者については、全体と比較してやや多い項目は、「医療・保健の環境が充実していること」(55.4%)、「道路の便が良いこと」(36.9%)、「日常の買い物の場所が身近にあること」(40.0%)、「大きなショッピングセンターに行きやすいこと」(21.5%)、「友人・知人を連れて行きたい店や名所があること」(20.0%)、少ない項目は「治安が良いこと」(50.8%)、「鉄道の良いこと」(43.1%)、「地域がきれいである、清潔であること」(16.9%)となっている。

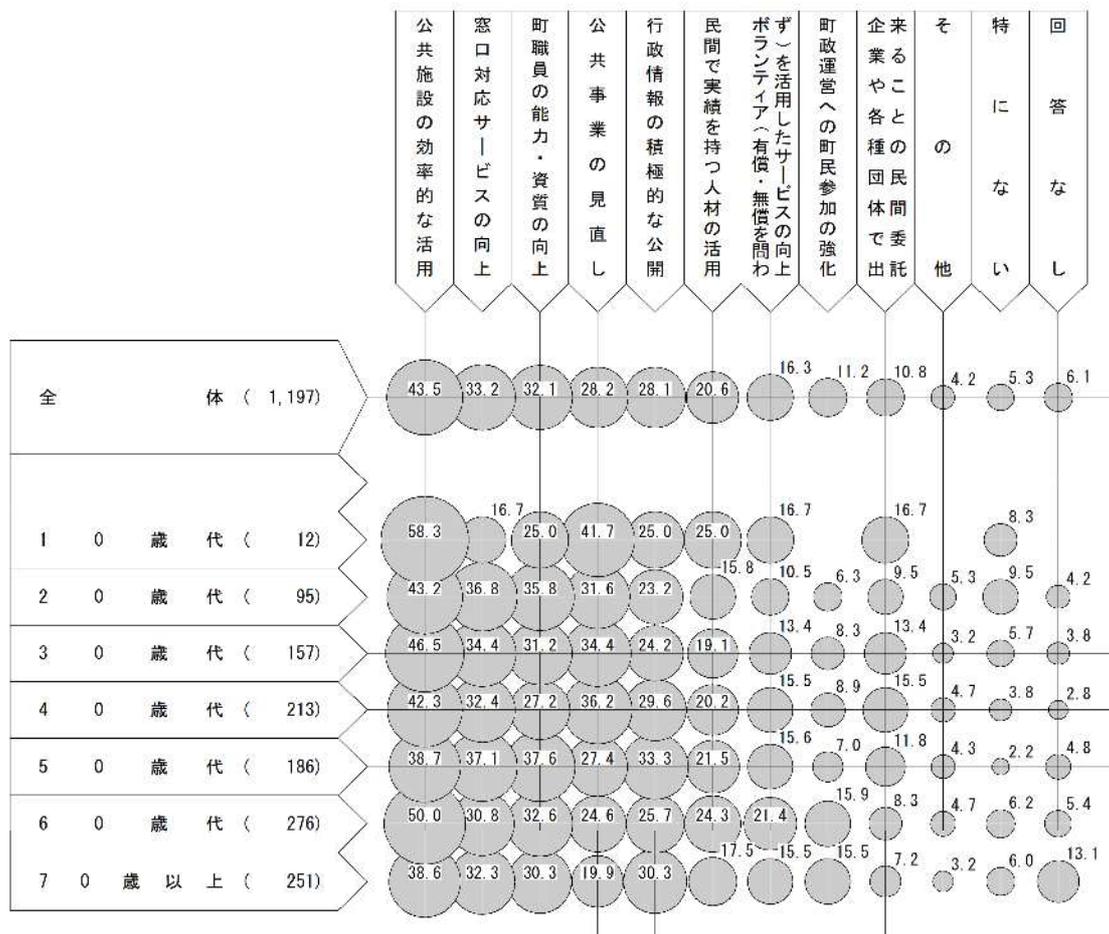


- ・定住意向別にみると、いずれはよそに移りたいとした回答者については、「子育て家族が助けてもらえること」(24.7%)が全体よりやや多く、「鉄道の便が良いこと」(47.4%)や「介護をしている家族が助けてもらえること」(16.5%)がやや少ない。

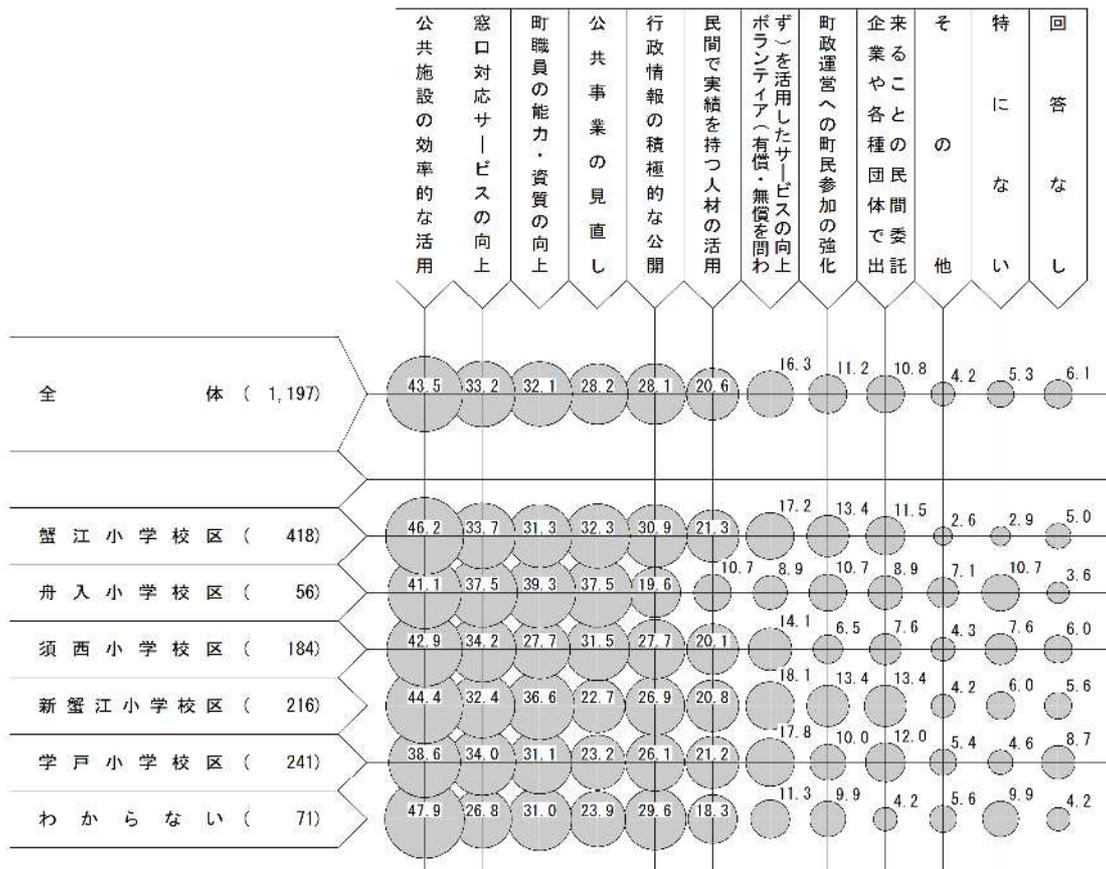


問25 蟹江町の行政運営（町の取組み）について、今後どのようなことを望みますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

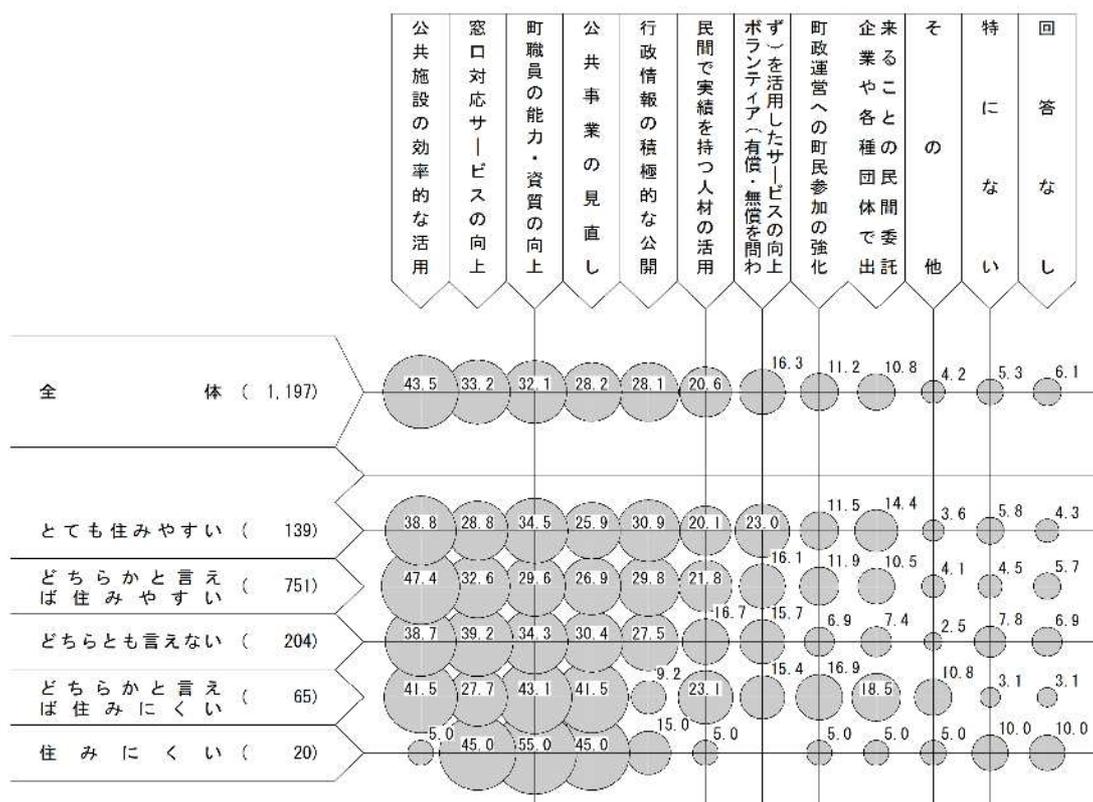
- ・行政運営に対して望むことについてたずねたところ、「公共施設の効率的な活用」が43.5%で最も多く、続いて「窓口対応サービスの向上」（33.2%）、「町職員の能力・資質の向上」（32.1%）の順になっている。
- ・年齢別で見ると、10歳代では「公共施設の効率的な活用」（58.3%）や「公共事業の見直し」（41.7%）で全体より多くなっている一方で、「窓口対応サービスの向上」（16.7%）や「町職員の能力・資質の向上」（25.0%）は少なくなっている。
- ・40歳代では「公共事業の見直し」（36.2%）、50歳代では「町職員の能力・資質の向上」（37.6%）、「行政情報の積極的な公開」（33.3%）、60歳代では「公共施設の効率的な活用」（50.0%）、「ボランティア（有償・無償を問わず）を活用したサービスの向上」（21.4%）が全体よりやや多くなっている。



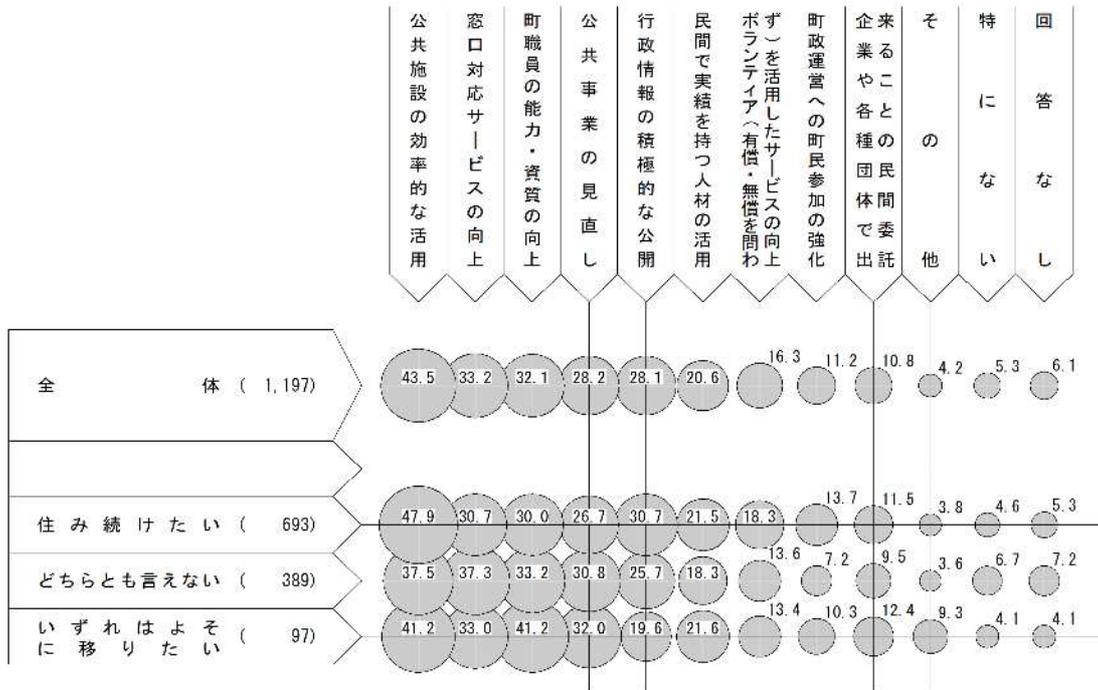
- ・小学校区別にみると、舟入小学校区では、「町職員の能力・資質の向上」(39.3%)や「公共事業の見直し」(37.5%)が全体と比較してやや多く、「行政情報の積極的な公開」(19.6%)、「民間で実績を持つ人材の活用」(10.7%)、「ボランティア(有償・無償を問わず)を活用したサービスの向上」(8.9%)ではやや少なくなっている。
- ・「公共事業の見直し」については、新蟹江小学校区(22.7%)や学戸小学校区(23.2%)では全体よりやや少ない。



- ・住みやすさ別にみると、住みにくいと回答者は、「窓口対応サービスの向上」(45.0%)、「町職員の能力・資質の向上」(55.0%)、「公共事業の見直し」(45.0%) で全体より 10 ポイント以上多い。
- ・どちらかと言えば住みにくいと回答者は、「町職員の能力・資質の向上」(43.1%)、「公共事業の見直し」(41.5%) で全体と比較して 10 ポイント以上多く、「企業や各種団体で出来ることの民間委託」(18.5%) もやや多くなっている。



- ・定住意向別にみると、いずれはよそに移りたいとした回答者は、「町職員の能力・資質の向上」(41.2%)は全体よりやや多かったが、「行政情報の積極的な公開」(19.6%)はやや少ない。



蟹江町住民意識調査



アンケート調査へのご協力のお願い

日頃は町政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

蟹江町では、平成23年度からスタートした第4次蟹江町総合計画（おおむね10年間のまちづくりの指針を示すもの）に基づいてまちづくりを進めています。

さて、この度、平成33年度からスタートする第5次総合計画の策定にとりかかることとなりました。そこで、お住まいの皆さまのご意見を計画づくりに反映するために、アンケート調査を実施します。

この調査は、町内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に3,000人の方を選んでお願いするものです。ご回答の内容は、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年12月

蟹江町長 横江 淳一

ご回答にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。尚、ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談のうえご家族の方がご記入ください。
- 回答されたアンケート用紙は12月26日(水)までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ポストに投函してください。
- このアンケートについてのご質問などがありましたら下記までお問い合わせください。

蟹江町役場政策推進課

TEL 0567-95-1111（代）（内線 231, 232）

FAX 0567-95-9188

あなた自身のことについておたずねします。

※それぞれの設問について、あてはまる項目を1つ選び番号に○印をつけてください。

「その他」を選択された場合は、()内に具体的にその内容をご記入ください。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢を教えてください(2018年12月1日現在)。

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 4. 40歳代 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20歳代 | 5. 50歳代 | |
| 3. 30歳代 | 6. 60歳代 | |

問3 あなたの職業を教えてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 会社員(常勤) | 6. 農漁業 |
| 2. 公務員・教職員(常勤) | 7. 学生 |
| 3. 派遣社員 | 8. 専業主婦・主夫 |
| 4. パートタイマー・アルバイト | 9. 無職 |
| 5. 自営業 | 10. その他(具体的に_____) |

問4 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。

小学校区がわからない方は、ご住所(字名)をご記入ください。

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 蟹江小学校区 | 4. 新蟹江小学校区 |
| 2. 舟入小学校区 | 5. 学戸小学校区 |
| 3. 須西小学校区 | 6. わからない(_____) |

問5 あなたは、生まれたときから蟹江町に住んでいますか。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 生まれたときから蟹江町に住んでいる |
| 2. 蟹江町で生まれ、町外に出て生活し、再び蟹江町に戻ってきた |
| 3. 蟹江町外から転居してきた |

問6 あなたは蟹江町に住んで合計何年になりますか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 5年未満 | 4. 15年以上20年未満 |
| 2. 5年以上10年未満 | 5. 20年以上30年未満 |
| 3. 10年以上15年未満 | 6. 30年以上 |

問7 あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし) | 4. 三世代(親と子と孫) |
| 2. 一世代(夫婦のみ) | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 二世代(親と子) | 6. その他(具体的に_____) |

蟹江町の暮らしの満足度などについておたずねします。

問8 あなたは、(1)～(45)のそれぞれの項目について、どの程度満足していますか。また、(1)～(45)のそれぞれの項目について、今後の行政にあたって、どれくらい重要であると思いますか。

各項目の「A. 満足度」と「B. 重要度」それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	A. 満足度					B. 重要度				
	満足	まあ満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	重要でない
記入例) ○○○○○○○○○○ ⇒	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
健康・福祉のまちづくりについて										
(1) 健康づくりのための情報提供や施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 病院など地域医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 住民同士の支えあい・地域福祉活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 保育所や幼稚園の施設・運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) 子育てしやすい環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 高齢者が生活しやすい環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7) 介護保険サービスなどの高齢者の福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 障がい児（者）が生活しやすい環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 生活保護世帯の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生涯学習・教育・文化について										
(10) 学校教育（小中学校）や地域の教育環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 生涯学習のプログラムや施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) スポーツ活動やスポーツ施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) 図書館などの文化施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14) 文化・芸術活動と活動環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) 文化財や古い街並みの保存	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) 青少年を取り巻く環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) 男女共同参画の取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 国際交流活動や外国人との共生	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	A. 満足度					B. 重要度				
	満足	まあ満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらとも言えない	重要でない	あまり重要でない
生活環境について										
(19) ごみ処理、リサイクル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20) まちの美化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) 川や用水路の水質・環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 騒音・振動・悪臭などの公害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 身近な生き物など自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24) 消防・救急体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25) 防犯対策や自主防犯活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) 交通安全の運動や啓発活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27) 避難所・避難路整備などの防災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市基盤の整備について										
(28) 公園・緑地	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29) 計画的な市街地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(30) 生活道路等の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(31) 幹線道路などの整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(32) 交通安全施設(カーブミラー・ガードレールなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33) 公共交通機関(鉄道・バス)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(34) 河川整備や雨水などの排水対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35) 下水道整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業について										
(36) 農業振興、農地の保全・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37) 工業振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(38) 商業・サービス業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(39) 観光振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政運営について										
(40) まちづくりミティングなど町政への住民参加・参画	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(41) 区・町内会等の地域活動と活動環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(42) ボランティアやNPO活動と活動環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(43) 町の行政改革の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(44) 町の広報・広聴活動や情報公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(45) 役場や町施設の窓口対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

蟹江町のまちづくりについておたずねします。

問9 あなたは、蟹江町が住みやすいまちだと思いますか。
あてはまる番号1つに○印をつけてください。

1. とても住みやすい
2. どちらかと言えば住みやすい
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば住みにくい
5. 住みにくい

問9-1 問9でそのようにお答えになった理由を教えてください。

問10 あなたは、今後も蟹江町に住み続けたいと考えていますか。
あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 住み続けたい | 3. いずれはよそに移りたい |
| 2. どちらとも言えない | ↓ |

【理由： _____】

問11 あなたは、蟹江町に愛着や誇りを感じますか。また、友人・知人にお勧めできますか。項目ごとに、お考えに近い番号にそれぞれ○印をつけてください。

	感じない	普通	感じる
愛着	0	1 2 3 4 5 6 7 8	9 10
	感じない	普通	感じる
誇り	0	1 2 3 4 5 6 7 8	9 10
	勧められない	普通	勧められる
お勧め	0	1 2 3 4 5 6 7 8	9 10

普段の情報の入手方法についておたずねします。

問12 あなたは、普段、暮らしにまつわる情報をどのような手段で入手されていますか。
主にあてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 新聞 | 6. インターネット (スマートフォン) |
| 2. 雑誌 | 7. 親戚・友人・知人 |
| 3. テレビ | 8. 広報かにえ |
| 4. ラジオ | 9. その他 |
| 5. インターネット (パソコン) | (具体的に _____) |

問13 あなたが入手したいと思う町の情報はどのようなことですか。
主にあてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| 1. イベント・行事などの情報 |
| 2. 町の事業計画や施策に関する情報 |
| 3. 各種制度の申請手続きなどに関する情報 |
| 4. 子育てに関する情報 |
| 5. 検診や各種相談の日時に関する情報 |
| 6. 健康づくりに関する情報 |
| 7. 郷土の歴史などの紹介 |
| 8. まちの話題やニュース |
| 9. 地域の活動に関する情報 |
| 10. その他 (_____) |

問14 あなたは広報かにえを読んでいますか。
あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 読んでいる | 3. あまり読んでいない |
| 2. 時々読んでいる | 4. まったく読んでいない |

問 14-1 【問 14 で 1.~3.と回答した方にお聞きします】

あなたは広報かにえのなかで、どのような記事をよく読みますか。
主にあてはまるもの2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 巻頭特集 (町の重要施策や住民生活に関連が高いテーマなど) |
| 2. おじゃましま〜す (大学生や一般住民による記事) |
| 3. Kanie Town Topics (町の行事や町民活動の紹介) |
| 4. かにっ子通信 (児童館や子育て支援センターのイベント情報) |
| 5. Do! Kanie (町からのお知らせ、イベント情報など) |
| 6. 歯の健康講座・ほっとステーション (保健センターからの保健情報) |
| 7. 図書館だより |
| 8. カレンダー |
| 9. その他 (_____) |

蟹江町の観光についておたずねします。

問15 町北部の須成地区に伝わる須成祭は現在、須成文化財保護委員会を中心とした地元の人々の手で受け継がれています。
あなたは須成祭を知っていますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 詳しく知っている | 3. ほとんど知らない |
| 2. だいたいのことは知っている | 4. まったく知らない |

問16 あなたは、須成祭が2016年（平成28年）にユネスコ無形文化遺産に指定されたことを知っていますか。該当する番号1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 詳しく知っている | 3. ほとんど知らない |
| 2. だいたいのことは知っている | 4. まったく知らない |

問17 蟹江町の次のような場所や催し、食べ物などについておたずねします。それぞれについて、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

	知らない	行ったこと・ 食べたことはい が知っている	行ったこと・ 食べたことがある	よく行く・ よく食べる
(1) かにえ町民まつり	1	2	3	4
(2) 須成祭	1	2	3	4
(3) 観光交流センター「祭人（さいと）」	1	2	3	4
(4) 佐屋川創郷公園	1	2	3	4
(5) まちなか交流センター「楽人（がくと）」	1	2	3	4
(6) 尾張温泉	1	2	3	4
(7) 足湯	1	2	3	4
(8) いちじく	1	2	3	4
(9) いちじくを使った加工品（お菓子、パン等）	1	2	3	4
(10) もろこ寿司	1	2	3	4
(11) いな饅頭	1	2	3	4
(12) 茶がゆ	1	2	3	4
(13) ぼら雑炊	1	2	3	4

問18 蟹江町のキャラクターについておたずねします。それぞれについて、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

	知らない	グッズを持っていないが 知っている	グッズを持っている
(1) かに丸くん	1	2	3
(2) カニンジャちょき丸	1	2	3

地域コミュニティ活動やボランティア活動についておたずねします。

問19 あなたは、区・町内会などの地域コミュニティ活動について、どのように考えていますか。

あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 必要である
2. どちらともいえない
3. 必要ではない
4. その他（具体的に_____）

問20 あなたは、区・町内会などの地域コミュニティ活動にどの程度参加していますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 区・町内会の役員などとして、活動を企画・運営している
2. 積極的に活動に参加している
3. 案内に応じて活動やイベントに参加する程度である
4. ほとんど参加していない
5. まったく参加していない

問21 あなたは蟹江町において、どのような活動に参加していますか。または、参加したいと思いませんか。(1)～(10)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。また、(1)～(10)以外に参加している活動がありましたら、(11)の（ ）に具体的にご記入ください。

	参加している	今後は参加したい	参加するつもりはない
記入例) ○○○○○○活動 ⇒	①	2	3
(1) 地域行事（イベント・おまつりなど）	1	2	3
(2) 環境美化・リサイクル活動（道路のゴミ拾い・町の一斉清掃など）	1	2	3
(3) 福祉活動（高齢者・障がい者の見守り活動など）	1	2	3
(4) 健康の維持・増進に関する活動	1	2	3
(5) 青少年の健全育成に関する活動	1	2	3
(6) 育児・子育てに関する活動	1	2	3
(7) 防犯活動（巡回パトロールなど）	1	2	3
(8) 防災活動（自主防災会など）	1	2	3
(9) 交通安全活動	1	2	3
(10) 国際交流活動	1	2	3
(11) その他（具体的に_____）			

問22 あなたは、お住まいのまちをより良くするために、どのような方法でまちづくりを進めるのが望ましいと思いますか。

あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 住民が主体となって取り組み、行政はあくまでも側面から支援する
2. 住民と行政が話し合い、役割分担をしながら協働で取り組む
3. 行政が主体となって取り組み、住民は理解し、協力する
4. 行政が住民の要望を把握しながら、行政が主体となって取り組む
5. わからない
6. その他（具体的に_____）

問23 あなたは、町民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、何が重要だと思いますか。

あてはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 町民と行政との交流や意見交換する機会
2. 町政情報の公開
3. まちづくりや計画づくりに町民が参加する機会
4. 町民が自らの活動情報などを発信できる機会
5. 町民が参加できるイベント・事業の実施
6. まちづくりの中心となる担い手、人材育成
7. 町民活動のための財源、補助金等
8. 町民活動に関する相談サポート体制
9. その他（具体的に_____）

これからの蟹江町についておたずねします。

問24 あなたは、蟹江町が魅力あり住みやすい町であるためには、どのようなことが特に大切だと思いますか。

あてはまるものを5つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 鉄道の便が良いこと
2. 道路の便が良いこと
3. 働く場所が多くあること
4. 緑や自然が多くあること
5. 災害による被害が少ないこと
6. 治安が良いこと
7. 子育て家族が助けてもらえること
8. 介護をしている家族が助けってもらえること
9. 小中学校の環境が充実していること
10. 文化施設やスポーツ施設が充実していること
11. 若者同士の交流の機会が多いこと
12. 世代間の交流の機会が多いこと
13. 住民による活動が盛んであること
14. 医療・保健の環境が充実していること
15. 日常の買い物の場所が身近にあること
16. 大きなショッピングセンターに行きやすいこと
17. 歴史と伝統を感じる地域であること
18. 地域がきれいである、清潔であること
19. 蟹江町のイメージが良いこと
20. 友人・知人を連れて行きたい店や名所があること

問25 蟹江町の行政運営（町の取組み）について、今後どのようなことを望みますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 窓口対応サービスの向上
2. 公共事業の見直し
3. 行政情報の積極的な公開
4. 公共施設の効率的な活用
5. 町職員の能力・資質の向上
6. 民間で実績を持つ人材の活用
7. 企業や各種団体で出来ることの民間委託
8. ボランティア（有償・無償を問わず）を活用したサービスの向上
9. 町政運営への町民参加の強化
10. その他（具体的に_____）
11. 特にない

蟹江町のまちづくりについて、ご提案などがございましたら自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

調査票は、12月26日（水）までに同封の封筒にてご返送ください。